

令和6年度
福岡市外国籍市民アンケート 報告書
(福岡滞在期間5年未満の外国籍市民に関する分析)

令和7年3月
福岡市

—— 目 次 ——

I. 分析概要	1
1. 分析目的	1
2. 分析対象	1
3. 分析主体と分析実施機関	1
4. 分析内容	2
5. 分析結果利用上の注意	2
II. 分析結果	3
0. 調査回答の方法	3
1. 調査回答者の属性【Q1】【Q1-1】【Q2】	4
①国籍・地域【Q1】	4
②母国語【Q1-1】	6
③年齢【Q2】	7
2. 在留資格【Q3】	8
3. 居住地【Q4】	10
4. 福岡市での通算居住年数と日本での通算居住年数、今後希望する日本居住年数【Q5】【Q6】【Q7】	11
①福岡市での通算居住年数【Q5】	11
②日本での通算居住年数【Q6】	13
③今後希望する日本居住年数【Q7】	14
5. 住居形態【Q8】	16
6. 日常生活における日本語能力【Q9】	18
7. 日本語の能力を高めるために行っている努力【Q10】(複数回答)	19
8. 市民センターや地域で開催されている日本語教室の利用程度【Q11】【Q11-1・2】	20
①利用経験【Q11】	20
②現在の利用状況【Q11-1】	21
③利用しなくなった理由【Q11-1-1】	22
④利用しない理由【Q11-2】	23
9. 福岡市の住みやすさ【Q12】	24
10. 福岡市の生活環境の認識【Q13】	25
①全体比較【Q13】	25
②自然環境【Q13-1】	27
③買い物などの日常生活の利便性【Q13-2】	28
④物価【Q13-3】	29
⑤食べ物の新鮮さやおいしさ【Q13-4】	30
⑥住宅事情【Q13-5】	31

⑦交通の利便性【Q13-6】-----	32
⑧母国との交通手段(航空便・船便など)の利便性【Q13-7】-----	33
⑨就業(アルバイトやパート)機会の多さ【Q13-8】-----	34
⑩芸術・文化水準【Q13-9】-----	35
⑪レジャー施設の充実【Q13-10】-----	36
⑫教育環境【Q13-11】-----	37
⑬子育ての環境・支援【Q13-12】-----	38
⑭医療機関の充実【Q13-13】-----	39
⑮犯罪の多さ【Q13-14】-----	40
⑯自然災害の多さ【Q13-15】-----	41
⑰人の親切さ【Q13-16】-----	42
⑱市民マナー【Q13-17】-----	43
⑲母国の食材を扱ったレストランやお店の数【Q13-18】-----	44
⑳多言語対応ができる場所の多さ【Q13-19】-----	45
11. 福岡市の生活環境で充実してほしいもの【Q14】(複数回答)-----	46
12. 日常生活での悩み【Q15】【Q16】【Q16-1】-----	49
①悩みの内容【Q15】(複数回答)-----	49
②地域住民とのトラブルの有無【Q16】-----	52
③地域住民とのトラブル内容【Q16-1】(複数回答)-----	53
13. 外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと【Q17】(複数回答)-----	54
14. 日常生活で相談できる相手【Q18】(複数回答)-----	57
15. 世帯年収(2023年)【Q19】-----	60
16. 母国への仕送り(送金)について【Q20】【Q20-1】-----	62
①母国への仕送り(送金)の状況【Q20】-----	62
②母国への仕送り(送金)の1カ月平均額【Q20-1】-----	64
17. 今後の生活に備え現在行っていること【Q21】(複数回答)-----	66
18. 希望する就業条件【Q22】(複数回答)-----	68
19. 現在の就業状況と転職の意向について【Q23】【Q23-1】-----	70
①現在の就業状況【Q23】-----	70
②現在の仕事の種類【Q23-1】(1)-----	72
③現在の仕事の継続意向【Q23-1】(2)-----	73
④転職活動の予定【Q23-1】(3)-----	74
⑤転職を考えた一番の理由【Q23-1】(4)-----	75
20. 仕事での困りごとについて【Q24】【Q24-1】-----	77
①仕事について困りごとの有無【Q24】-----	77
②困りごとの内容【Q24-1】(複数回答)-----	78
21. 特に欲しい情報【Q25】(複数回答)-----	80
22. 地域情報の入手経路【Q26】【Q26-1】-----	82
①地域情報の入手経路【Q26】(複数回答)-----	82
②情報を得ている SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)【Q26-1】(複数回答)-----	85

23. 生活情報・行政情報を得るために訪れたところ【Q27】(複数回答) -----	87
24. 地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況【Q28】【Q28-1】 -----	89
①Love FM の認知及び聴取状況【Q28】-----	89
②「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」の聴取経験【Q28-1】-----	91
25. 住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況【Q29】 -----	92
26. 福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)の利用状況【Q30】【Q30-1・2】 -----	94
①利用頻度【Q30】-----	94
②認知経路【Q30-1(1)】 -----	96
③利用内容【Q30-1(2)】(複数回答)-----	98
④役に立ったもの【Q30-1(3)】(複数回答)・役に立たなかったもの【Q30-1(4)】(複数回答) -----	100
⑤行ったことがない理由【Q30-2】 -----	101
27. 近所とのつきあい状況【Q31】【Q32】【Q32-1・2】-----	103
①付き合い程度【Q31】-----	103
②交流意向【Q32】-----	105
③どのような交流を望むか【Q32-1】(複数回答) -----	107
④交流を望まない理由【Q32-2】 -----	109
28. 地域行事への参加状況【Q33】【Q33-1・2】 -----	111
①参加状況【Q33】-----	111
②地域での行事(イベント)や活動の参加状況【Q33-1(1)】 -----	113
③参加のきっかけ【Q33-1(2)】(複数回答)-----	118
④参加しなかった理由【Q33-2】(複数回答) -----	120
29. 日本人に望むこと【Q34】-----	122
30. 公民館の利用状況【Q35】【Q35-1】 -----	124
①利用状況【Q35】-----	124
②利用目的【Q35-1】(複数回答) -----	126
31. 災害時の避難場所の認知【Q36】 -----	128
32. 避難勧告の情報入手経路【Q37】【Q37-1・2】 -----	130
①情報入手の可否【Q37】-----	130
②入手経路【Q37-1】(複数回答) -----	132
③知ることができない理由【Q37-2】(複数回答) -----	134
33. 福岡での病院の利用【Q38】【Q38-1・2】 -----	135
①利用の有無【Q38】-----	135
②病院利用時に困ったこと【Q38-1】(複数回答) -----	137
③病院を探すときに困ったことや苦勞したこと【Q38-1-1】-----	139
④病院に行かなかった理由【Q38-2】(複数回答) -----	140
34. 病院受診時の通訳サービスの利用【Q39】【Q39-1・2】 -----	142
①利用の有無【Q39】-----	142
②利用した通訳サービスの種類【Q39-1(1)】(複数回答) -----	144
③利用時に困ったこと【Q39-1(2)】(複数回答) -----	145
④認知経路【Q39-1(3)】(複数回答)-----	146

⑤通訳サービスを利用しなかった理由【Q39-2】(複数回答)	148
35. 医療面において外国人にとって必要なこと【Q40】(複数回答)	150
36. 公的な医療保険の加入状況【Q41】【Q41-1】	151
①公的な医療保険の加入状況【Q41】	151
②公的な医療保険に加入していない理由【Q41-1】(複数回答)	153
37. 民間の医療保険の加入状況【Q42】【Q42-1】	154
①民間の医療保険の加入状況【Q42】	154
②加入している民間の医療保険の種類【Q42-1】(複数回答)	155
38. 同居の状況【Q43】【Q43-1】	156
①同居人の状況【Q43】(複数回答)	156
②同居人数【Q43-1】	158
39. 家族を将来福岡に呼びよせたいかについて【Q44】【Q44-1】	159
①将来家族を福岡に呼び寄せたいか【Q44】	159
②福岡に呼び寄せたいと考えている理由【Q44-1(1)】(複数回答)	160
③家族を呼び寄せる際に今より充実してほしいこと【Q44-1(2)】(複数回答)	162
40. 同居している子ども(中学生以下)【Q45】【Q45-1・2・3】	164
①同居している子ども(中学生以下)の有無【Q45】(複数回答)	164
②子どもの学校【Q45-1】(複数回答)	165
③子どもの預け先【Q45-2】(複数回答)	166
④15歳以上の子どもの就学状況【Q45-3】(複数回答)	167
41. 子どもの教育や子育てにおける悩み【Q46】(複数回答)	169
42. 子育てに関して必要とする情報【Q47】(複数回答)	174
43. 子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの【Q48】(複数回答)	177
44. 教育環境において外国人にとって必要なこと【Q49】【Q49-1・2】	180
①教育環境において必要なこと【Q49】(複数回答)	180
②公立や私立の小中学校の充実【Q49-1】(複数回答)	181
③インターナショナルスクールの充実【Q49-2】(複数回答)	182
45. 中学生以下の子どもの中学卒業後の進路について【Q50】【Q50-1】	183
①同居または中学を卒業するまでに日本に連れてきたいと考えている子どもの中学卒業後の進路について【Q50】(複数回答)	183
②日本の学校を希望しない理由【Q50-1】(複数回答)	185
46. 同居または中学を卒業するまでに日本に連れてきたいと考えている子どもに希望する -- 最終進学先【Q51】(複数回答)	187
47. 税金に関して必要とする情報【Q52】(複数回答)	189
48. 住居環境において必要なこと【Q53】(複数回答)	190
49. 暮らしの中で必要としている行政の支援【Q54】【Q54-1】	191
①暮らしの中で必要としている行政の支援【Q54】(複数回答)	191
②必要とする行政サービスの制度についての理解度【Q54-1】	193
50. 公的年金への加入について【Q55】【Q55-1】	194

①公的年金の加入について【Q55】 -----	194
②公的年金へ加入していない理由【Q55-1】 -----	196
51. 自由回答 -----	197
Ⅲ. 調査票 -----	199

I . 分析概要

I. 分析概要

1. 分析目的

福岡市内に住む外国人数は、令和6年末で51,728人と過去最多を記録しており、今後も、さらに増加することが予想される。

このような中、福岡市は、令和6年12月に策定した「第10次福岡市基本計画」において、多文化共生や、グローバル人材にも住みやすいまちづくりを推進していくこととしている。

福岡市が、将来的にも多くの人を惹きつけ、選ばれる都市であり続けるためにも、日本人にも外国人にも住みやすく、活躍できることができる多文化共生のまちづくりを、これまで以上に推進していく必要がある。本報告書は、福岡市での滞在期間5年未満の、特に支援が必要である外国籍市民の回答を抽出・分析することにより、生活環境への評価、日常生活の実態、教育・子育てについての悩みなどを洗いだすとともに、現行の福岡市における在住外国人施策の効果検証と、今後の戦略的な施策展開に活用するための基礎資料を得ることを目的としている。

2. 分析対象

福岡市外国籍市民アンケート調査で得られた回答623件のうち、福岡市での滞在期間5年未満の回答427件を分析。

- ・ 調査対象と標本の抽出方法

福岡市住民基本台帳に登録のある外国籍市民で、18歳以上（令和6年10月1日時点）で、在留資格が「特別永住者」、「永住者」及び「短期滞在」を除く2,000人を無作為に抽出。

- ・ 調査方法

調査票の配布は郵送による。また、回収は調査票及び調査票記載のQRコードからアクセスするWebアンケートによる。なお、調査票及びWebアンケートの様式は、それぞれ日本語版と外国語版（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語）を用意し、いずれか1つで回答を求める形式をとった。 ※Webによる回答はR3調査から実施

- ・ 調査期間：令和6年11月29日（金）～令和7年1月3日（金）

- ・ 調査主体：福岡市総務企画局国際部国際政策課

- ・ 調査実施機関：株式会社サーベイリサーチセンター

3. 分析主体と分析実施機関

- ・ 分析主体：福岡市総務企画局国際部国際政策課

- ・ 分析実施機関：株式会社サーベイリサーチセンター

4. 分析内容

- ・回答者の属性について（Q 1～Q 8）
- ・日本語能力について（Q 9～Q 11）
- ・日常生活に関して（Q 12～Q 21）
- ・就業について（Q 22～Q 24）
- ・欲しい情報やその取得手段などについて（Q 25～Q 30）
- ・地域住民との交流について（Q 31～Q 35）
- ・防災について（Q 36～Q 37）
- ・医療について（Q 38～Q 42）
- ・家族や子育て・教育について（Q 43～Q 51）
- ・税金について（Q 52）
- ・住環境について（Q 53）
- ・福祉について（Q 54～Q 55）
- ・自由意見（Q 56）

5. 分析結果利用上の注意

- ①数字は、百分比の小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも100%にならないことがある。
- ②2つ以上の回答（複数回答）がある質問の場合、その回答比率の合計は、原則として100%を超える。
- ③数表や図表に示すN、nは、比率算出上の標本数を示している。（Nは標本全数（サンプル数）を表し、nは該当数を表す）
- ④文中の選択肢は「 」で表記し、選択肢のうち2つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。
- ⑤国籍・地域については、法務省出入国管理統計による。
（国籍・地域区分の「その他（アジア）」及び「その他（アジア以外）」についても、法務省出入国管理統計に従っている）
- ⑥在留資格については、出入国管理及び難民認定法別表第一及び第二による。
- ⑦本調査における「就労」の在留資格区分は、教授、芸術、宗教、報道、高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、技術・人文知識・国際業務、企業内転勤、介護、興行、技能、特定技能を含んでいる。
- ⑧調査回答者の年齢に関しては、令和6年10月1日時点を基準としている。
- ⑨分析において、クロス集計軸の項目における回答数が30以下の項目については、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すに留め、本文中では触れない場合がある。
- ⑩時系列比較に関して、平成30年度調査の一部を令和元年度に実施しているため、当該質問については、令和元年度調査の回答と経年比較を行っている。
- ⑪時系列を示す数表や図表において、「－」とは、集計値の割合が0.0%であることを示しており、「(空欄)」は、今回調査の選択肢には存在しないことを示している。

II. 分析結果

Ⅱ. 分析結果

0. 調査回答の方法

今回調査から、調査票の回収は調査票及び調査票記載のQRコードからアクセスするWebアンケートの両方で実施した。調査票での回答（31.6％）は約３割、Webでの回答（68.4％）は約７割とWebでの回答の割合が多くなっている。

国籍・地域別にみると、ベトナムの「WEB」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、家族滞在の「調査票」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

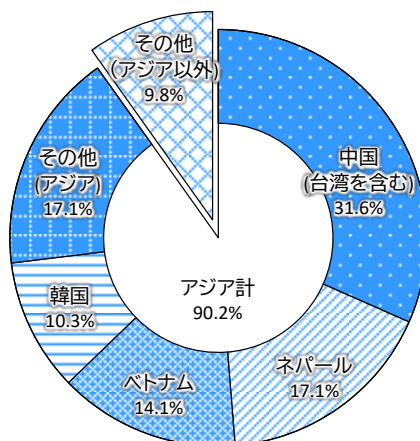
		(%)		
		サンプル数	調査票	WEB
全体		427	135	292
		100.0	31.6	68.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	34.1	65.9
	韓国	44	38.6	61.4
	ベトナム	60	11.7	88.3
	ネパール	73	37.0	63.0
	その他(アジア)	73	31.5	68.5
	その他(アジア以外)	42	35.7	64.3
年齢別	無回答	-	-	-
	29歳以下	258	25.6	74.4
	30～39歳	103	38.8	61.2
	40～49歳	39	38.5	61.5
	50～59歳	10	30.0	70.0
	60歳以上	4	25.0	75.0
在留資格別	無回答	13	76.9	23.1
	留学(大学、短大等)	74	20.3	79.7
	留学(日本語学校)	71	31.0	69.0
	留学(専修・各種学校・その他)	27	29.6	70.4
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	32.1	67.9
	就労(特定技能)	26	23.1	76.9
	就労(その他)	21	28.6	71.4
	家族滞在	43	65.1	34.9
	技能実習	36	22.2	77.8
	日本人の配偶者等	26	34.6	65.4
	特定活動	13	30.8	69.2
	その他	10	20.0	80.0
	無回答	2	100.0	-

1. 調査回答者の属性【Q1】【Q1-1】【Q2】

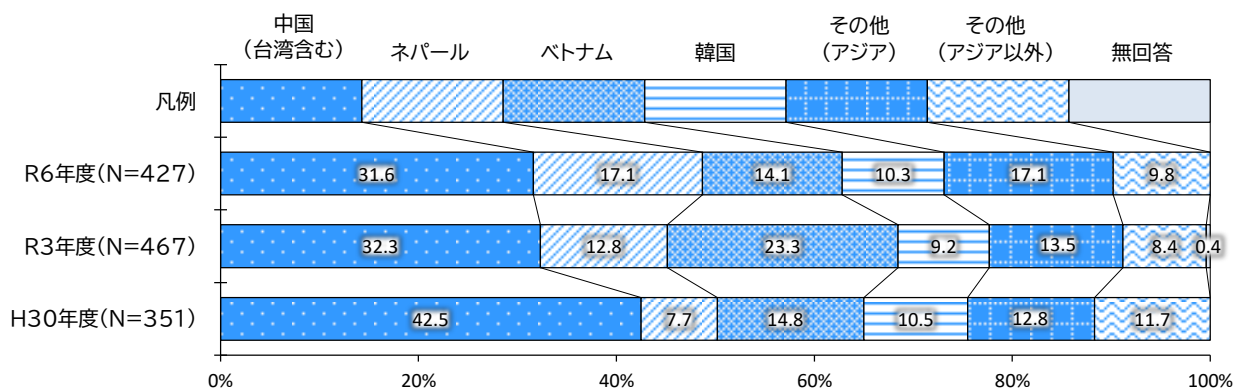
①国籍・地域【Q1】

調査回答者の国籍・地域をみると、「中国(台湾を含む)」(31.6%)が最も多く、以下、「ネパール」「その他(アジア)」(いずれも17.1%)、「ベトナム」(14.1%)、「韓国」(10.3%)の順となり、「アジア全体」が9割(90.2%)を占めている。

【国籍】



【国籍・地域（時系列）】



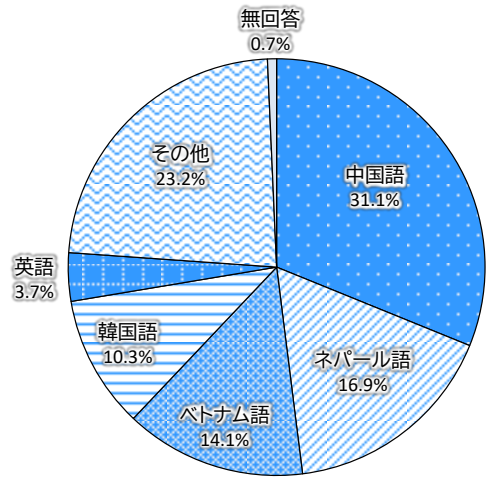
【国籍・地域の内訳】

国籍・地域	件数
総数	427
アジア	385
中国	121
台湾	14
韓国	44
ベトナム	60
ネパール	73
フィリピン	11
インドネシア	24
タイ	4
スリランカ	4
マレーシア	3
インド	3
カンボジア	1
シンガポール	2
バングラデシュ	5
ミャンマー	14
モンゴル	1
ラオス	1
中東	1
アフガニスタン	1
北アメリカ	15
米国	5
カナダ	2
南アメリカ	10
ブラジル	1
コロンビア	1
ドミニカ共和国	3
パラグアイ	1
ベネズエラ	1
メキシコ	1
ペルー	1
トリニダード・トバゴ	1
ヨーロッパ	15
フランス	3
ドイツ	3
英国	4
ウクライナ	3
ウズベキスタン	1
スウェーデン	1
オセアニア	3
オーストラリア	2
ニュージーランド	1
アフリカ	6
エジプト	3
カメルーン共和国	1
ガーナ	1
ザンビア	1

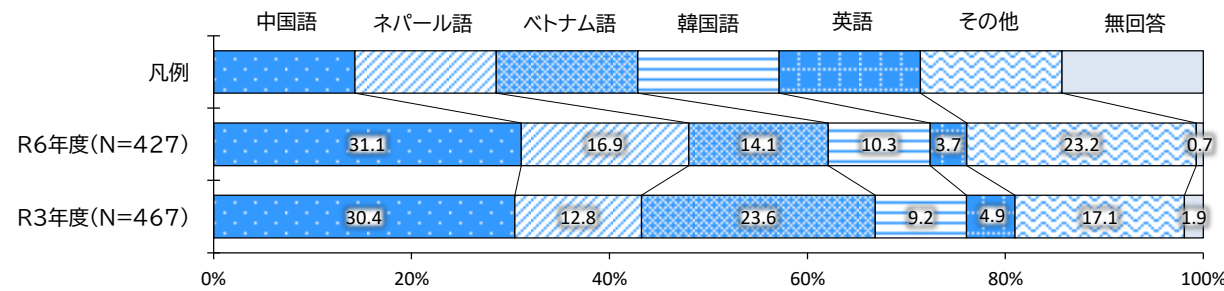
②母国語【Q1-1】

調査回答者の母国語をみると、「中国語」(31.1%)が最も多く、以下「ネパール語」(16.9%)、「ベトナム語」(14.1%)、「韓国語」(10.3%)、「英語」(3.7%)と続いている。

【母国語】



【母国語（時系列）】

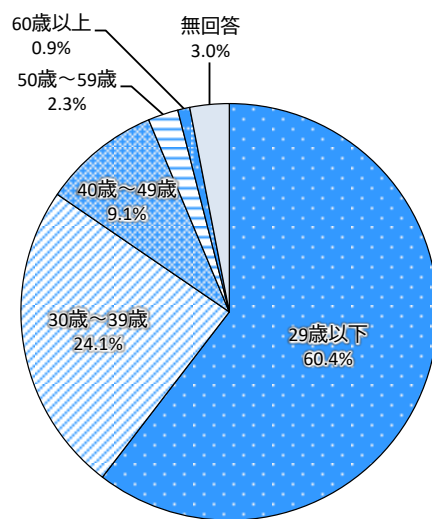


注: H30年度調査にはない設問

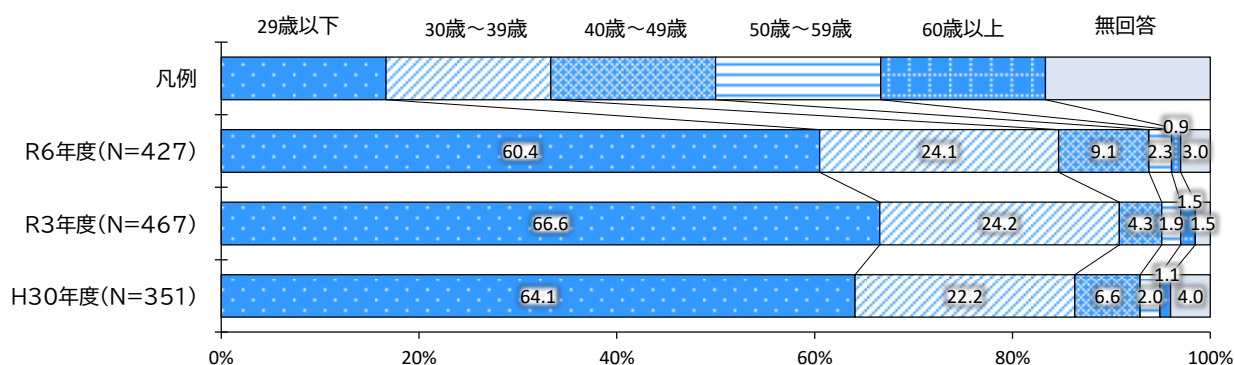
③年齢【Q2】

調査回答者の年齢をみると、「29歳以下」（60.4％）が6割を占め、以下、「30～39歳」（24.1％）、
「40～49歳」（9.1％）、「50～59歳」（2.3％）、「60歳以上」（0.9％）と続いている。

【年齢】

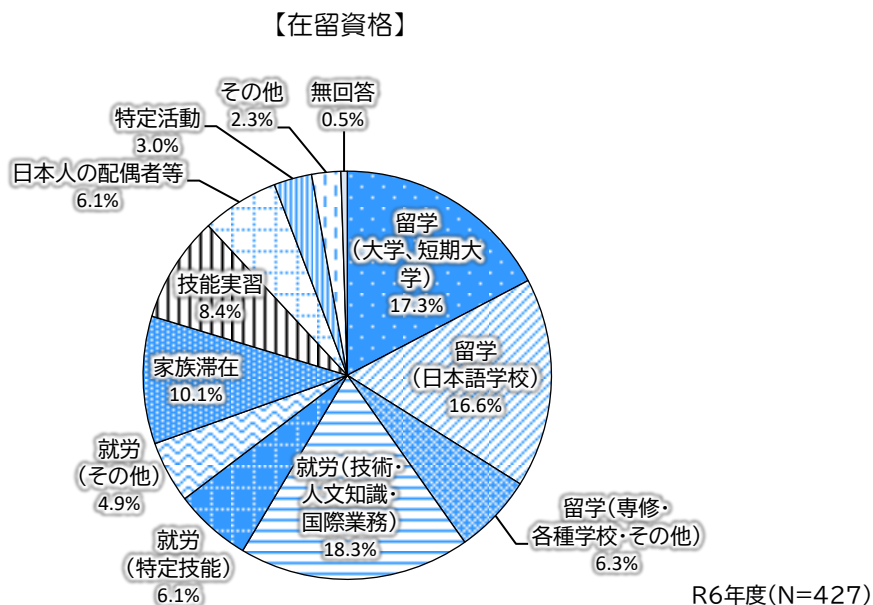


【年齢（時系列）】

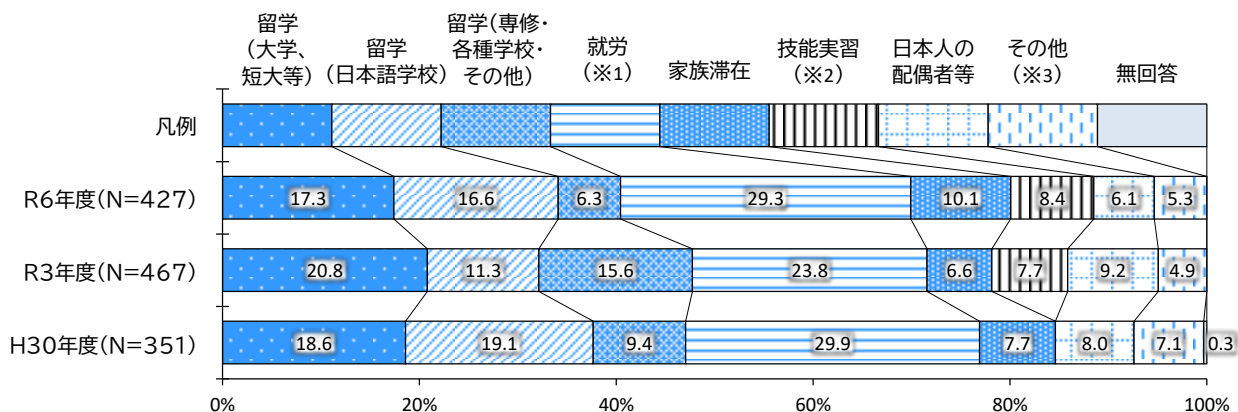


2. 在留資格【Q3】

調査回答者の在留資格をみると、「就労(技術・人文知識・国際業務)」(18.3%)が最も多く、以下、「留学(大学、短期大学)」(17.3%)、「留学(日本語学校)」(16.6%)、「家族滞在」(10.1%)、「技能実習」(8.4%)が続いている。なお、「留学(大学、短期大学)」、「留学(日本語学校)」、「留学(専修・各種学校・その他)」を合わせた『留学』は40.2%を占めている。



【在留資格(時系列)】



注1: (※1)「就労(技術・人文・知識・国際業務)」、「就労(特定技能)」、「就労(その他)」の合計値

注2: (※2) R3年度調査から追加された項目

注3: (※3) R3年度調査から追加された項目「特定活動」を含む

国籍・地域別にみると、中国(台湾を含む)の「留学(大学・短期大学への留学)」、韓国の「技術・人文知識・国際業務」、ネパールの「留学(日本語学校への留学)」、その他(アジア以外)の「日本人の配偶者等」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

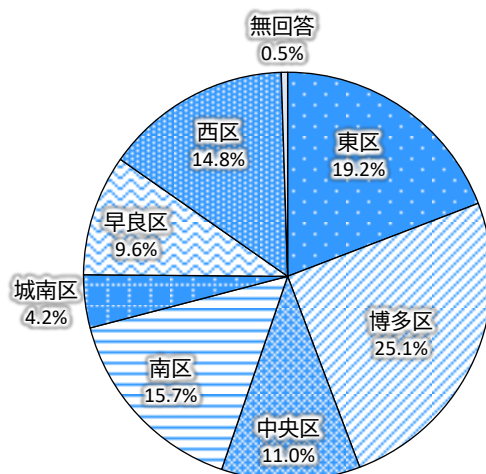
【在留資格（属性別特徴）】

														(%)
		サ ン プ ル 数	留 学 （大 学・ 短 期 大 学 へ の 留 学 ）	留 学 （日 本 語 学 校 へ の 留 学 ）	留 学 （専 修 学 校 へ の 留 学 ）	留 学	技 術・ 人 文 知 識・ 国 際 業 務	家 族 滞 在	技 能 実 習	日 本 人 の 配 偶 者 等	特 定 活 動	特 定 技 能	そ の 他	無 回 答
全体		427 100.0	74 17.3	71 16.6	18 4.2	9 2.1	78 18.3	43 10.1	36 8.4	26 6.1	13 3.0	26 6.1	31 7.3	2 0.5
国 籍・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	33.3	12.6	2.2	2.2	17.8	14.8	3.0	3.7	0.7	1.5	8.1	-
	韓国	44	9.1	4.5	-	-	40.9	11.4	2.3	4.5	13.6	-	11.4	2.3
	ベトナム	60	13.3	13.3	3.3	-	16.7	10.0	21.7	1.7	-	18.3	1.7	-
	ネパール	73	5.5	47.9	17.8	6.8	8.2	8.2	-	-	-	2.7	1.4	1.4
	その他(アジア)	73	8.2	8.2	-	1.4	23.3	1.4	21.9	9.6	4.1	13.7	8.2	-
	その他(アジア以外)	42	16.7	7.1	-	-	7.1	11.9	4.8	26.2	7.1	2.4	16.7	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 居住地【Q4】

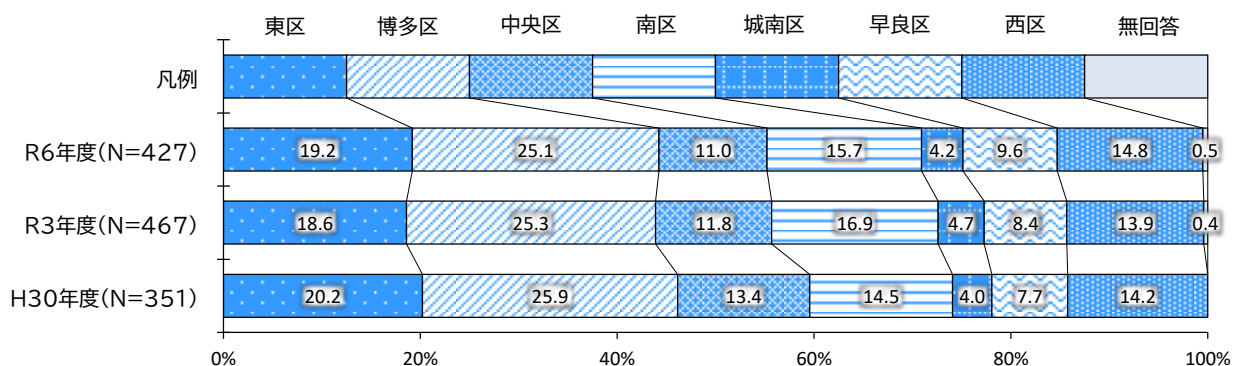
調査回答者の居住地をみると、「博多区」(25.1%)が最も多く、以下、「東区」(19.2%)、「南区」(15.7%)、「西区」(14.8%)、「中央区」(11.0%)と続いている。

【居住地】



R6年度(N=427)

【居住地（時系列）】

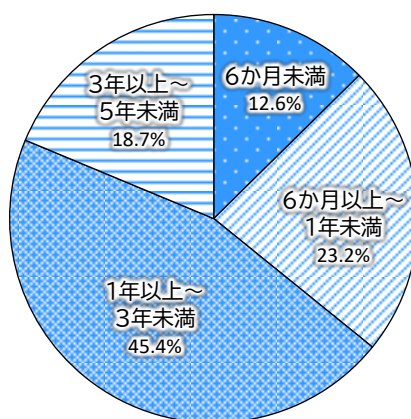


4. 福岡市での通算居住年数と日本での通算居住年数、今後希望する日本居住年数【Q5】【Q6】【Q7】

①福岡市での通算居住年数【Q5】

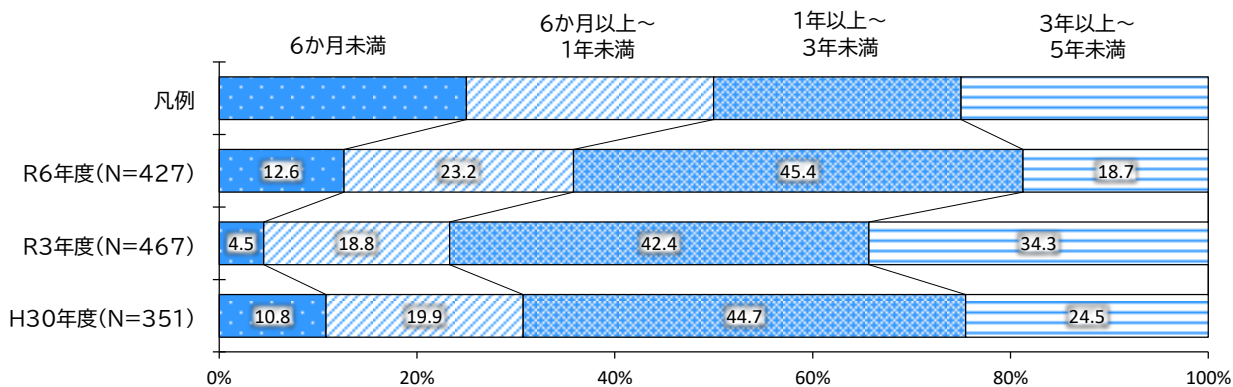
福岡市での通算居住年数を尋ねたところ、「1年以上～3年未満」（45.4％）が最も多く、以下、「6か月以上～1年未満」（23.2％）、「3年以上～5年未満」（18.7％）、「6か月未満」（12.6％）となっている。

【福岡市での通算居住年数】



R6年度(N=427)

【福岡市での通算居住年数（時系列）】



在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「3年以上～5年未満」は、他の資格に比べて回答割合が低くなっている。

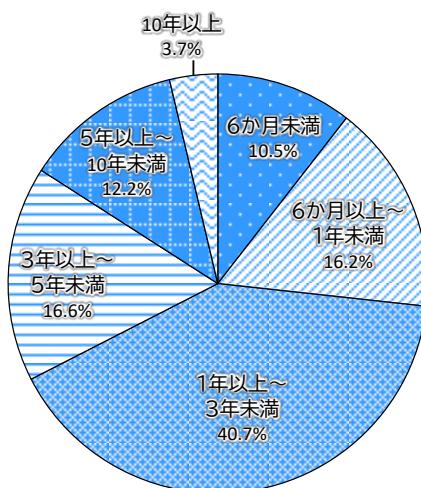
【福岡市での通算居住年数（属性別特徴）】

		(%)				
		サ ン プ ル 数	6 か 月 未 満	6 か 月 以 上 ～ 1 年 未 満	1 年 以 上 ～ 3 年 未 満	3 年 以 上 ～ 5 年 未 満
全体		427 100.0	54 12.6	99 23.2	194 45.4	80 18.7
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	13.3	24.4	45.9	16.3
	韓国	44	13.6	27.3	34.1	25.0
	ベトナム	60	6.7	18.3	46.7	28.3
	ネパール	73	16.4	24.7	46.6	12.3
	その他(アジア)	73	12.3	21.9	47.9	17.8
	その他(アジア以外)	42	11.9	21.4	47.6	19.0
無回答		-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	258	11.2	25.2	49.6	14.0
	30～39歳	103	12.6	19.4	42.7	25.2
	40～49歳	39	15.4	23.1	38.5	23.1
	50～59歳	10	10.0	20.0	40.0	30.0
	60歳以上	4	-	-	25.0	75.0
	無回答	13	38.5	23.1	15.4	23.1
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	74	13.5	16.2	54.1	16.2
	留学(日本語学校)	71	21.1	32.4	43.7	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	-	29.6	48.1	22.2
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	15.4	14.1	52.6	17.9
	就労(特定技能)	26	3.8	34.6	34.6	26.9
	就労(その他)	21	9.5	19.0	47.6	23.8
	家族滞在	43	7.0	30.2	34.9	27.9
	技能実習	36	13.9	19.4	50.0	16.7
	日本人の配偶者等	26	11.5	11.5	30.8	46.2
	特定活動	13	7.7	38.5	30.8	23.1
	その他	10	10.0	40.0	40.0	10.0
	無回答	2	50.0	-	50.0	-

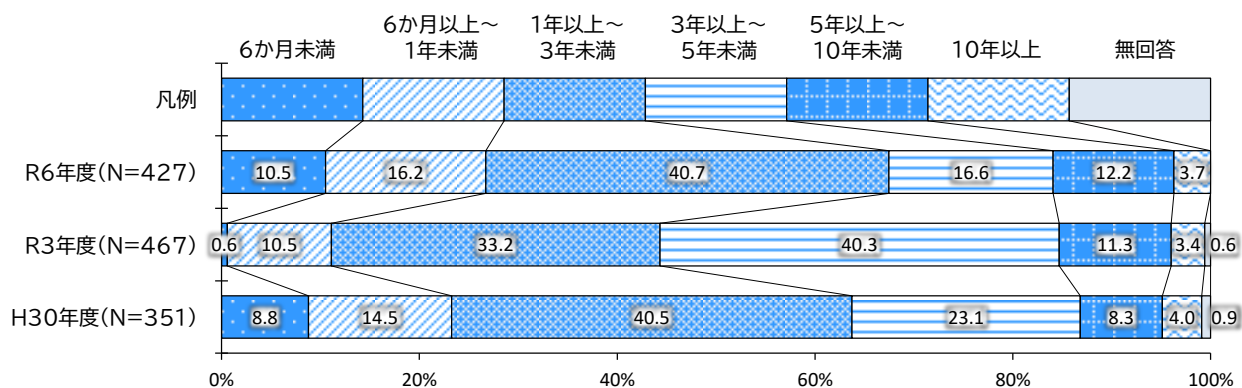
②日本での通算居住年数【Q6】

日本での通算居住年数を尋ねたところ、「1年以上～3年未満」（40.7%）が最も多く、以下、「3年以上～5年未満」（16.6%）、「6か月以上～1年未満」（16.2%）、「5年以上～10年未満」（12.2%）、「6か月未満」（10.5%）と続いている。

【日本での通算居住年数】



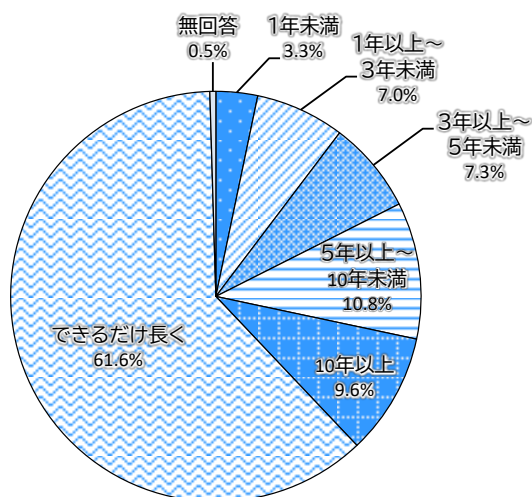
【日本での通算居住年数（時系列）】



③今後希望する日本居住年数【Q7】

日本での通算居住年数を尋ねたところ、「できるだけ長く」(61.6%)が最も多く、以下、「5年以上～10年未満」(10.8%)、「10年以上」(9.6%)、「3年以上～5年未満」(7.3%)、「1年以上～3年未満」(7.0%)と続いている。

【今後希望する日本居住年数】



在留資格別にみると、家族滞在の「できるだけ長く」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

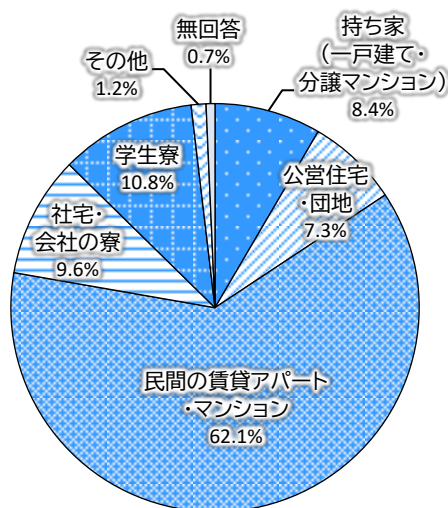
(%)

			サンプル数	1 年未 満	1 年以 上～ 3年未 満	3 年以 上～ 5年未 満	5 年以 上～ 10年未 満	1 0年 以上	で きる だけ 長 く	(%) 無回 答
全体			427 100.0	14 3.3	30 7.0	31 7.3	46 10.8	41 9.6	263 61.6	2 0.5
国籍・地域別	中国(台湾を含む)		135	4.4	8.1	10.4	9.6	6.7	60.0	0.7
	韓国		44	2.3	9.1	2.3	9.1	-	77.3	-
	ベトナム		60	1.7	6.7	8.3	16.7	11.7	55.0	-
	ネパール		73	-	1.4	-	11.0	23.3	63.0	1.4
	その他(アジア)		73	4.1	9.6	11.0	13.7	8.2	53.4	-
	その他(アジア以外)		42	7.1	7.1	7.1	2.4	4.8	71.4	-
	無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下		258	4.3	8.9	9.3	12.4	12.8	52.3	-
	30～39歳		103	2.9	2.9	4.9	7.8	4.9	74.8	1.9
	40～49歳		39	-	5.1	2.6	10.3	2.6	79.5	-
	50～59歳		10	-	-	-	-	-	100.0	-
	60歳以上		4	-	-	-	-	25.0	75.0	-
	無回答		13	-	15.4	7.7	15.4	7.7	53.8	-
在留資格別	留学(大学、短大等)		74	10.8	8.1	12.2	14.9	8.1	45.9	-
	留学(日本語学校)		71	1.4	11.3	1.4	7.0	18.3	60.6	-
	留学(専修・各種学校・その他)		27	-	-	-	11.1	22.2	66.7	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)		78	-	7.7	11.5	11.5	9.0	60.3	-
	就労(特定技能)		26	3.8	-	15.4	19.2	-	57.7	3.8
	就労(その他)		21	-	4.8	4.8	4.8	9.5	76.2	-
	家族滞在		43	-	4.7	2.3	4.7	4.7	81.4	2.3
	技能実習		36	2.8	13.9	11.1	19.4	8.3	44.4	-
	日本人の配偶者等		26	-	3.8	7.7	-	3.8	84.6	-
	特定活動		13	15.4	7.7	-	7.7	-	69.2	-
	その他		10	10.0	-	-	10.0	10.0	70.0	-
	無回答		2	-	-	-	50.0	-	50.0	-
福岡県市別滞在	6か月未満		54	14.8	7.4	9.3	14.8	9.3	42.6	1.9
	6か月以上～1年未満		99	1.0	8.1	5.1	11.1	11.1	62.6	1.0
	1年以上～3年未満		194	1.5	8.2	9.3	10.8	9.8	60.3	-
	3年以上～5年未満		80	2.5	2.5	3.8	7.5	7.5	76.3	-
		無回答		-	-	-	-	-	-	-

5. 住居形態【Q8】

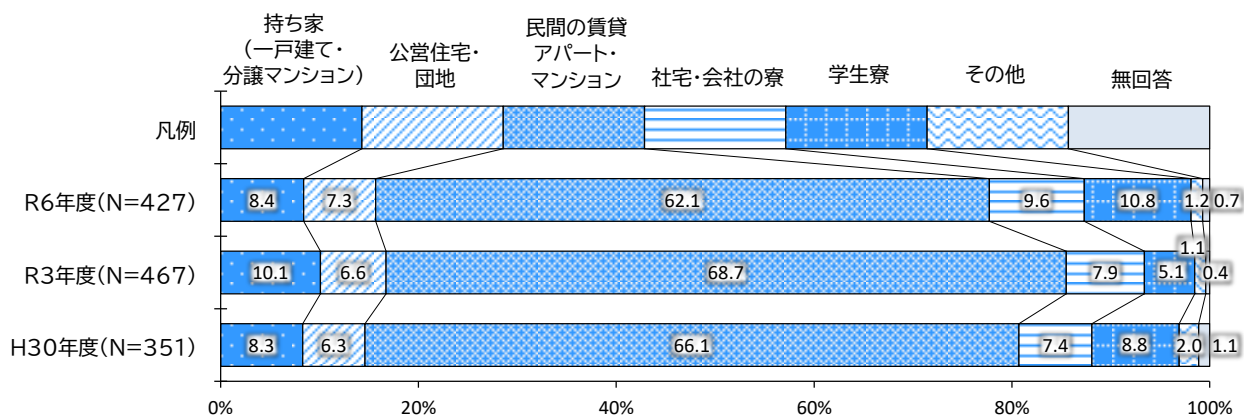
住居形態を尋ねたところ、「民間の賃貸アパート・マンション」(62.1%)が6割を占め、最も多く、以下、「学生寮」(10.8%)、「社宅・会社の寮」(9.6%)、「持ち家(一戸建て・分譲マンション)」(8.4%)、「公営住宅・団地」(7.3%)と続いている。

【住居形態】



R6年度(N=427)

【住居形態（時系列）】



在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「学生寮」、家族滞在の「持ち家(一戸建て・分譲マンション)」、技能実習の「社宅・会社の寮」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【住居形態(属性別特徴)】

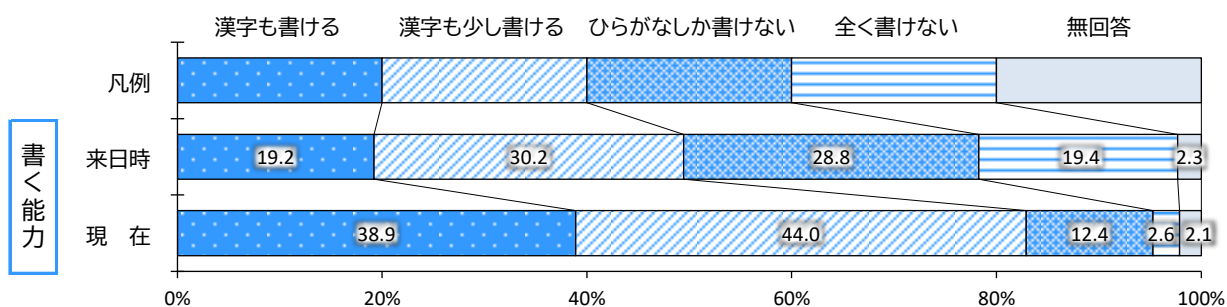
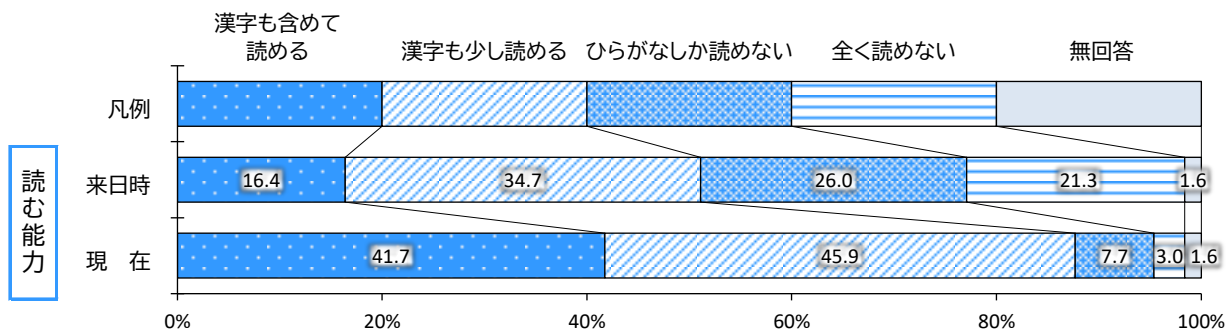
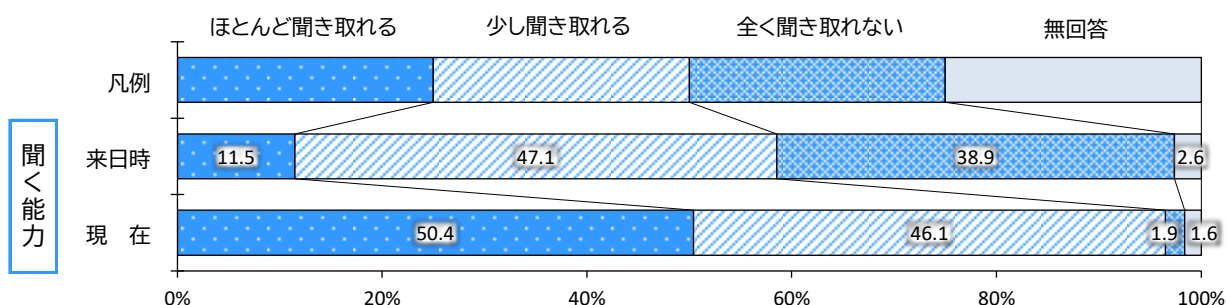
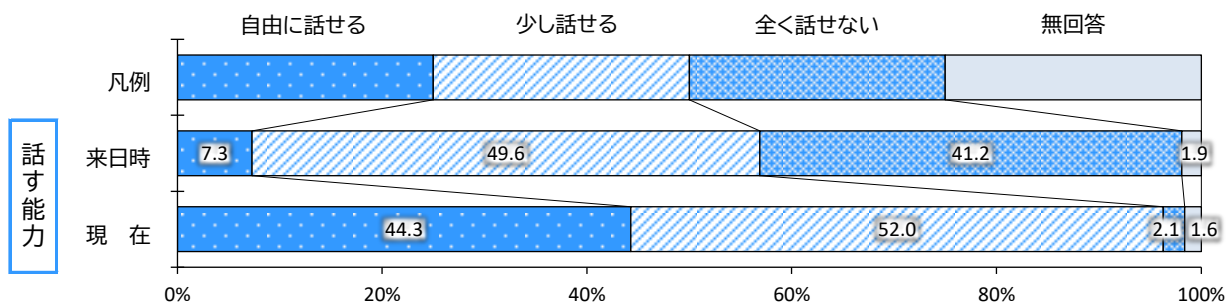
		(%)						
		サンプル数	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	公営住宅・団地	民間の賃貸アパート・マンション	社宅・会社の寮	学生寮	その他
			無回答					
全体		427 100.0	36 8.4	31 7.3	265 62.1	41 9.6	46 10.8	5 1.2
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	10.4	8.9	60.7	3.7	14.1	0.7
	韓国	44	6.8	15.9	59.1	6.8	9.1	2.3
	ベトナム	60	15.0	3.3	53.3	21.7	5.0	-
	ネパール	73	2.7	4.1	65.8	6.8	20.5	-
	その他(アジア)	73	8.2	6.8	64.4	17.8	2.7	-
	その他(アジア以外)	42	4.8	4.8	71.4	4.8	7.1	-
在留資格別								
在留資格別	無回答	-	-	-	-	-	-	-
	留学(大学、短大等)	74	4.1	4.1	68.9	1.4	21.6	-
	留学(日本語学校)	71	2.8	2.8	57.7	5.6	29.6	1.4
	留学(専修・各種学校・その他)	27	-	3.7	74.1	-	22.2	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	5.1	10.3	74.4	9.0	-	1.3
	就労(特定技能)	26	15.4	3.8	53.8	23.1	-	3.8
	就労(その他)	21	-	19.0	57.1	19.0	4.8	-
	家族滞在	43	30.2	7.0	51.2	7.0	-	-
	技能実習	36	5.6	8.3	41.7	41.7	-	-
	日本人の配偶者等	26	19.2	7.7	65.4	-	-	7.7
	特定活動	13	23.1	7.7	61.5	7.7	-	-
	その他	10	-	30.0	60.0	-	10.0	-
	無回答	2	-	-	50.0	-	50.0	-

6. 日常生活における日本語能力【Q9】

調査回答者の日本語能力は、来日時に比べ、どの能力も向上している。

【来日時と現在の日本語能力の比較】

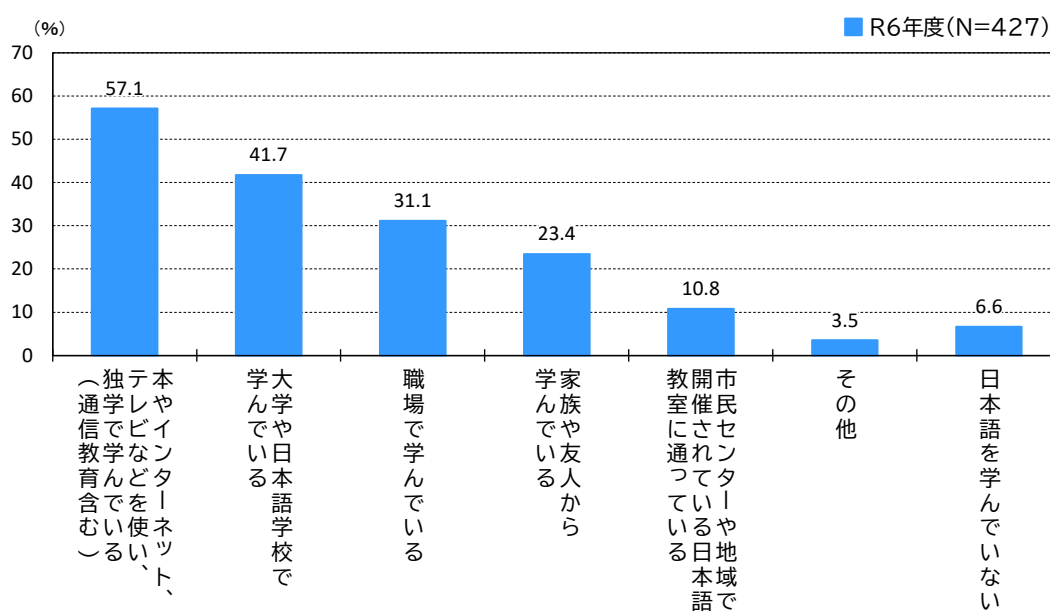
R6年度(N=427)



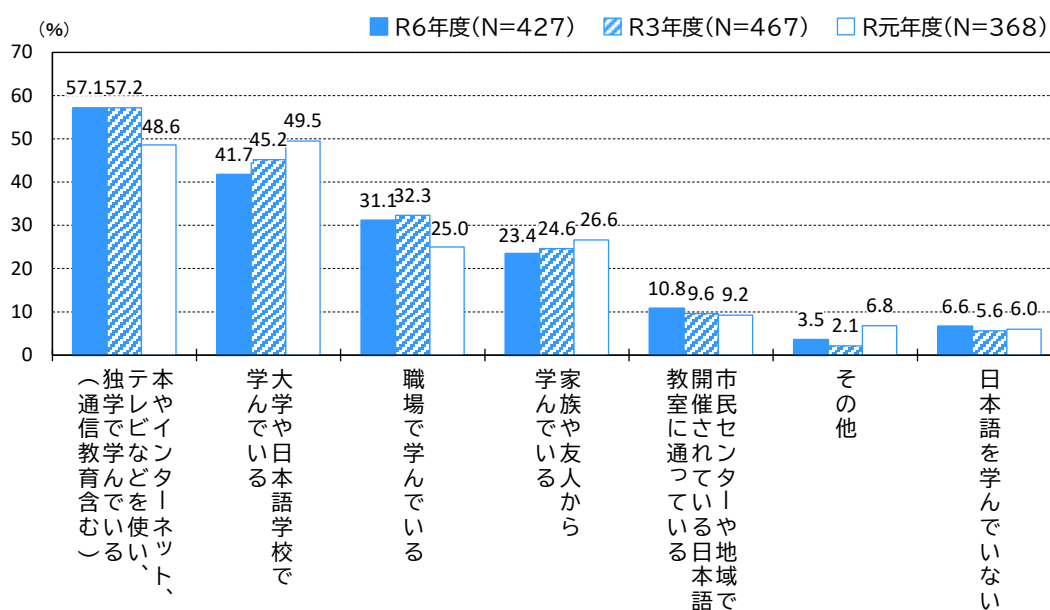
7. 日本語の能力を高めるために行っている努力【Q10】(複数回答)

日本語の能力を高めるためにどのような努力をしているかを尋ねたところ、「本やインターネット、テレビなどを使い、独学で学んでいる(通信教育含む)」(57.1%)が最も多く、以下、「大学や日本語学校で学んでいる」(41.7%)、「職場で学んでいる」(31.1%)、「家族や友人から学んでいる」(23.4%)、「市民センターや地域で開催されている日本語教室に通っている」(10.8%)と続いており、「日本語を学んでいない」(6.6%)と回答した人は1割に満たない。

【日本語能力を高めるために行っている努力】



【日本語能力を高めるために行っている努力（時系列）】

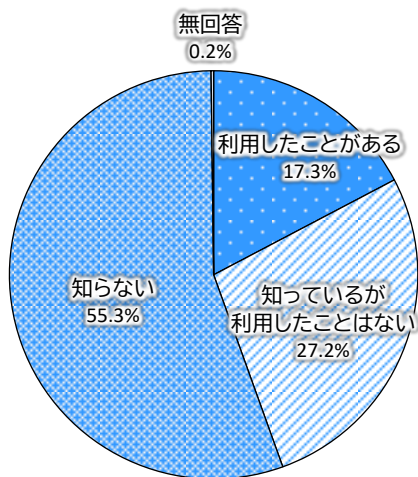


8. 市民センターや地域で開催されている日本語教室の利用程度【Q11】【Q11-1・2】

①利用経験【Q11】

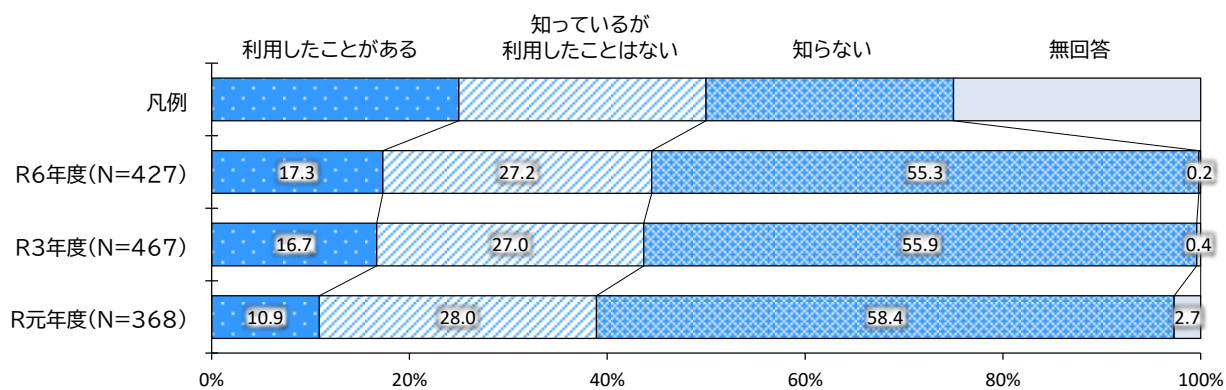
市民センターや地域で開催されている日本語教室を利用したことがあるかどうか尋ねたところ、「利用したことがある」が17.3%、「知っているが利用したことはない」が27.2%、「知らない」が55.3%と、利用経験者は約2割に満たない。

【利用経験】



R6年度(N=427)

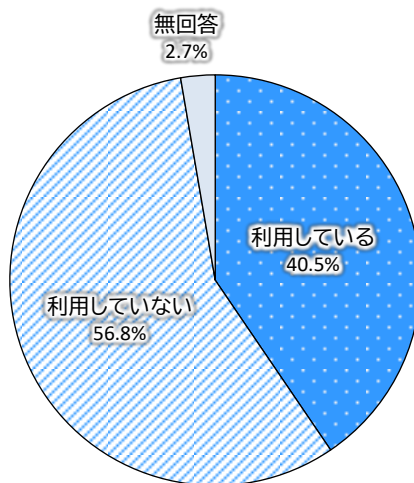
【利用経験（時系列）】



②現在の利用状況【Q11-1】

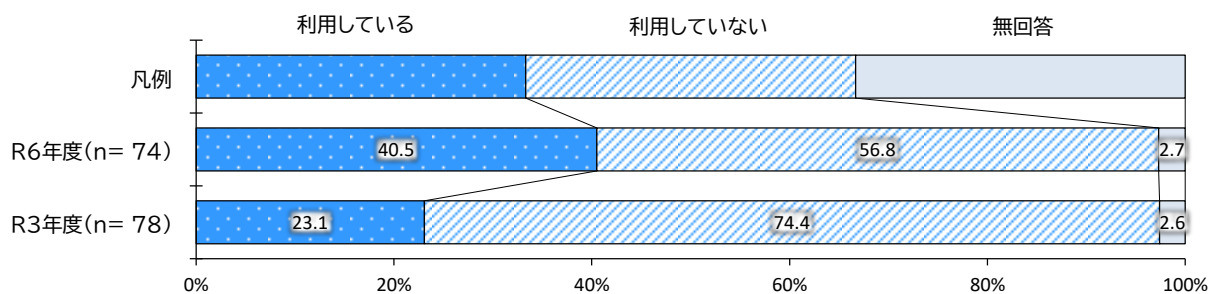
利用したことがあると回答した人（74人）に現在も利用しているか尋ねたところ、「利用している」が40.5%、「利用していない」が56.8%となっている。

【現在の利用状況】



R6年度(n= 74)

【現在の利用状況（時系列）】

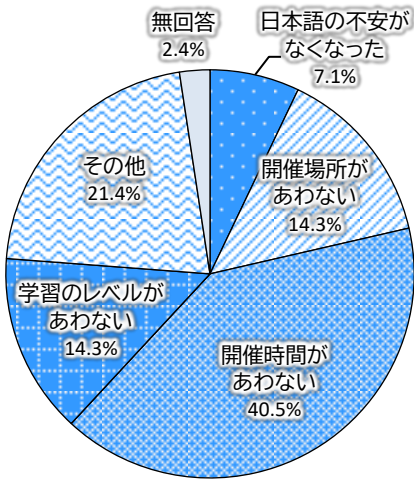


注：H30年度調査にはない設問

③利用しなくなった理由【Q11-1-1】

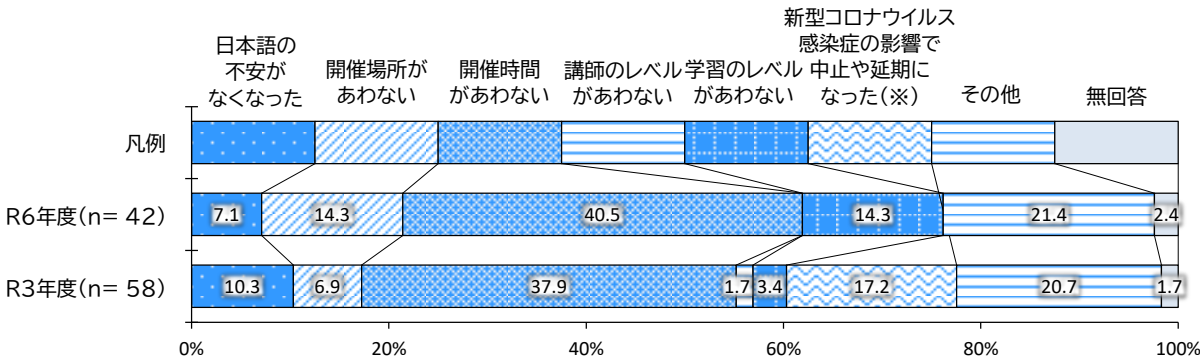
現在は利用していないと回答した人（42人）に利用しなくなった理由を尋ねたところ、「開催時間が合わない」が40.5%と最も多く、以下、「開催場所があわない」「学習のレベルがあわない」（いずれも14.3%）、「日本語の不安がなくなった」（7.1%）と続いている。

【利用しなくなった理由】



R6年度(n= 42)

【利用しなくなった理由（時系列）】

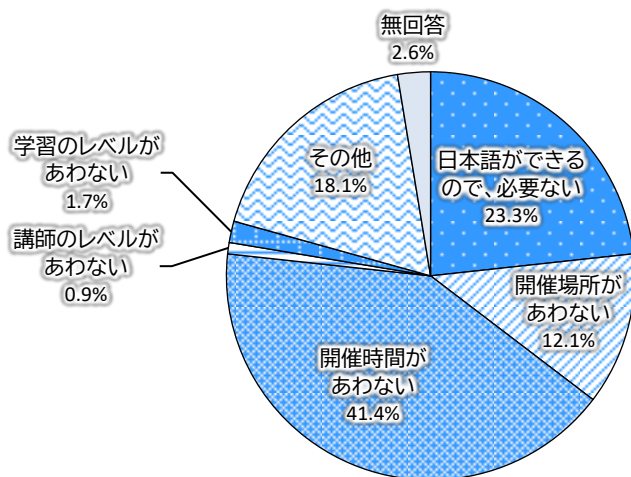


注：(※)「新型コロナウイルス 感染症の影響で中止や延期になった」はR3年度のための項目

④利用しない理由【Q11-2】

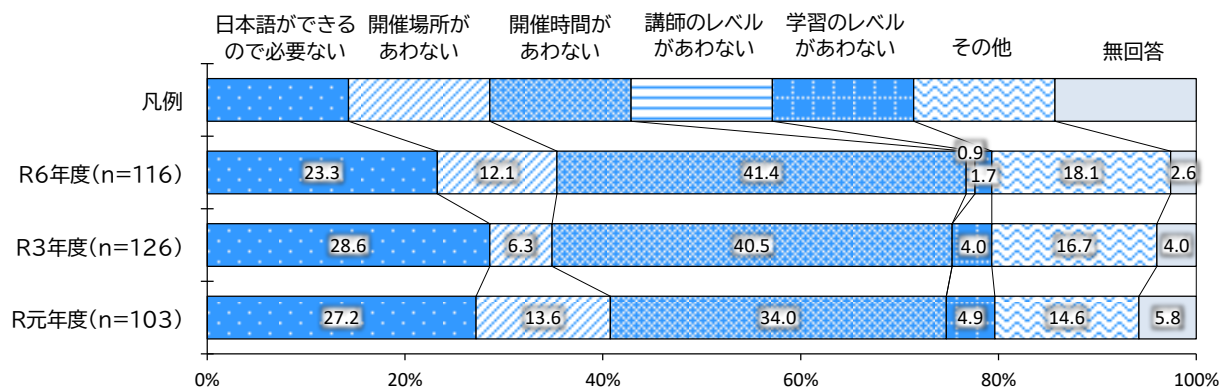
知っているが利用したことはないと回答した人（116人）に利用しない理由を尋ねたところ、「開催時間があわない」（41.4%）、「日本語ができるので、必要ない」（23.3%）、「開催場所があわない」（12.1%）、「学習のレベルがあわない」（1.7%）と続いている。

【利用しない理由】



R6年度(n=116)

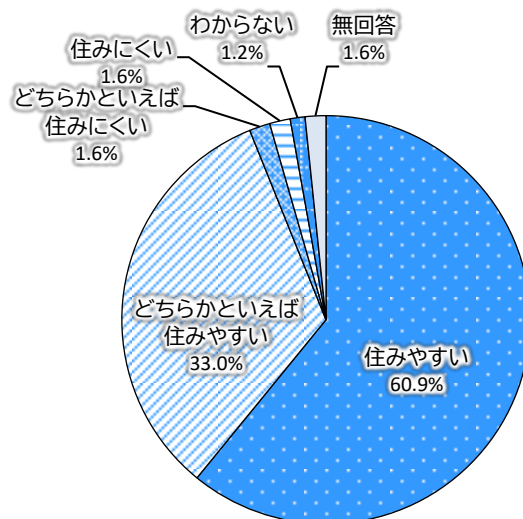
【利用しない理由（時系列）】



9. 福岡市の住みやすさ【Q12】

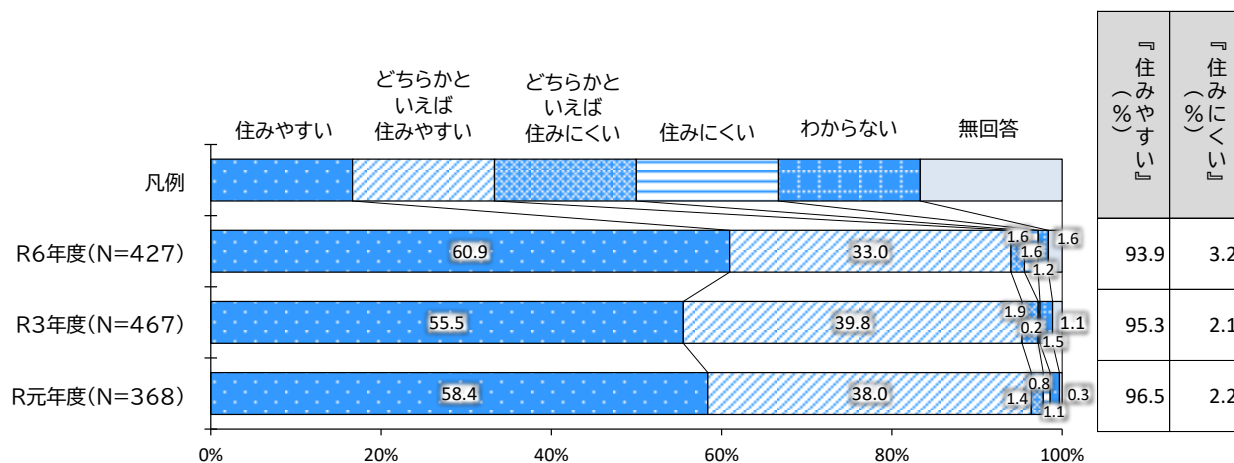
総合的にみた福岡市の住みやすさを尋ねたところ、「住みやすい」（60.9%）と「どちらかといえば住みやすい」（33.0%）を合わせ『住みやすい』と評価した人は93.9%となっている。

【福岡市の住みやすさ】



R6年度(N=427)

【福岡市の住みやすさ（時系列）】



注：端数処理により、右表の数値と該当項目の合計の数値が異なる場合がある

10. 福岡市の生活環境の認識【Q13】

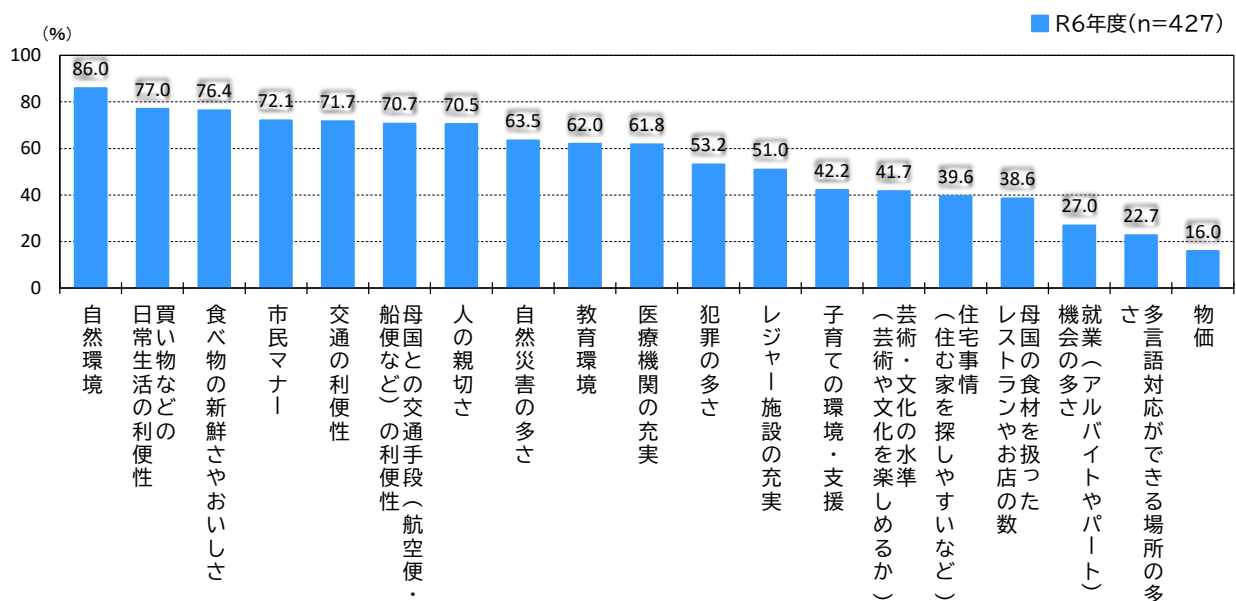
①全体比較【Q13】

福岡市の生活環境を19項目に分けて、5段階評価を行った。

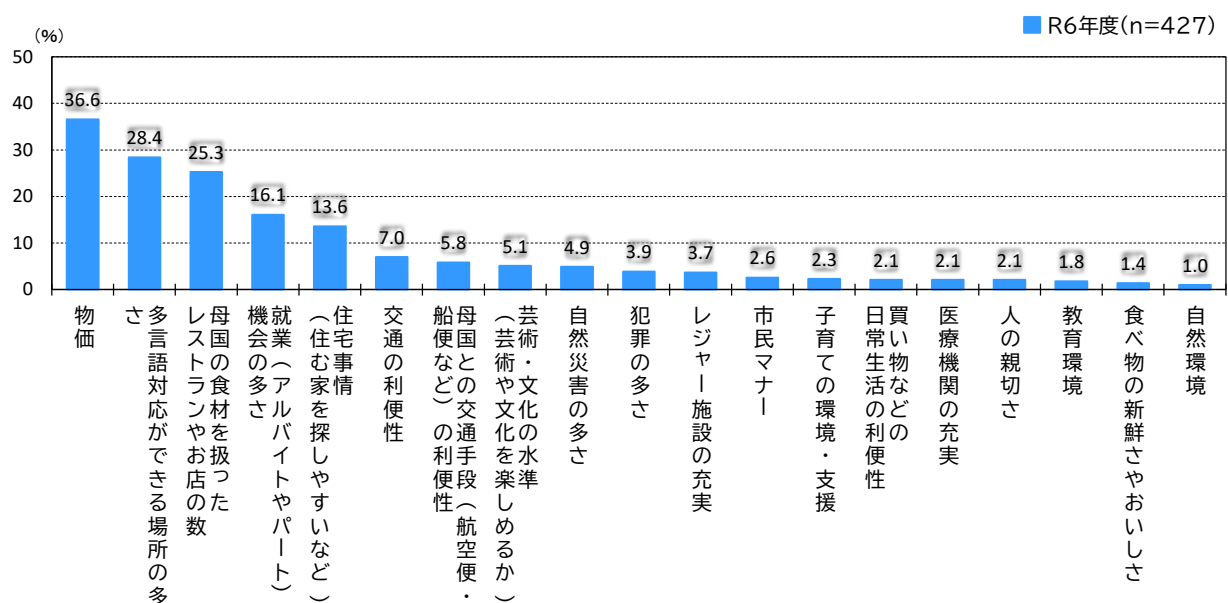
評価の高い項目としては、「自然環境」(86.0%)が最も多く、以下、「買い物などの日常生活の利便性」(77.0%)、「食べ物の新鮮さやおいしさ」(76.4%)、「市民マナー」(72.1%)、「交通の利便性」(71.7%)などが続いている。

一方、評価が低い項目としては、「物価」(36.6%)が最も多く、以下、「多言語対応ができる場所の多さ」(28.4%)、「母国の食材を扱ったレストランやお店の数」(25.3%)、「就業(アルバイトやパート)機会の多さ」(16.1%)の順となっている。

【福岡市の生活環境の認識（高評価 全体比較）】

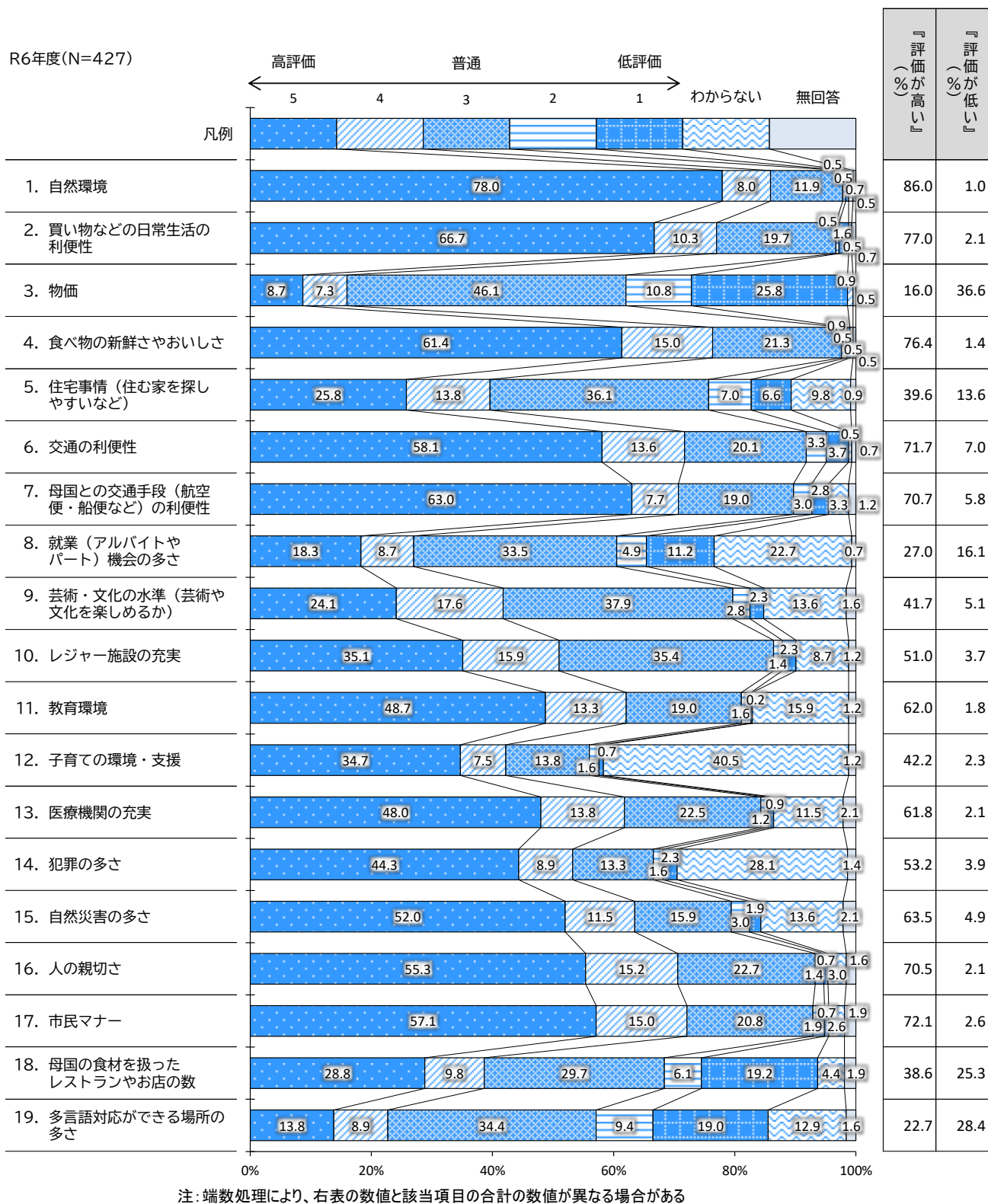


【福岡市の生活環境の認識（低評価 全体比較）】



全体的な評価をみると、ほとんどの項目で評価が高い割合が低い割合を上回っているが、「物価」と「多言語対応ができる場所の多さ」については低い割合が高い割合を上回っている。

【福岡市の生活環境の認識（全体比較）】

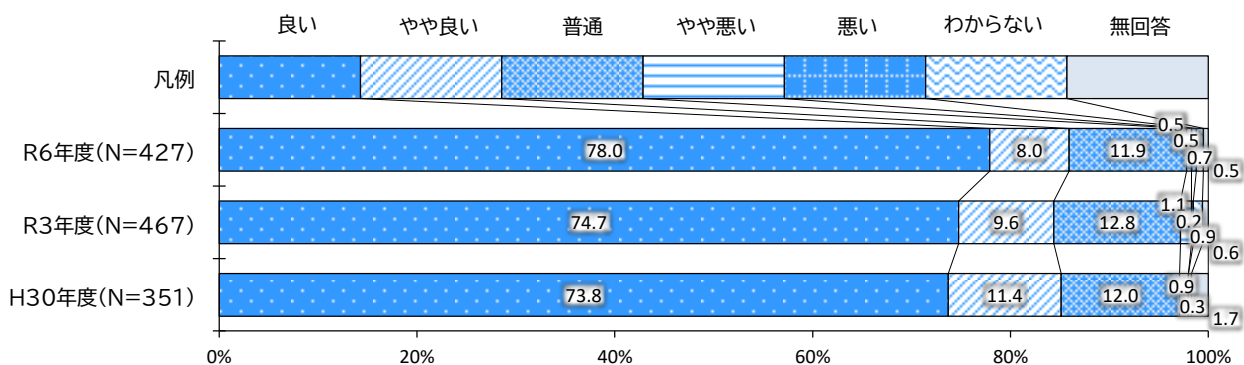


②自然環境【Q13-1】

福岡市の生活環境について①自然環境について尋ねたところ、「良い」(78.0%)が最も高く、以下「普通」(11.9%)、「やや良い」(8.0%)、「わからない」(0.7%)、「悪い」(0.5%)、「やや悪い」(0.5%)と続いている。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【自然環境】



【自然環境（属性別特徴）】

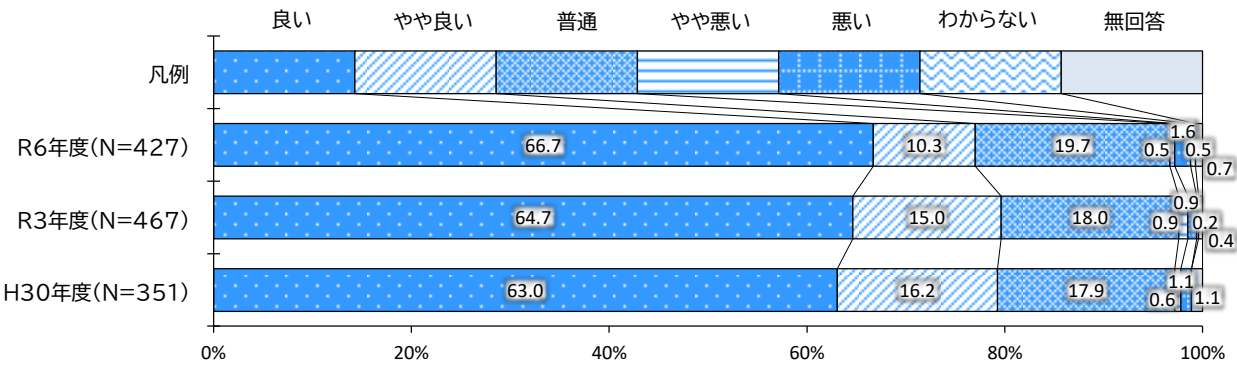
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	333	34	51	2	2	3	2	367	4
		100.0	78.0	8.0	11.9	0.5	0.5	0.7	0.5	86.0	1.0
居住地別	東区	82	80.5	4.9	12.2	1.2	-	-	1.2	85.4	1.2
	博多区	107	71.0	9.3	17.8	-	0.9	0.9	-	80.3	0.9
	中央区	47	78.7	10.6	10.6	-	-	-	-	89.3	-
	南区	67	85.1	4.5	9.0	-	-	1.5	-	89.6	-
	城南区	18	66.7	16.7	16.7	-	-	-	-	83.4	-
	早良区	41	70.7	12.2	14.6	-	-	-	2.4	82.9	-
	西区	63	87.3	6.3	1.6	1.6	1.6	1.6	-	93.6	3.2
無回答		2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-

③買い物などの日常生活の利便性【Q13-2】

買い物などの日常生活の利便性について尋ねたところ、「良い」（66.7%）、「やや良い」（10.3%）を合わせた『良い』という割合が77.0%を占め、19項目中で2番目に高い。なお、「普通」と回答した人は19.7%である。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【買い物などの日常生活の利便性】



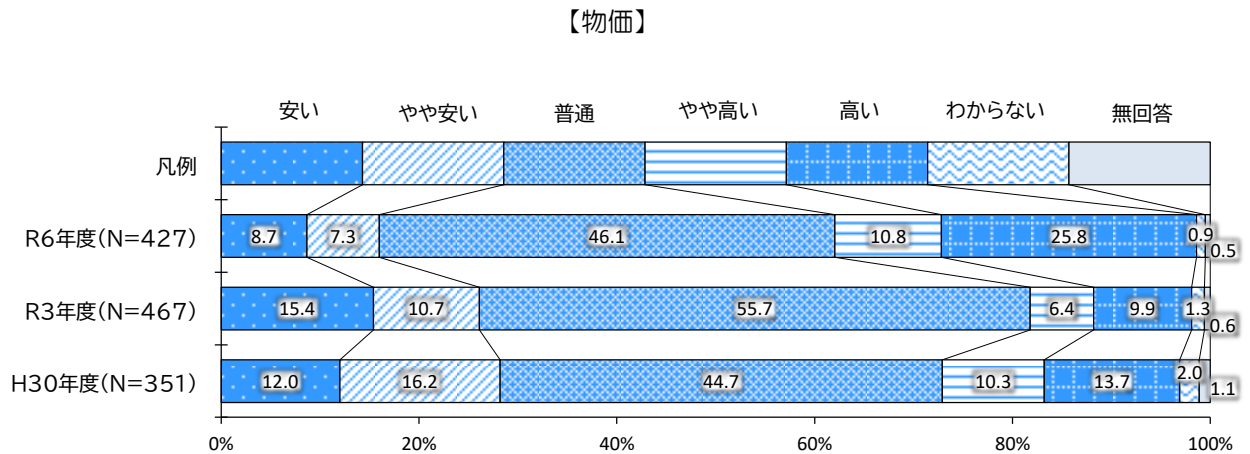
【買い物などの日常生活の利便性（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	285	44	84	2	7	2	3	329	9
		100.0	66.7	10.3	19.7	0.5	1.6	0.5	0.7	77.0	2.1
居住地別	東区	82	65.9	8.5	20.7	-	3.7	-	1.2	74.4	3.7
	博多区	107	71.0	9.3	15.9	0.9	1.9	-	0.9	80.3	2.8
	中央区	47	78.7	10.6	8.5	-	2.1	-	-	89.3	2.1
	南区	67	65.7	6.0	25.4	-	1.5	1.5	-	71.7	1.5
	城南区	18	72.2	22.2	5.6	-	-	-	-	94.4	-
	早良区	41	70.7	-	24.4	-	-	2.4	2.4	70.7	-
	西区	63	49.2	22.2	27.0	1.6	-	-	-	71.4	1.6
無回答		2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-

④物価【Q13-3】

物価について尋ねたところ、「普通」(46.1%)と回答した人が最も多くなっており、「安い」(8.7%)、「やや安い」(7.3%)を合わせた『安い』という割合は16.0%、一方、「高い」(25.8%)、「やや高い」(10.8%)を合わせた『高い』という割合は36.6%である。

国籍・地域別で『安い』の割合をみると、韓国は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。



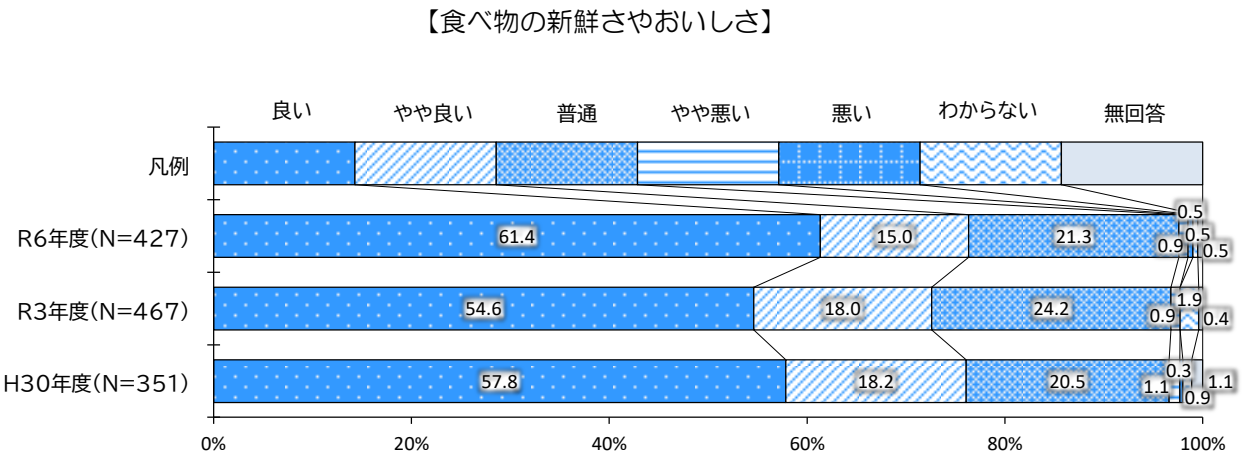
【物価（属性別特徴）】

		サンプル数	安い	やや安い	普通	やや高い	高い	わからない	無回答	『安い』計	『高い』計
全体		427	37	31	197	46	110	4	2	68	156
		100.0	8.7	7.3	46.1	10.8	25.8	0.9	0.5	16.0	36.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	6.7	8.1	44.7	16.3	23.0	-	-	14.8	39.3
	韓国	44	18.2	13.6	40.9	15.9	6.8	2.3	2.3	31.8	22.7
	ベトナム	60	10.0	3.3	63.3	8.3	15.0	-	-	13.3	23.3
	ネパール	73	1.4	2.7	34.2	2.7	58.9	-	-	4.1	61.6
	その他(アジア)	65	9.6	4.1	46.2	11.0	24.7	3.1	1.5	13.7	35.7
	その他(アジア以外)	16	14.3	16.7	43.8	4.8	14.3	-	-	31.0	19.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	255	6.2	6.6	48.6	9.3	27.9	1.2	0.4	12.8	37.2
	30～39歳	103	13.6	9.7	42.7	15.5	17.5	1.0	-	23.3	33.0
	40～49歳	39	17.9	5.1	35.9	7.7	30.8	-	2.6	23.0	38.5
	50～59歳	9	-	-	66.7	10.0	30.0	-	-	-	40.0
	60歳以上	4	-	25.0	75.0	-	-	-	-	25.0	-
	無回答	17	-	7.7	35.3	15.4	38.5	-	-	7.7	53.9
在留資格別	留学(大学、短大等)	71	6.8	2.7	52.1	12.2	23.0	2.8	-	9.5	35.2
	留学(日本語学校)	71	7.0	12.7	33.8	7.0	39.4	-	-	19.7	46.4
	留学(専修・各種学校・その他)	30	-	7.4	46.7	11.1	37.0	-	-	7.4	48.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	11.5	5.1	44.9	17.9	19.2	-	1.3	16.6	37.1
	就労(特定技能)	26	7.7	11.5	38.5	3.8	26.9	7.7	3.8	19.2	30.7
	就労(その他)	-	9.5	-	-	19.0	14.3	-	-	9.5	33.3
	家族滞在	42	16.3	4.7	45.2	7.0	25.6	-	-	21.0	32.6
	技能実習	35	2.8	-	65.7	2.8	30.6	-	-	2.8	33.4
	日本人の配偶者等	26	7.7	11.5	53.8	7.7	19.2	-	-	19.2	26.9
	特定活動	13	30.8	30.8	30.8	7.7	-	-	-	61.6	7.7
	その他	33	-	20.0	48.5	20.0	30.0	-	-	20.0	50.0
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0

⑤食べ物の新鮮さやおいしさ【Q13-4】

食べ物の新鮮さやおいしさについて尋ねたところ、「良い」（61.4%）、「やや良い」（15.0%）を合わせた『良い』という割合が76.4%を占め、19項目中で3番目に高い。なお、「普通」と回答した人は21.3%である。

国籍・地域別で『良い』の割合をみると、ベトナムでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。



【食べ物の新鮮さやおいしさ（属性別特徴）】

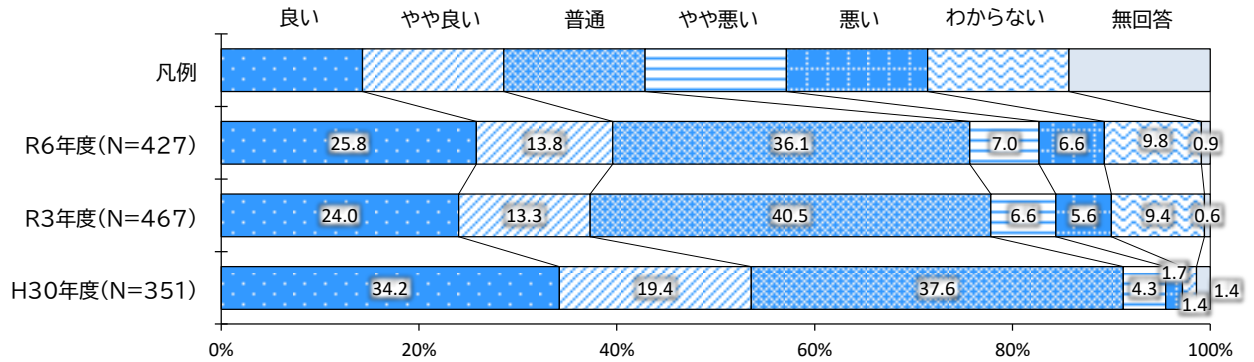
		(%)									
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	262	64	91	4	2	2	2	326	6
		100.0	61.4	15.0	21.3	0.9	0.5	0.5	0.5	76.4	1.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	56.3	29.6	12.1	1.5	0.7	-	-	85.9	2.2
	韓国	44	68.2	13.6	11.4	2.3	2.3	-	2.3	81.8	4.6
	ベトナム	60	51.7	5.0	41.7	1.7	-	-	-	56.7	1.7
	ネパール	73	57.5	5.5	37.0	-	-	-	-	63.0	-
	その他(アジア)	65	65.8	9.6	18.5	-	-	3.1	1.5	75.4	-
	その他(アジア以外)	16	83.3	9.5	12.5	-	-	-	-	92.8	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥住宅事情【Q13-5】

住宅事情について尋ねたところ、「良い」（25.8%）、「やや良い」（13.8%）を合わせた『良い』という割合が39.6%となっている。なお、「普通」と回答した人は36.1%である。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【住宅事情】



【住宅事情（属性別特徴）】

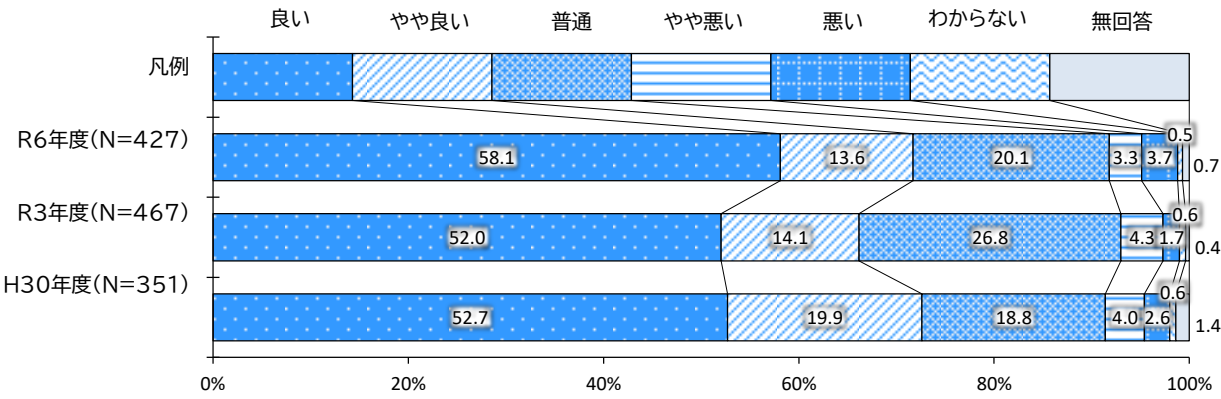
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	110	59	154	30	28	42	4	169	58
		100.0	25.8	13.8	36.1	7.0	6.6	9.8	0.9	39.6	13.6
年齢別	29歳以下	255	27.1	12.4	38.0	5.0	7.0	9.0	0.8	39.5	12.0
	30～39歳	103	25.2	14.6	30.1	13.6	6.8	8.7	1.0	39.8	20.4
	40～49歳	39	17.9	20.5	35.9	7.7	5.1	10.3	2.6	38.4	12.8
	50～59歳	9	40.0	10.0	33.3	-	10.0	-	-	50.0	10.0
	60歳以上	4	25.0	25.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-
	無回答	17	15.4	15.4	52.9	-	-	23.5	-	30.8	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	71	27.0	23.0	29.6	9.5	4.1	7.0	-	50.0	13.6
	留学(日本語学校)	71	22.5	15.5	40.8	7.0	8.5	4.2	1.4	38.0	15.5
	留学(専修・各種学校・その他)	30	22.2	3.7	46.7	-	11.1	13.3	-	25.9	11.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	20.5	15.4	41.0	11.5	9.0	1.3	1.3	35.9	20.5
	就労(特定技能)	26	23.1	3.8	30.8	3.8	-	34.6	3.8	26.9	3.8
	就労(その他)	-	14.3	-	-	19.0	19.0	-	-	14.3	38.0
	家族滞在	42	25.6	23.3	26.2	4.7	4.7	14.3	-	48.9	9.4
	技能実習	35	44.4	-	34.3	-	2.8	14.3	2.9	44.4	2.8
	日本人の配偶者等	26	34.6	11.5	30.8	-	3.8	19.2	-	46.1	3.8
	特定活動	13	38.5	15.4	30.8	-	7.7	7.7	-	53.9	7.7
	その他	33	20.0	20.0	45.5	10.0	-	6.1	-	40.0	10.0
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
居住地別	東区	82	34.1	11.0	32.9	6.1	4.9	9.8	1.2	45.1	11.0
	博多区	107	25.2	15.0	37.4	9.3	8.4	4.7	-	40.2	17.7
	中央区	47	17.0	12.8	48.9	10.6	2.1	6.4	2.1	29.8	12.7
	南区	67	29.9	10.4	37.3	4.5	9.0	7.5	1.5	40.3	13.5
	城南区	18	22.2	-	38.9	-	11.1	27.8	-	22.2	11.1
	早良区	41	24.4	9.8	31.7	4.9	7.3	19.5	2.4	34.2	12.2
	西区	63	20.6	23.8	30.2	7.9	4.8	12.7	-	44.4	12.7
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-

⑦交通の利便性【Q13-6】

交通の利便性について尋ねたところ、「良い」（58.1%）、「やや良い」（13.6%）を合わせた『良い』という割合が71.7%と約7割を占め、「普通」と回答した人は20.1%である。

居住地別で『良い』の割合をみると、西区では、他の居住地に比べて回答割合が低くなっている。

【交通の利便性】



【交通の利便性（属性別特徴）】

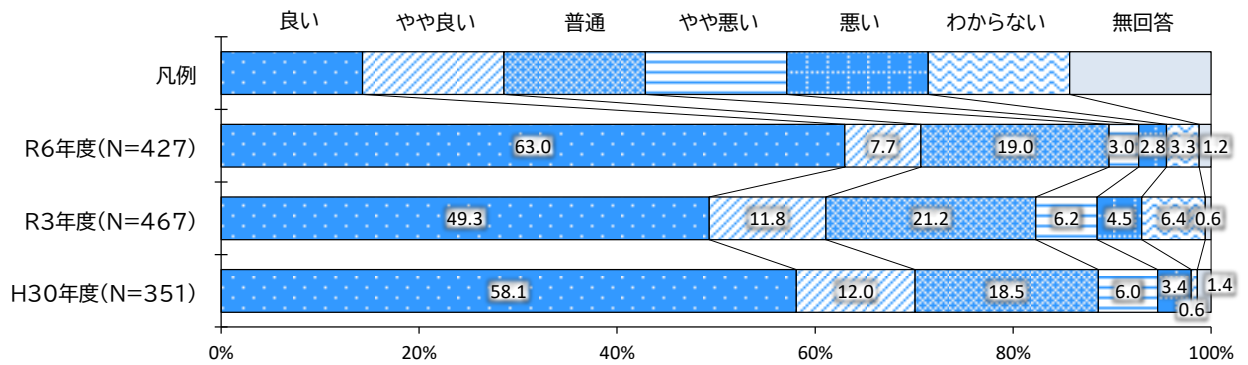
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	248	58	86	14	16	2	3	306	30
		100.0	58.1	13.6	20.1	3.3	3.7	0.5	0.7	71.7	7.0
居住地別	東区	82	58.5	11.0	20.7	2.4	2.4	2.4	2.4	69.5	4.8
	博多区	107	63.6	15.0	15.9	4.7	0.9	-	-	78.6	5.6
	中央区	47	59.6	23.4	14.9	-	2.1	-	-	83.0	2.1
	南区	67	73.1	4.5	20.9	-	1.5	-	-	77.6	1.5
	城南区	18	66.7	16.7	16.7	-	-	-	-	83.4	-
	早良区	41	58.5	9.8	26.8	-	2.4	-	2.4	68.3	2.4
	西区	63	28.6	19.0	25.4	11.1	15.9	-	-	47.6	27.0
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-

⑧母国との交通手段(航空便・船便など)の利便性【Q13-7】

母国との交通手段の利便性について尋ねたところ、「良い」(63.0%)、「やや良い」(7.7%)を合わせた『良い』という割合が70.7%を占める。なお、「普通」と回答した人は19.0%である。

国籍・地域別で『良い』の割合をみると、韓国では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

【母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性】



【母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性（属性別特徴）】

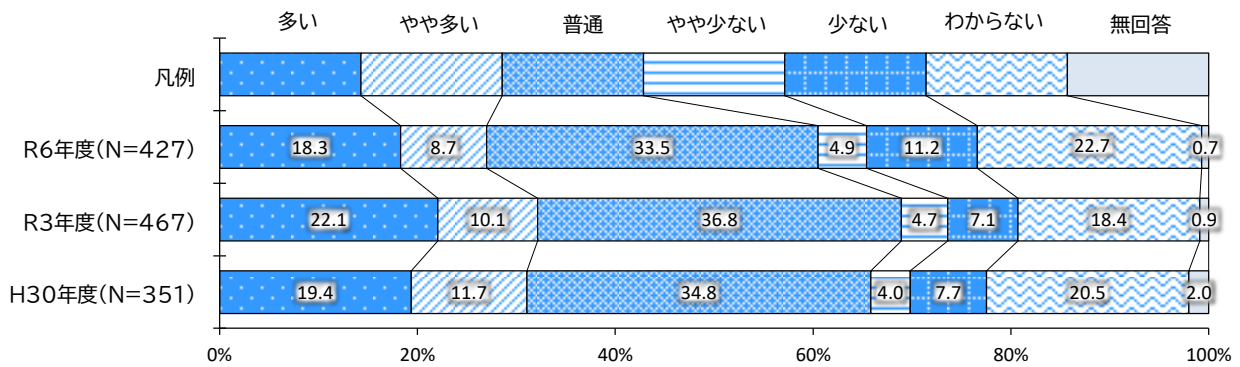
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	269	33	81	13	12	14	5	302	25
		100.0	63.0	7.7	19.0	3.0	2.8	3.3	1.2	70.7	5.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	67.4	14.8	9.1	4.4	3.7	0.8	-	82.2	8.1
	韓国	44	90.9	4.5	2.3	-	-	-	2.3	95.4	-
	ベトナム	60	65.0	5.0	28.3	-	-	1.7	-	70.0	-
	ネパール	73	52.1	2.7	32.9	-	2.7	6.8	2.7	54.8	2.7
	その他(アジア)	65	56.2	4.1	21.5	5.5	1.4	7.7	3.1	60.3	6.9
	その他(アジア以外)	16	47.6	7.1	12.5	7.1	9.5	-	-	54.7	16.6
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑨就業(アルバイトやパート)機会の多さ【Q13-8】

就業機会の多さについて尋ねたところ、「多い」(18.3%)、「やや多い」(8.7%)を合わせた『多い』という割合は27.0%となっており、一方、「少ない」(11.2%)、「やや少ない」(4.9%)を合わせた『少ない』という割合は16.1%となっている。なお、「普通」と回答した人は33.5%である。

国籍・地域別で『多い』の割合をみると、ベトナムでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

【就業（アルバイトやパート）機会の多さ】



【就業（アルバイトやパート）機会の多さ（属性別特徴）】

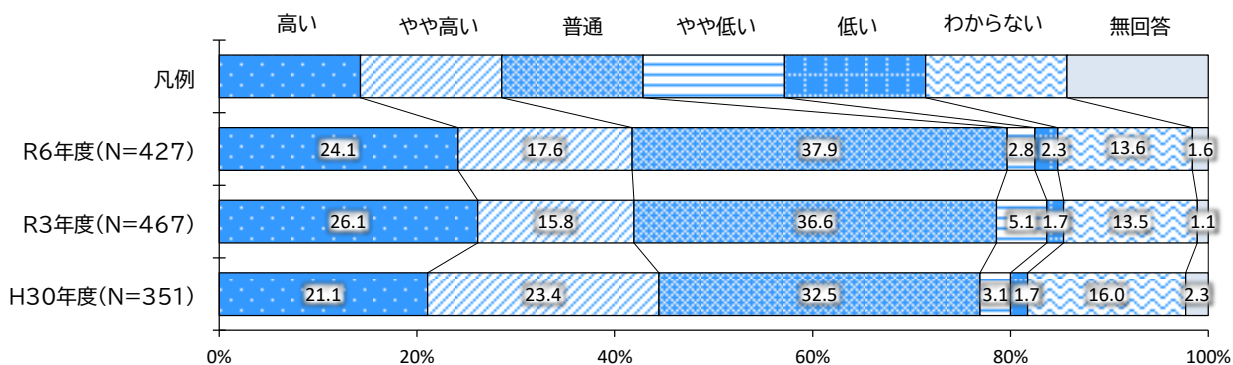
		サンプル数	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	わからない	無回答	『多い』計	『少ない』計
全体		427	78	37	143	21	48	97	3	115	69
		100.0	18.3	8.7	33.5	4.9	11.2	22.7	0.7	27.0	16.1
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	17.8	11.9	26.5	2.2	7.4	32.6	0.8	29.7	9.6
	韓国	44	18.2	15.9	27.3	6.8	4.5	25.0	2.3	34.1	11.3
	ベトナム	60	40.0	10.0	30.0	1.7	3.3	15.0	-	50.0	5.0
	ネパール	73	8.2	2.7	53.4	5.5	27.4	2.7	-	10.9	32.9
	その他(アジア)	65	16.4	4.1	26.2	6.8	12.3	29.2	1.5	20.5	19.1
	その他(アジア以外)	16	9.5	7.1	31.3	11.9	11.9	25.0	-	16.6	23.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩芸術・文化水準【Q13-9】

芸術・文化水準について尋ねたところ、「高い」(24.1%)、「やや高い」(17.6%)を合わせた『高い』という割合は41.7%となっており、「低い」(2.3%)、「やや低い」(2.8%)を合わせた『低い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は37.9%である。

国籍・地域別で『高い』の割合をみると、ネパールでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【芸術・文化水準】



【芸術・文化水準（属性別特徴）】

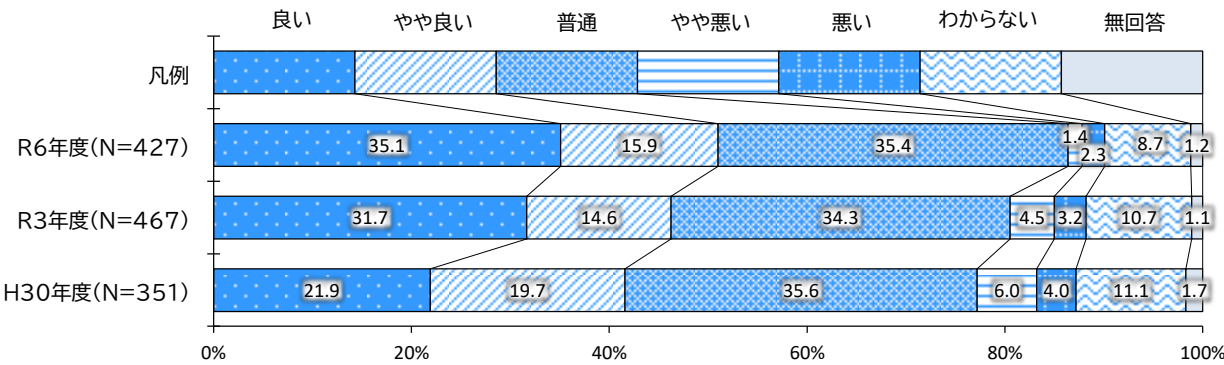
		サンプル数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	『高い』計	『低い』計
			(%)								
全体		427	103	75	162	12	10	58	7	178	22
		100.0	24.1	17.6	37.9	2.8	2.3	13.6	1.6	41.7	5.1
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	20.7	25.9	33.3	-	4.4	15.9	0.8	46.6	4.4
	韓国	44	20.5	34.1	27.3	6.8	4.5	4.5	2.3	54.6	11.3
	ベトナム	60	23.3	10.0	45.0	1.7	1.7	15.0	3.3	33.3	3.4
	ネパール	73	17.8	1.4	50.7	4.1	1.4	23.3	1.4	19.2	5.5
	その他(アジア)	65	35.6	13.7	38.5	2.7	-	7.7	1.5	49.3	2.7
	その他(アジア以外)	16	31.0	19.0	43.8	7.1	-	-	6.3	50.0	7.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑪レジャー施設の充実【Q13-10】

レジャー施設の充実について尋ねたところ、「良い」（35.1%）、「やや良い」（15.9%）を合わせた『良い』という割合は51.0%となっており、「悪い」（2.3%）、「やや悪い」（1.4%）を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は35.4%である。

国籍・地域別で『良い』の割合をみると、韓国では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【レジャー施設の充実】



【レジャー施設の充実（属性別特徴）】

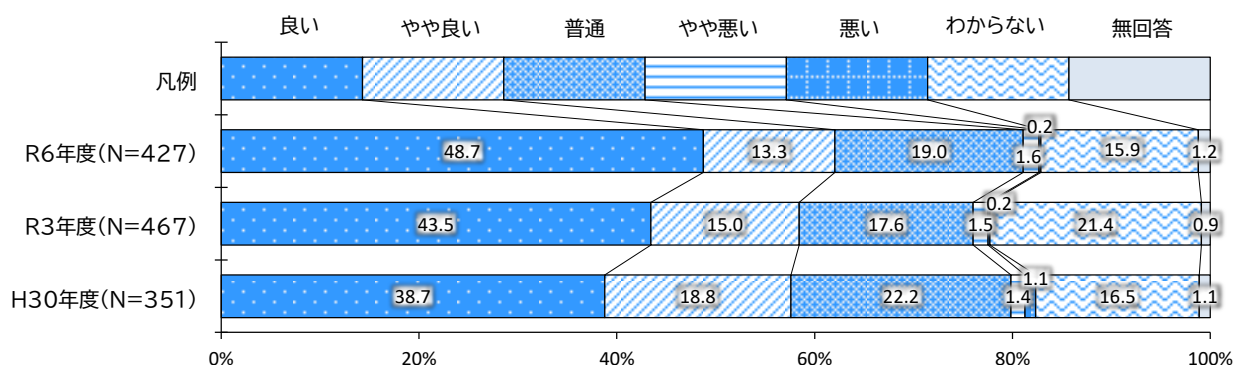
		（％）								
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計
全体		427	150	68	151	6	10	37	5	218
		100.0	35.1	15.9	35.4	1.4	2.3	8.7	1.2	51.0
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	23.0	25.2	35.6	0.7	4.4	10.6	0.8	48.2
	韓国	44	15.9	18.2	36.4	9.1	4.5	13.6	2.3	34.1
	ベトナム	60	51.7	6.7	33.3	-	-	8.3	-	58.4
	ネパール	73	47.9	6.8	42.5	-	-	1.4	1.4	54.7
	その他(アジア)	65	32.9	13.7	36.9	1.4	2.7	9.2	3.1	46.6
	その他(アジア以外)	16	52.4	16.7	12.5	-	-	6.3	-	69.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑫教育環境【Q13-11】

教育環境について尋ねたところ、「良い」（48.7%）、「やや良い」（13.3%）を合わせた『良い』という割合が62.0%と過半数を占めており、一方、『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は19.0%となっている。

在留資格別で『良い』の割合をみると、留学(大学、短大等)と留学(専修・各種学校・その他)では、他の資格別に比べて回答割合が高くなっている。

【教育環境】



【教育環境（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	208	57	81	7	1	68	5	265	8
		100.0	48.7	13.3	19.0	1.6	0.2	15.9	1.2	62.0	1.8
在留資格別	留学(大学、短大等)	71	60.8	16.2	16.9	1.4	-	5.6	-	77.0	1.4
	留学(日本語学校)	71	59.2	16.9	16.9	-	-	7.0	-	76.1	-
	留学(専修・各種学校・その他)	30	70.4	11.1	16.7	-	-	-	-	81.5	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	34.6	9.0	28.2	2.6	-	23.1	2.6	43.6	2.6
	就労(特定技能)	26	42.3	15.4	19.2	-	-	15.4	7.7	57.7	-
	就労(その他)	-	42.9	9.5	-	-	-	-	-	52.4	-
	家族滞在	42	44.2	18.6	16.7	-	2.3	19.0	-	62.8	2.3
	技能実習	35	52.8	8.3	8.6	2.8	-	22.9	2.9	61.1	2.8
	日本人の配偶者等	26	30.8	11.5	26.9	3.8	-	26.9	-	42.3	3.8
	特定活動	13	23.1	23.1	7.7	7.7	-	38.5	-	46.2	7.7
同居者の状況別	その他	33	50.0	-	21.2	10.0	-	24.2	-	50.0	10.0
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-
	いない	185	49.2	12.4	18.9	1.6	-	16.8	1.1	61.6	1.6
	配偶者・パートナー	116	37.3	16.9	20.7	2.5	-	21.6	0.9	54.2	2.5
	子ども	65	52.2	13.4	23.1	3.0	1.5	4.6	1.5	65.6	4.5
	親	7	42.9	28.6	-	14.3	-	-	14.3	71.5	14.3
	兄弟姉妹	9	66.7	11.1	11.1	-	-	11.1	-	77.8	-
	友人・知人	89	57.8	11.1	21.3	-	-	9.0	-	68.9	-
	その他	16	53.8	15.4	6.3	-	-	31.3	-	69.2	-
	無回答	11	63.6	9.1	9.1	-	-	9.1	9.1	72.7	-
子ども有無別	小・中学生	31	55.6	18.5	22.6	-	-	6.5	-	74.1	-
	未就学の乳幼児	27	57.7	19.2	18.5	-	-	3.7	-	76.9	-
	15歳以上	16	50.0	-	25.0	16.7	8.3	-	-	50.0	25.0
	無回答	3	50.0	-	-	-	-	-	33.3	50.0	-

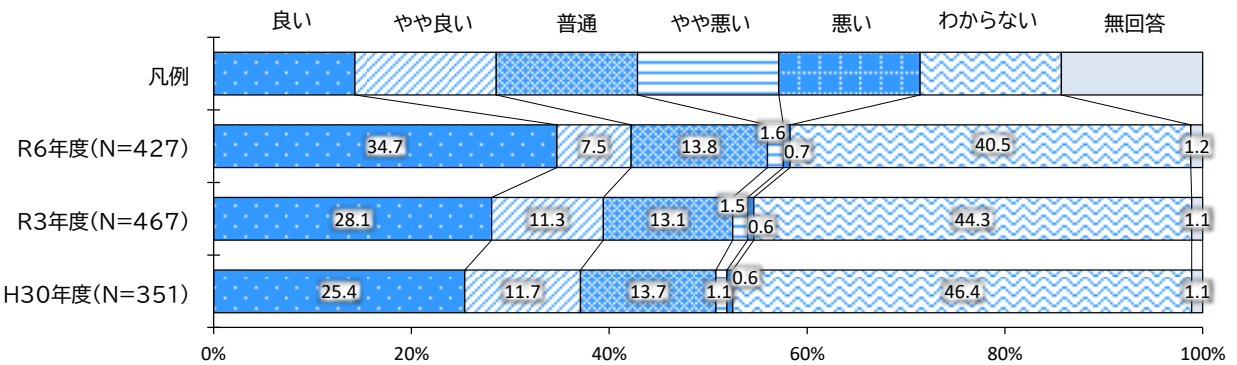
⑬子育ての環境・支援【Q13-12】

子育ての環境・支援について尋ねたところ、「良い」（34.7%）、「やや良い」（7.5%）を合わせた『良い』という割合は42.2%となっており、「悪い」（0.7%）、「やや悪い」（1.6%）を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は13.8%となっている。

同居者の状況別で『良い』の割合をみると、同居者に子どもがいると回答した人では、他の同居者の状況に比べて回答割合が高くなっている。

子どもの有無別で『良い』の割合をみると、小・中学生がいると回答した人の回答割合がほかに比べ高くなっている。

【子育ての環境・支援】



【子育ての環境・支援（属性別特徴）】

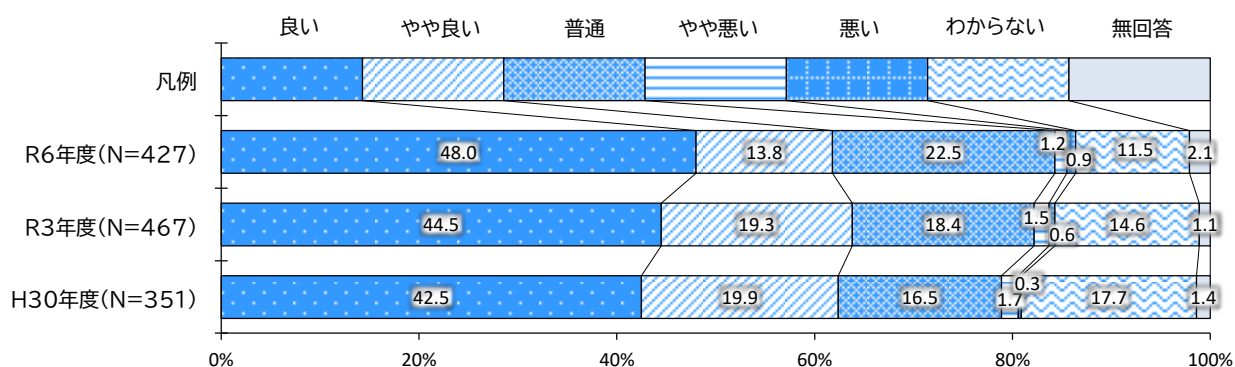
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	148	32	59	7	3	173	5	180	10
		100.0	34.7	7.5	13.8	1.6	0.7	40.5	1.2	42.2	2.3
居住地別	東区	82	37.8	6.1	17.1	2.4	1.2	34.1	1.2	43.9	3.6
	博多区	107	35.5	5.6	14.0	0.9	0.9	41.1	1.9	41.1	1.8
	中央区	47	34.0	6.4	10.6	2.1	-	44.7	2.1	40.4	2.1
	南区	67	41.8	9.0	16.4	-	1.5	31.3	-	50.8	1.5
	城南区	18	33.3	11.1	16.7	-	-	38.9	-	44.4	-
	早良区	41	36.6	17.1	4.9	2.4	-	36.6	2.4	53.7	2.4
	西区	63	22.2	4.8	14.3	1.6	-	57.1	-	27.0	1.6
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
同居者の状況別	いない	185	28.1	5.4	13.5	1.6	0.5	49.7	1.1	33.5	2.1
	配偶者・パートナー	116	40.7	14.4	12.1	1.7	0.8	29.3	0.9	55.1	2.5
	子ども	65	58.2	11.9	12.3	3.0	1.5	9.2	1.5	70.1	4.5
	親	7	28.6	-	14.3	14.3	-	42.9	-	28.6	14.3
	兄弟姉妹	9	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-
	友人・知人	89	37.8	5.6	16.9	1.1	1.1	37.1	-	43.4	2.2
	その他	16	38.5	-	6.3	-	-	43.8	12.5	38.5	-
	無回答	11	18.2	-	36.4	-	-	36.4	9.1	18.2	-
子どもの有無別	小・中学生	31	48.1	22.2	16.1	-	3.7	12.9	-	70.3	3.7
	未就学の乳幼児	27	73.1	11.5	14.8	-	-	-	-	84.6	-
	15歳以上	16	58.3	8.3	6.3	16.7	-	12.5	-	66.6	16.7
	無回答	3	50.0	-	-	-	-	-	33.3	50.0	-

⑭医療機関の充実【Q13-13】

医療機関の充実について尋ねたところ、「良い」(48.0%)、「やや良い」(13.8%)を合わせた『良い』という割合が61.8%を占める。一方、「悪い」(0.9%)、「やや悪い」(1.2%)を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は22.5%となっている。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【医療機関の充実】



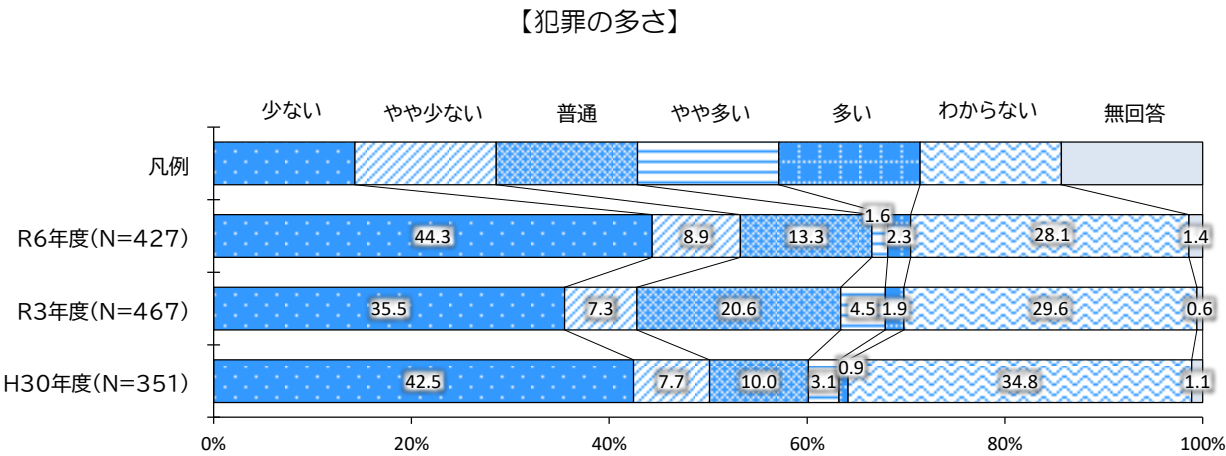
【医療機関の充実（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	205	59	96	5	4	49	9	264	9
		100.0	48.0	13.8	22.5	1.2	0.9	11.5	2.1	61.8	2.1
居住地別	東区	82	52.4	9.8	23.2	2.4	1.2	8.5	2.4	62.2	3.6
	博多区	107	44.9	15.0	25.2	0.9	0.9	11.2	1.9	59.9	1.8
	中央区	47	46.8	17.0	23.4	-	-	10.6	2.1	63.8	-
	南区	67	56.7	10.4	17.9	-	-	10.4	4.5	67.1	-
	城南区	18	38.9	22.2	22.2	5.6	-	11.1	-	61.1	5.6
	早良区	41	46.3	22.0	22.0	-	-	7.3	2.4	68.3	-
	西区	63	42.9	11.1	20.6	1.6	3.2	20.6	-	54.0	4.8
無回答		2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-

⑮犯罪の多さ【Q13-14】

犯罪の多さについて尋ねたところ、「少ない」（44.3%）、「やや少ない」（8.9%）を合わせた『少ない』という割合は53.2%を占める。一方、「多い」（2.3%）、「やや多い」（1.6%）を合わせた『多い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は13.3%となっている。

国籍・地域別で『少ない』の割合をみると、ベトナムでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。



【犯罪の多さ（属性別特徴）】

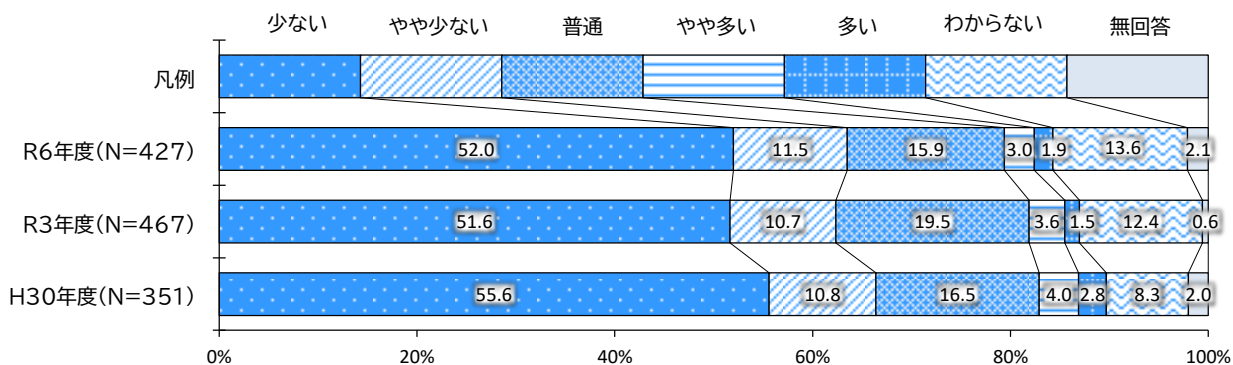
		（％）								
	国籍・地域別	サンプル数	少ない	やや少ない	普通	やや多い	多い	わからない	無回答	『少ない』計
全体		427	189	38	57	7	10	120	6	227
		100.0	44.3	8.9	13.3	1.6	2.3	28.1	1.4	53.2
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	38.5	13.3	15.2	1.5	1.5	29.5	0.8	51.8
	韓国	44	31.8	11.4	18.2	4.5	4.5	27.3	2.3	43.2
	ベトナム	60	30.0	3.3	16.7	1.7	-	48.3	-	33.3
	ネパール	73	41.1	5.5	11.0	1.4	5.5	31.5	4.1	46.6
	その他(アジア)	65	54.8	9.6	13.8	1.4	1.4	18.5	1.5	64.4
	その他(アジア以外)	16	83.3	4.8	-	-	2.4	6.3	-	88.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩自然災害の多さ【Q13-15】

自然災害の多さについて尋ねたところ、「少ない」（52.0%）、「やや少ない」（11.5%）を合わせた『少ない』という割合が63.5%を占める。一方、「多い」（1.9%）、「やや多い」（3.0%）を合わせた『多い』という割合は1割にも満たない。なお、「普通」と回答した人は15.9%である。

国籍・地域別で『少ない』の割合をみると、ネパールでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【自然災害の多さ】



【自然災害の多さ（属性別特徴）】

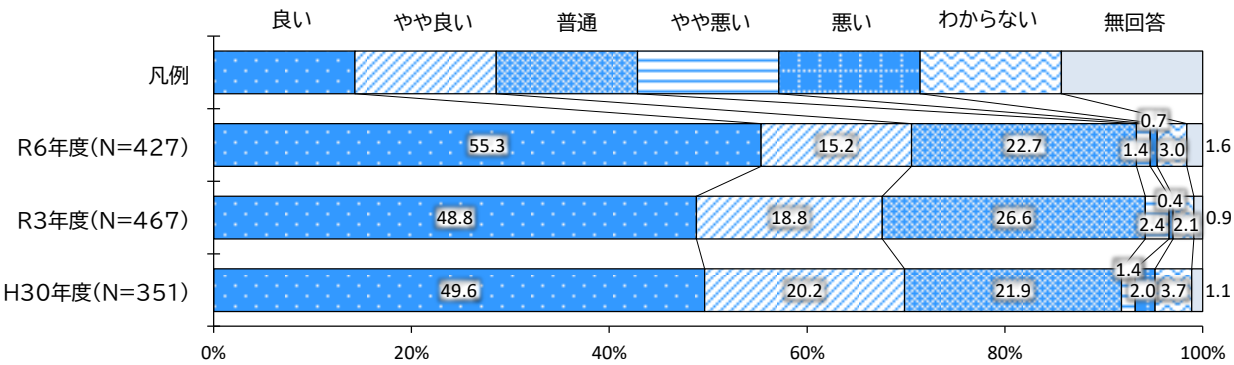
		サンプル数	少ない	やや少ない	普通	やや多い	多い	わからない	無回答	『少ない』計		『多い』計	
			(%)										
全体		427	222	49	68	13	8	58	9	271	21		
		100.0	52.0	11.5	15.9	3.0	1.9	13.6	2.1	63.5	4.9		
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	49.6	15.6	15.9	5.2	2.2	9.8	1.5	65.2	7.4		
	韓国	44	50.0	15.9	15.9	2.3	-	9.1	6.8	65.9	2.3		
	ベトナム	60	63.3	3.3	18.3	1.7	3.3	10.0	-	66.6	5.0		
	ネパール	73	45.2	2.7	11.0	1.4	2.7	32.9	4.1	47.9	4.1		
	その他(アジア)	65	45.2	17.8	24.6	2.7	1.4	9.2	1.5	63.0	4.1		
	その他(アジア以外)	16	69.0	9.5	6.3	2.4	-	-	-	78.5	2.4		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

⑰人の親切さ【Q13-16】

人の親切や人情味について尋ねたところ、「良い」(55.3%)、「やや良い」(15.2%)を合わせた『良い』という割合が70.5%を占める。一方、「悪い」(0.7%)、「やや悪い」(1.4%)を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は22.7%となっている。

国籍・地域別で『良い』の割合をみると、ベトナムでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【人の親切さ】



【人の親切さ（属性別特徴）】

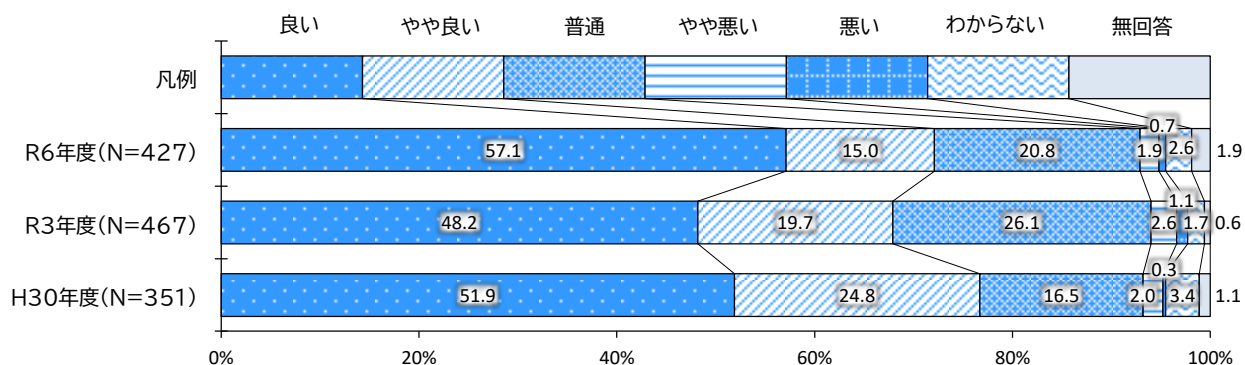
		(%)									
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	236	65	97	6	3	13	7	301	9
		100.0	55.3	15.2	22.7	1.4	0.7	3.0	1.6	70.5	2.1
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	57.0	24.4	15.2	0.7	0.7	1.5	0.8	81.4	1.4
	韓国	44	59.1	13.6	20.5	4.5	-	-	2.3	72.7	4.5
	ベトナム	60	43.3	10.0	38.3	-	-	6.7	1.7	53.3	-
	ネパール	73	53.4	5.5	34.2	-	2.7	2.7	1.4	58.9	2.7
	その他(アジア)	65	58.9	13.7	15.4	2.7	-	4.6	4.6	72.6	2.7
	その他(アジア以外)	16	59.5	14.3	25.0	2.4	-	-	-	73.8	2.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑱市民マナー【Q13-17】

市民マナーについて尋ねたところ、「良い」（57.1%）、「やや良い」（15.0%）を合わせた『良い』という割合が72.1%を占め、19項目中で4番目に高い。なお、「普通」と回答した人は20.8%である。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【市民マナー】



【市民マナー（属性別特徴）】

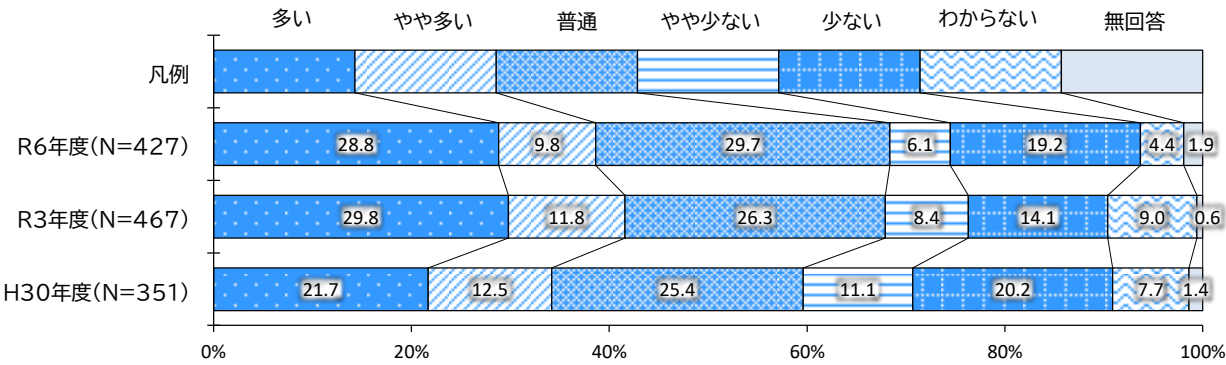
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全体		427	244	64	89	8	3	11	8	308	11
		100.0	57.1	15.0	20.8	1.9	0.7	2.6	1.9	72.1	2.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	63.0	20.7	12.9	0.7	0.7	-	1.5	83.7	1.4
	韓国	44	45.5	15.9	27.3	9.1	-	-	2.3	61.4	9.1
	ベトナム	60	51.7	8.3	35.0	-	1.7	1.7	1.7	60.0	1.7
	ネパール	73	54.8	8.2	28.8	-	1.4	5.5	1.4	63.0	1.4
	その他(アジア)	65	54.8	15.1	18.5	2.7	-	6.2	3.1	69.9	2.7
	その他(アジア以外)	16	66.7	16.7	18.8	2.4	-	-	6.3	83.4	2.4
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県別滞在年数	6か月未満	54	57.4	18.5	16.7	1.9	-	1.9	3.7	75.9	1.9
	6か月以上～1年未満	99	61.6	8.1	22.2	2.0	1.0	3.0	2.0	69.7	3.0
	1年以上～3年未満	194	55.2	18.0	20.1	2.1	1.0	3.1	0.5	73.2	3.1
	3年以上～5年未満	80	56.3	13.8	23.8	1.3	-	1.3	3.8	70.1	1.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日本滞在年数別	6か月未満	45	60.0	22.2	11.1	-	-	2.2	4.4	82.2	-
	6か月以上～1年未満	69	69.6	8.7	14.5	-	-	4.3	2.9	78.3	-
	1年以上～3年未満	174	59.8	13.8	20.1	1.1	1.7	2.9	0.6	73.6	2.8
	3年以上～5年未満	71	43.7	18.3	29.6	4.2	-	1.4	2.8	62.0	4.2
	5年以上～10年未満	52	50.0	17.3	25.0	3.8	-	1.9	1.9	67.3	3.8
	10年以上	16	50.0	12.5	31.3	6.3	-	-	-	62.5	6.3
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑱母国の食材を扱ったレストランやお店の数【Q13-18】

母国の食材を扱ったレストランやお店の数について尋ねたところ、「多い」(28.8%)、「やや多い」(9.8%)を合わせた『多い』という割合が38.6%となっており、「少ない」(19.2%)、「やや少ない」(6.1%)を合わせた『少ない』という割合は25.3%となっている。なお、「普通」と回答した人は29.7%となっている。

国籍・地域別で『多い』の割合をみると、その他(アジア)では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【母国の食材を扱ったレストランやお店の数】



【母国の食材を扱ったレストランやお店の数（属性別特徴）】

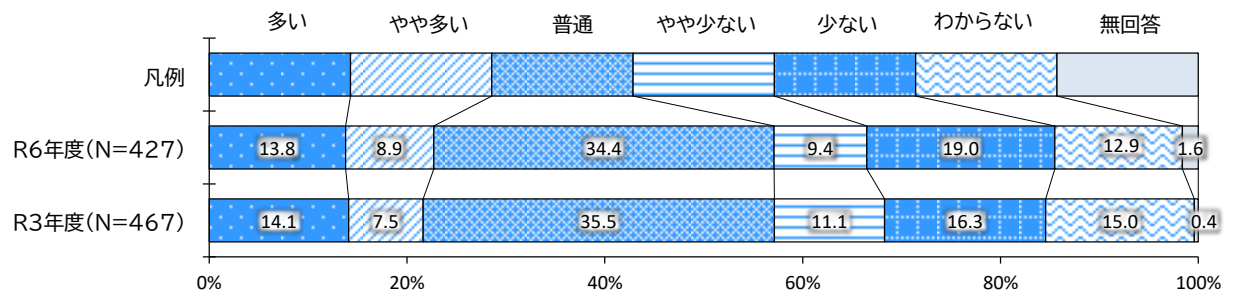
		サンプル数	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	わからない	無回答	『多い』計		『少ない』計	
			(%)							(%)		(%)	
全体		427	123	42	127	26	82	19	8	165	108	38.6	25.3
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	29.6	13.3	37.9	6.7	8.9	2.3	1.5	42.9	15.6		
	韓国	44	25.0	27.3	22.7	2.3	15.9	4.5	2.3	52.3	18.2		
	ベトナム	60	40.0	3.3	38.3	1.7	5.0	11.7	-	43.3	6.7		
	ネパール	73	41.1	2.7	39.7	1.4	9.6	1.4	4.1	43.8	11.0		
	その他(アジア)	65	16.4	6.8	13.8	8.2	47.9	4.6	3.1	23.2	56.1		
	その他(アジア以外)	16	14.3	7.1	6.3	19.0	42.9	12.5	-	21.4	61.9		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
居住地別	東区	82	28.0	9.8	31.7	4.9	19.5	3.7	2.4	37.8	24.4		
	博多区	107	25.2	14.0	33.6	8.4	15.0	3.7	-	39.2	23.4		
	中央区	47	31.9	8.5	29.8	6.4	19.1	2.1	2.1	40.4	25.5		
	南区	67	43.3	-	28.4	4.5	16.4	4.5	3.0	43.3	20.9		
	城南区	18	16.7	5.6	16.7	11.1	27.8	22.2	-	22.3	38.9		
	早良区	41	14.6	12.2	39.0	4.9	22.0	4.9	2.4	26.8	26.9		
	西区	63	31.7	14.3	19.0	4.8	23.8	3.2	3.2	46.0	28.6		
無回答		2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0		

②多言語対応ができる場所の多さ【Q13-19】

多言語対応ができる場所の多さについて尋ねたところ、「多い」(13.8%)、「やや多い」(8.9%)を合わせた『多い』という割合が22.7%となっており、19項目中で最も低い。一方、「少ない」(19.0%)、「やや少ない」(9.4%)を合わせた『少ない』という割合は28.4%となっている。なお、「普通」と回答した人は34.4%となっている。

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【多言語対応ができる場所の多さ】



注：H30年度調査にはない設問

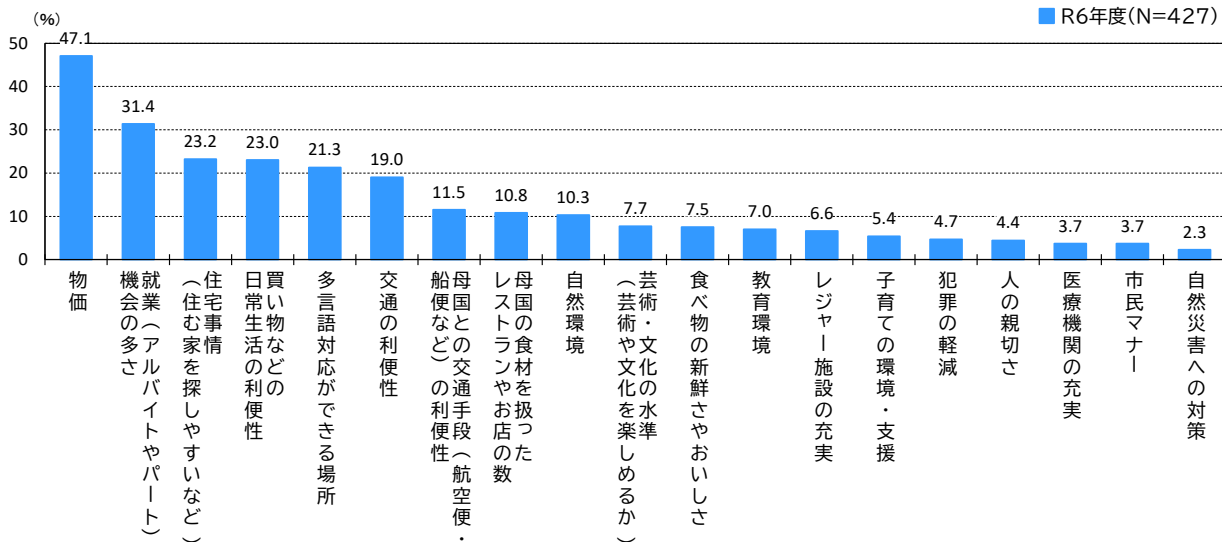
【多言語対応ができる場所の多さ（属性別特徴）】

		サンプル数	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	わからない	無回答	『多い』計	『少ない』計
全体		427	59	38	147	40	81	55	7	97	121
		100.0	13.8	8.9	34.4	9.4	19.0	12.9	1.6	22.7	28.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	132	17.0	15.6	31.8	9.6	14.8	10.6	0.8	32.6	24.4
	韓国	44	15.9	9.1	34.1	13.6	6.8	15.9	4.5	25.0	20.4
	ベトナム	60	23.3	5.0	38.3	6.7	10.0	13.3	3.3	28.3	16.7
	ネパール	73	8.2	1.4	45.2	2.7	21.9	19.2	1.4	9.6	24.6
	その他(アジア)	65	8.2	6.8	30.8	12.3	30.1	12.3	1.5	15.0	42.4
	その他(アジア以外)	16	7.1	9.5	25.0	14.3	33.3	12.5	-	16.6	47.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地別	東区	82	14.6	7.3	35.4	6.1	24.4	11.0	1.2	21.9	30.5
	博多区	107	12.1	12.1	36.4	13.1	15.0	11.2	-	24.2	28.1
	中央区	47	8.5	10.6	34.0	6.4	19.1	17.0	4.3	19.1	25.5
	南区	67	20.9	3.0	43.3	7.5	11.9	10.4	3.0	23.9	19.4
	城南区	18	11.1	5.6	27.8	5.6	22.2	27.8	-	16.7	27.8
	早良区	41	4.9	9.8	24.4	19.5	14.6	22.0	4.9	14.7	34.1
	西区	63	19.0	11.1	30.2	4.8	28.6	6.3	-	30.1	33.4
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0

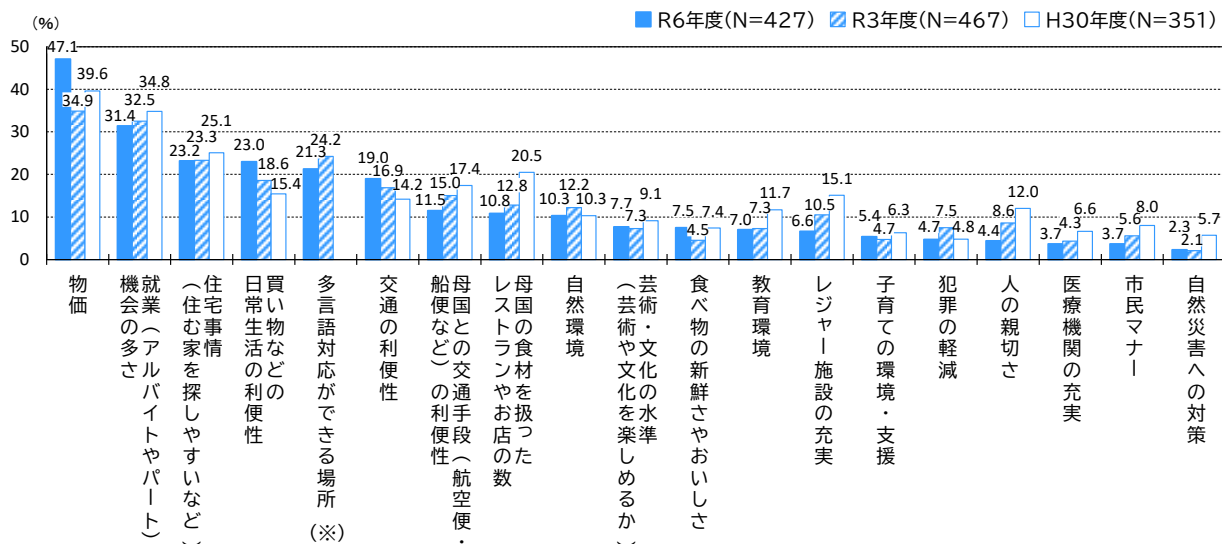
11. 福岡市の生活環境で充実してほしいもの【Q14】(複数回答)

福岡市の生活環境について充実してほしいものを尋ねたところ、「物価」(47.1%)が最も多く、以下、「就業(アルバイトやパート)機会の多さ」(31.4%)、「住宅事情(住む家を探しやすいなど)」(23.2%)、「買い物などの日常生活の利便性」(23.0%)、「多言語対応ができる場所」(21.3%)などが続いている。

【福岡市の生活環境で充実してほしいもの】



【福岡市の生活環境で充実してほしいもの(時系列)】



注: H30年, R3年度調査は福岡都市圏における調査結果

注: (※) H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、韓国の「買い物などの日常生活の利便性」、ネパールの「就業(アルバイトやパート)機会の多さ」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

居住地別にみると、西区の「交通の利便性」が他の居住地に比べて回答割合が高くなっている。

【福岡市の生活環境で充実してほしいもの（属性別特徴）】

		サンプル数	物価	就業(アルバイトやパート)機会の多さ	住宅事情(住む家を探しやすいなど)	買い物などの日常生活の利便性	多言語対応ができる場所	交通の利便性	母国との交通手段(利便性、航空)	母国の食材を扱ったレストランの数	自然環境	(%) や芸術・文化の水準(芸術)
全体		427 100	201 47.1	134 31.4	99 23.2	98 23.0	91 21.3	81 19.0	49 11.5	46 10.8	44 10.3	33 7.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	45.9	20.7	21.5	19.3	23.7	27.4	12.6	10.4	7.4	10.4
	韓国	44	27.3	25.0	31.8	59.1	-	27.3	25.0	9.1	13.6	4.5
	ベトナム	60	58.3	30.0	21.7	20.0	25.0	6.7	5.0	5.0	6.7	3.3
	ネパール	73	60.3	60.3	31.5	27.4	15.1	9.6	6.8	2.7	15.1	1.4
	その他(アジア)	73	49.3	21.9	19.2	17.8	23.3	17.8	6.8	24.7	13.7	9.6
	その他(アジア以外)	42	28.6	40.5	14.3	2.4	38.1	19.0	19.0	11.9	7.1	16.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地別	東区	82	50.0	39.0	17.1	28.0	26.8	11.0	6.1	13.4	9.8	2.4
	博多区	107	46.7	28.0	24.3	24.3	18.7	12.1	15.9	9.3	15.0	9.3
	中央区	47	36.2	31.9	34.0	23.4	12.8	25.5	10.6	10.6	8.5	10.6
	南区	67	59.7	41.8	25.4	22.4	20.9	16.4	6.0	6.0	17.9	4.5
	城南区	18	50.0	16.7	27.8	11.1	22.2	11.1	16.7	11.1	11.1	11.1
	早良区	41	39.0	26.8	19.5	17.1	17.1	14.6	17.1	22.0	2.4	9.8
	西区	63	44.4	20.6	19.0	22.2	27.0	44.4	12.7	7.9	1.6	11.1
	無回答	2	-	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
福岡市に滞在年数別	6か月未満	54	42.6	29.6	24.1	25.9	25.9	25.9	5.6	16.7	5.6	7.4
	6か月以上～1年未満	99	48.5	39.4	21.2	22.2	20.2	14.1	12.1	10.1	5.1	7.1
	1年以上～3年未満	194	46.4	25.8	23.7	24.2	20.1	19.1	11.3	11.3	12.4	9.3
	3年以上～5年未満	80	50.0	36.3	23.8	18.8	22.5	20.0	15.0	6.3	15.0	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【福岡市の生活環境で充実してほしいもの（属性別特徴 つづき）】

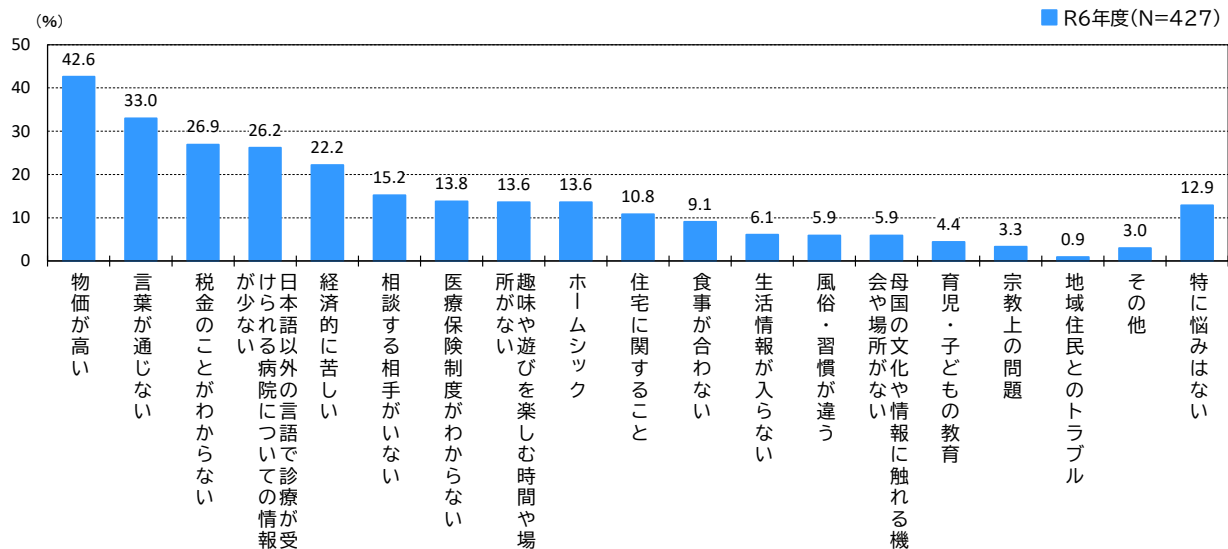
		サ ン プ ル 数	食 べ 物 の 新 鮮 さ や お い し さ	教 育 環 境	レ ジ ャ ー 施 設 の 充 実	子 育 て の 環 境 ・ 支 援	犯 罪 の 軽 減	人 の 親 切 さ	医 療 機 関 の 充 実	市 民 マ ナ ー	自 然 災 害 へ の 対 策	(%) 無 回 答
全体		427	32	30	28	23	20	19	16	16	10	19
		100	7.5	7.0	6.6	5.4	4.7	4.4	3.7	3.7	2.3	4.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	4.4	6.7	10.4	3.7	3.0	2.2	3.0	0.7	3.0	7.4
	韓国	44	11.4	4.5	2.3	4.5	2.3	9.1	11.4	4.5	2.3	2.3
	ベトナム	60	8.3	3.3	1.7	11.7	16.7	1.7	6.7	8.3	3.3	-
	ネパール	73	11.0	15.1	5.5	5.5	2.7	2.7	-	1.4	4.1	2.7
	その他(アジア)	73	9.6	4.1	6.8	1.4	2.7	9.6	2.7	6.8	-	6.8
	その他(アジア以外)	42	2.4	7.1	7.1	9.5	2.4	4.8	2.4	4.8	-	2.4
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居 住 地 別	東区	82	12.2	4.9	-	3.7	8.5	4.9	3.7	3.7	3.7	3.7
	博多区	107	8.4	3.7	8.4	4.7	5.6	5.6	2.8	5.6	0.9	2.8
	中央区	47	6.4	8.5	4.3	6.4	2.1	2.1	8.5	4.3	4.3	8.5
	南区	67	4.5	9.0	16.4	7.5	1.5	-	1.5	1.5	4.5	1.5
	城南区	18	11.1	11.1	-	5.6	11.1	16.7	-	11.1	-	-
	早良区	41	12.2	7.3	9.8	4.9	2.4	4.9	2.4	2.4	2.4	9.8
	西区	63	-	9.5	3.2	4.8	3.2	4.8	6.3	1.6	-	6.3
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
福 岡 市 に 在 住 年 数 別	6か月未満	54	7.4	5.6	5.6	1.9	3.7	3.7	1.9	1.9	1.9	5.6
	6か月以上～1年未満	99	7.1	9.1	8.1	5.1	5.1	6.1	5.1	6.1	2.0	7.1
	1年以上～3年未満	194	6.7	8.2	6.2	7.7	3.1	5.2	3.1	2.6	2.6	2.6
	3年以上～5年未満	80	10.0	2.5	6.3	2.5	8.8	1.3	5.0	5.0	2.5	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

12. 日常生活での悩み【Q15】【Q16】【Q16-1】

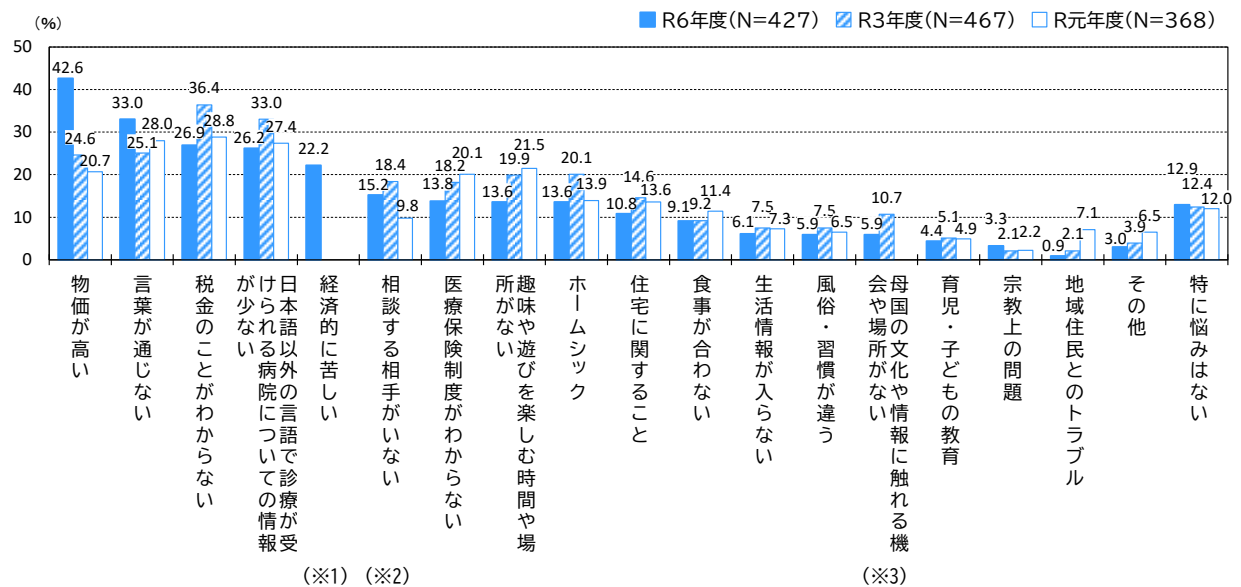
①悩みの内容【Q15】(複数回答)

日常生活での悩みや困ることを尋ねたところ、「物価が高い」(42.6%)と回答した人が最も多く、以下、「言葉が通じない」(33.0%)、「税金のことがわからない」(26.9%)、「日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない」(26.2%)、「経済的に苦しい」(22.2%)と続いている。なお、「特に悩みはない」と回答した人は12.9%となっている。

【悩みの内容】



【悩みの内容（時系列）】



注1: (※1) H30、R3年度調査にはない項目
 注2: (※2) H30年度調査では「相談する友人・知人がいない」
 注3: (※3) R元年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールの「物価が高い」「経済的に苦しい」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「物価が高い」、家族滞在の「言葉が通じない」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満の「言葉が通じない」は、他の年数に比べて回答割合が高くなっている。

【悩みの内容（属性別特徴）】

		サンプル数	物価が高い	言葉が通じない	税金のことがわからない	てが日本 の受 情け 報ら がれ 外 の 言 院 語 に で つ 診 い 療	経済的に苦しい	相談する相手がいない	い医療 保険 制度 がわ から な	や趣味 場所 が遊 びを 楽し む時 間	ホーム シツ ク	(%) 住宅に 関する こと
全体		427	182	141	115	112	95	65	59	58	58	46
		100	42.6	33.0	26.9	26.2	22.2	15.2	13.8	13.6	13.6	10.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	28.9	36.3	29.6	24.4	12.6	12.6	11.9	19.3	11.1	8.9
	韓国	44	20.5	4.5	31.8	20.5	13.6	25.0	15.9	15.9	9.1	25.0
	ベトナム	60	56.7	20.0	23.3	20.0	30.0	6.7	6.7	1.7	25.0	11.7
	ネパール	73	78.1	56.2	31.5	37.0	49.3	27.4	23.3	12.3	12.3	9.6
	その他(アジア)	73	45.2	34.2	23.3	23.3	20.5	12.3	16.4	12.3	11.0	6.8
	その他(アジア以外)	42	23.8	28.6	16.7	33.3	7.1	9.5	7.1	14.3	16.7	9.5
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	50.0	31.4	27.5	26.0	28.3	15.9	15.5	14.0	16.3	10.1
	30～39歳	103	32.0	31.1	29.1	25.2	14.6	13.6	13.6	11.7	10.7	16.5
	40～49歳	39	25.6	43.6	25.6	28.2	7.7	20.5	12.8	17.9	5.1	7.7
	50～59歳	10	30.0	60.0	20.0	40.0	-	-	-	10.0	10.0	-
	60歳以上	4	-	25.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	13	53.8	30.8	15.4	15.4	30.8	15.4	-	15.4	15.4	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	33.8	31.1	31.1	25.7	16.2	14.9	16.2	23.0	17.6	12.2
	留学(日本語学校)	71	63.4	49.3	39.4	23.9	32.4	18.3	14.1	9.9	18.3	7.0
	留学(専修・各種学校・その他)	27	74.1	29.6	33.3	25.9	63.0	22.2	22.2	18.5	11.1	11.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	37.2	15.4	26.9	25.6	15.4	19.2	12.8	16.7	9.0	17.9
	就労(特定技能)	26	42.3	38.5	15.4	30.8	34.6	15.4	15.4	15.4	19.2	11.5
	就労(その他)	21	33.3	42.9	19.0	19.0	19.0	4.8	14.3	14.3	-	19.0
	家族滞在	43	32.6	58.1	20.9	44.2	14.0	16.3	9.3	7.0	11.6	7.0
	技能実習	36	44.4	27.8	11.1	19.4	19.4	11.1	8.3	2.8	19.4	-
	日本人の配偶者等	26	34.6	23.1	19.2	19.2	7.7	3.8	7.7	11.5	3.8	7.7
	特定活動	13	7.7	15.4	23.1	38.5	7.7	7.7	15.4	15.4	23.1	7.7
	その他	10	30.0	10.0	50.0	10.0	10.0	10.0	30.0	-	10.0	10.0
無回答		2	100.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0
福岡市滞在年数別	6か月未満	54	44.4	55.6	24.1	22.2	18.5	18.5	14.8	9.3	13.0	13.0
	6か月以上～1年未満	99	40.4	40.4	29.3	24.2	26.3	18.2	17.2	13.1	11.1	9.1
	1年以上～3年未満	194	42.8	28.9	28.9	26.8	17.5	13.9	13.9	15.5	13.9	12.9
	3年以上～5年未満	80	43.8	18.8	21.3	30.0	31.3	12.5	8.8	12.5	16.3	6.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

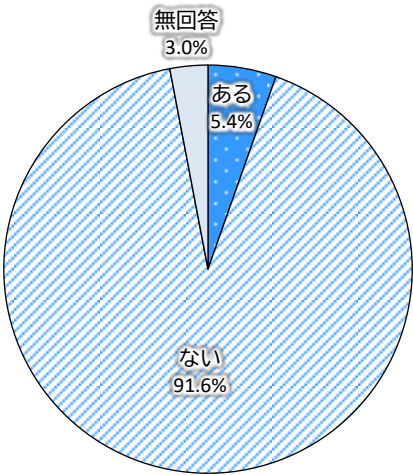
【悩みの内容（属性別特徴つき）】

		(%)										
		サンプル数	食事が合わない	生活情報が入らない	風俗・習慣が違う	母国の文化や情報に触れる機会や場所がない	育児・子どもの教育	宗教上の問題	地域住民とのトラブル	その他	特に悩みはない	無回答
全体		427 100	39 9.1	26 6.1	25 5.9	25 5.9	19 4.4	14 3.3	4 0.9	13 3.0	55 12.9	3 0.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	8.9	5.2	2.2	5.2	5.2	1.5	0.7	3.7	11.1	1.5
	韓国	44	6.8	11.4	-	6.8	-	2.3	-	-	22.7	-
	ベトナム	60	1.7	1.7	10.0	3.3	6.7	-	3.3	1.7	11.7	-
	ネパール	73	27.4	9.6	15.1	4.1	5.5	4.1	-	1.4	5.5	1.4
	その他(アジア)	73	2.7	2.7	5.5	8.2	4.1	11.0	1.4	4.1	16.4	-
	その他(アジア以外)	42	2.4	9.5	2.4	9.5	2.4	-	-	7.1	16.7	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	12.0	5.8	7.8	4.7	2.7	5.0	1.2	2.7	11.6	0.8
	30～39歳	103	6.8	5.8	2.9	9.7	10.7	1.0	1.0	2.9	16.5	-
	40～49歳	39	2.6	12.8	2.6	7.7	-	-	-	7.7	10.3	-
	50～59歳	10	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-
	60歳以上	4	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	無回答	13	-	-	7.7	-	7.7	-	-	-	-	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	8.1	2.7	4.1	4.1	1.4	-	1.4	6.8	14.9	-
	留学(日本語学校)	71	25.4	8.5	15.5	5.6	-	7.0	1.4	1.4	2.8	1.4
	留学(専修・各種学校・その他)	27	22.2	11.1	11.1	11.1	3.7	3.7	-	3.7	3.7	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	2.6	7.7	1.3	6.4	7.7	1.3	-	1.3	15.4	1.3
	就労(特定技能)	26	-	3.8	7.7	15.4	3.8	7.7	3.8	-	23.1	-
	就労(その他)	21	9.5	9.5	-	9.5	4.8	-	-	4.8	23.8	-
	家族滞在	43	7.0	9.3	4.7	4.7	16.3	2.3	2.3	7.0	4.7	-
	技能実習	36	2.8	-	-	-	-	8.3	-	2.8	19.4	2.8
	日本人の配偶者等	26	-	-	7.7	3.8	3.8	3.8	-	-	19.2	-
	特定活動	13	-	7.7	7.7	7.7	-	-	-	-	23.1	-
	その他	10	10.0	10.0	-	-	10.0	-	-	-	10.0	-
無回答		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡市別滞在数	6か月未満	54	11.1	5.6	11.1	1.9	1.9	3.7	-	1.9	9.3	3.7
	6か月以上～1年未満	99	6.1	8.1	8.1	8.1	5.1	6.1	2.0	3.0	8.1	-
	1年以上～3年未満	194	12.4	6.2	5.2	6.2	5.2	2.1	-	4.1	16.0	0.5
	3年以上～5年未満	80	3.8	3.8	1.3	5.0	3.8	2.5	2.5	1.3	13.8	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②地域住民とのトラブルの有無【Q16】

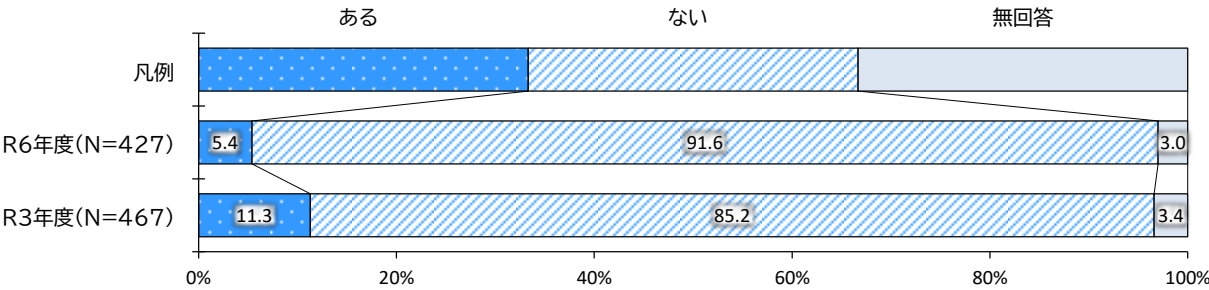
地域住民とのトラブルの有無を尋ねたところ、「ある」が5.4%、「ない」が91.6%となっており、9割以上がトラブルはないと回答している。

【地域住民とのトラブルの有無】



R6年度(N=427)

【地域住民とのトラブルの有無（時系列）】

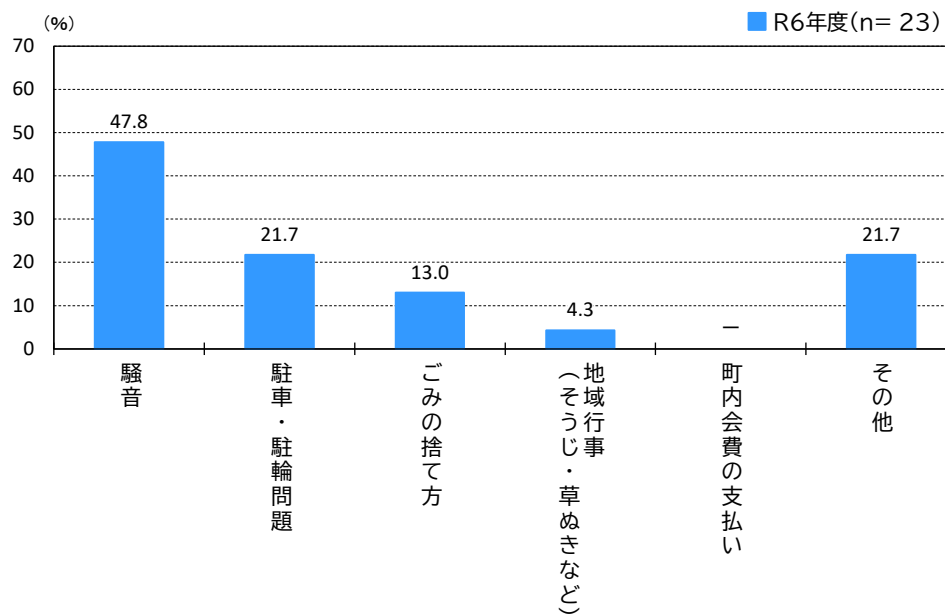


注: H30年度調査にはない設問

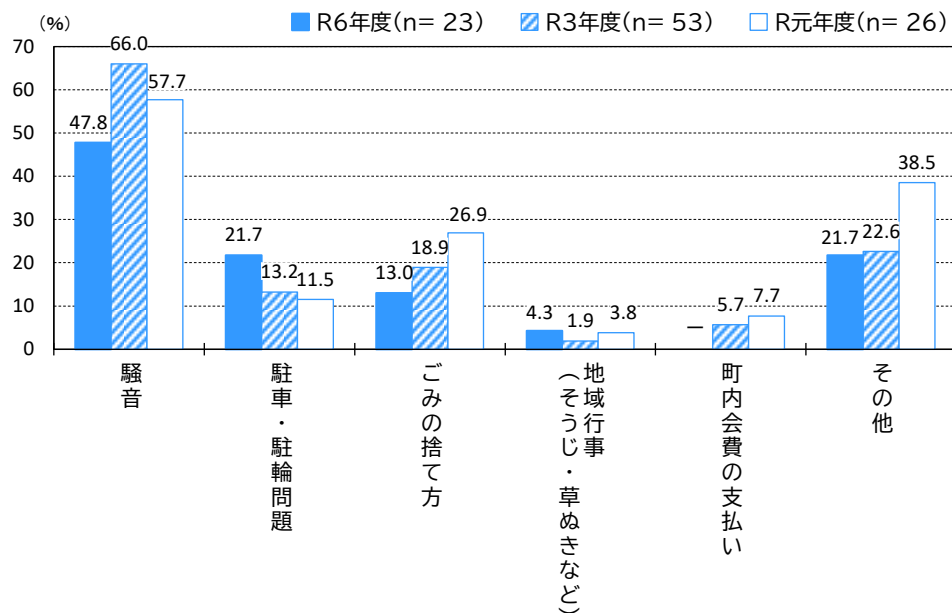
③地域住民とのトラブル内容【Q16-1】(複数回答)

地域住民とのトラブルがあると回答した方(23人)にトラブル内容を尋ねたところ、「騒音」(47.8%)が最も多く、以下、「駐車・駐輪問題」(21.7%)、「ごみの捨て方」(13.0%)、「地域行事(そうじ・草ぬきなど)」(4.3%)と続いている。

【地域住民とのトラブル内容】



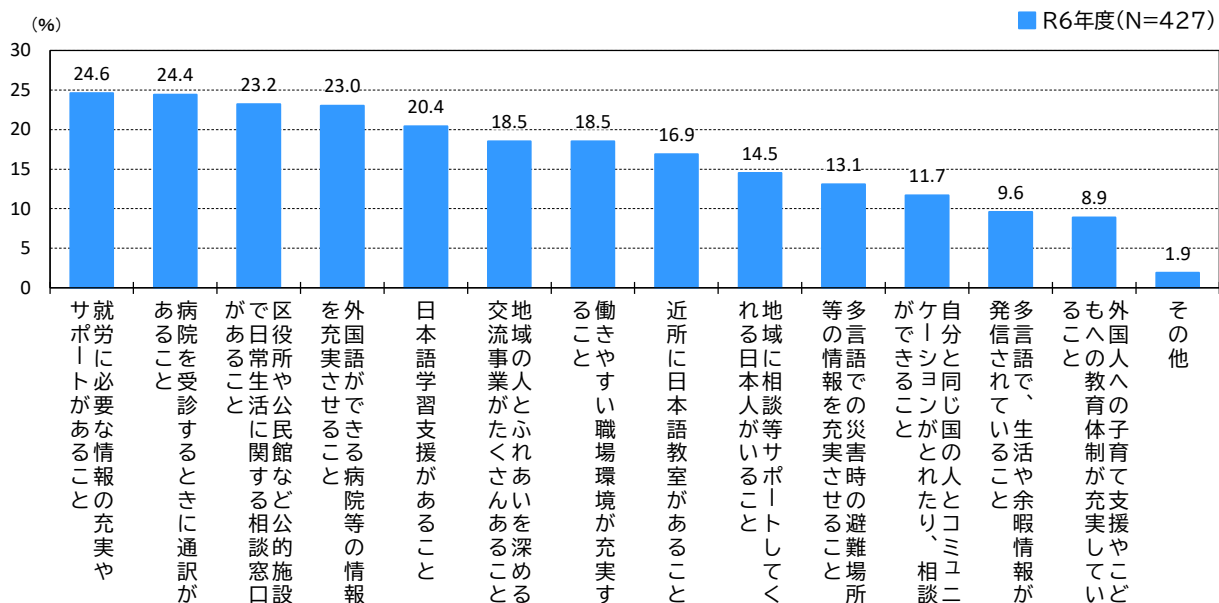
【地域住民とのトラブル内容(時系列)】



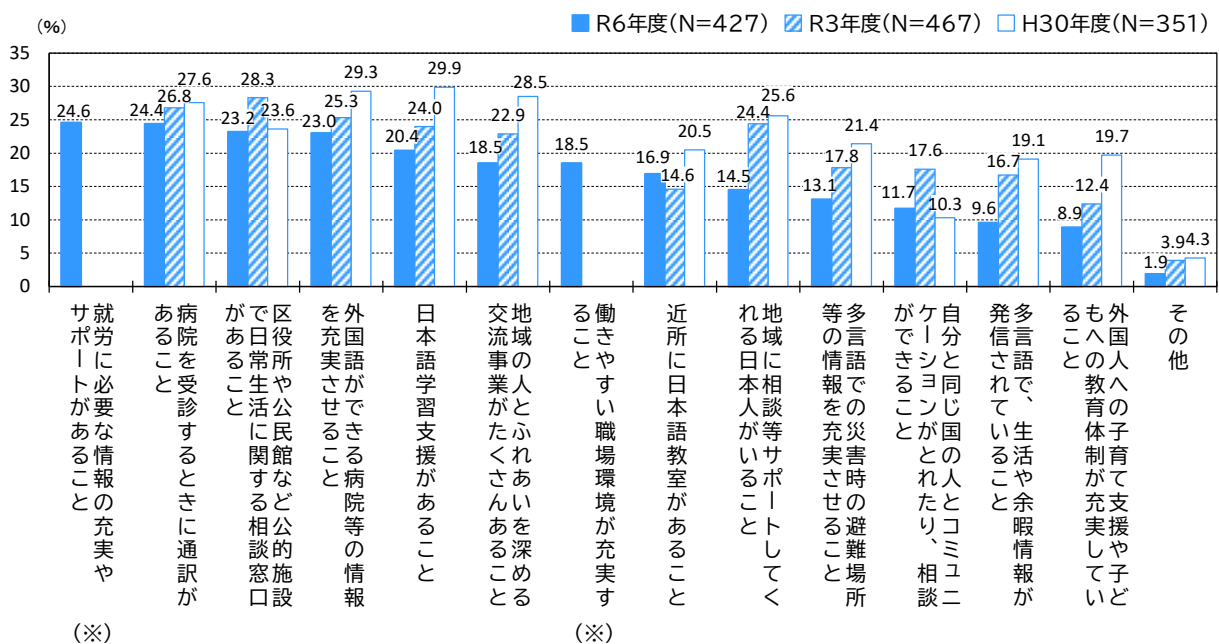
13. 外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと【Q17】(複数回答)

外国人にも住みやすく活動しやすいまちになるために必要なことを尋ねたところ、「就労に必要な情報の充実やサポートがあること」(24.6%)が最も多く、以下、「病院を受診するときに通訳があること」(24.4%)、「区役所や公民館など公的施設で日常生活に関する相談窓口があること」(23.2%)、「外国語ができる病院等の情報を充実させること」(23.0%)、「日本語学習支援があること」(20.4%)が続いている。

【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと】



【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと（時系列）】



注：(※) H30、R3年度調査にはない項目

在留資格別にみると、技能実習の「近所に日本語教室があること」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

(%)

- 55 -

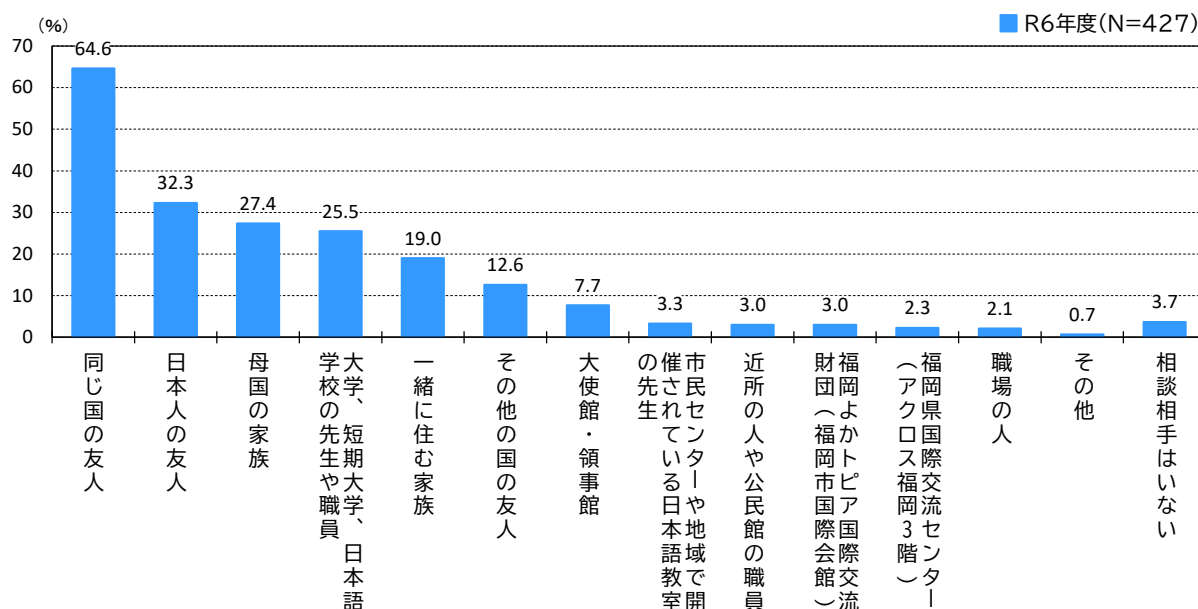
【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと つづき（属性別特徴）】

		サンプル数	地域に相談等 日本人がいること として	多言語での災害時の避難場 所等の情報を充実させること	相談ができること と 自分と同じ国の人とコミュニ ケーションがとれたり、	多言語で、生活や余暇情報 が発信されていること	外国人への子育て支援やこ どもへの教育体制が充実し ていること	その他	無回答 (%)
全体		427	62	56	50	41	38	8	29
		100	14.5	13.1	11.7	9.6	8.9	1.9	6.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	14.1	11.1	14.8	14.8	7.4	2.2	5.9
	韓国	44	11.4	22.7	9.1	13.6	11.4	-	4.5
	ベトナム	60	6.7	11.7	6.7	8.3	11.7	1.7	-
	ネパール	73	15.1	13.7	12.3	5.5	12.3	4.1	8.2
	その他(アジア)	73	23.3	12.3	15.1	8.2	5.5	-	8.2
	その他(アジア以外)	42	14.3	11.9	4.8	-	7.1	2.4	16.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	16.7	10.9	15.1	9.3	5.8	1.9	5.8
	30～39歳	103	13.6	11.7	7.8	10.7	19.4	1.0	8.7
	40～49歳	39	10.3	30.8	5.1	10.3	2.6	2.6	2.6
	50～59歳	10	10.0	10.0	10.0	10.0	-	10.0	-
	60歳以上	4	-	25.0	-	-	-	-	-
	無回答	13	-	15.4	-	7.7	15.4	-	30.8
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	17.6	6.8	16.2	12.2	2.7	1.4	5.4
	留学(日本語学校)	71	15.5	15.5	14.1	11.3	4.2	2.8	9.9
	留学(専修・各種学校・その他)	27	18.5	3.7	11.1	11.1	18.5	11.1	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	15.4	17.9	14.1	5.1	15.4	-	3.8
	就労(特定技能)	26	15.4	7.7	15.4	11.5	-	-	-
	就労(その他)	21	14.3	19.0	-	14.3	4.8	4.8	9.5
	家族滞在	43	7.0	16.3	4.7	11.6	18.6	-	16.3
	技能実習	36	16.7	11.1	5.6	11.1	5.6	-	5.6
	日本人の配偶者等	26	3.8	15.4	7.7	-	15.4	3.8	11.5
	特定活動	13	15.4	23.1	23.1	15.4	7.7	-	-
	その他	10	20.0	-	10.0	-	-	-	10.0
無回答		2	-	50.0	-	-	-	-	-
居住地別	東区	82	14.6	14.6	11.0	7.3	6.1	1.2	6.1
	博多区	107	13.1	10.3	11.2	10.3	12.1	1.9	2.8
	中央区	47	19.1	19.1	14.9	8.5	6.4	4.3	6.4
	南区	67	16.4	9.0	9.0	9.0	9.0	3.0	7.5
	城南区	18	16.7	22.2	16.7	22.2	11.1	-	11.1
	早良区	41	9.8	17.1	12.2	9.8	14.6	-	9.8
	西区	63	14.3	9.5	12.7	9.5	3.2	1.6	9.5
無回答		2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0
福岡市別滞在	6か月未満	54	16.7	13.0	20.4	5.6	11.1	-	13.0
	6か月以上～1年未満	99	13.1	6.1	10.1	9.1	3.0	4.0	7.1
	1年以上～3年未満	194	16.0	18.0	11.3	12.4	9.3	1.5	5.2
	3年以上～5年未満	80	11.3	10.0	8.8	6.3	13.8	1.3	6.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

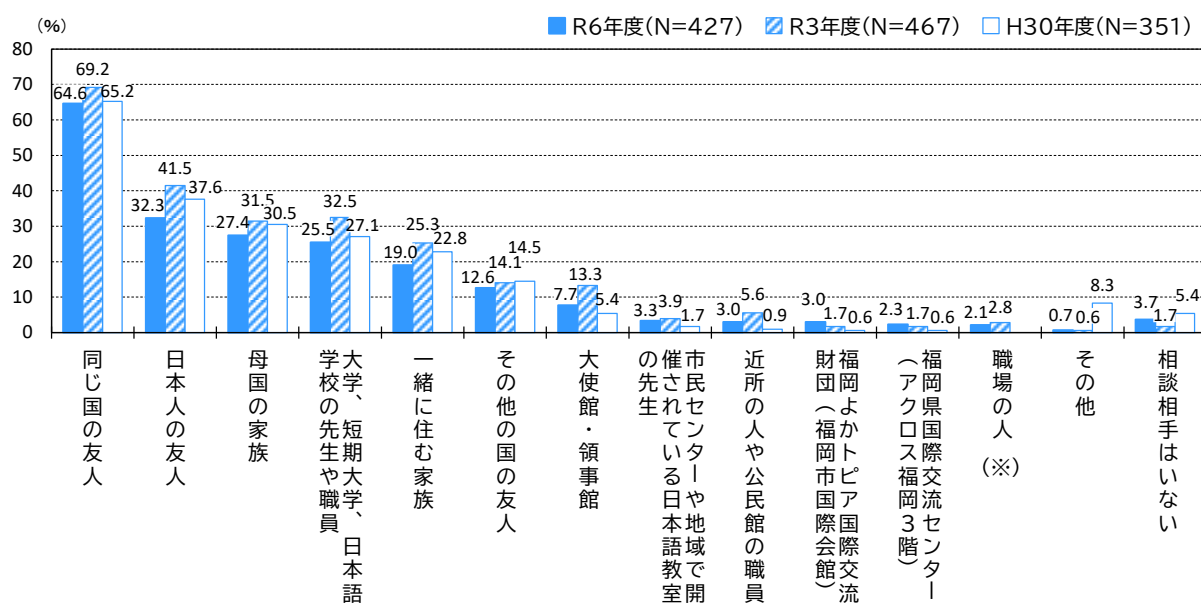
14. 日常生活で相談できる相手【Q18】(複数回答)

日常生活で相談できる相手を尋ねたところ、「同じ国の友人」(64.6%)が最も多く、以下、「日本人の友人」(32.3%)、「母国の家族」(27.4%)、「大学、短期大学、日本語学校の先生や職員」(25.5%)、「一緒に住む家族」(19.0%)と続いている。なお、「相談相手はいない」(3.7%)と回答した人は1割に満たない。

【日常生活で相談できる相手】



【日常生活で相談できる相手(時系列)】



注: (※) R3、R6年度調査は「その他」から抽出。H30年度にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールの「大学、短期大学、日本語学校の先生や職員」、その他(アジア以外)の「その他の国の友人」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、40～49歳の「一緒に住む家族」は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「大学、短期大学、日本語学校の先生や職員」、家族滞在の「一緒に住む家族」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【日常生活で相談できる相手（属性別特徴）】

		サンプル数	同じ国の友人	日本人の友人	母国の家族	大学、短期大学、日本語学校の先生や職員	一緒に住む家族	その他の国の友人	大使館・領事館	(%) の催市民センターや地域で開
全体		427 100	276 64.6	138 32.3	117 27.4	109 25.5	81 19.0	54 12.6	33 7.7	14 3.3
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	80.0	27.4	30.4	23.7	20.7	11.9	3.7	3.7
	韓国	44	54.5	54.5	40.9	9.1	25.0	4.5	15.9	-
	ベトナム	60	65.0	28.3	26.7	15.0	20.0	6.7	6.7	1.7
	ネパール	73	75.3	19.2	30.1	47.9	12.3	5.5	4.1	4.1
	その他(アジア)	73	50.7	38.4	15.1	17.8	13.7	17.8	5.5	4.1
	その他(アジア以外)	42	31.0	42.9	21.4	38.1	26.2	35.7	23.8	4.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	70.9	31.4	32.6	32.6	9.3	14.3	7.0	2.3
	30～39歳	103	55.3	36.9	22.3	16.5	28.2	11.7	8.7	5.8
	40～49歳	39	53.8	25.6	12.8	12.8	35.9	10.3	2.6	2.6
	50～59歳	10	70.0	10.0	20.0	10.0	60.0	-	-	10.0
	60歳以上	4	25.0	75.0	25.0	-	75.0	-	-	-
	無回答	13	53.8	38.5	15.4	15.4	38.5	7.7	38.5	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	66.2	33.8	33.8	47.3	1.4	24.3	8.1	2.7
	留学(日本語学校)	71	77.5	14.1	31.0	59.2	8.5	7.0	7.0	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	70.4	22.2	33.3	40.7	-	7.4	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	59.0	43.6	34.6	5.1	20.5	7.7	6.4	2.6
	就労(特定技能)	26	65.4	34.6	34.6	15.4	11.5	11.5	7.7	3.8
	就労(その他)	21	66.7	42.9	9.5	14.3	23.8	28.6	14.3	-
	家族滞在	43	60.5	30.2	18.6	4.7	62.8	9.3	7.0	11.6
	技能実習	36	61.1	33.3	11.1	8.3	-	11.1	8.3	5.6
	日本人の配偶者等	26	46.2	26.9	15.4	-	80.8	7.7	15.4	-
	特定活動	13	69.2	61.5	30.8	15.4	7.7	23.1	15.4	-
	その他	10	50.0	40.0	20.0	20.0	10.0	10.0	-	-
無回答		2	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	54	70.4	16.7	27.8	31.5	18.5	7.4	9.3	3.7
	6か月以上～1年未満	99	71.7	22.2	21.2	25.3	18.2	9.1	8.1	4.0
	1年以上～3年未満	194	62.9	39.2	29.9	25.8	14.9	17.5	6.7	2.1
	3年以上～5年未満	80	56.3	38.8	28.8	21.3	30.0	8.8	8.8	5.0
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-

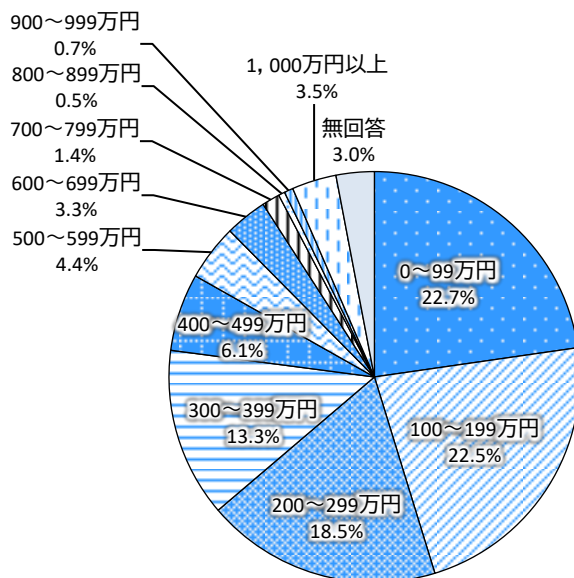
【日常生活で相談できる相手 つづき（属性別特徴）】

		(%)						
		サンプル数	近所の人や公民館の職員	福岡県国際交流センター（福岡市国際会館）	福岡県国際交流センター（アクロス福岡3階）	職場の人	その他	相談相手はいない
全体		427	13	13	10	9	3	16
		100	3.0	3.0	2.3	2.1	0.7	3.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	2.2	2.2	1.5	-	0.7	2.2
	韓国	44	4.5	-	2.3	4.5	-	2.3
	ベトナム	60	3.3	1.7	1.7	-	-	5.0
	ネパール	73	1.4	4.1	1.4	-	-	4.1
	その他(アジア)	73	6.8	1.4	2.7	6.8	1.4	8.2
	その他(アジア以外)	42	-	11.9	7.1	4.8	2.4	-
年齢別		258	4.3	2.7	2.3	2.3	0.8	4.3
		103	-	4.9	2.9	1.9	1.0	2.9
		39	-	-	2.6	2.6	-	5.1
		10	10.0	10.0	-	-	-	-
		4	-	-	-	-	-	-
		13	7.7	-	-	-	-	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	2.7	4.1	2.7	-	-	2.7
	留学(日本語学校)	71	1.4	2.8	1.4	-	1.4	4.2
	留学(専修・各種学校・その他)	27	-	3.7	-	-	-	3.7
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	3.8	3.8	1.3	3.8	1.3	9.0
	就労(特定技能)	26	7.7	-	3.8	3.8	-	3.8
	就労(その他)	21	-	4.8	4.8	14.3	-	-
	家族滞在	43	4.7	2.3	4.7	-	-	-
	技能実習	36	5.6	2.8	-	2.8	2.8	2.8
	日本人の配偶者等	26	-	-	3.8	3.8	-	-
	特定活動	13	7.7	-	-	-	-	-
福岡県別滞在	6か月未満	54	3.7	3.7	-	1.9	1.9	3.7
	6か月以上～1年未満	99	1.0	2.0	2.0	3.0	1.0	3.0
	1年以上～3年未満	194	3.1	4.6	3.1	2.1	0.5	3.6
	3年以上～5年未満	80	5.0	-	2.5	1.3	-	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

15. 世帯年収(2023年)【Q19】

世帯年収（2023年）の合計（母国からの仕送り（送金）や支援金等も含む）を尋ねたところ、「0～99万円」（22.7%）が最も高く、以下「100～199万円」（22.5%）、「200～299万円」（18.5%）、「300～399万円」（13.3%）、「400～499万円」（6.1%）と続いている。

【世帯年収（2023年）】



R6年度(N=427)

国籍・地域別にみると、ネパールの「0～99万円」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(大学、短大等)の「100～199万円」、技能実習の「0～99万円」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【世帯年収（2023年）（属性別特徴）】

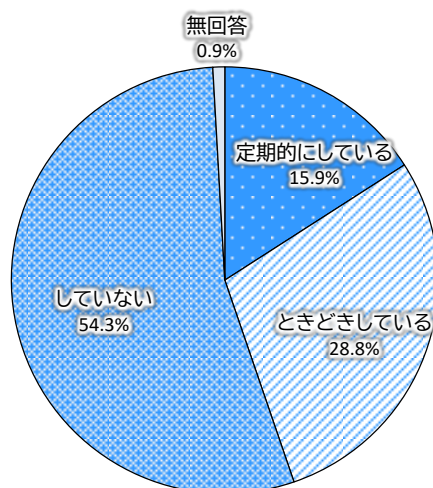
(%)														
		サ ン プ ル 数	0 ～ 9 9 万 円	1 0 0 ～ 1 9 9 万 円	2 0 0 ～ 2 9 9 万 円	3 0 0 ～ 3 9 9 万 円	4 0 0 ～ 4 9 9 万 円	5 0 0 ～ 5 9 9 万 円	6 0 0 ～ 6 9 9 万 円	7 0 0 ～ 7 9 9 万 円	8 0 0 ～ 8 9 9 万 円	9 0 0 ～ 9 9 9 万 円	1、 0 0 0 万 円 以 上	無 回 答
全体		427 100.0	97 22.7	96 22.5	79 18.5	57 13.3	26 6.1	19 4.4	14 3.3	6 1.4	2 0.5	3 0.7	15 3.5	13 3.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	13.3	18.5	20.0	15.6	9.6	9.6	4.4	2.2	-	1.5	4.4	0.7
	韓国	44	13.6	18.2	20.5	18.2	9.1	2.3	9.1	-	-	-	6.8	2.3
	ベトナム	60	23.3	28.3	16.7	15.0	6.7	1.7	3.3	-	-	-	-	5.0
	ネパール	73	42.5	24.7	15.1	9.6	1.4	1.4	-	-	-	-	-	5.5
	その他(アジア)	73	23.3	24.7	26.0	8.2	2.7	1.4	2.7	1.4	1.4	1.4	4.1	2.7
	その他(アジア以外)	42	26.2	23.8	7.1	14.3	4.8	4.8	-	4.8	2.4	-	7.1	4.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	258	26.4	29.5	22.1	8.9	4.7	1.9	1.2	1.2	-	-	1.9	2.3
	30～39歳	103	20.4	13.6	14.6	21.4	11.7	5.8	3.9	1.9	1.0	1.0	1.9	2.9
	40～49歳	39	10.3	7.7	7.7	17.9	5.1	10.3	15.4	2.6	2.6	5.1	12.8	2.6
	50～59歳	10	-	10.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-	-	-	10.0	-
	60歳以上	4	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	無回答	13	30.8	7.7	15.4	15.4	-	-	7.7	-	-	-	-	23.1
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	74	21.6	43.2	14.9	5.4	4.1	2.7	2.7	1.4	-	-	2.7	1.4
	留学(日本語学校)	71	40.8	29.6	15.5	5.6	-	1.4	-	2.8	-	-	2.8	1.4
	留学(専修・各種学校・その他)	27	33.3	25.9	11.1	11.1	7.4	-	3.7	-	-	-	3.7	3.7
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	3.8	5.1	33.3	26.9	10.3	9.0	6.4	1.3	1.3	-	1.3	1.3
	就労(特定技能)	26	15.4	30.8	34.6	3.8	3.8	3.8	-	-	-	-	3.8	3.8
	就労(その他)	21	-	19.0	9.5	23.8	9.5	14.3	4.8	9.5	-	-	4.8	4.8
	家族滞在	43	23.3	4.7	4.7	25.6	18.6	7.0	7.0	-	-	2.3	7.0	-
	技能実習	36	44.4	22.2	16.7	-	2.8	-	-	-	-	-	-	13.9
	日本人の配偶者等	26	15.4	11.5	15.4	19.2	-	7.7	7.7	-	-	7.7	11.5	3.8
	特定活動	13	38.5	23.1	15.4	-	7.7	-	-	-	7.7	-	7.7	-
	その他	10	10.0	40.0	30.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0
福 岡 数 市 別 滞 在	6か月未満	54	24.1	16.7	11.1	9.3	3.7	3.7	1.9	3.7	-	3.7	9.3	13.0
	6か月以上～1年未満	99	32.3	21.2	19.2	12.1	3.0	2.0	3.0	2.0	-	-	3.0	2.0
	1年以上～3年未満	194	18.0	26.8	20.1	12.9	6.7	5.7	4.1	1.0	0.5	-	2.6	1.5
	3年以上～5年未満	80	21.3	17.5	18.8	18.8	10.0	5.0	2.5	-	1.3	1.3	2.5	1.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

16. 母国への仕送り(送金)について【Q20】【Q20-1】

①母国への仕送り(送金)の状況【Q20】

母国への仕送り(送金)の状況を尋ねたところ、「定期的に行っている」(15.9%)、「ときどきしている」(28.8%)を合わせた『している』という割合は44.7%となっており、「していない」が54.3%となっている。

【母国への仕送り(送金)の状況】



国籍・地域別にみると、ベトナムとその他(アジア)の『している』は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、技能実習の『している』は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

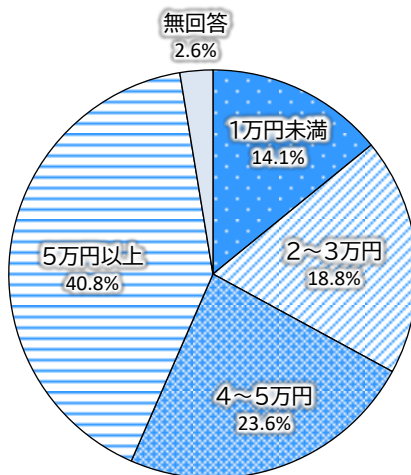
【母国への仕送り（送金）の状況（属性別特徴）】

		サンプル数	定期的 に している	とき どき している	して いない	無 回 答	(%) 『 して いる 』 計
全体		427 100.0	68 15.9	123 28.8	232 54.3	4 0.9	191 44.7
国籍・ 地域別	中国(台湾を含む)	135	5.2	14.8	78.5	1.5	20.0
	韓国	44	4.5	20.5	75.0	-	25.0
	ベトナム	60	21.7	50.0	28.3	-	71.7
	ネパール	73	8.2	46.6	42.5	2.7	54.8
	その他(アジア)	73	50.7	23.3	26.0	-	74.0
	その他(アジア以外)	42	7.1	31.0	61.9	-	38.1
無回答		-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	15.1	27.5	56.2	1.2	42.6
	30～39歳	103	16.5	39.8	43.7	-	56.3
	40～49歳	39	23.1	15.4	61.5	-	38.5
	50～59歳	10	10.0	30.0	60.0	-	40.0
	60歳以上	4	-	-	100.0	-	-
	無回答	13	15.4	15.4	61.5	7.7	30.8
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	4.1	18.9	75.7	1.4	23.0
	留学(日本語学校)	71	-	29.6	67.6	2.8	29.6
	留学(専修・各種学校・その他)	27	3.7	40.7	55.6	-	44.4
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	19.2	33.3	46.2	1.3	52.5
	就労(特定技能)	26	57.7	30.8	11.5	-	88.5
	就労(その他)	21	28.6	23.8	47.6	-	52.4
	家族滞在	43	2.3	37.2	60.5	-	39.5
	技能実習	36	55.6	36.1	8.3	-	91.7
	日本人の配偶者等	26	7.7	15.4	76.9	-	23.1
	特定活動	13	23.1	-	76.9	-	23.1
	その他	10	20.0	40.0	40.0	-	60.0
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	50.0
福岡 市 別 滞 在	6か月未満	54	14.8	22.2	57.4	5.6	37.0
	6か月以上～1年未満	99	16.2	22.2	61.6	-	38.4
	1年以上～3年未満	194	15.5	32.5	52.1	-	48.0
	3年以上～5年未満	80	17.5	32.5	48.8	1.3	50.0
	無回答	-	-	-	-	-	-

②母国への仕送り(送金)の1カ月平均額【Q20-1】

母国へ仕送り(送金)をしていると回答した人(191人)に1カ月の平均仕送り額を尋ねたところ、「1万円未満」(14.1%)、「2～3万円」(18.8%)、「4～5万円」(23.6%)、「5万円以上」(40.8%)となっている。

【母国への仕送り(送金)の1カ月平均額】



R6年度(n=191)

在留資格別にみると、技能実習の「5万円以上」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

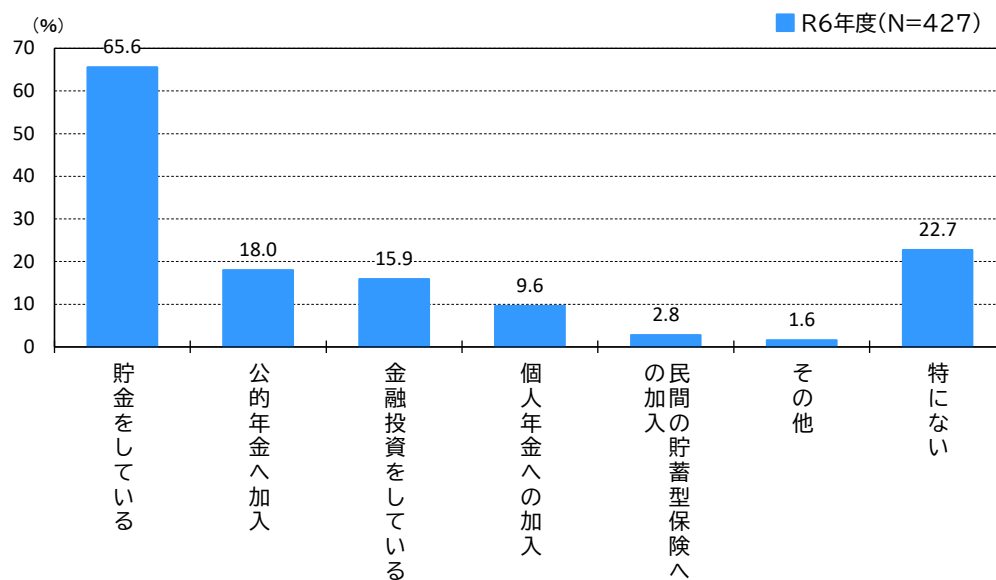
【母国への仕送り（送金）の1カ月平均額（属性別特徴）】

							(%)
		サン ブル 数	1 万 円 未 満	2 5 3 万 円	4 5 5 万 円	5 万 円 以 上	無 回 答
全体		191 100.0	27 14.1	36 18.8	45 23.6	78 40.8	5 2.6
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	27	11.1	18.5	33.3	37.0	-
	韓国	11	45.5	9.1	27.3	18.2	-
	ベトナム	43	11.6	18.6	14.0	53.5	2.3
	ネパール	40	15.0	20.0	30.0	30.0	5.0
	その他(アジア)	54	9.3	14.8	24.1	50.0	1.9
	その他(アジア以外)	16	18.8	37.5	12.5	25.0	6.3
無回答		-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	110	12.7	20.9	23.6	40.0	2.7
	30～39歳	58	19.0	20.7	17.2	39.7	3.4
	40～49歳	15	6.7	6.7	40.0	46.7	-
	50～59歳	4	-	-	75.0	25.0	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	25.0	-	-	75.0	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	17	11.8	41.2	23.5	17.6	5.9
	留学(日本語学校)	21	28.6	14.3	28.6	23.8	4.8
	留学(専修・各種学校・その他)	12	16.7	16.7	33.3	25.0	8.3
	就労(技術・人文知識・国際業務)	41	9.8	17.1	29.3	41.5	2.4
	就労(特定技能)	23	8.7	8.7	21.7	60.9	-
	就労(その他)	11	18.2	27.3	9.1	45.5	-
	家族滞在	17	17.6	23.5	29.4	23.5	5.9
	技能実習	33	12.1	6.1	18.2	63.6	-
	日本人の配偶者等	6	16.7	66.7	16.7	-	-
	特定活動	3	-	-	33.3	66.7	-
	その他	6	-	33.3	-	66.7	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-
福 岡 市 別 滞 在	6か月未満	20	10.0	10.0	20.0	60.0	-
	6か月以上～1年未満	38	13.2	18.4	28.9	36.8	2.6
	1年以上～3年未満	93	14.0	20.4	24.7	37.6	3.2
	3年以上～5年未満	40	17.5	20.0	17.5	42.5	2.5
	無回答	-	-	-	-	-	-

17. 今後の生活に備え現在行っていること【Q21】(複数回答)

今後の生活に備え現在行っていることを尋ねたところ、「貯金をしている」(65.6%)が最も多く、以下、「公的年金へ加入」(18.0%)、「金融投資をしている」(15.9%)、「個人年金への加入」(9.6%)、「民間の貯蓄型保険への加入」(2.8%)となっている。なお、「特にない」と回答した人は22.7%となっている。

【今後の生活に備え現在行っていること】



国籍・地域別にみると、ベトナムの「貯金をしている」、ネパールの「特にない」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、40～49歳の「公的年金へ加入」は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、就労(技術・人文知識・国際業務)の「公的年金へ加入」、技能実習の「貯金をしている」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

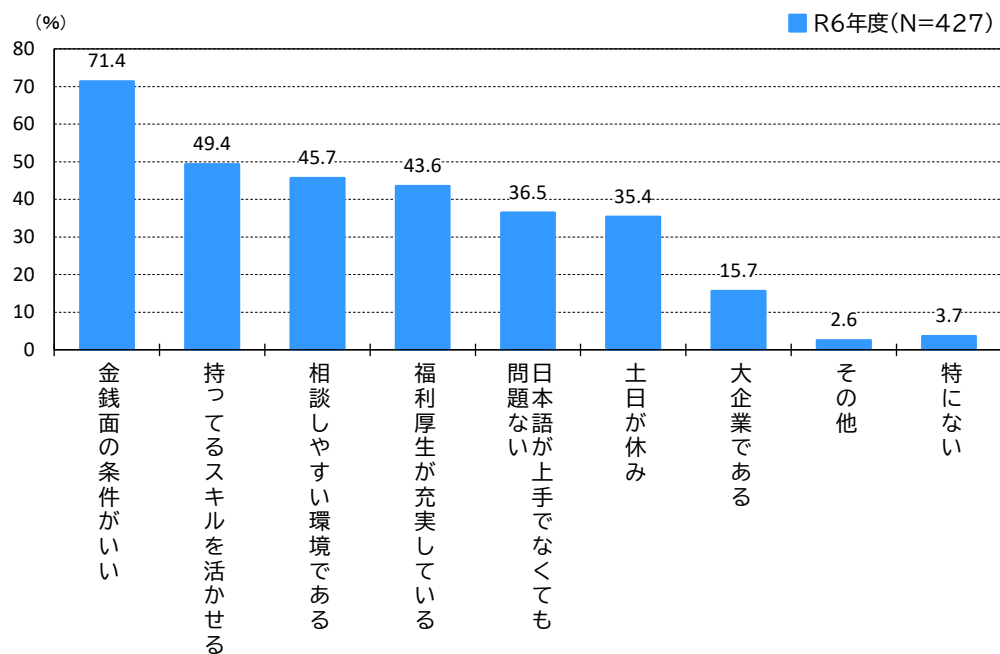
【今後の生活に備え現在行っていること（属性別特徴）】

		サンプル数	貯金をしている	公的年金へ加入	金融投資をしている	個人年金への加入	入民間の貯蓄型保険への加入	その他	特にない	(%) 無回答
全体		427	280	77	68	41	12	7	97	10
		100	65.6	18.0	15.9	9.6	2.8	1.6	22.7	2.3
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	64.4	27.4	17.0	14.1	0.7	0.7	22.2	4.4
	韓国	44	52.3	18.2	22.7	2.3	9.1	-	34.1	4.5
	ベトナム	60	96.7	6.7	3.3	13.3	3.3	-	1.7	-
	ネパール	73	42.5	6.8	1.4	4.1	1.4	-	49.3	2.7
	その他(アジア)	73	76.7	16.4	30.1	6.8	4.1	5.5	12.3	-
	その他(アジア以外)	42	59.5	26.2	23.8	11.9	2.4	4.8	14.3	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	63.6	10.9	12.8	5.0	2.3	0.8	27.1	2.3
	30～39歳	103	68.9	26.2	16.5	12.6	2.9	1.0	18.4	1.9
	40～49歳	39	79.5	41.0	17.9	23.1	7.7	5.1	7.7	-
	50～59歳	10	60.0	30.0	30.0	30.0	-	10.0	-	10.0
	60歳以上	4	75.0	-	100.0	25.0	-	-	-	-
	無回答	13	38.5	23.1	30.8	15.4	-	7.7	38.5	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	66.2	6.8	9.5	1.4	-	-	25.7	1.4
	留学(日本語学校)	71	53.5	4.2	5.6	4.2	-	-	32.4	8.5
	留学(専修・各種学校・その他)	27	33.3	7.4	7.4	7.4	7.4	-	51.9	7.4
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	73.1	33.3	23.1	10.3	5.1	-	16.7	1.3
	就労(特定技能)	26	84.6	23.1	11.5	30.8	3.8	7.7	-	-
	就労(その他)	21	71.4	42.9	19.0	14.3	-	-	19.0	-
	家族滞在	43	62.8	25.6	23.3	18.6	2.3	2.3	25.6	-
	技能実習	36	88.9	8.3	16.7	2.8	8.3	-	8.3	-
	日本人の配偶者等	26	65.4	30.8	42.3	19.2	3.8	7.7	11.5	-
	特定活動	13	38.5	15.4	15.4	7.7	-	7.7	38.5	-
	その他	10	70.0	20.0	10.0	10.0	-	10.0	20.0	-
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-
福岡 市 別 滞 在	6か月未満	54	57.4	14.8	16.7	1.9	-	3.7	29.6	5.6
	6か月以上～1年未満	99	61.6	21.2	15.2	12.1	5.1	1.0	27.3	2.0
	1年以上～3年未満	194	68.6	14.9	14.9	9.8	1.5	1.5	19.6	2.6
	3年以上～5年未満	80	68.8	23.8	18.8	11.3	5.0	1.3	20.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

18. 希望する就業条件【Q22】(複数回答)

働くうえで希望する就業条件を尋ねたところ、「金銭面の条件がいい」(71.4%)が最も多く、以下、「持ってるスキルを活かせる」(49.4%)、「相談しやすい環境である」(45.7%)、「福利厚生が充実している」(43.6%)、「日本語が上手でなくても問題ない」(36.5%)となっている。

【希望する就業条件】



国籍・地域別にみると、韓国の「土日が休み」、ネパールの「日本語が上手でなくても問題ない」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、就労(技術・人文知識・国際業務)の「福利厚生が充実している」、家族滞在の「日本語が上手でなくても問題ない」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【希望する就業条件（属性別特徴）】

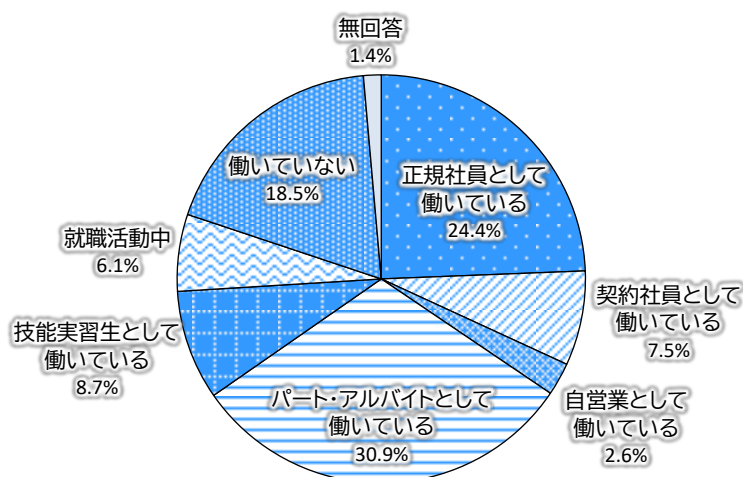
		サンプル数	金銭面の条件がいい	持っているスキルを活かせる	相談しやすい環境である	福利厚生が充実している	日本語が上手でなくても問題ない	土日が休み	大企業である	その他	特にない	無回答
												(%)
全体		427	305	211	195	186	156	151	67	11	16	2
		100	71.4	49.4	45.7	43.6	36.5	35.4	15.7	2.6	3.7	0.5
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	70.4	45.2	57.8	51.1	37.8	44.4	23.7	3.7	2.2	0.7
	韓国	44	61.4	52.3	18.2	61.4	20.5	54.5	22.7	-	6.8	-
	ベトナム	60	78.3	41.7	55.0	46.7	26.7	21.7	8.3	-	5.0	-
	ネパール	73	78.1	52.1	60.3	21.9	56.2	17.8	11.0	-	1.4	-
	その他(アジア)	73	69.9	58.9	32.9	43.8	35.6	30.1	11.0	2.7	4.1	-
	その他(アジア以外)	42	66.7	50.0	19.0	33.3	31.0	45.2	9.5	9.5	7.1	2.4
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	76.0	50.4	51.6	42.2	33.7	34.5	17.8	1.6	2.7	-
	30～39歳	103	68.9	49.5	35.9	50.5	39.8	38.8	13.6	2.9	5.8	1.0
	40～49歳	39	56.4	43.6	43.6	43.6	41.0	41.0	7.7	5.1	5.1	-
	50～59歳	10	50.0	30.0	30.0	20.0	50.0	20.0	20.0	10.0	-	-
	60歳以上	4	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	25.0	25.0
	無回答	13	84.6	69.2	38.5	46.2	53.8	30.8	15.4	-	-	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	79.7	44.6	45.9	48.6	27.0	50.0	27.0	-	2.7	-
	留学(日本語学校)	71	71.8	54.9	63.4	26.8	50.7	25.4	8.5	1.4	2.8	-
	留学(専修・各種学校・その他)	27	74.1	48.1	66.7	44.4	51.9	37.0	25.9	3.7	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	74.4	69.2	43.6	65.4	21.8	44.9	26.9	2.6	5.1	-
	就労(特定技能)	26	76.9	50.0	46.2	46.2	26.9	23.1	7.7	-	-	-
	就労(その他)	21	61.9	42.9	33.3	28.6	28.6	19.0	4.8	14.3	14.3	-
	家族滞在	43	51.2	25.6	41.9	27.9	67.4	34.9	4.7	2.3	-	4.7
	技能実習	36	80.6	47.2	33.3	33.3	22.2	30.6	11.1	-	2.8	-
	日本人の配偶者等	26	57.7	34.6	23.1	42.3	38.5	23.1	11.5	7.7	7.7	-
	特定活動	13	61.5	46.2	23.1	53.8	38.5	46.2	-	7.7	7.7	-
	その他	10	80.0	50.0	50.0	70.0	30.0	30.0	10.0	-	10.0	-
	無回答	2	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
福岡市 数市別 滞在	6か月未満	54	81.5	50.0	38.9	37.0	44.4	40.7	13.0	1.9	3.7	-
	6か月以上～1年未満	99	70.7	49.5	49.5	42.4	35.4	30.3	6.1	2.0	5.1	-
	1年以上～3年未満	194	71.6	49.0	45.4	46.4	35.1	35.6	18.6	3.6	4.1	0.5
	3年以上～5年未満	80	65.0	50.0	46.3	42.5	36.3	37.5	22.5	1.3	1.3	1.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

19. 現在の就業状況と転職の意向について【Q23】【Q23-1】

①現在の就業状況【Q23】

現在の就業状況を尋ねたところ、「パート・アルバイトとして働いている」(30.9%)が最も多く、以下、「正規社員として働いている」(24.4%)、「働いていない」(18.5%)、「技能実習生として働いている」(8.7%)、「契約社員として働いている」(7.5%)と続き、「働いている」と回答した人は74.1%となっている。なお、「働いていない」と回答した人は18.5%となっている。

【現在の就業状況】



R6年度(N=427)

在留資格別で『働いている』の割合をみると、就労(技術・人文知識・国際業務)と技能実習で、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【現在の就業状況（属性別特徴）】

[illegible]

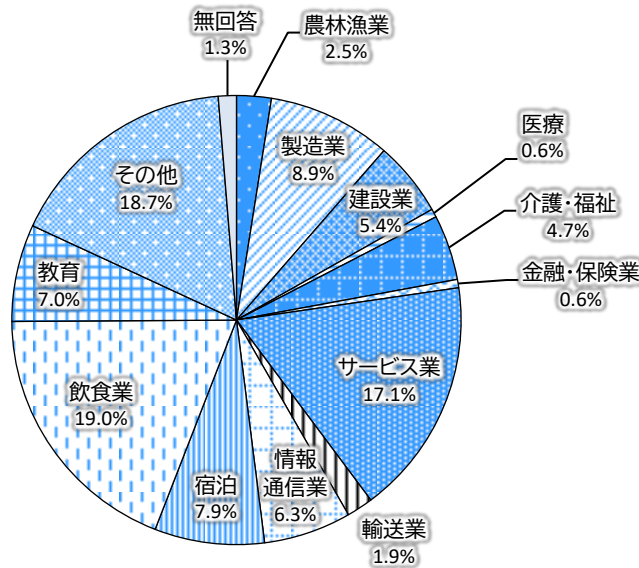
②現在の仕事の種類【Q23-1】(1)

現在就業していると回答した人（316人）に現在の仕事の種類を尋ねたところ、「飲食業」（19.0%）が最も多く、以下「サービス業」（17.1%）、「製造業」（8.9%）、「宿泊」（7.9%）、「教育」（7.0%）と続いている。

国籍・地域別にみると、ベトナムの「飲食業」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「飲食業」、技能実習の「建設業」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【現在の仕事の種類】



【現在の仕事の種類（属性別特徴）】

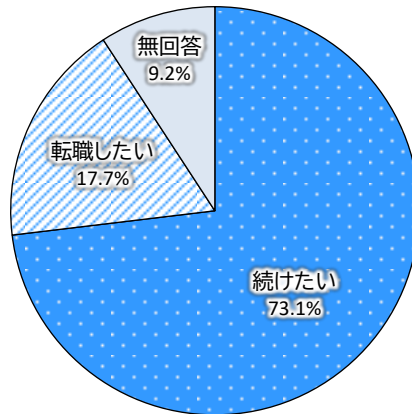
		サンプル数	農林漁業	製造業	建設業	医療	介護・福祉	金融・保険業	サービス業	輸送業	情報・通信業	宿泊	飲食業	教育	その他	無回答
全体		316	8	28	17	2	15	2	54	6	20	25	60	22	59	4
		100.0	2.5	8.9	5.4	0.6	4.7	0.6	17.1	1.9	6.3	7.9	19.0	7.0	18.7	1.3
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	70	5.7	10.0	-	-	2.9	2.9	24.3	2.9	11.4	2.9	12.9	7.1	19.4	-
	韓国	35	-	8.6	-	-	-	-	25.7	2.9	14.3	8.6	2.9	5.7	28.6	5.7
	ベトナム	56	1.8	16.1	16.1	-	3.6	-	12.5	3.6	1.8	-	35.7	-	7.1	1.8
	ネパール	69	1.4	8.7	-	-	2.9	-	11.6	1.4	-	18.8	30.4	1.4	23.2	-
	その他(アジア)	61	3.3	4.9	13.1	3.3	14.8	-	16.4	-	6.6	9.8	9.8	3.3	16.4	-
その他(アジア以外)		25	-	-	-	-	-	-	12.0	-	8.0	4.0	12.0	48.0	10.0	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	188	2.7	9.6	7.4	1.1	5.3	-	17.6	2.7	4.3	5.9	25.5	2.1	17.8	0.5
	30～39歳	78	1.3	5.1	2.6	-	6.4	-	20.5	1.3	10.3	10.3	10.3	11.5	20.5	2.6
	40～49歳	28	7.1	14.3	3.6	-	-	3.6	7.1	-	10.7	7.1	3.6	21.4	17.9	3.6
	50～59歳	8	-	12.5	-	-	-	12.5	25.0	-	-	25.0	12.5	-	14.3	-
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
無回答		13	-	7.7	-	-	-	-	7.7	-	7.7	15.4	15.4	15.4	23.5	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	28	-	7.1	-	-	10.7	-	21.4	3.6	-	-	35.7	14.3	7.1	-
	留学(日本語学校)	55	3.6	7.3	-	-	-	-	12.7	1.8	-	14.5	38.2	1.8	18.2	1.8
	留学(専修・各種学校・その他)	21	-	14.3	-	-	-	-	19.0	4.8	-	4.8	28.6	4.8	23.8	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	76	-	10.5	3.9	-	1.3	-	25.0	2.6	25.0	7.9	-	3.9	22.4	1.3
	就労(特定技能)	26	3.8	15.4	7.7	-	15.4	-	3.8	-	-	3.8	38.5	3.8	15.4	-
	就労(その他)	20	5.0	15.0	-	-	-	-	5.0	-	-	10.0	5.0	40.0	-	-
	家族滞在	20	5.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	15.0	35.0	-	21.1	-
	技能実習	36	8.3	2.8	33.3	5.6	11.1	-	2.8	-	-	2.8	8.3	-	20.0	5.7
	日本人の配偶者等	16	-	12.5	-	-	-	6.3	25.0	-	6.3	6.3	12.5	12.5	18.8	-
	特定活動	10	-	10.0	-	-	20.0	-	40.0	10.0	-	-	-	10.0	20.0	-
	その他	6	-	-	-	-	16.7	-	16.7	-	-	16.7	-	16.7	17.9	-
無回答		2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
福岡県別滞在	6か月未満	36	2.8	8.3	11.1	-	2.8	2.8	13.9	-	11.1	5.6	22.2	8.3	11.1	2.8
	6か月以上～1年未満	77	5.2	7.8	3.9	1.3	5.2	-	14.3	2.6	2.6	10.4	19.5	6.5	22.1	1.3
	1年以上～3年未満	148	2.0	7.4	4.1	-	6.1	-	17.6	2.7	8.1	6.1	18.2	6.8	20.3	1.4
	3年以上～5年未満	55	-	14.5	7.3	1.8	1.8	1.8	21.8	-	3.6	10.9	18.2	7.3	14.5	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③現在の仕事の継続意向【Q23-1】(2)

現在就業していると回答した人(316人)に現在の仕事の継続意向を尋ねたところ、「続けたい」(73.1%)、「転職したい」(17.7%)となっている。

在留資格別にみると、技能実習の「転職したい」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【現在の仕事の継続意向】



R6年度(n=316)

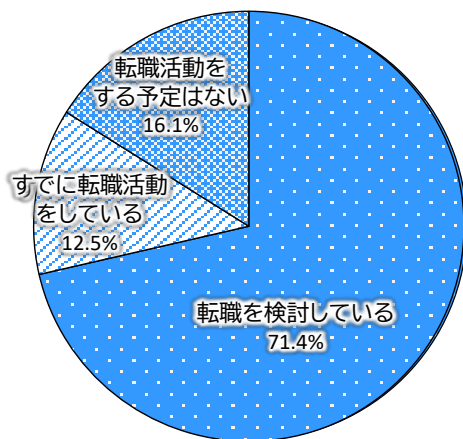
【現在の仕事の継続意向（属性別特徴）】

		サ ン プ ル 数	続 け た い	転 職 し た い	(%) 無 回 答
全体		316 100.0	231 73.1	56 17.7	29 9.2
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	70	67.1	20.0	12.9
	韓国	35	65.7	22.9	11.4
	ベトナム	56	80.4	17.9	1.8
	ネパール	69	79.7	10.1	10.1
	その他(アジア)	61	70.5	21.3	8.2
	その他(アジア以外)	25	72.0	16.0	12.0
	無回答	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	188	69.1	20.7	10.1
	30～39歳	78	74.4	17.9	7.7
	40～49歳	28	89.3	7.1	3.6
	50～59歳	8	100.0	-	-
	60歳以上	1	100.0	-	-
	無回答	13	69.2	7.7	23.1
在 留 資 格 別	留学(大学・短大等)	28	75.0	21.4	3.6
	留学(日本語学校)	55	72.7	16.4	10.9
	留学(専修・各種学校・その他)	21	76.2	9.5	14.3
	就労(技術・人文知識・国際業務)	76	67.1	18.4	14.5
	就労(特定技能)	26	80.8	15.4	3.8
	就労(その他)	20	95.0	-	5.0
	家族滞在	20	65.0	20.0	15.0
	技能実習	36	66.7	33.3	-
	日本人の配偶者等	16	75.0	6.3	18.8
	特定活動	10	70.0	30.0	-
	その他	6	100.0	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-
年 間 滞 在 別	福岡県	36	80.6	11.1	8.3
	6か月未満	77	76.6	16.9	6.5
	6か月以上～1年未満	148	68.2	21.6	10.1
	1年以上～3年未満	55	76.4	12.7	10.9
	3年以上～5年未満	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-

④転職活動の予定【Q23-1】(3)

転職したいと回答した人（56人）に転職活動の予定を尋ねたところ、「転職を検討している」（71.4%）、「すでに転職活動をしている」（12.5%）、「転職活動をする予定はない」（16.1%）となっている。

【転職活動の予定】



R6年度(n= 56)

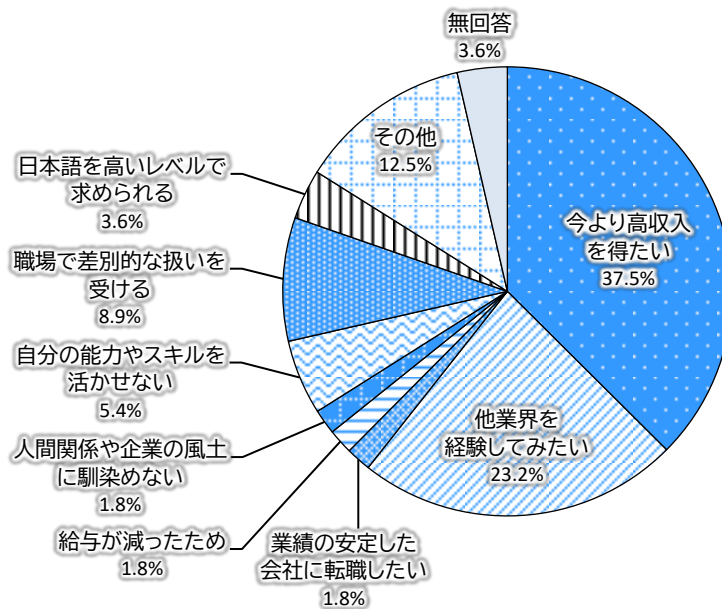
【転職活動の予定（属性別特徴）】

		サンプル数	転職を検討している	すでに転職活動をしている	転職活動をする予定はない	(%) 無回答
全体		56 100.0	40 71.4	7 12.5	9 16.1	- -
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	14	64.3	7.1	28.6	-
	韓国	8	50.0	12.5	37.5	-
	ベトナム	10	60.0	30.0	10.0	-
	ネパール	7	100.0	-	-	-
	その他(アジア)	13	76.9	15.4	7.7	-
	その他(アジア以外)	4	100.0	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	39	69.2	12.8	17.9	-
	30～39歳	14	78.6	7.1	14.3	-
	40～49歳	2	50.0	50.0	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	6	66.7	-	33.3	-
	留学(日本語学校)	9	88.9	-	11.1	-
	留学(専修・各種学校・その他)	2	100.0	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	78.6	14.3	7.1	-
	就労(特定技能)	4	50.0	50.0	-	-
	就労(その他)	-	-	-	-	-
	家族滞在	4	75.0	-	25.0	-
	技能実習	12	58.3	16.7	25.0	-
	日本人の配偶者等	1	100.0	-	-	-
	特定活動	3	33.3	33.3	33.3	-
	その他	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	4	75.0	25.0	-	-
	6か月以上～1年未満	13	61.5	-	38.5	-
	1年以上～3年未満	32	78.1	9.4	12.5	-
	3年以上～5年未満	7	57.1	42.9	-	-
	無回答	-	-	-	-	-

⑤転職を考えた一番の理由【Q23-1】(4)

転職したいと回答した人（56人）に転職を考えた一番の理由を尋ねたところ、「今より高収入を得たい」（37.5％）が最も多く、以下、「他業界を経験してみたい」（23.2％）、「職場で差別的な扱いを受ける」（8.9％）、「自分の能力やスキルを活かせない」（5.4％）、「日本語を高いレベルで求められる」（3.6％）と続いている。

【転職を考えた一番の理由】



【転職を考えた一番の理由（属性別特徴）】

(%)

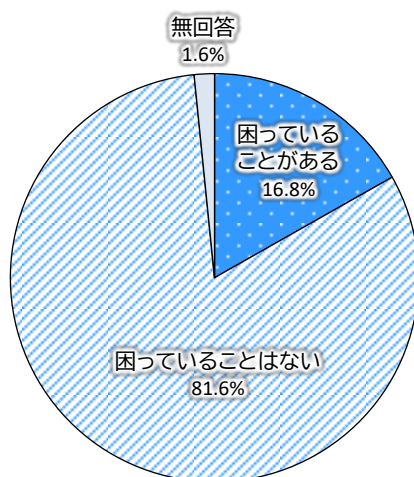
		サンプル数	今より高収入を得たい	他業界を経験してみたい	職業上の安定した会社に転職したい	給与が減ったため	人間関係や企業の風土に馴染めない	自分の能力やスキルを活かせない	職場で差別的な扱いを受ける	日本語を高いレベルで求められる	その他	無回答
全体		56 100.0	21 37.5	13 23.2	1 1.8	1 1.8	1 1.8	3 5.4	5 8.9	2 3.6	7 12.5	2 3.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	14	42.9	21.4	-	-	-	-	-	-	35.7	-
	韓国	8	25.0	25.0	12.5	-	-	12.5	12.5	-	12.5	-
	ベトナム	10	40.0	10.0	-	-	-	-	20.0	10.0	10.0	-
	ネパール	7	57.1	28.6	-	-	-	-	-	14.3	-	-
	その他(アジア)	13	38.5	30.8	-	7.7	7.7	7.7	-	-	-	7.7
	その他(アジア以外)	4	-	25.0	-	-	-	25.0	50.0	-	-	-
年齢別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	39	33.3	25.6	-	2.6	2.6	5.1	12.8	2.6	12.8	2.6
	30～39歳	14	57.1	14.3	-	-	-	7.1	-	-	14.3	7.1
	40～49歳	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	6	16.7	-	-	-	-	16.7	33.3	-	33.3	-
	留学(日本語学校)	9	22.2	44.4	-	-	-	-	11.1	11.1	11.1	-
	留学(専修・各種学校・その他)	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	35.7	14.3	7.1	-	-	-	7.1	7.1	21.4	7.1
	就労(特定技能)	4	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-
	就労(その他)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	4	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0
	技能実習	12	58.3	8.3	-	-	8.3	8.3	8.3	-	8.3	-
	日本人の配偶者等	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定活動	3	-	66.7	-	-	-	33.3	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滞在年数別	6か月未満	4	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-
	6か月以上～1年未満	13	23.1	30.8	-	7.7	7.7	7.7	7.7	-	7.7	7.7
	1年以上～3年未満	32	40.6	15.6	-	-	-	6.3	9.4	6.3	18.8	3.1
	3年以上～5年未満	7	42.9	42.9	-	-	-	-	14.3	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

20. 仕事での困りごとについて【Q24】【Q24-1】

①仕事について困りごとの有無【Q24】

現在就業していると回答した人（316人）に仕事についての困りごとの有無を尋ねたところ、「困っていることがある」（16.8%）、「困っていることはない」（81.6%）となっている。

【仕事についての困りごとの有無】



R6年度(n=316)

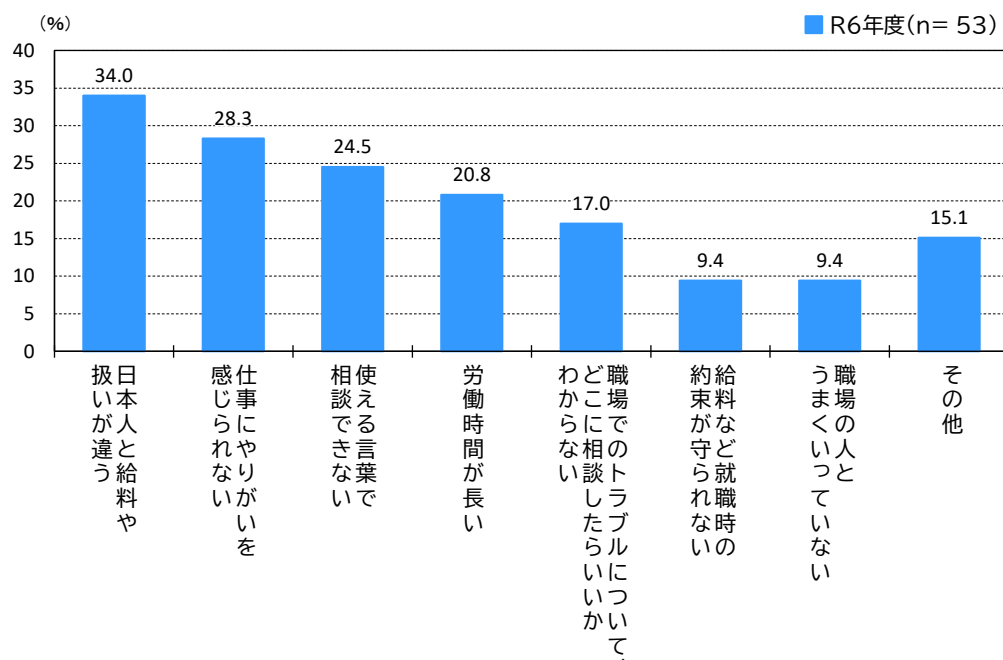
【仕事についての困りごとの有無（属性別特徴）】

		（％）			
		サンプル数	困っていることがある	困っていることはない	無回答
全体		316	53	258	5
		100.0	16.8	81.6	1.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	70	24.3	74.3	1.4
	韓国	35	28.6	68.6	2.9
	ベトナム	56	16.1	83.9	-
	ネパール	69	11.6	84.1	4.3
	その他(アジア)	61	9.8	90.2	-
	その他(アジア以外)	25	12.0	88.0	-
年齢別		-	-	-	-
年齢別	29歳以下	188	14.4	84.6	1.1
	30～39歳	78	26.9	71.8	1.3
	40～49歳	28	10.7	85.7	3.6
	50～59歳	8	25.0	75.0	-
	60歳以上	1	-	100.0	-
	無回答	13	-	92.3	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	28	14.3	85.7	-
	留学(日本語学校)	55	14.5	83.6	1.8
	留学(専修・各種学校・その他)	21	14.3	85.7	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	76	19.7	77.6	2.6
	就労(特定技能)	26	11.5	84.6	3.8
	就労(その他)	20	10.0	90.0	-
	家族滞在	20	40.0	55.0	5.0
	技能実習	36	11.1	88.9	-
	日本人の配偶者等	16	6.3	93.8	-
	特定活動	10	20.0	80.0	-
	その他	6	33.3	66.7	-
	無回答	2	50.0	50.0	-
滞在年数別	6か月未満	36	25.0	72.2	2.8
	6か月以上～1年未満	77	14.3	81.8	3.9
	1年以上～3年未満	148	15.5	83.8	0.7
	3年以上～5年未満	55	18.2	81.8	-
	無回答	-	-	-	-

②困りごとの内容【Q24-1】(複数回答)

仕事について困っていることがあると回答した人（53人）に仕事についての困りごとの内容を尋ねたところ、「日本人と給料や扱いが違う」（34.0％）が最も多く、以下、「仕事にやりがいを感じられない」（28.3％）、「使える言葉で相談できない」（24.5％）、「労働時間が長い」（20.8％）、「職場でのトラブルについて、どこに相談したらいいかわからない」（17.0％）、「給料などが守られ職のない」（9.4％）、「職場の人とうまくいっていない」（9.4％）と続いている。

【困りごとの内容】



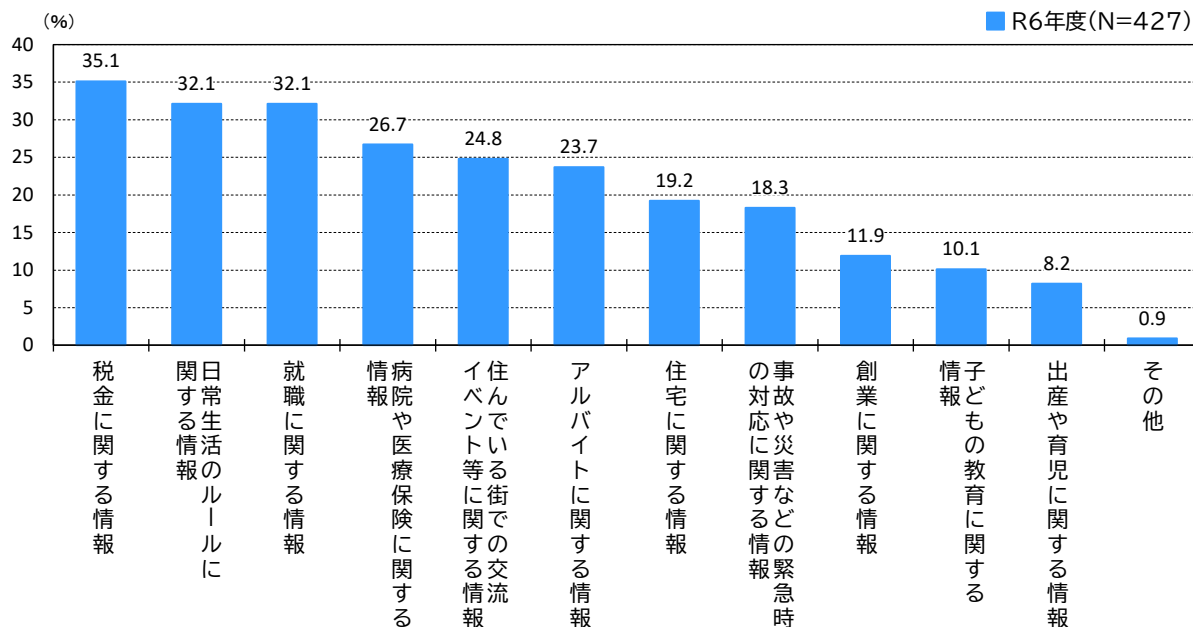
【困りごとの内容（属性別特徴）】

		(%)									
		サ ン プ ル 数	う 日 本 人 と 給 料 や 扱 い が 違	れ 仕 事 に や り が い を 感 じ ら	い 使 え る 言 葉 で 相 談 で き な	労 働 時 間 が 長 い	い て、 職 場 で の ト ラ ブ ル し た ら い い か わ か ら な い	守 給 料 な ど 就 職 時 の 約 束 が	い 職 場 の 人 と う ま く い っ て	そ の 他	無 回 答
全体		53 100	18 34.0	15 28.3	13 24.5	11 20.8	9 17.0	5 9.4	5 9.4	8 15.1	2 3.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	17	17.6	35.3	29.4	17.6	-	5.9	5.9	29.4	5.9
	韓国	10	30.0	30.0	20.0	20.0	20.0	-	10.0	20.0	-
	ベトナム	9	33.3	22.2	33.3	22.2	44.4	-	22.2	-	-
	ネパール	8	37.5	12.5	12.5	12.5	37.5	12.5	-	12.5	12.5
	その他(アジア)	6	50.0	16.7	16.7	50.0	-	33.3	-	-	-
	その他(アジア以外)	3	100.0	66.7	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	27	33.3	25.9	25.9	22.2	25.9	7.4	14.8	18.5	3.7
	30～39歳	21	33.3	28.6	23.8	23.8	9.5	14.3	4.8	9.5	-
	40～49歳	3	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-	-
	50～59歳	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	4	75.0	50.0	50.0	-	-	25.0	50.0	-	-
	留学(日本語学校)	8	25.0	25.0	12.5	25.0	37.5	-	25.0	12.5	-
	留学(専修・各種学校・その他)	3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3
	就労(技術・人文知識・国際業務)	15	40.0	26.7	26.7	33.3	26.7	20.0	-	13.3	-
	就労(特定技能)	3	100.0	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-
	就労(その他)	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	家族滞在	8	12.5	37.5	37.5	-	12.5	-	-	12.5	12.5
	技能実習	4	50.0	50.0	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-
	日本人の配偶者等	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	特定活動	2	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	その他	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	
	無回答	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
年 岡 数 市 別 滞 在	6か月未満	9	22.2	33.3	11.1	11.1	22.2	-	-	11.1	-
	6か月以上～1年未満	11	36.4	27.3	36.4	18.2	9.1	-	9.1	18.2	-
	1年以上～3年未満	23	39.1	34.8	26.1	26.1	13.0	13.0	13.0	21.7	-
	3年以上～5年未満	10	30.0	10.0	20.0	20.0	30.0	20.0	10.0	-	20.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

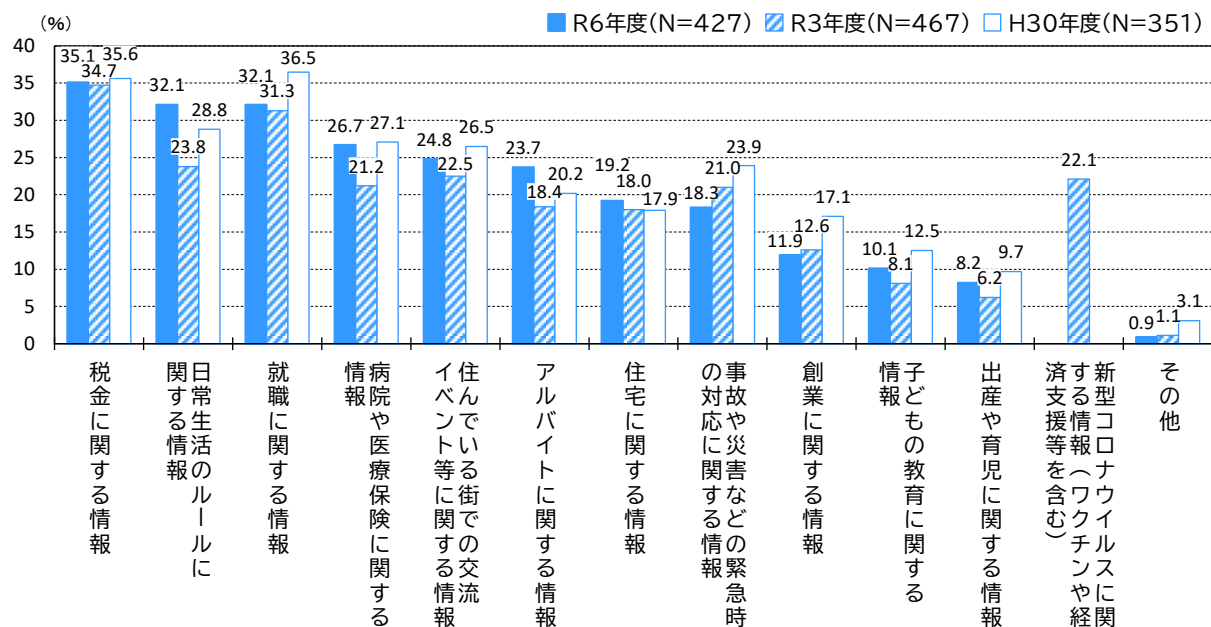
21. 特に欲しい情報【Q25】(複数回答)

特に欲しい情報を尋ねたところ、「税金に関する情報」(35.1%)が最も多く、以下、「日常生活のルールに関する情報」「就職に関する情報」(いずれも32.1%)、「病院や医療保険に関する情報」(26.7%)、「住んでいる街での交流イベント等に関する情報」(24.8%)と続いている。

【特に欲しい情報】



【特に欲しい情報（時系列）】



注: (※)「新型コロナウイルスに関する情報(ワクチンや経済支援等を含む)」はR3年度のみ項目

(※)

国籍・地域別にみると、韓国の「税金に関する情報」、ネパールの「アルバイトに関する情報」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「日常生活のルールに関する情報」、家族滞在の「子どもの教育に関する情報」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満の「日常生活のルールに関する情報」は、他の年数に比べて回答割合が高くなっている。

【特にほしい情報（属性別特徴）】

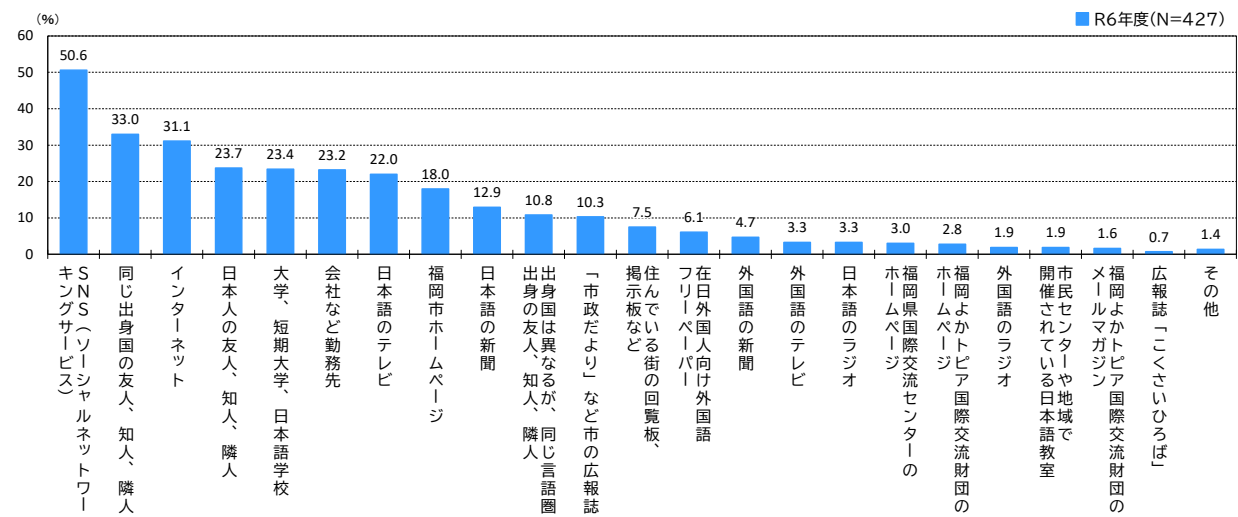
		(%)													
		サンプル数	税金に関する情報	日常生活のルールに関する情報	就職に関する情報	病院や医療保険に関する情報	住んでいる街での交流イベント等に関する情報	アルバイトに関する情報	住宅に関する情報	事故や災害などの緊急時の対応に関する情報	創業に関する情報	子どもの教育に関する情報	出産や育児に関する情報	その他	無回答
全体		427 100	150 35.1	137 32.1	137 32.1	114 26.7	106 24.8	101 23.7	82 19.2	78 18.3	51 11.9	43 10.1	35 8.2	4 0.9	16 3.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	28.9	31.9	37.8	29.6	28.1	19.3	20.7	17.0	14.8	14.1	2.2	0.7	3.7
	韓国	44	56.8	27.3	34.1	29.5	36.4	2.3	20.5	31.8	4.5	6.8	6.8	-	2.3
	ベトナム	60	41.7	20.0	25.0	21.7	20.0	23.3	23.3	21.7	5.0	11.7	18.3	-	1.7
	ネパール	73	23.3	50.7	28.8	27.4	19.2	47.9	24.7	13.7	5.5	6.8	9.6	-	4.1
	その他(アジア)	73	41.1	27.4	28.8	26.0	20.5	26.0	9.6	13.7	20.5	6.8	8.2	1.4	4.1
	その他(アジア以外)	42	33.3	31.0	33.3	21.4	26.2	14.3	14.3	19.0	16.7	9.5	11.9	4.8	7.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	36.8	31.8	33.7	26.4	19.8	30.2	19.4	19.4	9.3	4.3	6.6	0.8	3.1
	30～39歳	103	35.9	31.1	34.0	25.2	32.0	14.6	19.4	14.6	14.6	20.4	14.6	-	2.9
	40～49歳	39	25.6	30.8	23.1	33.3	33.3	7.7	23.1	20.5	23.1	23.1	7.7	-	5.1
	50～59歳	10	50.0	30.0	30.0	30.0	30.0	-	20.0	-	20.0	10.0	-	-	10.0
	60歳以上	4	25.0	50.0	-	25.0	75.0	-	-	50.0	-	25.0	-	-	-
	無回答	13	15.4	46.2	23.1	23.1	23.1	38.5	7.7	23.1	7.7	-	-	15.4	15.4
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	29.7	27.0	40.5	28.4	16.2	39.2	20.3	21.6	10.8	1.4	1.4	-	4.1
	留学(日本語学校)	71	29.6	47.9	35.2	19.7	22.5	36.6	25.4	11.3	11.3	2.8	1.4	-	5.6
	留学(専修・各種学校・その他)	27	40.7	40.7	40.7	33.3	14.8	44.4	18.5	11.1	14.8	-	11.1	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	39.7	20.5	33.3	23.1	37.2	7.7	28.2	15.4	16.7	10.3	14.1	1.3	3.8
	就労(特定技能)	26	38.5	30.8	34.6	26.9	15.4	15.4	11.5	19.2	-	7.7	11.5	3.8	-
	就労(その他)	21	38.1	38.1	14.3	38.1	14.3	9.5	33.3	19.0	19.0	28.6	4.8	-	4.8
	家族滞在	43	20.9	34.9	11.6	41.9	20.9	18.6	11.6	20.9	11.6	41.9	23.3	-	7.0
	技能実習	36	47.2	33.3	27.8	30.6	25.0	13.9	-	22.2	8.3	2.8	2.8	-	2.8
	日本人の配偶者等	26	30.8	34.6	38.5	11.5	26.9	19.2	11.5	19.2	11.5	11.5	7.7	7.7	3.8
	特定活動	13	53.8	15.4	30.8	15.4	46.2	15.4	15.4	38.5	7.7	7.7	-	-	-
	その他	10	60.0	20.0	30.0	30.0	50.0	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	20.0	-	-
	無回答	2	-	-	50.0	-	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
福岡市滞在年数別	6か月未満	54	25.9	48.1	33.3	18.5	22.2	31.5	16.7	13.0	13.0	5.6	5.6	-	7.4
	6か月以上～1年未満	99	29.3	32.3	31.3	23.2	25.3	27.3	12.1	18.2	13.1	9.1	9.1	1.0	5.1
	1年以上～3年未満	194	37.1	27.3	34.0	30.4	25.3	23.7	24.2	20.1	11.3	10.8	7.2	0.5	2.1
	3年以上～5年未満	80	43.8	32.5	27.5	27.5	25.0	13.8	17.5	17.5	11.3	12.5	11.3	2.5	3.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

22. 地域情報の入手経路【Q26】【Q26-1】

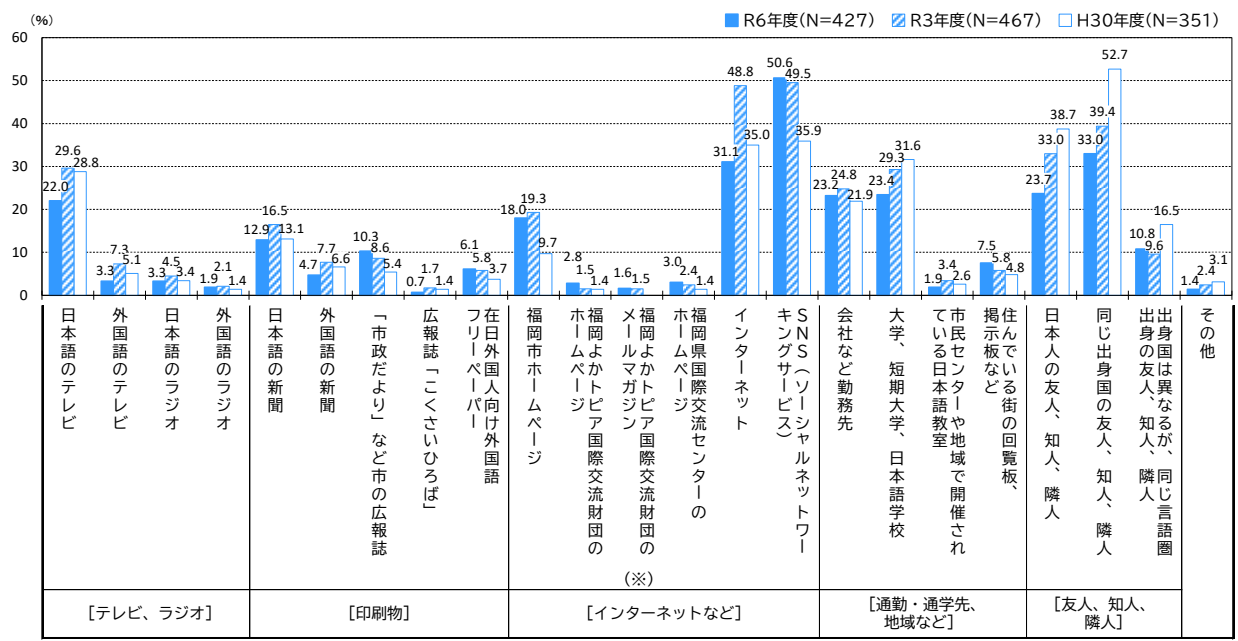
①地域情報の入手経路【Q26】(複数回答)

普段、生活に関する地域の情報をどこから得ているか尋ねたところ、「SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)」(50.6%)、が最も多く、以下、「同じ出身国の友人、知人、隣人」(33.0%)、「インターネット」(31.1%)、「日本人の友人、知人、隣人」(23.7%)、「大学、短期大学、日本語学校」(23.4%)と続いている。

【地域情報の入手経路】



【地域情報の入手経路（時系列）】



注: (※) H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールの「大学、短期大学、日本語学校」、その他(アジア以外)の「出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知人、隣人」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(大学、短大等)と留学(日本語学校)の「大学、短期大学、日本語学校」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

居住地別にみると、中央区の「日本人の友人、知人、隣人」、西区の「大学、短期大学、日本語学校」は、他の居住地に比べて回答割合が高くなっている。

【地域情報の入手経路（属性別特徴）】

		サンプル 数	〔テレビ・ラジオ〕				〔印刷物〕					〔インターネットなど〕							(%)
			日本 語の テレビ	外国 語の テレビ	日本 語の ラジオ	外国 語の ラジオ	日本 語の 新聞	外国 語の 新聞	広 報誌 「市政 だより」 など市 の	ば 報誌 「こく さいひ ろ	リ ー ペ ー バ ー 在日 外国 人向 け外 国語 フ	福岡 市ホ ーム ペー ジ	福岡 県ホ ーム ペー ジ	福岡 よか トピ ア国 際交 流	福岡 のメ ーリ ンマ ガジ ン	福岡 のメ ーリ ンマ ガジ ン	イン ター ネッ ト	トワ ーキ ン グ サ ー ビ ス （ソ ーシ ヤ ル ビ ス ）	
全体		427 100	94 22.0	14 3.3	14 3.3	8 1.9	55 12.9	20 4.7	44 10.3	3 0.7	26 6.1	77 18.0	12 2.8	13 3.0	7 1.6	133 31.1	216 50.6		
国籍・ 地域 別	中国(台湾を含む)	135	28.1	2.2	5.2	1.5	23.0	4.4	17.8	-	4.4	17.0	1.5	2.2	2.2	21.5	54.1		
	韓国	44	20.5	-	-	-	4.5	2.3	9.1	4.5	-	18.2	-	-	-	40.9	65.9		
	ベトナム	60	18.3	6.7	1.7	-	11.7	6.7	3.3	-	-	20.0	1.7	1.7	3.3	40.0	30.0		
	ネパール	73	13.7	4.1	4.1	6.8	5.5	2.7	4.1	-	15.1	16.4	-	8.2	1.4	30.1	54.8		
	その他(アジア)	73	20.5	5.5	2.7	1.4	8.2	6.8	9.6	1.4	8.2	20.5	6.8	2.7	-	37.0	47.9		
	その他(アジア以外)	42	26.2	-	2.4	-	11.9	4.8	9.5	-	7.1	16.7	9.5	2.4	2.4	31.0	50.0		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年 齢 別	29歳以下	258	19.8	3.1	3.5	2.7	11.2	4.3	7.4	0.8	5.8	17.4	1.6	3.5	1.6	31.8	49.6		
	30～39歳	103	28.2	3.9	4.9	1.0	19.4	6.8	12.6	-	4.9	20.4	5.8	3.9	1.9	34.0	59.2		
	40～49歳	39	17.9	-	-	-	7.7	-	15.4	2.6	5.1	17.9	-	-	-	17.9	43.6		
	50～59歳	10	30.0	-	-	-	30.0	-	30.0	-	20.0	10.0	-	-	-	30.0	20.0		
	60歳以上	4	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-	25.0	50.0	25.0		
	無回答	13	15.4	7.7	-	-	-	15.4	23.1	-	7.7	23.1	7.7	-	-	30.8	53.8		
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	74	13.5	1.4	2.7	-	10.8	6.8	13.5	1.4	8.1	23.0	2.7	6.8	4.1	29.7	55.4		
	留学(日本語学校)	71	19.7	4.2	4.2	4.2	16.9	2.8	11.3	-	7.0	15.5	1.4	2.8	1.4	26.8	47.9		
	留学(専修・各種学校・その他)	27	11.1	3.7	3.7	11.1	7.4	7.4	-	-	14.8	22.2	-	11.1	-	22.2	51.9		
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	26.9	2.6	5.1	-	17.9	5.1	5.1	-	3.8	14.1	3.8	-	-	42.3	57.7		
	就労(特定技能)	26	23.1	3.8	-	-	15.4	7.7	3.8	-	3.8	11.5	3.8	3.8	3.8	26.9	42.3		
	就労(その他)	21	28.6	9.5	4.8	4.8	19.0	9.5	28.6	-	-	33.3	4.8	-	-	42.9	66.7		
	家族滞在	43	34.9	7.0	-	-	14.0	2.3	16.3	2.3	7.0	16.3	2.3	2.3	2.3	18.6	46.5		
	技能実習	36	11.1	2.8	5.6	2.8	8.3	-	2.8	-	2.8	13.9	2.8	-	-	33.3	27.8		
	日本人の配偶者等	26	38.5	-	-	-	7.7	7.7	15.4	-	11.5	19.2	7.7	3.8	3.8	26.9	46.2		
	特定活動	13	30.8	-	7.7	-	-	-	23.1	7.7	-	15.4	-	-	-	46.2	69.2		
	その他	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.0	-	-	-	20.0	50.0		
無回答		2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	50.0		
居 住 地 別	東区	82	25.6	2.4	1.2	2.4	11.0	3.7	8.5	-	6.1	14.6	4.9	4.9	1.2	39.0	53.7		
	博多区	107	24.3	2.8	7.5	0.9	13.1	0.9	12.1	0.9	2.8	20.6	1.9	0.9	1.9	32.7	49.5		
	中央区	47	29.8	6.4	2.1	-	21.3	4.3	12.8	4.3	6.4	19.1	-	2.1	-	36.2	53.2		
	南区	67	14.9	1.5	-	6.0	13.4	7.5	3.0	-	9.0	20.9	-	6.0	1.5	29.9	34.3		
	城南区	18	27.8	11.1	-	-	22.2	5.6	5.6	-	5.6	5.6	5.6	-	-	16.7	50.0		
	早良区	41	17.1	4.9	-	-	2.4	4.9	7.3	-	7.3	7.3	2.4	2.4	-	14.6	48.8		
	西区	63	17.5	1.6	6.3	1.6	12.7	9.5	19.0	-	7.9	25.4	6.3	3.2	4.8	31.7	65.1		
無回答		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0		
福岡 市別 滞在	6か月未満	54	18.5	1.9	3.7	3.7	7.4	5.6	13.0	-	9.3	9.3	3.7	-	1.9	42.6	48.1		
	6か月以上～1年未満	99	20.2	3.0	3.0	1.0	15.2	4.0	5.1	1.0	6.1	17.2	3.0	2.0	-	27.3	49.5		
	1年以上～3年未満	194	21.1	4.6	3.1	2.6	15.5	4.6	12.4	1.0	5.7	16.5	1.5	4.1	1.0	30.9	52.6		
	3年以上～5年未満	80	28.8	1.3	3.8	-	7.5	5.0	10.0	-	5.0	28.8	5.0	3.8	5.0	28.8	48.8		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

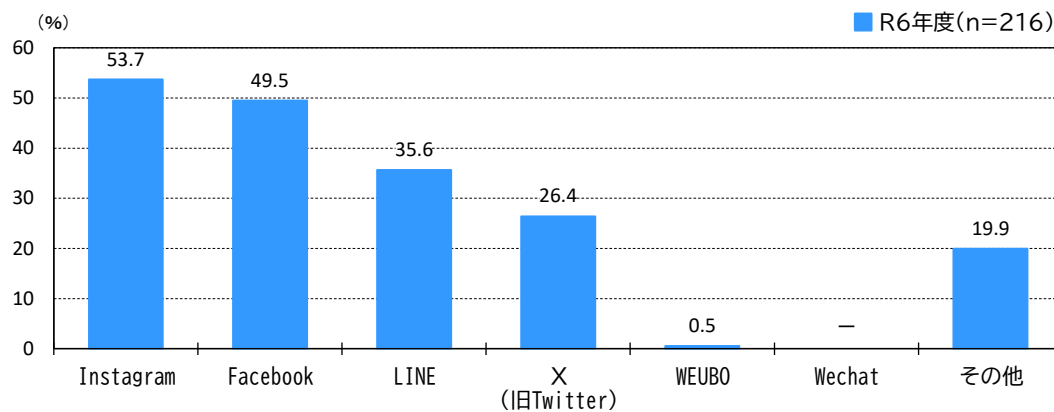
【地域情報の入手経路（属性別特徴 つづき）】

		サンプル数	〔通勤・通学先、地域など〕							その他	無回答	(%)
			会社など勤務先	大学、短期大学、日本語	市民センターや地域で開	住んでいる街の回覧板	日本人の友人、知人、隣	同じ出身国の友人、知	出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知			
全体		427	99	100	8	32	101	141	46	6	3	
		100	23.2	23.4	1.9	7.5	23.7	33.0	10.8	1.4	0.7	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	10.4	28.9	2.2	8.1	21.5	40.0	7.4	1.5	-	
	韓国	44	22.7	6.8	-	6.8	34.1	31.8	2.3	-	2.3	
	ベトナム	60	36.7	3.3	-	5.0	18.3	43.3	11.7	1.7	3.3	
	ネパール	73	28.8	54.8	2.7	2.7	11.0	30.1	6.8	-	-	
	その他(アジア)	73	34.2	9.6	2.7	8.2	28.8	26.0	13.7	2.7	-	
	その他(アジア以外)	42	16.7	21.4	2.4	16.7	40.5	14.3	31.0	2.4	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	258	22.5	32.9	1.2	4.7	20.9	32.6	10.5	1.6	0.4	
	30～39歳	103	29.1	10.7	2.9	14.6	30.1	35.0	14.6	1.0	-	
	40～49歳	39	12.8	2.6	2.6	5.1	20.5	28.2	5.1	2.6	5.1	
	50～59歳	10	-	10.0	10.0	10.0	30.0	40.0	-	-	-	
	60歳以上	4	-	-	-	25.0	50.0	-	-	-	-	
無回答		13	46.2	15.4	-	7.7	23.1	46.2	15.4	-	-	
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	1.4	59.5	2.7	8.1	23.0	31.1	17.6	1.4	1.4	
	留学(日本語学校)	71	14.1	53.5	2.8	7.0	14.1	32.4	7.0	1.4	-	
	留学(専修・各種学校・その他)	27	18.5	48.1	-	-	18.5	37.0	7.4	-	-	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	42.3	-	-	6.4	32.1	30.8	7.7	-	1.3	
	就労(特定技能)	26	61.5	-	3.8	3.8	15.4	38.5	11.5	7.7	-	
	就労(その他)	21	28.6	9.5	-	9.5	23.8	33.3	4.8	-	-	
	家族滞在	43	14.0	2.3	7.0	14.0	16.3	34.9	9.3	-	-	
	技能実習	36	38.9	-	-	5.6	22.2	41.7	13.9	2.8	2.8	
	日本人の配偶者等	26	11.5	-	-	11.5	42.3	19.2	11.5	3.8	-	
	特定活動	13	7.7	-	-	15.4	38.5	38.5	23.1	-	-	
その他	10	40.0	10.0	-	-	30.0	30.0	10.0	-	-		
無回答		2	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	
居住地別	東区	82	26.8	25.6	2.4	2.4	22.0	37.8	11.0	1.2	1.2	
	博多区	107	27.1	15.9	-	10.3	19.6	29.9	5.6	1.9	0.9	
	中央区	47	14.9	12.8	-	2.1	40.4	36.2	8.5	-	-	
	南区	67	22.4	26.9	-	6.0	16.4	37.3	9.0	1.5	-	
	城南区	18	22.2	22.2	5.6	5.6	27.8	44.4	16.7	-	-	
	早良区	41	26.8	7.3	2.4	14.6	22.0	24.4	9.8	2.4	2.4	
	西区	63	17.5	47.6	6.3	11.1	27.0	27.0	22.2	1.6	-	
無回答		2	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	
福岡市別滞在	6か月未満	54	14.8	35.2	-	7.4	20.4	31.5	11.1	3.7	-	
	6か月以上～1年未満	99	25.3	20.2	3.0	7.1	17.2	39.4	9.1	1.0	2.0	
	1年以上～3年未満	194	20.6	25.8	1.0	8.2	25.8	34.0	12.4	1.5	-	
	3年以上～5年未満	80	32.5	13.8	3.8	6.3	28.8	23.8	8.8	-	1.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

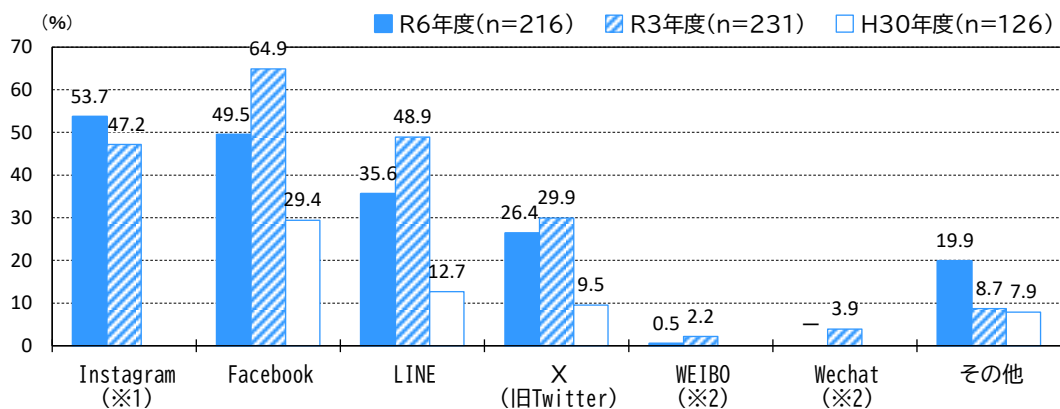
②情報を得ているSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)【Q26-1】(複数回答)

地域情報の入手経路としてSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)と回答した方(216人)にその媒体を尋ねたところ、「Instagram」(53.7%)が最も多く、以下、「Facebook」(49.5%)、「LINE」(35.6%)、「X(旧Twitter)」(26.4%)、「WEIBO」(0.5%)と続いている。

【情報を得ているSNS】



【情報を得ているSNS】



注1: (※1) H30年度調査にはない項目

注2: (※2) R6、R3年度調査は「その他」から抽出。H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールとその他(アジア)の「Facebook」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(大学、短大等)の「LINE」と「X(旧Twitter)」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

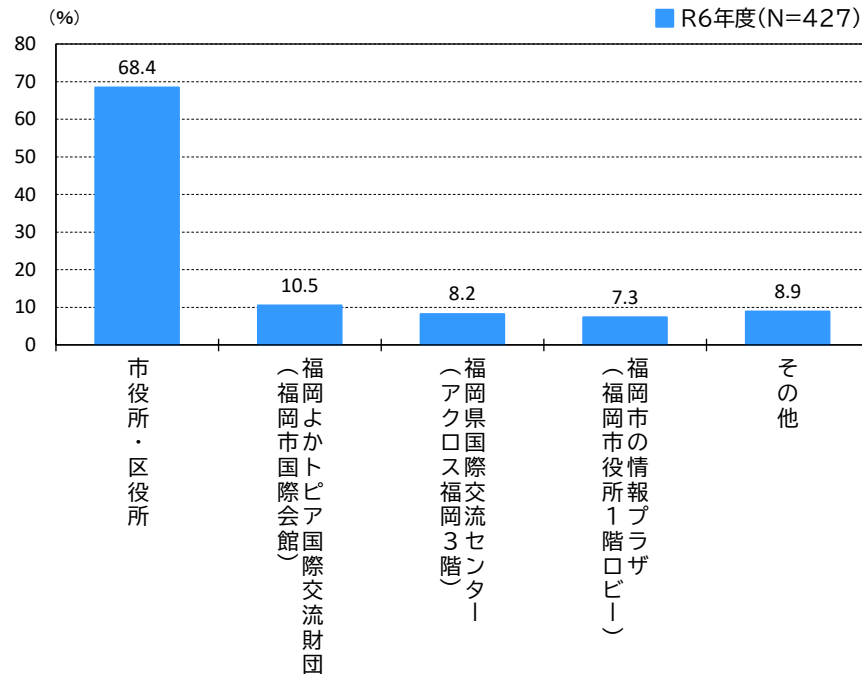
【情報を得ているSNS（属性別特徴）】

		サンプル数	Instagram	Facebook	LINE	X (旧Twitter)	WEBO	Wechat	その他	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		216	116	107	77	57	1	-	43	2
		100	53.7	49.5	35.6	26.4	0.5	-	19.9	0.9
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	73	53.4	19.2	42.5	47.9	1.4	-	19.2	1.4
	韓国	29	86.2	6.9	31.0	24.1	-	-	17.2	-
	ベトナム	18	16.7	94.4	27.8	5.6	-	-	22.2	5.6
	ネパール	40	35.0	90.0	30.0	5.0	-	-	32.5	-
	その他(アジア)	35	62.9	85.7	28.6	22.9	-	-	8.6	-
	その他(アジア以外)	21	61.9	38.1	47.6	19.0	-	-	19.0	-
年齢別										
29歳以下		128	50.0	50.0	33.6	30.5	0.8	-	21.1	0.8
30～39歳		61	60.7	50.8	37.7	18.0	-	-	11.5	1.6
40～49歳		17	64.7	35.3	35.3	29.4	-	-	35.3	-
50～59歳		2	-	-	50.0	-	-	-	100.0	-
60歳以上		1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
無回答		7	57.1	85.7	42.9	28.6	-	-	14.3	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	41	51.2	26.8	56.1	51.2	-	-	14.6	-
	留学(日本語学校)	34	47.1	58.8	32.4	17.6	2.9	-	20.6	-
	留学(専修・各種学校・その他)	14	42.9	78.6	-	7.1	-	-	42.9	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	45	51.1	44.4	26.7	20.0	-	-	13.3	2.2
	就労(特定技能)	11	36.4	90.9	27.3	-	-	-	18.2	-
	就労(その他)	14	42.9	50.0	28.6	35.7	-	-	21.4	7.1
	家族滞在	20	75.0	45.0	55.0	40.0	-	-	30.0	-
	技能実習	10	40.0	60.0	30.0	20.0	-	-	40.0	-
	日本人の配偶者等	12	75.0	66.7	50.0	25.0	-	-	8.3	-
	特定活動	9	100.0	33.3	33.3	11.1	-	-	22.2	-
	その他	5	40.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-

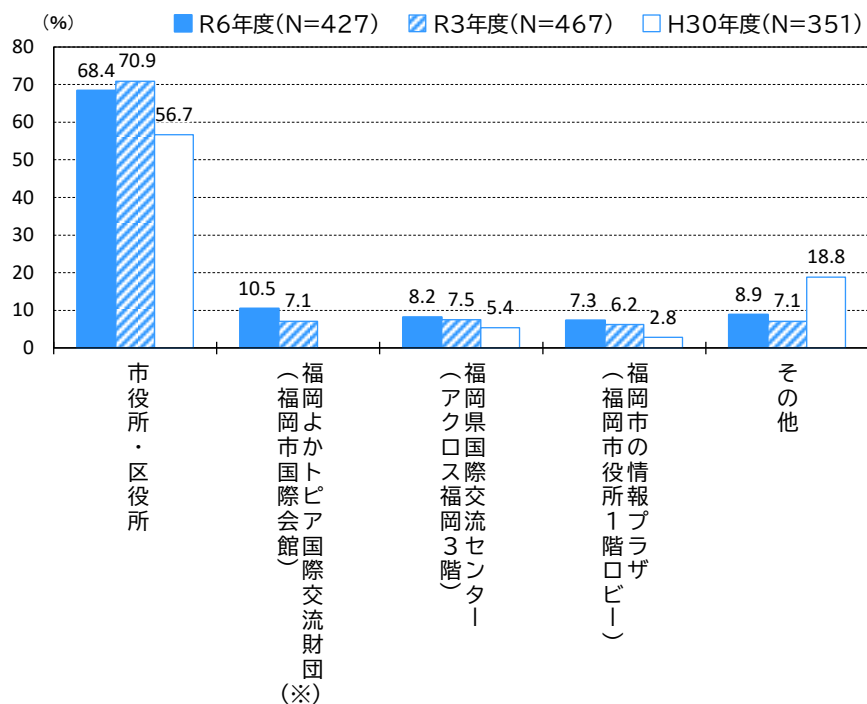
23. 生活情報・行政情報を得るために訪れたところ【Q27】(複数回答)

生活情報や行政情報を得るために訪れたところを尋ねたところ、「市役所・区役所」(68.4%)が最も多く、以下、「福岡よかトピア国際交流財団(福岡市国際会館)」(10.5%)、「福岡県国際交流センター(アクロス福岡3階)」(8.2%)、「福岡市の情報プラザ(福岡市役所1階ロビー)」(7.3%)と続いている。

【生活情報・行政情報を得るために訪れたところ】



【生活情報・行政情報を得るために訪れたところ(時系列)】



注: (※) H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールの「市役所・区役所」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

【生活情報・行政情報を得るために訪れたところ（属性別特徴）】

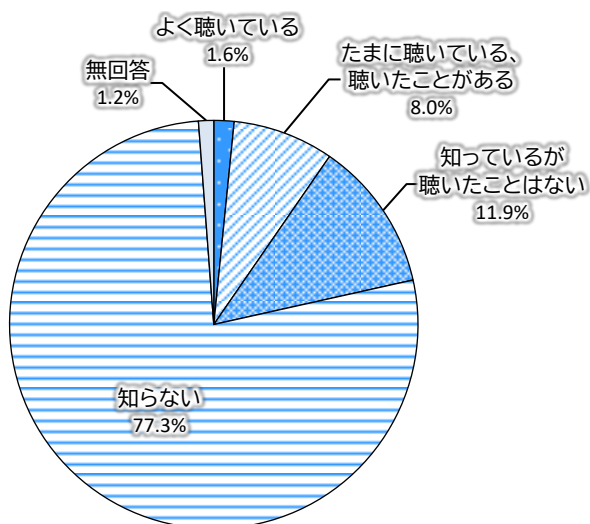
								(%)
		サ ン プ ル 数	市 役 所 ・ 区 役 所	福岡 （福 岡市 国際 交流 館）	福岡 県 国際 交流 セン ター （ア クロ ス 福岡 3階）	福岡 市の 情報 プラ ザ（福 岡市 役所 1階 ロビー）	そ の 他	無 回 答
全体		427 100	292 68.4	45 10.5	35 8.2	31 7.3	38 8.9	34 8.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	68.1	9.6	8.1	8.9	8.1	5.9
	韓国	44	56.8	4.5	4.5	9.1	11.4	27.3
	ベトナム	60	66.7	8.3	10.0	5.0	1.7	8.3
	ネパール	73	84.9	6.8	6.8	15.1	5.5	2.7
	その他(アジア)	73	60.3	19.2	11.0	1.4	13.7	5.5
	その他(アジア以外)	42	69.0	14.3	7.1	-	16.7	7.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	258	73.6	9.7	8.9	6.6	8.1	5.0
	30～39歳	103	67.0	12.6	5.8	7.8	8.7	6.8
	40～49歳	39	43.6	7.7	5.1	12.8	12.8	25.6
	50～59歳	10	70.0	10.0	20.0	10.0	10.0	-
	60歳以上	4	75.0	25.0	-	-	-	25.0
	無回答	13	46.2	15.4	15.4	-	15.4	23.1
在 留 資 格 別	留学(大学・短大等)	74	73.0	16.2	12.2	4.1	4.1	2.7
	留学(日本語学校)	71	73.2	8.5	8.5	12.7	14.1	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	85.2	7.4	7.4	7.4	3.7	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	55.1	10.3	1.3	9.0	11.5	17.9
	就労(特定技能)	26	80.8	7.7	11.5	-	3.8	3.8
	就労(その他)	21	57.1	14.3	9.5	14.3	14.3	4.8
	家族滞在	43	69.8	11.6	14.0	4.7	2.3	9.3
	技能実習	36	58.3	11.1	11.1	8.3	5.6	13.9
	日本人の配偶者等	26	73.1	3.8	3.8	7.7	11.5	11.5
	特定活動	13	69.2	7.7	-	-	7.7	15.4
	その他	10	70.0	10.0	10.0	-	30.0	-
無回答		2	50.0	-	-	-	50.0	-
福岡 年数 別 滞在	6か月未満	54	61.1	3.7	3.7	3.7	16.7	14.8
	6か月以上～1年未満	99	69.7	10.1	8.1	6.1	8.1	7.1
	1年以上～3年未満	194	70.1	11.3	9.8	7.7	8.8	6.7
	3年以上～5年未満	80	67.5	13.8	7.5	10.0	5.0	7.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

24. 地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況【Q28】【Q28-1】

①Love FMの認知及び聴取状況【Q28】

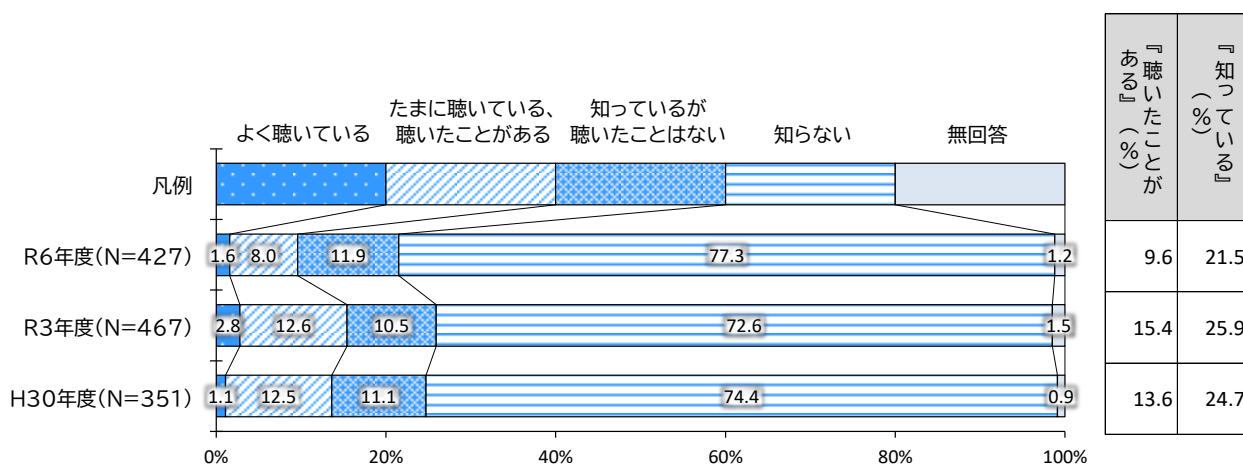
地域の多言語FMラジオ放送局であるLove FMを聞いたことがあるか尋ねたところ、「よく聴いている」(1.6%)、「たまに聴いている、聞いたことがある」(8.0%)を合わせた『聞いたことがある』という割合は9.6%となっている。また、「知っているが聞いたことはない」(11.9%)に『聞いたことがある』を合わせた『知っている』という割合は21.5%となっている。

【地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況】



R6年度(N=427)

【地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況】



注: 端数処理により、右表の数値と該当項目の合計の数値が異なる場合がある

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

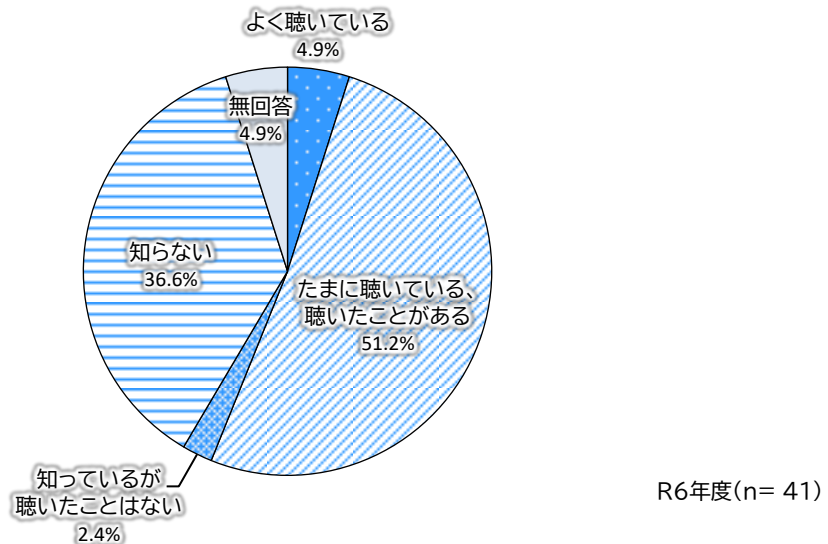
【地域の多言語FM放送局（Love FM）の聴取状況（属性別特徴）】

		サンプル数	よく聴いている	たまに聴いている、聴いたことがある	知っているが聴いたことはない	知らない	無回答	『聞いたことがある』	『知っている』	(%)
全体		427 100.0	7 1.6	34 8.0	51 11.9	330 77.3	5 1.2	41 9.6	92 21.5	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	0.7	4.4	6.7	86.7	1.5	5.1	11.8	
	韓国	44	-	13.6	13.6	72.7	-	13.6	27.2	
	ベトナム	60	1.7	8.3	8.3	80.0	1.7	10.0	18.3	
	ネパール	73	2.7	4.1	19.2	72.6	1.4	6.8	26.0	
	その他(アジア)	73	1.4	15.1	19.2	64.4	-	16.5	35.7	
	その他(アジア以外)	42	4.8	7.1	7.1	78.6	2.4	11.9	19.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	258	1.6	5.8	14.0	77.9	0.8	7.4	21.4	
	30～39歳	103	2.9	11.7	8.7	74.8	1.9	14.6	23.3	
	40～49歳	39	-	7.7	10.3	82.1	-	7.7	18.0	
	50～59歳	10	-	-	-	100.0	-	-	-	
	60歳以上	4	-	-	-	100.0	-	-	-	
		無回答	13	-	30.8	15.4	46.2	7.7	30.8	46.2
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	1.4	5.4	8.1	83.8	1.4	6.8	14.9	
	留学(日本語学校)	71	-	7.0	16.9	74.6	1.4	7.0	23.9	
	留学(専修・各種学校・その他)	27	3.7	3.7	11.1	81.5	-	7.4	18.5	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	2.6	9.0	7.7	79.5	1.3	11.6	19.3	
	就労(特定技能)	26	3.8	3.8	15.4	76.9	-	7.6	23.0	
	就労(その他)	21	-	9.5	19.0	71.4	-	9.5	28.5	
	家族滞在	43	-	4.7	16.3	74.4	4.7	4.7	21.0	
	技能実習	36	-	19.4	8.3	72.2	-	19.4	27.7	
	日本人の配偶者等	26	3.8	15.4	3.8	76.9	-	19.2	23.0	
	特定活動	13	7.7	-	23.1	69.2	-	7.7	30.8	
	その他	10	-	10.0	20.0	70.0	-	10.0	30.0	
	無回答	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
福岡市別滞在	6か月未満	54	-	11.1	3.7	81.5	3.7	11.1	14.8	
	6か月以上～1年未満	99	3.0	3.0	13.1	78.8	2.0	6.0	19.1	
	1年以上～3年未満	194	1.0	9.3	14.4	74.7	0.5	10.3	24.7	
	3年以上～5年未満	80	2.5	8.8	10.0	78.8	-	11.3	21.3	
		無回答	-	-	-	-	-	-	-	

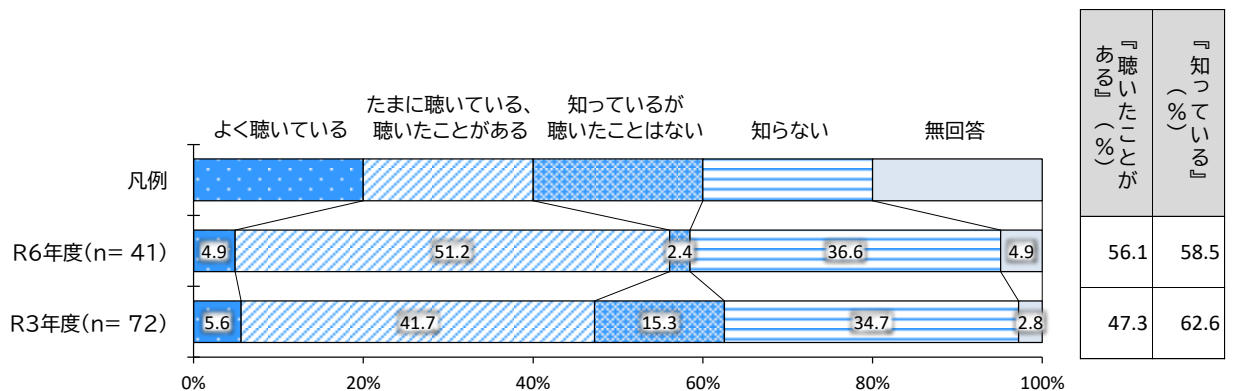
②「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」の聴取経験【Q28-1】

Love FMを聴いたことがあると回答した人（41人）に福岡市が提供するラジオ番組「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」の聴取経験を尋ねたところ、「よく聴いている」（4.9%）、「たまに聴いている、聴いたことがある」（51.2%）を合わせた『聴いたことがある』という割合は56.1%となっている。また、「知っているが聴いたことはない」（2.4%）に『聴いたことがある』をあわせた『知っている』という割合は58.5%となっている。

【「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」の聴取経験】



【「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」の聴取経験（時系列）】

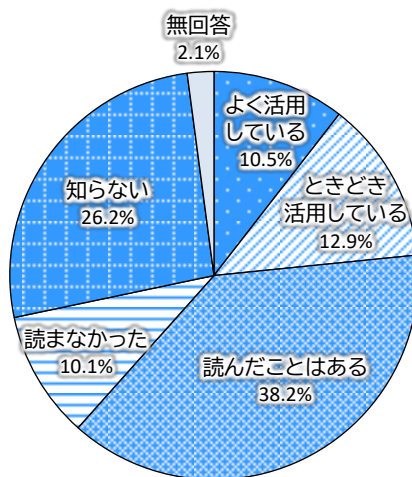


注：H30年度調査にはない設問

25. 住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況【Q29】

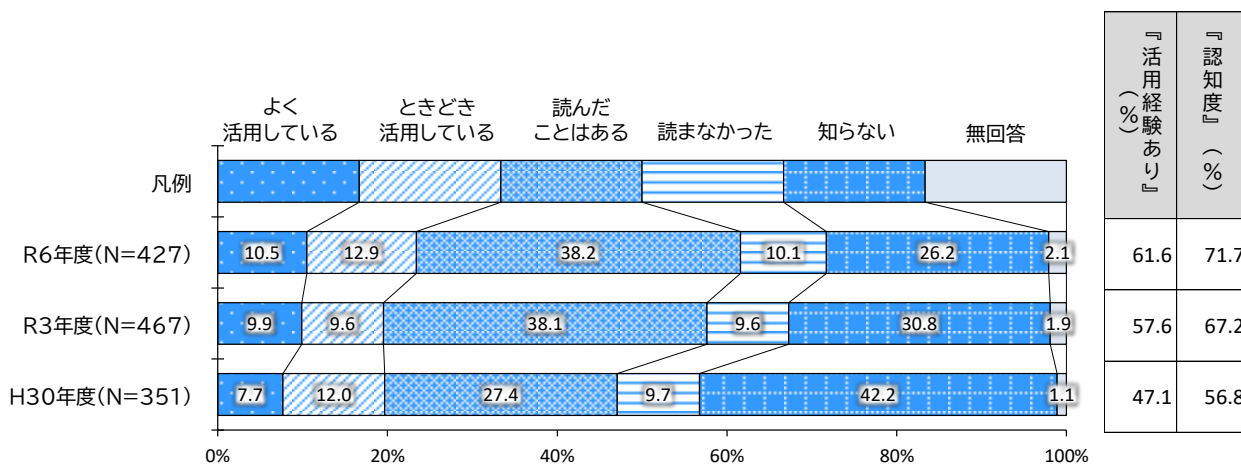
住民登録時に配っている「ウェルカムキット」を活用しているか尋ねたところ、「よく活用している」(10.5%)、「ときどき活用している」(12.9%)、「読んだことはある」(38.2%)を合わせた『活用経験有』は61.6%となっている。また、『活用経験あり』に「読まなかった」(10.1%)を合わせた『認知度』は71.7%となっている。

【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況】



R6年度(N=427)

【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況（時系列）】



注：端数処理により、右表の数値と該当項目の合計の数値が異なる場合がある

国籍・地域別にみると、ベトナムの『認知度』は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況（属性別特徴）】

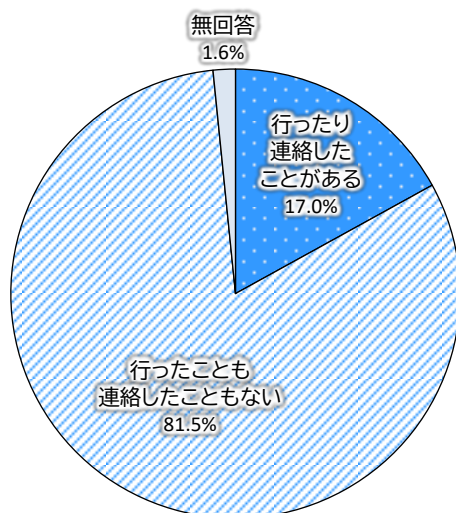
										(%)
		サンプル数	よく活用している	ときどき活用している	読んだことはある	読まなかった	知らない	無回答	『活用経験あり』	『認知度』
全体		427 100.0	45 10.5	55 12.9	163 38.2	43 10.1	112 26.2	9 2.1	100 61.6	306 71.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	9.6	14.1	46.7	6.7	20.7	2.2	70.4	77.1
	韓国	44	2.3	9.1	50.0	20.5	15.9	2.3	61.4	81.9
	ベトナム	60	20.0	3.3	25.0	6.7	41.7	3.3	48.3	55.0
	ネパール	73	9.6	9.6	39.7	9.6	31.5	-	58.9	68.5
	その他(アジア)	73	13.7	19.2	23.3	12.3	27.4	4.1	56.2	68.5
	その他(アジア以外)	42	4.8	21.4	40.5	11.9	21.4	-	66.7	78.6
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	10.1	11.2	36.8	8.5	31.4	1.9	58.1	66.6
	30～39歳	103	12.6	13.6	44.7	10.7	15.5	2.9	70.9	81.6
	40～49歳	39	10.3	17.9	35.9	15.4	20.5	-	64.1	79.5
	50～59歳	10	10.0	30.0	40.0	-	20.0	-	80.0	80.0
	60歳以上	4	-	25.0	-	25.0	50.0	-	25.0	50.0
	無回答	13	7.7	7.7	30.8	23.1	23.1	7.7	46.2	69.3
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	9.5	16.2	47.3	9.5	16.2	1.4	73.0	82.5
	留学(日本語学校)	71	11.3	9.9	38.0	7.0	32.4	1.4	59.2	66.2
	留学(専修・各種学校・その他)	27	7.4	14.8	33.3	7.4	37.0	-	55.5	62.9
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	7.7	15.4	34.6	15.4	23.1	3.8	57.7	73.1
	就労(特定技能)	26	19.2	11.5	19.2	7.7	38.5	3.8	49.9	57.6
	就労(その他)	21	-	14.3	57.1	4.8	23.8	-	71.4	76.2
	家族滞在	43	14.0	9.3	44.2	11.6	16.3	4.7	67.5	79.1
	技能実習	36	19.4	11.1	13.9	13.9	38.9	2.8	44.4	58.3
	日本人の配偶者等	26	11.5	11.5	30.8	11.5	34.6	-	53.8	65.3
	特定活動	13	-	7.7	69.2	7.7	15.4	-	76.9	84.6
	その他	10	10.0	20.0	50.0	-	20.0	-	80.0	80.0
無回答		2	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0
居住地別	東区	82	12.2	12.2	31.7	8.5	32.9	2.4	56.1	64.6
	博多区	107	10.3	12.1	43.0	10.3	22.4	1.9	65.4	75.7
	中央区	47	12.8	10.6	34.0	8.5	29.8	4.3	57.4	65.9
	南区	67	7.5	9.0	37.3	9.0	35.8	1.5	53.8	62.8
	城南区	18	22.2	11.1	33.3	11.1	16.7	5.6	66.6	77.7
	早良区	41	7.3	22.0	26.8	19.5	24.4	-	56.1	75.6
	西区	63	9.5	14.3	52.4	7.9	14.3	1.6	76.2	84.1
無回答		2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	50.0
福岡数市別滞在	6か月未満	54	9.3	5.6	46.3	16.7	20.4	1.9	61.2	77.9
	6か月以上～1年未満	99	8.1	10.1	37.4	6.1	34.3	4.0	55.6	61.7
	1年以上～3年未満	194	10.3	17.0	35.1	8.2	27.3	2.1	62.4	70.6
	3年以上～5年未満	80	15.0	11.3	41.3	15.0	17.5	-	67.6	82.6
	無回答		-	-	-	-	-	-	-	-

26. 福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)の利用状況【Q30】【Q30-1・2】

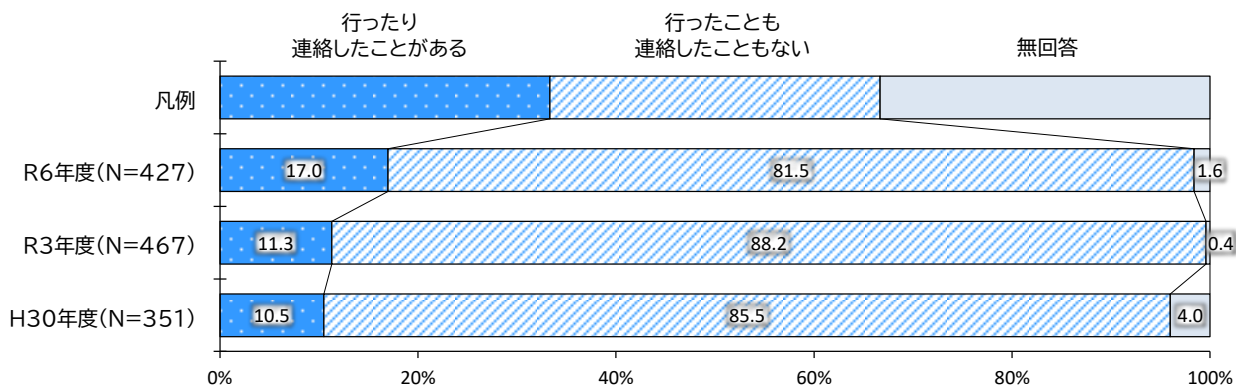
①利用頻度【Q30】

過去1年間における福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交流財団）の利用頻度を尋ねたところ、『行ったり連絡したことがある』という割合は2割程度（17.0%）、「行ったことも連絡したこともない」が8割（81.5%）となっている。

【利用頻度】



【利用頻度（時系列）】



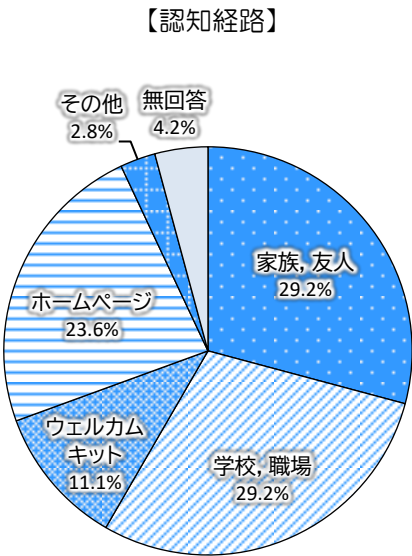
在留資格別で『行ったり連絡したことがある』の割合をみると、家族滞在では、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【利用頻度（属性別特徴）】

										(%)
		サンプル数	週に2～3回くらい	週に1回くらい	月に1～2回くらい	半年に1～2回くらい	年に1～2回くらい	行ったことも連絡したこともない	無回答	が『行ったり連絡したことある』計
全体		427 100.0	5 1.2	5 1.2	11 2.6	20 4.7	31 7.3	348 81.5	7 1.6	72 17.0
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	0.7	1.5	-	3.7	11.9	81.5	0.7	17.8
	韓国	44	4.5	-	-	-	-	95.5	-	4.5
	ベトナム	60	3.3	1.7	-	6.7	3.3	81.7	3.3	15.0
	ネパール	73	-	1.4	4.1	4.1	6.8	79.5	4.1	16.4
	その他(アジア)	73	-	1.4	8.2	6.8	-	83.6	-	16.4
	その他(アジア以外)	42	-	-	4.8	7.1	19.0	66.7	2.4	30.9
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	1.2	1.2	3.5	3.9	5.8	82.9	1.6	15.6
	30～39歳	103	1.0	1.0	1.9	8.7	8.7	77.7	1.0	21.3
	40～49歳	39	2.6	-	-	-	12.8	84.6	-	15.4
	50～59歳	10	-	10.0	-	-	10.0	80.0	-	20.0
	60歳以上	4	-	-	-	-	25.0	75.0	-	25.0
無回答		13	-	-	-	7.7	-	76.9	15.4	7.7
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	-	1.4	1.4	2.7	10.8	82.4	1.4	16.3
	留学(日本語学校)	71	2.8	1.4	4.2	5.6	4.2	78.9	2.8	18.2
	留学(専修・各種学校・その他)	27	-	-	-	3.7	11.1	85.2	-	14.8
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	-	-	1.3	3.8	7.7	85.9	1.3	12.8
	就労(特定技能)	26	-	-	-	7.7	3.8	80.8	7.7	11.5
	就労(その他)	21	-	-	4.8	4.8	-	90.5	-	9.6
	家族滞在	43	4.7	4.7	4.7	9.3	11.6	65.1	-	35.0
	技能実習	36	-	-	5.6	5.6	2.8	86.1	-	14.0
	日本人の配偶者等	26	-	-	3.8	3.8	11.5	76.9	3.8	19.1
	特定活動	13	7.7	7.7	-	-	-	84.6	-	15.4
	その他	10	-	-	-	-	10.0	90.0	-	10.0
無回答		2	-	-	-	-	-	100.0	-	-
居住地別	東区	82	-	-	8.5	1.2	9.8	79.3	1.2	19.5
	博多区	107	2.8	1.9	0.9	9.3	5.6	76.6	2.8	20.5
	中央区	47	2.1	-	2.1	6.4	4.3	80.9	4.3	14.9
	南区	67	-	3.0	-	4.5	10.4	82.1	-	17.9
	城南区	18	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	72.2	-	28.0
	早良区	41	-	-	-	-	7.3	92.7	-	7.3
	西区	63	-	-	1.6	3.2	6.3	87.3	1.6	11.1
無回答		2	-	-	-	-	-	100.0	-	-
福岡市数別滞在	6か月未満	54	-	-	3.7	3.7	-	90.7	1.9	7.4
	6か月以上～1年未満	99	3.0	1.0	3.0	6.1	6.1	76.8	4.0	19.2
	1年以上～3年未満	194	1.0	1.5	2.1	4.1	7.7	83.0	0.5	16.4
	3年以上～5年未満	80	-	1.3	2.5	5.0	12.5	77.5	1.3	21.3
	無回答		-	-	-	-	-	-	-	-

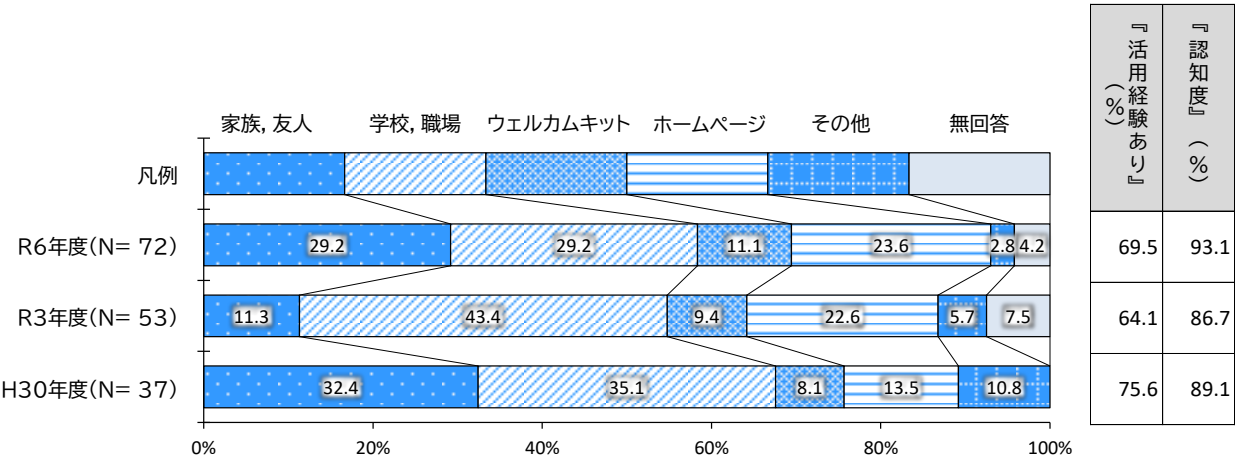
②認知経路【Q30-1(1)】

福岡市国際会館に『行ったり連絡したことがある』と回答した方（72人）に認知経路を尋ねたところ、「家族、友人」「学校、職場」（いずれも29.2％）が最も多く、以下、「ホームページ」（23.6％）、「ウェルカムキット」（11.1％）と続いている。



R6年度(n= 72)

【認知経路（時系列）】



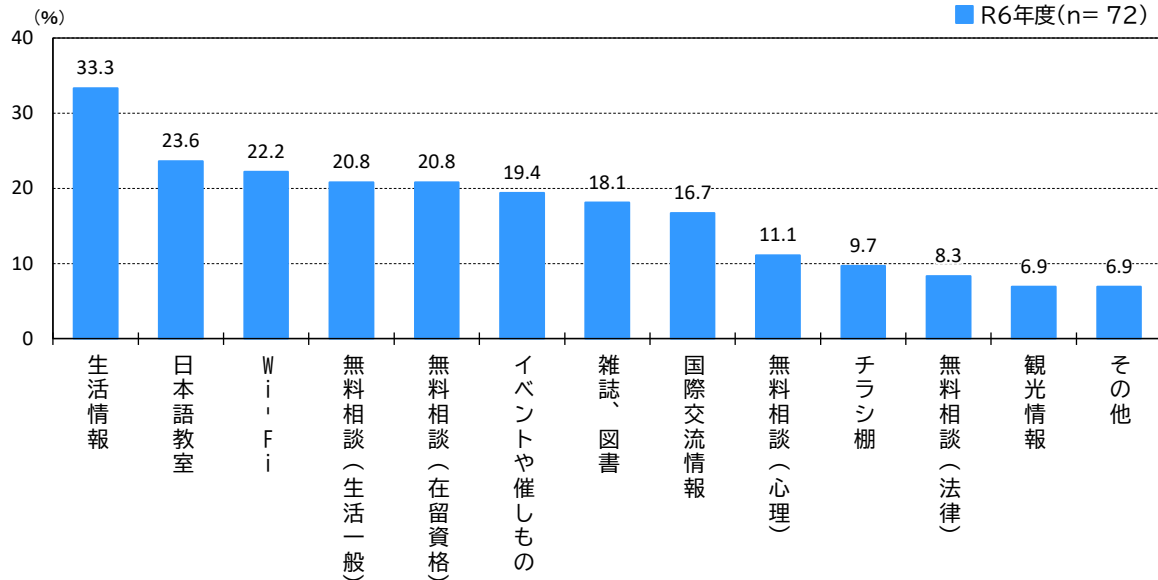
【認知経路（属性別特徴）】

								(%)
		サ ン プ ル 数	家 族 、 友 人	学 校 、 職 場	ウ ェ ル カ ム キ ット	ホ ー ム ペ ー ジ	そ の 他	無 回 答
全体		72 100.0	21 29.2	21 29.2	8 11.1	17 23.6	2 2.8	3 4.2
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	24	37.5	29.2	20.8	8.3	4.2	-
	韓国	2	50.0	-	-	-	50.0	-
	ベトナム	9	44.4	22.2	-	33.3	-	-
	ネパール	12	16.7	50.0	-	25.0	-	8.3
	その他(アジア)	12	16.7	25.0	16.7	33.3	-	8.3
	その他(アジア以外)	13	23.1	23.1	7.7	38.5	-	7.7
無回答		-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県 内 市 別 滞 在	6か月未満	4	25.0	25.0	-	-	25.0	25.0
	6か月以上～1年未満	19	31.6	21.1	21.1	21.1	5.3	-
	1年以上～3年未満	32	25.0	34.4	9.4	25.0	-	6.3
	3年以上～5年未満	17	35.3	29.4	5.9	29.4	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

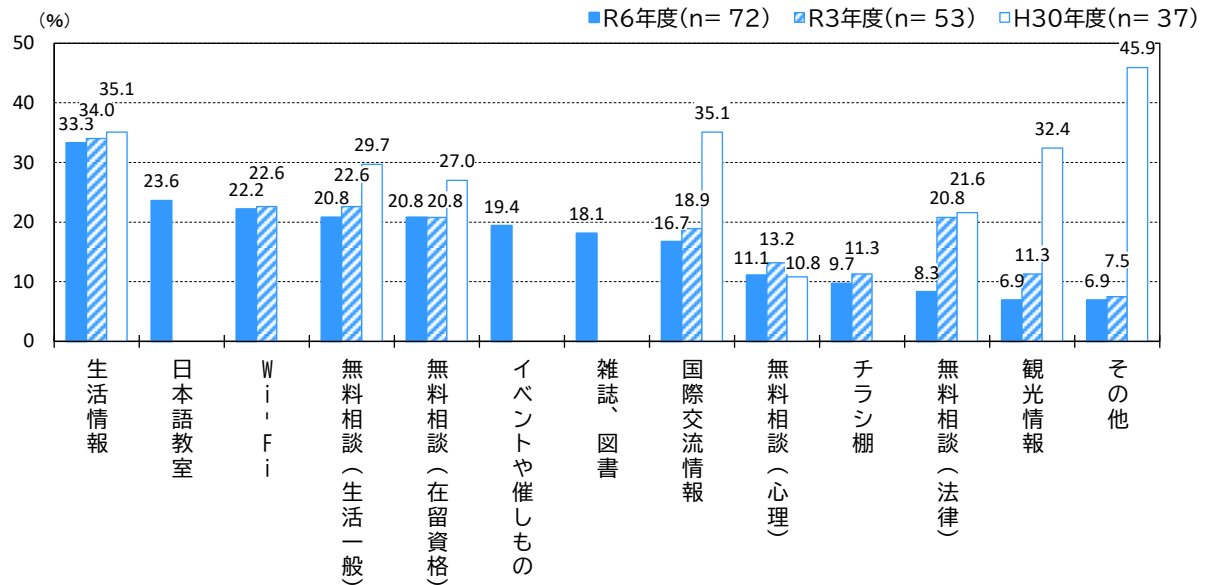
③利用内容【Q30-1(2)】(複数回答)

福岡国際会館に『行ったり連絡したことがある』と回答した人(72人)に利用内容を尋ねたところ、「生活情報」(33.3%)が最も多く、以下、「日本語教室」(23.6%)、「Wi-Fi」(22.2%)、「無料相談(生活一般)」(20.8%)、「無料相談(在留資格)」(20.8%)、「イベントや催しもの」(19.4%)、「雑誌、図書」(18.1%)、「国際交流情報」(16.7%)、「無料相談(心理)」(11.1%)、「チラシ棚」(9.7%)、「無料相談(法律)」(8.3%)、「観光情報」(6.9%)、「その他」(6.9%)と続いている。

【利用内容】



【利用内容(時系列)】



(※1) (※3)

(※1) (※2)

(※3)

注:(※1)R3,H30年度調査にはない項目

注:(※2)R3年度調査では「雑誌(13.2%)」「図書(7.5%)」、H30年度調査では「雑誌(13.5%)」「図書(18.9%)」

注:(※3)H30年度調査にはない項目

【利用内容（属性別特徴）】

(%)

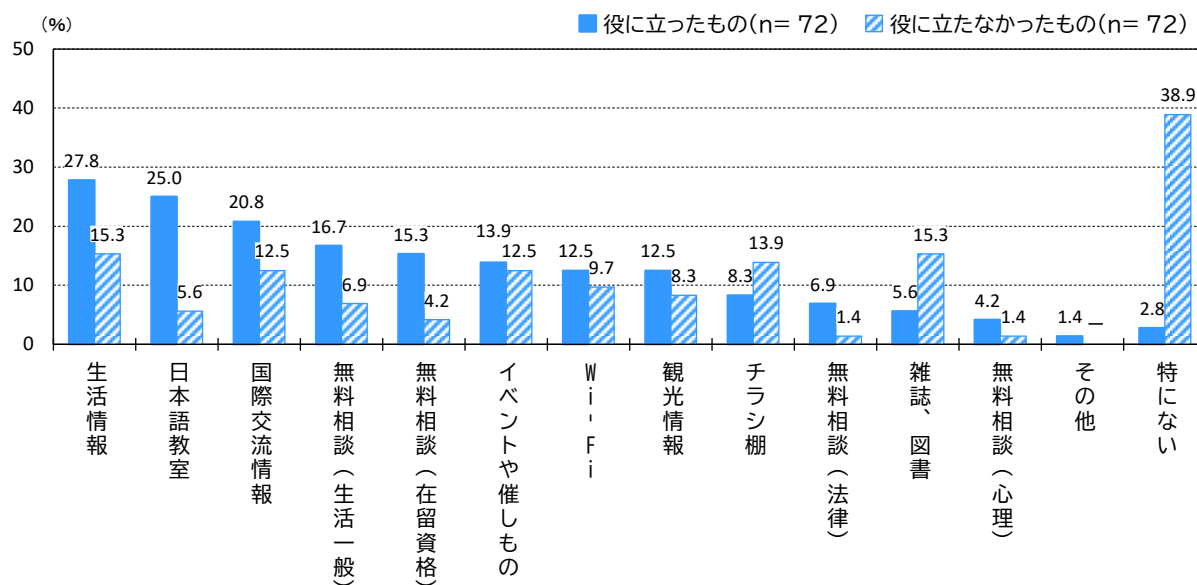
		サ ン プ ル 数	生 活 情 報	日 本 語 教 室	W i - F i	無 料 相 談 （ 生 活 一 般 ）	無 料 相 談 （ 在 留 資 格 ）	イ ベ ン ト や 催 し 物	雑 誌 、 図 書	国 際 交 流 情 報	無 料 相 談 （ 心 理 ）	チ ラ シ 棚	無 料 相 談 （ 法 律 ）	観 光 情 報	そ の 他	無 回 答
全体		72 100	24 33.3	17 23.6	16 22.2	15 20.8	15 20.8	14 19.4	13 18.1	12 16.7	8 11.1	7 9.7	6 8.3	5 6.9	5 6.9	-
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	24	25.0	33.3	8.3	20.8	20.8	25.0	12.5	8.3	-	16.7	4.2	20.8	8.3	-
	韓国	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ベトナム	9	44.4	22.2	33.3	33.3	22.2	11.1	33.3	11.1	-	-	-	-	-	-
	ネパール	12	25.0	8.3	41.7	8.3	8.3	25.0	25.0	33.3	25.0	8.3	-	-	8.3	-
	その他(アジア)	12	58.3	16.7	33.3	33.3	16.7	8.3	8.3	25.0	25.0	8.3	16.7	-	8.3	-
	その他(アジア以外)	13	30.8	15.4	15.4	15.4	38.5	23.1	23.1	15.4	15.4	7.7	23.1	-	7.7	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	40	40.0	7.5	35.0	25.0	17.5	22.5	17.5	25.0	15.0	10.0	7.5	5.0	5.0	-
	30～39歳	22	22.7	45.5	4.5	13.6	31.8	4.5	18.2	9.1	4.5	4.5	9.1	9.1	13.6	-
	40～49歳	6	33.3	50.0	-	16.7	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-
	50～59歳	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	12	25.0	8.3	25.0	16.7	16.7	25.0	-	33.3	-	8.3	8.3	-	16.7	-
	留学(日本語学校)	13	23.1	7.7	53.8	7.7	15.4	23.1	23.1	7.7	-	15.4	7.7	23.1	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	4	50.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	25.0	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	10	20.0	30.0	10.0	40.0	30.0	20.0	10.0	-	30.0	-	20.0	20.0	10.0	-
	就労(特定技能)	3	66.7	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3	66.7	-	-	33.3	-	-	-
	就労(その他)	2	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	家族滞在	15	40.0	53.3	6.7	26.7	26.7	13.3	20.0	-	6.7	13.3	-	-	-	-
	技能実習	5	100.0	-	60.0	20.0	40.0	-	20.0	60.0	40.0	-	20.0	-	-	-
	日本人の配偶者等	5	-	20.0	-	-	-	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-
	特定活動	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 数 市 別 滞 在	6か月未満	4	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-
	6か月以上～1年未満	19	36.8	31.6	21.1	26.3	21.1	10.5	15.8	15.8	10.5	10.5	5.3	10.5	5.3	-
	1年以上～3年未満	32	25.0	18.8	28.1	9.4	12.5	25.0	15.6	12.5	9.4	9.4	6.3	6.3	9.4	-
	3年以上～5年未満	17	47.1	23.5	11.8	35.3	29.4	17.6	29.4	29.4	11.8	5.9	11.8	5.9	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

④役に立ったもの【Q30-1(3)】(複数回答)・役に立たなかったもの【Q30-1(4)】(複数回答)

福岡国際会館に『行ったり連絡したことがある』と回答した人(72人)に役に立ったものを尋ねたところ、「生活情報」(27.8%)が最も多く、以下、「日本語教室」(25.0%)、「国際交流情報」(20.8%)、「無料相談(生活一般)」(16.7%)、「無料相談(在留資格)」(15.3%)と続いている。

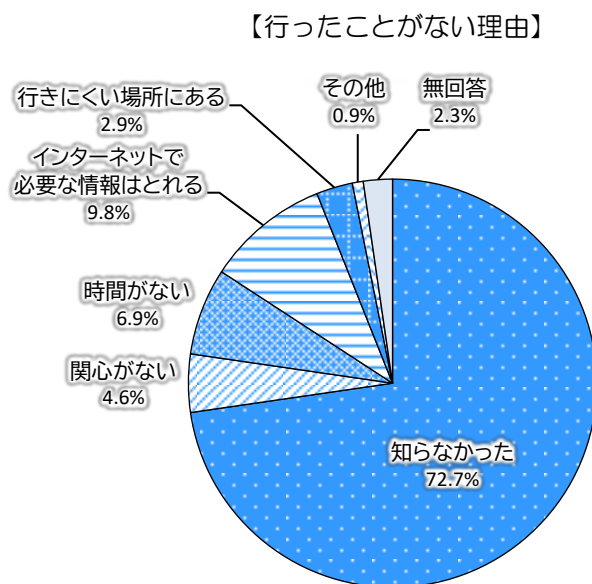
一方、役に立たなかったものを尋ねたところ「雑誌、図書」「生活情報」(いずれも15.3%)、「チラシ棚」(13.9%)、「国際交流情報」「イベントや催し物」(いずれも12.5%)となっている。

【役に立ったもの、役に立たなかったもの】



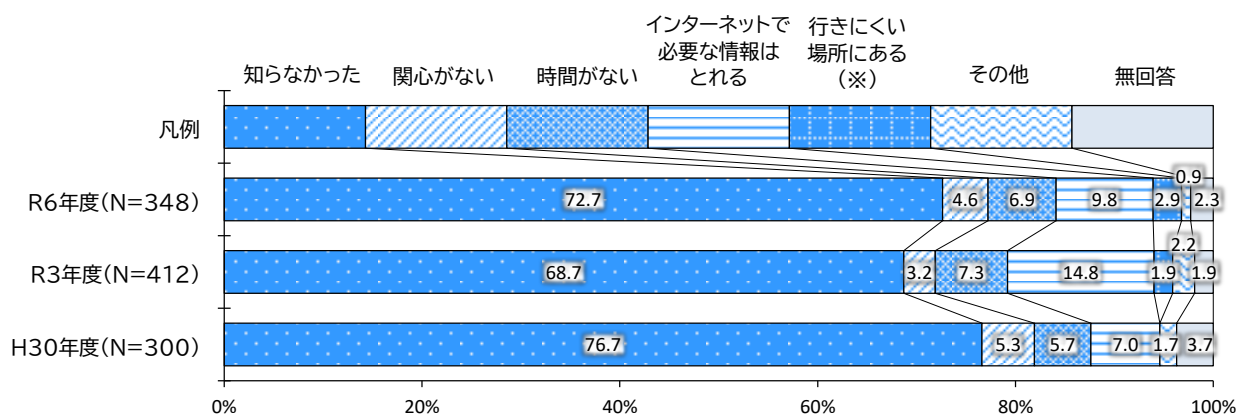
⑤行ったことがない理由【Q30-2】

福岡国際会館に「行ったことも連絡したこともない」と回答した人（348人）にその理由を尋ねたところ、「知らなかった」（72.7%）が最も多く、以下、「インターネットで必要な情報はとれる」（9.8%）、「時間がない」（6.9%）、「関心がない」（4.6%）、「行きにくい場所にある」（2.9%）と続いている。



R6年度(n=348)

【行ったことがない理由（時系列）】



注：(※)H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、ネパールの「知らなかった」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

【行ったことがない理由（属性別特徴）】

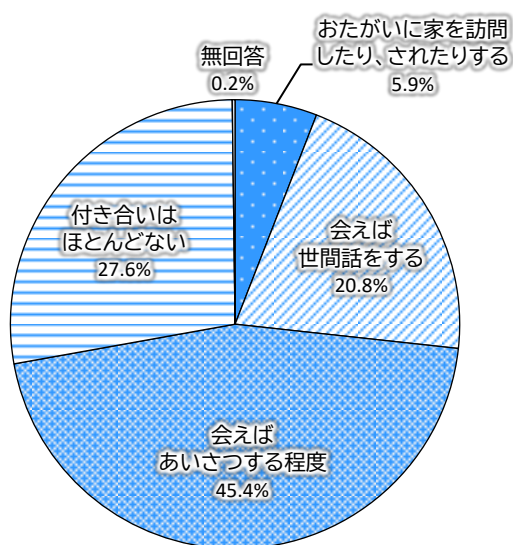
		(%)						
		サンプル数	知らなかった	関心がない	時間がない	情報はインターネットで必要ない	行きにくい場所にある	その他
								無回答
全体		348 100.0	253 72.7	16 4.6	24 6.9	34 9.8	10 2.9	3 0.9
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	110	69.1	6.4	7.3	8.2	6.4	-
	韓国	42	81.0	4.8	4.8	7.1	-	-
	ベトナム	49	69.4	4.1	12.2	12.2	-	2.0
	ネパール	58	89.7	1.7	-	5.2	-	-
	その他(アジア)	61	57.4	6.6	9.8	18.0	4.9	-
	その他(アジア以外)	28	78.6	-	7.1	7.1	-	7.1
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	214	73.8	5.6	7.0	7.9	2.3	0.5
	30～39歳	80	71.3	2.5	6.3	15.0	1.3	2.5
	40～49歳	33	72.7	3.0	9.1	9.1	6.1	-
	50～59歳	8	75.0	-	-	12.5	12.5	-
	60歳以上	3	66.7	-	-	33.3	-	-
	無回答	10	60.0	10.0	10.0	-	10.0	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	61	68.9	9.8	8.2	6.6	3.3	-
	留学(日本語学校)	56	75.0	-	5.4	7.1	1.8	3.6
	留学(専修・各種学校・その他)	23	82.6	4.3	8.7	4.3	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	67	70.1	7.5	4.5	17.9	-	-
	就労(特定技能)	21	76.2	4.8	14.3	4.8	-	-
	就労(その他)	19	73.7	10.5	5.3	5.3	5.3	-
	家族滞在	28	67.9	-	-	25.0	7.1	-
	技能実習	31	74.2	3.2	12.9	3.2	6.5	-
	日本人の配偶者等	20	80.0	-	5.0	5.0	5.0	-
	特定活動	11	63.6	-	9.1	9.1	9.1	9.1
	その他	9	77.8	-	11.1	11.1	-	-
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-

27. 近所とのつきあい状況【Q31】【Q32】【Q32-1・2】

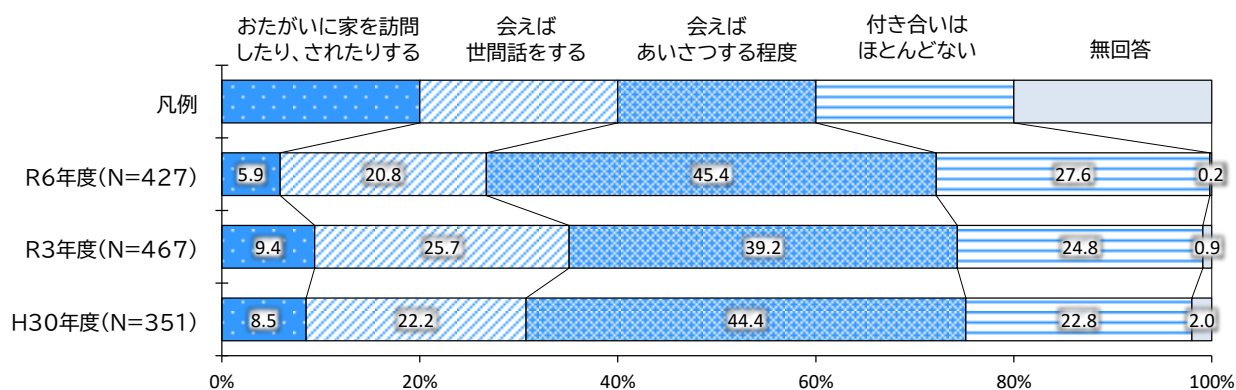
①付き合い程度【Q31】

日頃、近所の日本人とどの程度付き合いがあるか尋ねたところ、「おたがいに家を訪問したり、されたりする」(5.9%)、「会えば世間話をする」(20.8%)を合わせた『世間話以上の付き合い』が2割強(26.7%)を占める。また、『世間話以上の付き合い』に「会えばあいさつする程度」(45.4%)を合わせた『あいさつ以上の付き合い』が7割(72.1%)を占めている。

【付き合い程度】



【付き合い程度（時系列）】



国籍・地域別にみると、韓国の「おたがいに家を訪問したり、されたりする」、その他(アジア)の「付き合いはほとんどない」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

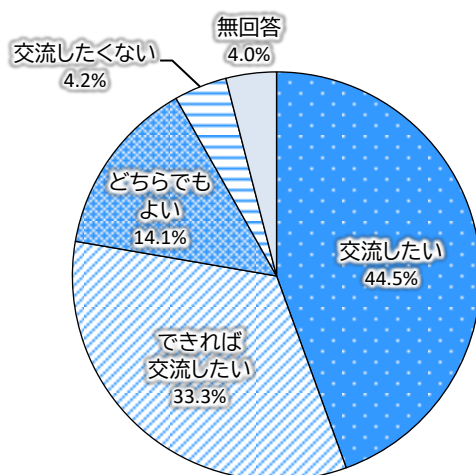
【付き合い程度（属性別特徴）】

		(%)				
		サンプル数	り、おたがいに家を訪問したりする	会えば世間話をする	会えばあいさつする程度	付き合いはほとんどない
						無回答
全体		427	25	89	194	1
		100.0	5.9	20.8	45.4	0.2
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	6.7	24.4	46.7	22.2
	韓国	44	25.0	27.3	15.9	31.8
	ベトナム	60	3.3	25.0	50.0	20.0
	ネパール	73	2.7	15.1	57.5	24.7
	その他(アジア)	73	1.4	16.4	38.4	43.8
	その他(アジア以外)	42	-	14.3	57.1	28.6
無回答		-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	5.4	24.8	43.8	25.6
	30～39歳	103	5.8	15.5	47.6	31.1
	40～49歳	39	7.7	10.3	51.3	30.8
	50～59歳	10	10.0	30.0	20.0	40.0
	60歳以上	4	25.0	25.0	25.0	25.0
	無回答	13	-	7.7	69.2	23.1
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	6.8	31.1	37.8	23.0
	留学(日本語学校)	71	4.2	15.5	46.5	33.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	3.7	22.2	55.6	18.5
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	6.4	15.4	37.2	41.0
	就労(特定技能)	26	-	30.8	38.5	30.8
	就労(その他)	21	14.3	14.3	47.6	23.8
	家族滞在	43	7.0	20.9	55.8	16.3
	技能実習	36	-	27.8	52.8	19.4
	日本人の配偶者等	26	3.8	7.7	61.5	26.9
	特定活動	13	15.4	23.1	23.1	38.5
	その他	10	10.0	20.0	70.0	-
	無回答	2	50.0	-	-	50.0
住居形態別	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	36	8.3	33.3	41.7	16.7
	公営住宅・団地	31	6.5	22.6	58.1	12.9
	民間の賃貸アパート・マンション	265	7.2	19.2	44.5	28.7
	社宅・会社の寮	41	-	22.0	36.6	41.5
	学生寮	46	2.2	17.4	52.2	28.3
	その他	5	-	20.0	60.0	20.0
	無回答	3	-	33.3	33.3	33.3

②交流意向【Q32】

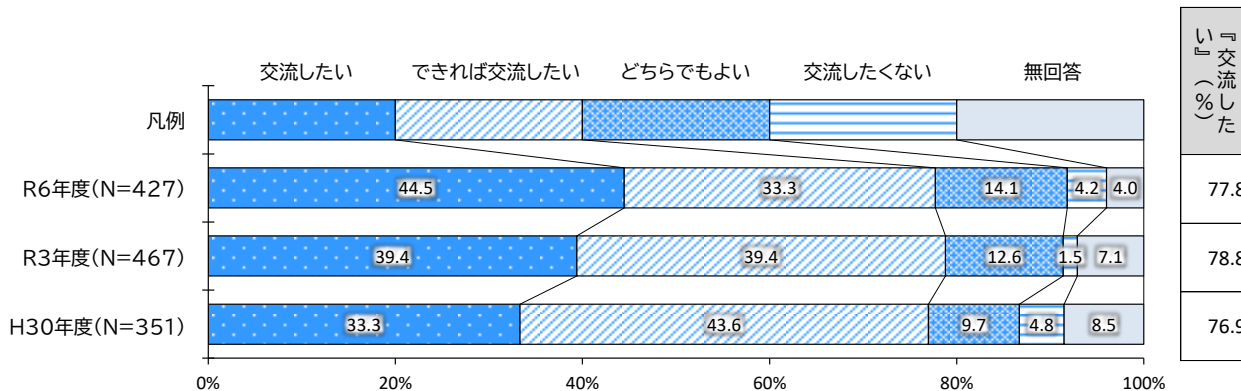
日本人との交流意向を尋ねたところ、「交流したい」（44.5%）、「できれば交流したい」（33.3%）を合わせた『交流したい』という割合は8割弱（77.8%）となっている。また、「どちらでもよい」（14.1%）、「交流したくない」（4.2%）となっている。

【交流意向】



R6年度(N=427)

【交流意向（時系列）】



属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

【交流意向（属性別特徴）】

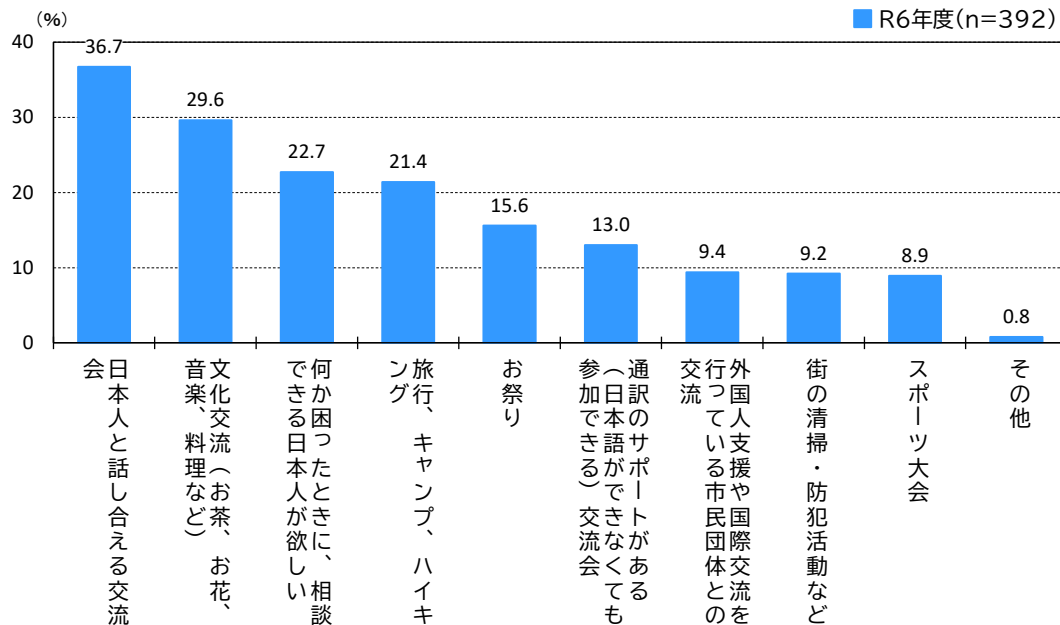
(%)

		サ ン プ ル 数	交 流 し た い	で き れ ば 交 流 し た い	ど ち ら で も よ い	交 流 し た く な い	無 回 答	『交 流 し た い』 計
全体		427 100.0	190 44.5	142 33.3	60 14.1	18 4.2	17 4.0	332 77.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	38.5	39.3	14.8	3.0	4.4	77.8
	韓国	44	43.2	36.4	15.9	4.5	-	79.6
	ベトナム	60	38.3	36.7	18.3	5.0	1.7	75.0
	ネパール	73	50.7	32.9	1.4	5.5	9.6	83.6
	その他(アジア)	73	53.4	21.9	17.8	4.1	2.7	75.3
	その他(アジア以外)	42	47.6	26.2	19.0	4.8	2.4	73.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	258	43.0	36.0	13.2	4.7	3.1	79.0
	30～39歳	103	52.4	23.3	15.5	4.9	3.9	75.7
	40～49歳	39	30.8	43.6	17.9	-	7.7	74.4
	50～59歳	10	50.0	30.0	10.0	-	10.0	80.0
	60歳以上	4	50.0	25.0	25.0	-	-	75.0
	無回答	13	46.2	30.8	7.7	7.7	7.7	77.0
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	74	31.1	47.3	17.6	1.4	2.7	78.4
	留学(日本語学校)	71	57.7	21.1	11.3	5.6	4.2	78.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	48.1	37.0	3.7	3.7	7.4	85.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	47.4	26.9	17.9	3.8	3.8	74.3
	就労(特定技能)	26	30.8	38.5	19.2	7.7	3.8	69.3
	就労(その他)	21	38.1	38.1	19.0	4.8	-	76.2
	家族滞在	43	34.9	39.5	11.6	2.3	11.6	74.4
	技能実習	36	55.6	30.6	2.8	8.3	2.8	86.2
	日本人の配偶者等	26	42.3	26.9	26.9	3.8	-	69.2
	特定活動	13	46.2	46.2	-	7.7	-	92.4
	その他	10	70.0	10.0	20.0	-	-	80.0
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	100.0
福 岡 市 内 に 在 住 年 間 別 滞 在 数	6か月未満	54	57.4	18.5	11.1	7.4	5.6	75.9
	6か月以上～1年未満	99	47.5	31.3	13.1	2.0	6.1	78.8
	1年以上～3年未満	194	41.8	36.1	13.9	5.2	3.1	77.9
	3年以上～5年未満	80	38.8	38.8	17.5	2.5	2.5	77.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

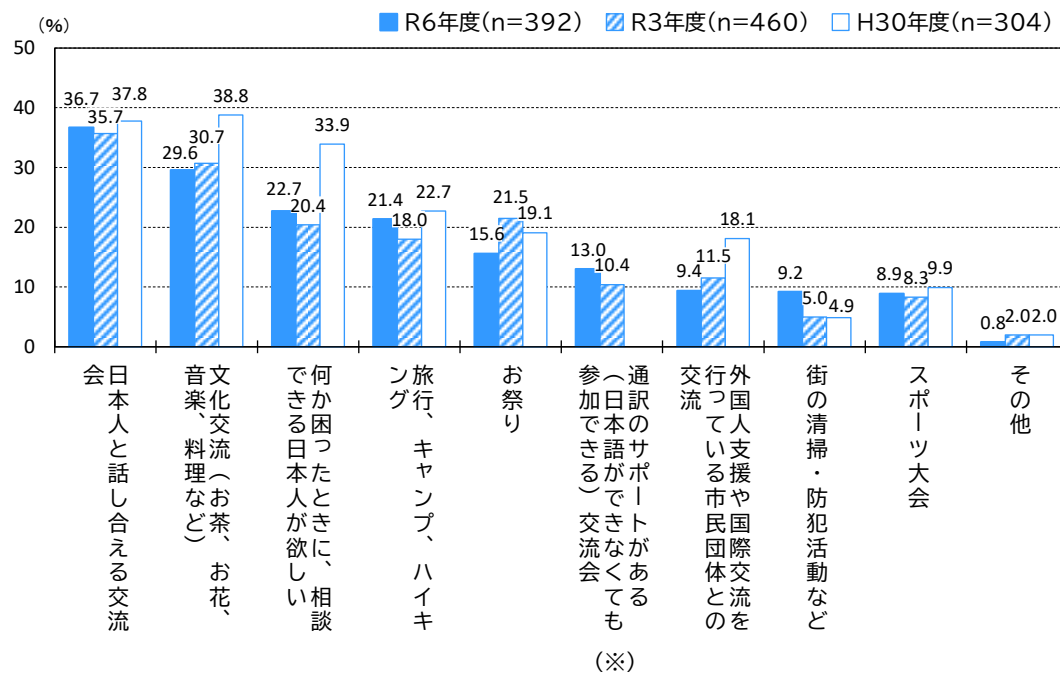
③どのような交流を望むか【Q32-1】(複数回答)

日本人との交流意向があると回答した人(392人)にどのような交流を望むかを尋ねたところ、「日本人と話し合える交流会」(36.7%)が最も多く、以下、「文化交流(お茶、お花、音楽、料理など)」(29.6%)、「何か困ったときに、相談できる日本人が欲しい」(22.7%)、「旅行、キャンプ、ハイキング」(21.4%)、「お祭り」(15.6%)、「参加できる(通訳のサポートがある)交流会」(13.0%)、「外国人支援や国際交流を行っている市民団体との交流」(9.4%)、「街の清掃・防犯活動など」(9.2%)、「スポーツ大会」(8.9%)、「その他」(0.8%)と続いている。

【どのような交流を望むか】



【どのような交流を望むか(時系列)】



注: (※) H30年度調査にはない項目

国籍・地域別にみると、韓国の「日本人と話し合える交流会」と「文化交流(お茶、お花、音楽、料理など)」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「日本人と話し合える交流会」、家族滞在の「通訳のサポートがある(日本語ができなくても参加できる)交流会」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

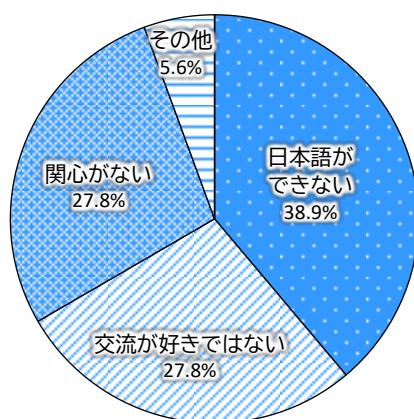
【どのような交流を望むか(属性別特徴)】

		サンプル数	日本人と話し合える交流	音楽・文化交流(お茶、お花、料理など)	できる困ったときに、したい相談	何らかの困ったときに、したい相談	旅行、キャンプ、ハイキング	お祭り	参加(日本語がなくても参加できる)交流会	通訳のサポートがある(日本語ができなくても参加できる)交流会	外国人支援や国際交流の場	街の清掃・防犯活動など	スポーツ大会	その他	無回答	(%)
全体		392	144	116	89	84	61	51	37	36	35	3	15			
		100	36.7	29.6	22.7	21.4	15.6	13.0	9.4	9.2	8.9	0.8	3.8			
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	125	28.8	34.4	20.0	31.2	19.2	16.0	5.6	7.2	8.8	0.8	3.2			
	韓国	42	54.8	47.6	21.4	19.0	14.3	4.8	4.8	2.4	4.8	-	4.8			
	ベトナム	56	46.4	17.9	30.4	7.1	10.7	17.9	5.4	16.1	7.1	-	1.8			
	ネパール	62	48.4	14.5	24.2	17.7	12.9	16.1	14.5	6.5	12.9	-	6.5			
	その他(アジア)	68	27.9	32.4	22.1	17.6	17.6	11.8	14.7	10.3	8.8	1.5	2.9			
	その他(アジア以外)	39	25.6	30.8	20.5	25.6	12.8	2.6	15.4	15.4	10.3	2.6	5.1			
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
年齢別	29歳以下	238	39.9	25.6	24.8	24.4	17.2	9.7	7.6	6.7	10.1	0.4	3.8			
	30～39歳	94	33.0	35.1	22.3	18.1	12.8	14.9	11.7	13.8	7.4	1.1	2.1			
	40～49歳	36	27.8	41.7	13.9	19.4	13.9	25.0	13.9	8.3	5.6	-	2.8			
	50～59歳	9	55.6	33.3	33.3	-	11.1	11.1	11.1	33.3	-	-	-			
	60歳以上	4	50.0	25.0	-	50.0	-	25.0	25.0	-	-	-	-			
	無回答	11	9.1	27.3	9.1	-	18.2	27.3	9.1	9.1	18.2	9.1	27.3			
在留資格別	留学(大学、短大等)	71	25.4	32.4	23.9	35.2	22.5	8.5	2.8	5.6	9.9	1.4	5.6			
	留学(日本語学校)	64	54.7	20.3	23.4	17.2	14.1	7.8	9.4	9.4	10.9	-	1.6			
	留学(専修・各種学校・その他)	24	33.3	29.2	25.0	16.7	12.5	16.7	12.5	4.2	29.2	-	4.2			
	就労(技術・人文知識・国際業務)	72	41.7	36.1	18.1	22.2	12.5	11.1	11.1	13.9	4.2	-	2.8			
	就労(特定技能)	23	43.5	30.4	30.4	17.4	13.0	26.1	8.7	8.7	8.7	-	-			
	就労(その他)	20	25.0	35.0	25.0	5.0	20.0	15.0	5.0	10.0	20.0	-	-			
	家族滞在	37	16.2	27.0	24.3	16.2	10.8	35.1	16.2	8.1	2.7	-	5.4			
	技能実習	32	46.9	12.5	28.1	25.0	12.5	12.5	9.4	12.5	-	3.1	-			
	日本人の配偶者等	25	28.0	28.0	12.0	8.0	16.0	8.0	12.0	12.0	16.0	4.0	16.0			
	特定活動	12	58.3	33.3	8.3	33.3	33.3	-	25.0	8.3	-	-	-			
	その他	10	20.0	80.0	40.0	20.0	10.0	-	-	-	-	-	-			
無回答		2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0			
福岡市別滞在	6か月未満	47	44.7	25.5	17.0	19.1	17.0	8.5	8.5	6.4	6.4	-	8.5			
	6か月以上～1年未満	91	39.6	31.9	17.6	27.5	12.1	16.5	12.1	5.5	11.0	2.2	3.3			
	1年以上～3年未満	178	37.1	27.5	26.4	21.9	14.6	12.4	7.3	10.1	8.4	-	3.9			
	3年以上～5年未満	76	27.6	34.2	23.7	14.5	21.1	13.2	11.8	13.2	9.2	1.3	1.3			
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

④交流を望まない理由【Q32-2】

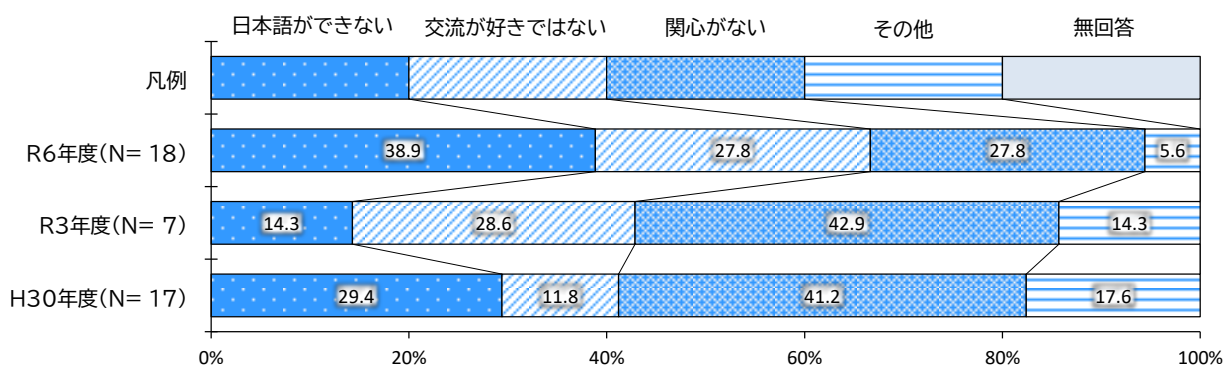
日本人との交流意向がないと回答した人（18人）にその理由を尋ねたところ、「日本語ができない」（38.9％）が最も高く、以下「交流が好きではない」「関心がない」（いずれも27.8％）となっている。

【交流を望まない理由】



R6年度(n= 18)

【交流を望まない理由（時系列）】



【交流を望まない理由(属性別特徴)】

(%)

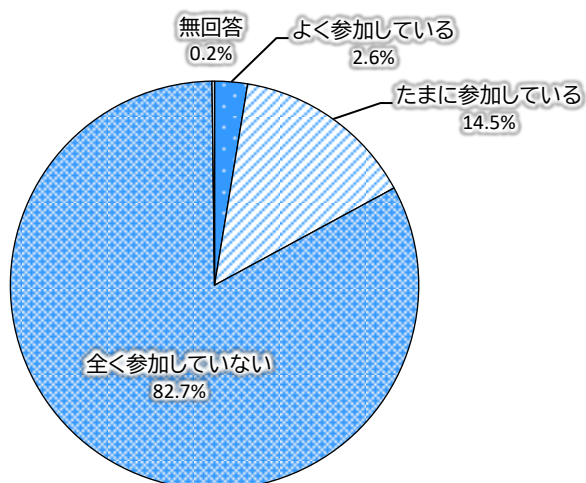
		サンプル数	日本語ができない	交流が好きではない	関心がない	その他	無回答
	全体	18 100.0	7 38.9	5 27.8	5 27.8	1 5.6	-
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	4	25.0	50.0	-	25.0	-
	韓国	2	-	50.0	50.0	-	-
	ベトナム	3	33.3	33.3	33.3	-	-
	ネパール	4	75.0	-	25.0	-	-
	その他(アジア)	3	33.3	-	66.7	-	-
	その他(アジア以外)	2	50.0	50.0	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	12	50.0	8.3	33.3	8.3	-
	30～39歳	5	-	80.0	20.0	-	-
	40～49歳	-	-	-	-	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	1	-	100.0	-	-	-
	留学(日本語学校)	4	75.0	-	25.0	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	1	-	100.0	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	3	-	33.3	33.3	33.3	-
	就労(特定技能)	2	-	50.0	50.0	-	-
	就労(その他)	1	-	100.0	-	-	-
	家族滞在	1	100.0	-	-	-	-
	技能実習	3	66.7	-	33.3	-	-
	日本人の配偶者等	1	100.0	-	-	-	-
	特定活動	1	-	-	100.0	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	4	25.0	-	50.0	25.0	-
	6か月以上～1年未満	2	100.0	-	-	-	-
	1年以上～3年未満	10	30.0	50.0	20.0	-	-
	3年以上～5年未満	2	50.0	-	50.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-

28. 地域行事への参加状況【Q33】【Q33-1・2】

①参加状況【Q33】

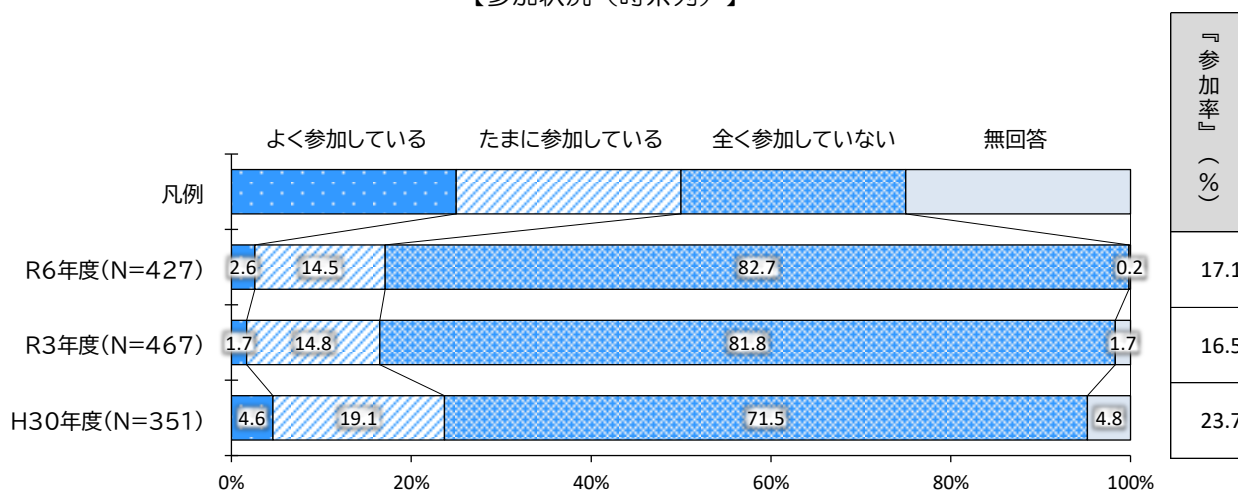
地域（自治会、町内会、校区、団地、マンション等）での行事（イベント）や活動に参加しているか尋ねたところ、「よく参加している」（2.6%）、「たまに参加している」（14.5%）を合わせた『参加率』（17.1%）は2割に満たない。なお、「全く参加していない」（82.7%）と回答した人は8割を占めている。

【参加状況】



R6年度(N=427)

【参加状況（時系列）】



国籍・地域別で『参加率』の割合をみると、その他(アジア)では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

住居形態別で『参加率』の割合をみると、持ち家(一戸建て・分譲マンション)と公営住宅・団地では、他の住居形態に比べて回答割合が高くなっている。

【参加状況（属性別特徴）】

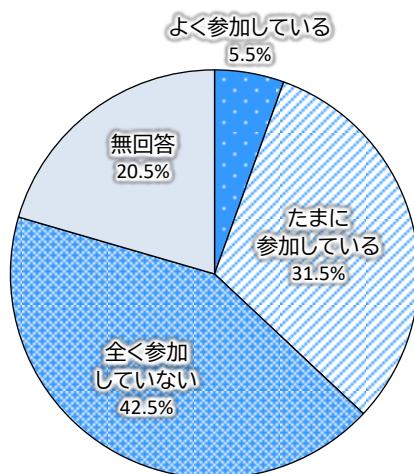
		(%)				
		サンプル数	よく参加している	たまに参加している	全く参加していない	無回答
全体		427	11	62	353	1
		100.0	2.6	14.5	82.7	0.2
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	1.5	10.4	88.1	-
	韓国	44	-	6.8	93.2	-
	ベトナム	60	1.7	18.3	78.3	1.7
	ネパール	73	2.7	6.8	90.4	-
	その他(アジア)	73	6.8	27.4	65.8	-
	その他(アジア以外)	42	2.4	21.4	76.2	-
年齢別		-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	2.7	12.8	84.1	0.4
	30～39歳	103	2.9	15.5	81.6	-
	40～49歳	39	2.6	15.4	82.1	-
	50～59歳	10	-	20.0	80.0	-
	60歳以上	4	-	50.0	50.0	-
	無回答	13	-	23.1	76.9	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	2.7	12.2	83.8	1.4
	留学(日本語学校)	71	2.8	11.3	85.9	-
	留学(専修・各種学校・その他)	27	3.7	3.7	92.6	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	1.3	15.4	83.3	-
	就労(特定技能)	26	-	23.1	76.9	-
	就労(その他)	21	4.8	9.5	85.7	-
	家族滞在	43	7.0	16.3	76.7	-
	技能実習	36	-	19.4	80.6	-
	日本人の配偶者等	26	3.8	23.1	73.1	-
	特定活動	13	-	23.1	76.9	-
	その他	10	-	10.0	90.0	-
	無回答	2	-	-	100.0	-
福岡市別滞在	6か月未満	54	1.9	9.3	88.9	-
	6か月以上～1年未満	99	4.0	8.1	86.9	1.0
	1年以上～3年未満	194	3.1	14.9	82.0	-
	3年以上～5年未満	80	-	25.0	75.0	-
	無回答	-	-	-	-	-
住居形態別	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	36	2.8	38.9	58.3	-
	公営住宅・団地	31	16.1	19.4	64.5	-
	民間の賃貸アパート・マンション	265	0.8	12.5	86.4	0.4
	社宅・会社の寮	41	2.4	12.2	85.4	-
	学生寮	46	2.2	8.7	89.1	-
	その他	5	-	-	100.0	-
	無回答	3	33.3	-	66.7	-

②地域での行事(イベント)や活動の参加状況【Q33-1(1)】

A: 自治会や町内会の総会

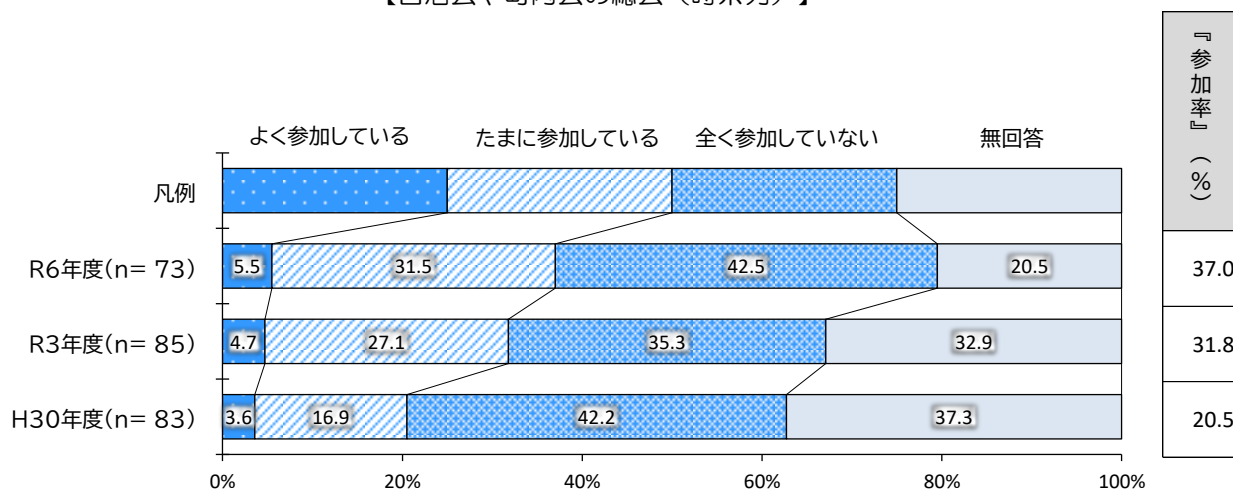
地域での行事（イベント）や活動に参加していると回答した人（73人）に自治会や町内会の総会の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」（5.5%）、「たまに参加している」（31.5%）を合わせた『参加率』は約４割（37.0%）となっている。

【自治会や町内会の総会】



R6年度(n= 73)

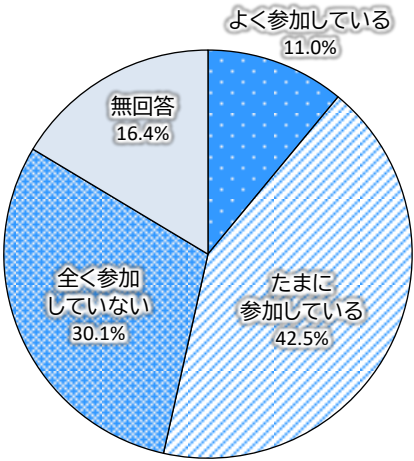
【自治会や町内会の総会（時系列）】



B:地域での清掃や草取り、資源ごみ回収

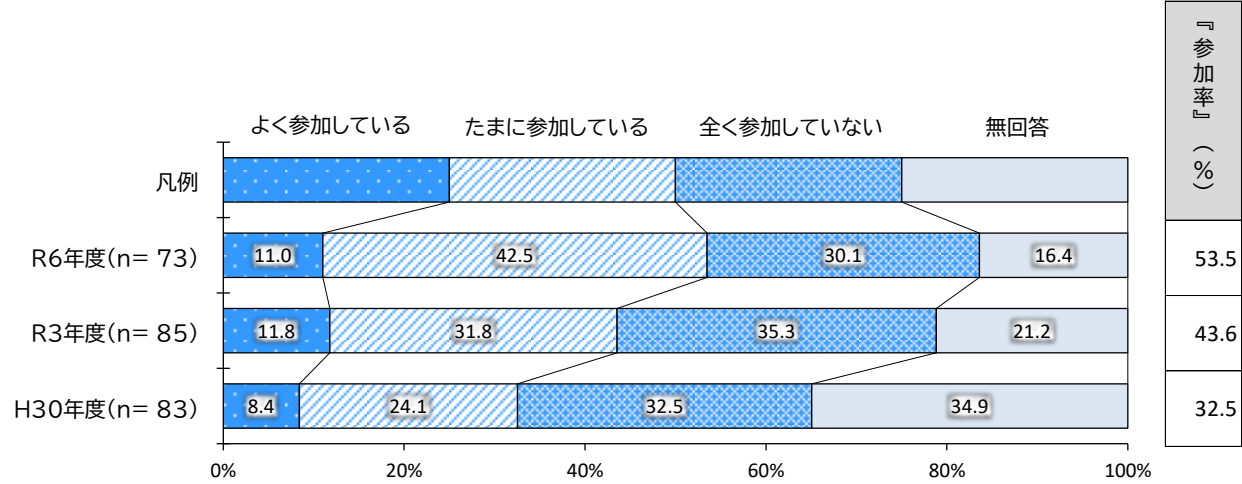
地域での清掃や草取り、資源ごみ回収の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(11.0%)、「たまに参加している」(42.5%)をあわせた『参加率』は5割強(53.5%)となっている。

【地域での清掃や草取り、資源ごみ回収】



R6年度(n= 73)

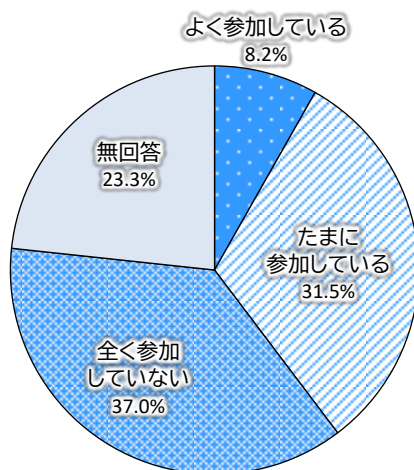
【地域での清掃や草取り、資源ごみ回収（時系列）】



C:防災訓練

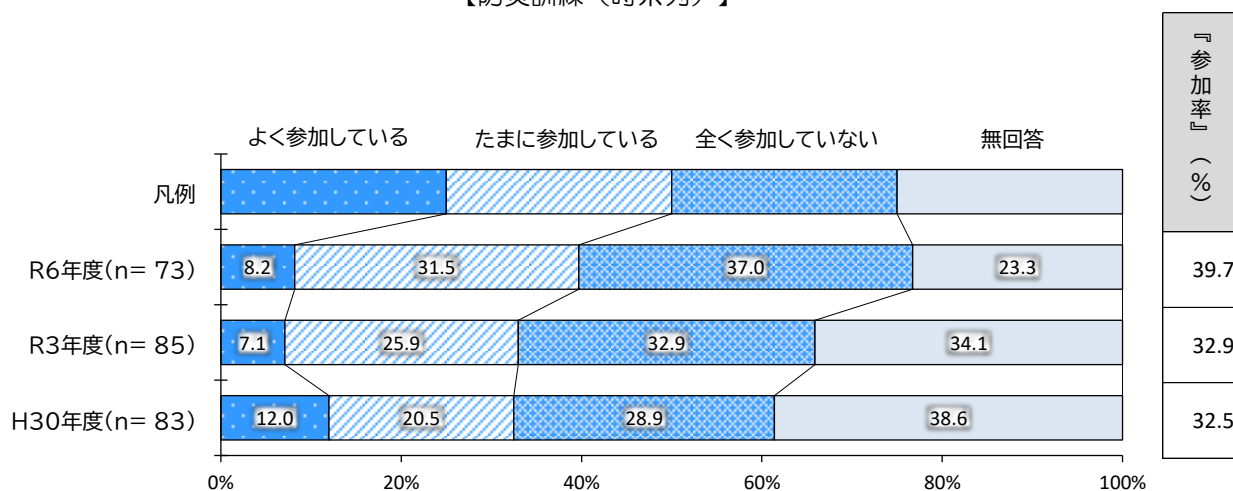
防災訓練の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(8.2%)、「たまに参加している」(31.5%)をあわせた『参加率』は4割(39.7%)となっている。

【防災訓練】



R6年度(n= 73)

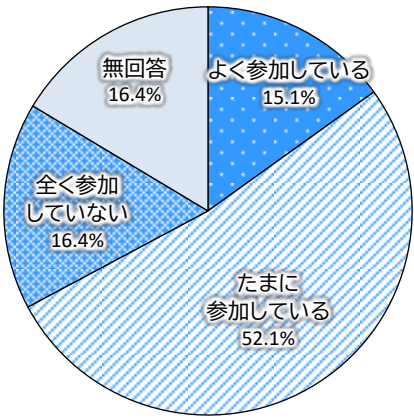
【防災訓練（時系列）】



D:祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事

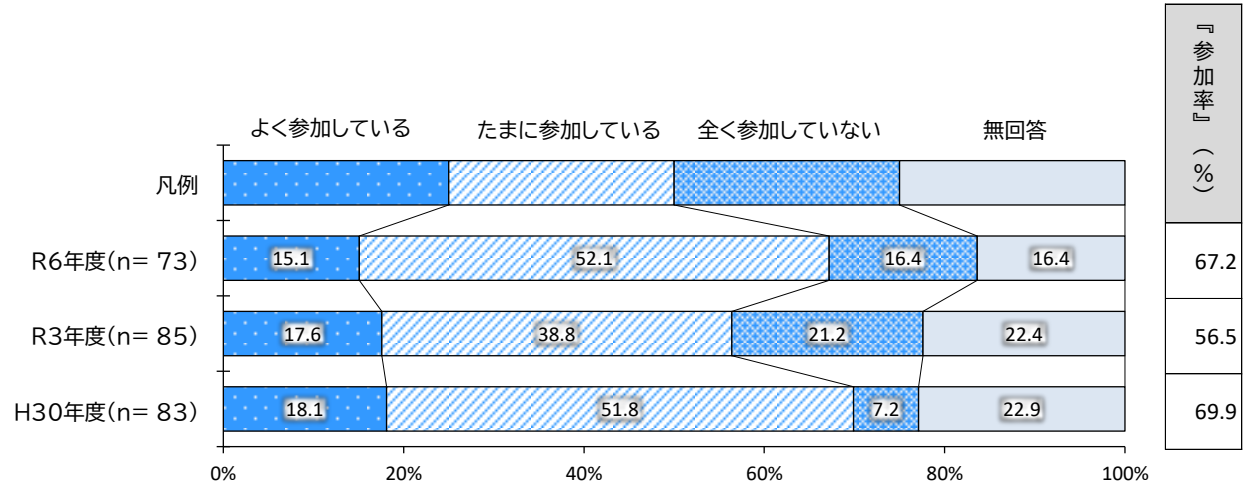
祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(15.1%)、「たまに参加している」(52.1%)をあわせた『参加率』は約7割弱(67.2%)となっている。

【祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事】



R6年度(n= 73)

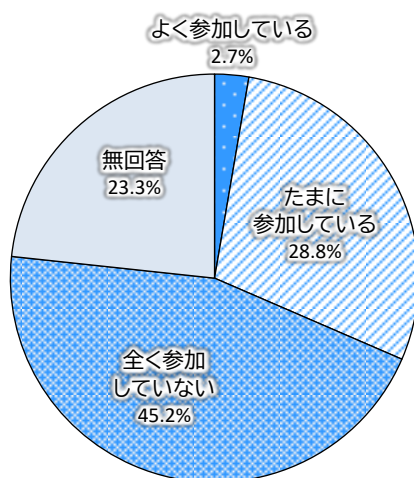
【祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事（時系列）】



E:サークル活動

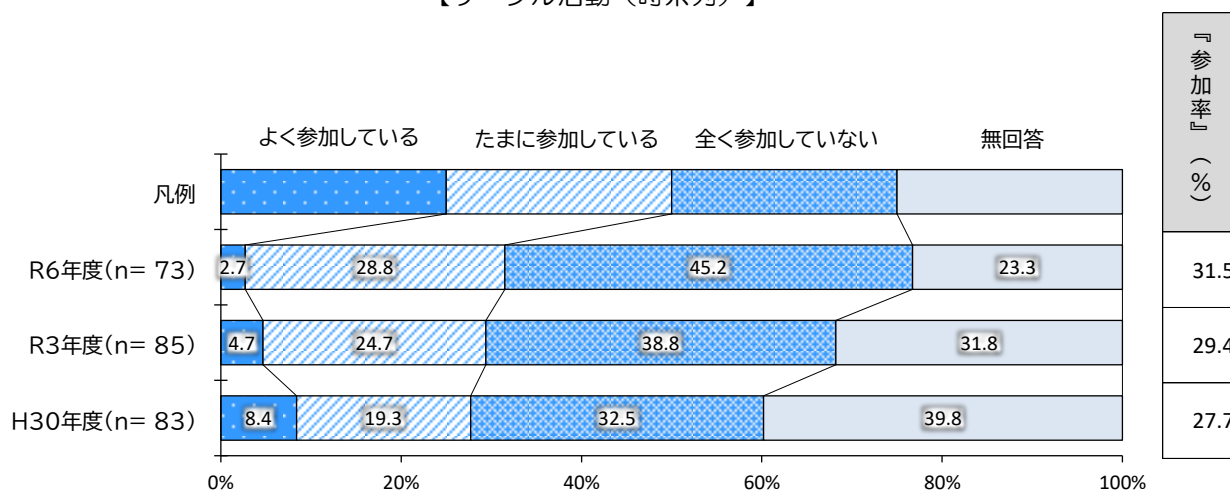
サークル活動の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(2.7%)、「たまに参加している」(28.8%)をあわせた『参加率』は約3割(31.5%)となっている。

【サークル活動】



R6年度(n= 73)

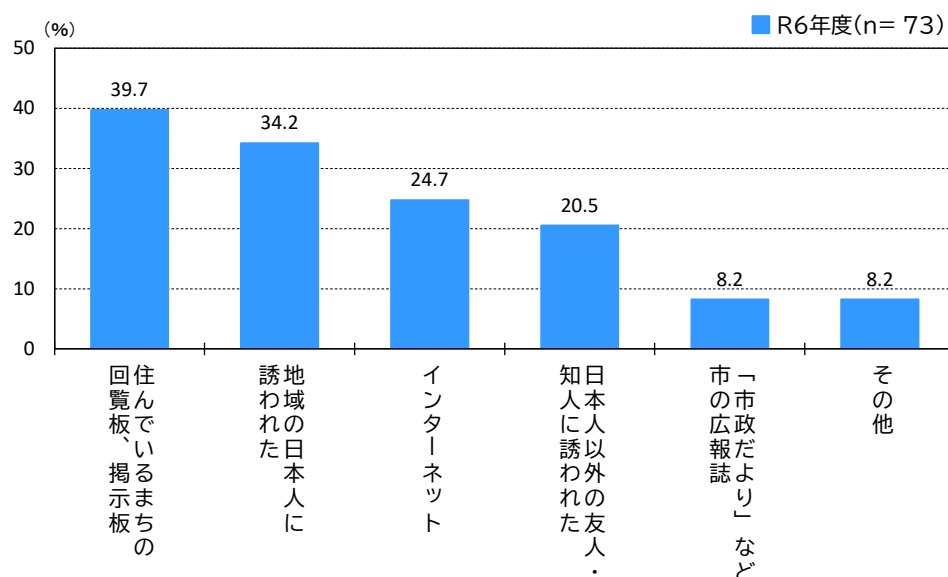
【サークル活動（時系列）】



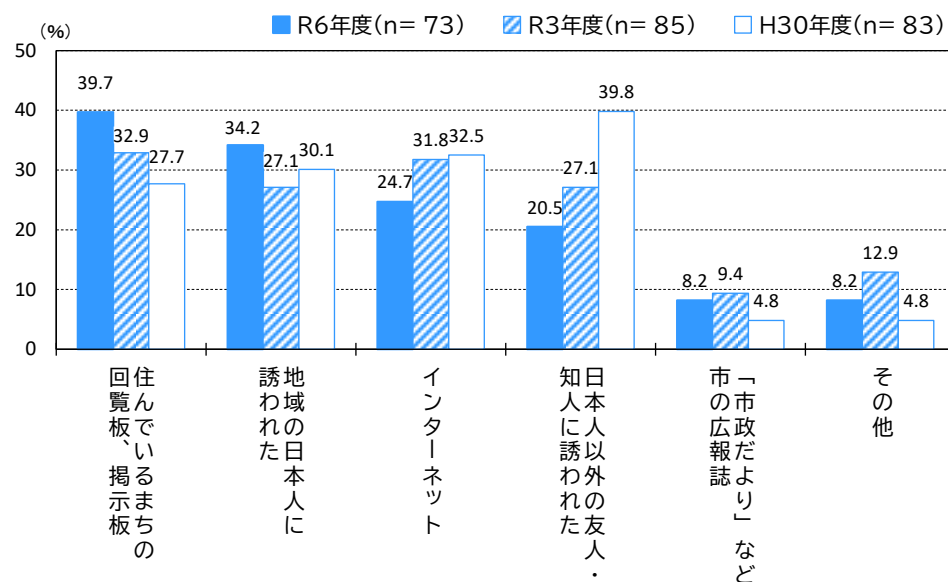
③参加のきっかけ【Q33-1(2)】(複数回答)

地域単位での行事（イベント）や活動に参加していると回答した人（73人）に参加のきっかけを尋ねたところ、「住んでいるまちの回覧板、掲示板」（39.7%）が最も多く、以下、「地域の日本人に誘われた」（34.2%）、「インターネット」（24.7%）、「日本人以外の友人・知人に誘われた」（20.5%）、「「市政だより」など市の広報誌」（8.2%）と続いている。

【参加のきっかけ】



【参加のきっかけ（時系列）】



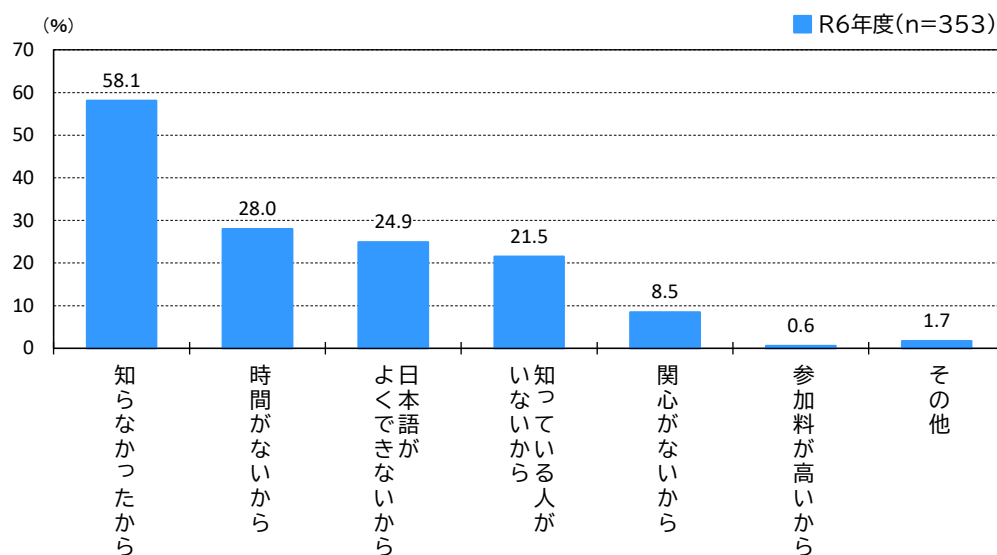
【参加のきっかけ（属性別特徴）】

		サ ン プ ル 数	住 ん で い る ま ち の 回 覧 板	地 域 の 日 本 人 に 誘 わ れ た	イ ン タ ー ネ ッ ト	日 本 人 以 外 の 友 人 ・ 知 人 に 誘 わ れ た	「市 政 だ よ り」 な ど 市 の 広 報 誌	そ の 他	(%) 無 回 答
全体		73 100	29 39.7	25 34.2	18 24.7	15 20.5	6 8.2	6 8.2	5 6.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	16	75.0	31.3	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3
	韓国	3	-	33.3	66.7	-	-	-	-
	ベトナム	12	41.7	33.3	25.0	8.3	16.7	-	-
	ネパール	7	14.3	28.6	57.1	42.9	14.3	28.6	14.3
	その他(アジア)	25	28.0	36.0	24.0	28.0	8.0	8.0	4.0
	その他(アジア以外)	10	40.0	40.0	20.0	20.0	-	10.0	20.0
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	40	27.5	45.0	30.0	20.0	10.0	7.5	5.0
	30～39歳	19	52.6	15.8	31.6	21.1	5.3	5.3	10.5
	40～49歳	7	57.1	-	-	-	-	28.6	14.3
	50～59歳	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-
	60歳以上	2	50.0	100.0	-	50.0	-	-	-
	無回答	3	66.7	66.7	-	66.7	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学・短大等)	11	27.3	45.5	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1
	留学(日本語学校)	10	30.0	-	60.0	50.0	10.0	10.0	-
	留学(専修・各種学校・その他)	2	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	13	23.1	30.8	15.4	7.7	-	15.4	23.1
	就労(特定技能)	6	50.0	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7
	就労(その他)	3	66.7	66.7	-	33.3	-	-	-
	家族滞在	10	90.0	30.0	-	20.0	-	-	-
	技能実習	7	28.6	42.9	42.9	14.3	14.3	-	-
	日本人の配偶者等	7	42.9	57.1	14.3	42.9	14.3	-	-
	特定活動	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-
	その他	1	-	-	-	-	-	100.0	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 市 別 滞 在	6か月未満	6	50.0	83.3	16.7	50.0	-	-	-
	6か月以上～1年未満	12	33.3	16.7	33.3	-	8.3	-	16.7
	1年以上～3年未満	35	34.3	31.4	20.0	28.6	5.7	14.3	5.7
	3年以上～5年未満	20	50.0	35.0	30.0	10.0	15.0	5.0	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
住 居 形 態 別	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	15	60.0	33.3	13.3	20.0	13.3	-	-
	公営住宅・団地	11	54.5	36.4	-	9.1	9.1	18.2	9.1
	民間の賃貸アパート・マンション	35	25.7	31.4	34.3	22.9	8.6	8.6	11.4
	社宅・会社の寮	6	33.3	50.0	50.0	33.3	-	-	-
	学生寮	5	40.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-

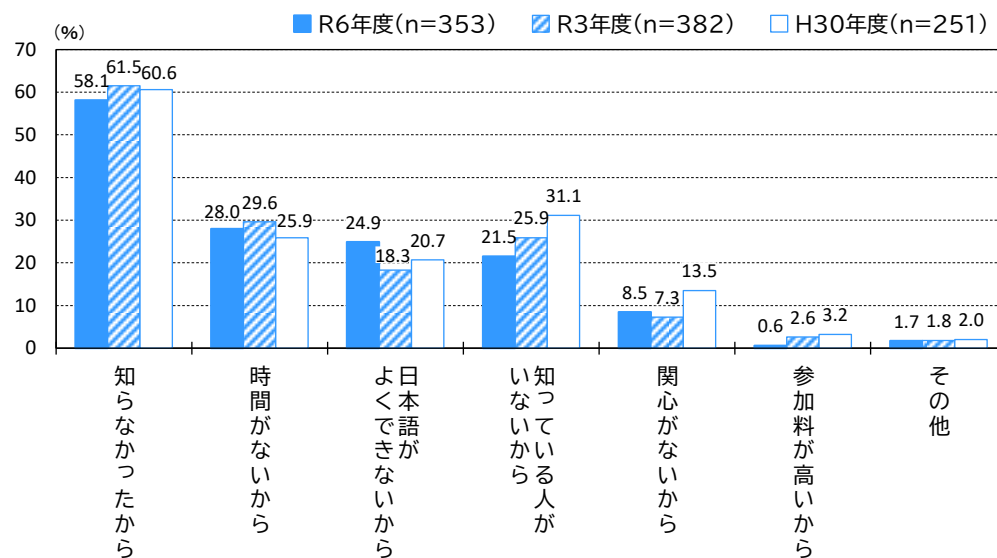
④参加しなかった理由【Q33-2】(複数回答)

地域単位での行事（イベント）や活動に参加していないと回答した人（353人）にその理由を尋ねたところ、「知らなかったから」（58.1%）が最も多く、以下、「時間がないから」（28.0%）、「日本語がよくできないから」（24.9%）、「知っている人がいないから」（21.5%）、「関心がないから」（8.5%）と続いている。

【参加しなかった理由】



【参加しなかった理由（時系列）】



国籍・地域別にみると、韓国の「関心がないから」、ベトナムの「時間がないから」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、家族滞在の「日本語がよくできないから」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

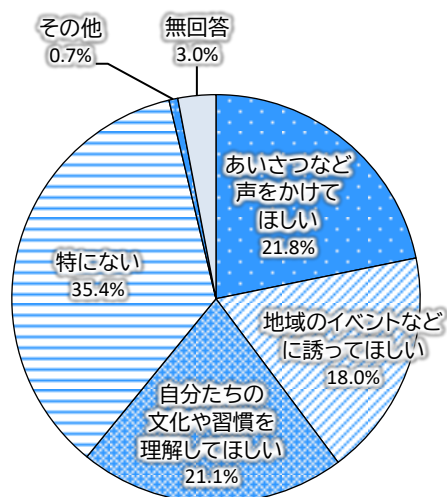
【参加しなかった理由（属性別特徴）】

		サンプル数	知らなかったから	時間がないから	日本語がよくできないから	知っている人がいないから	関心がないから	参加料が高いから	その他	無回答
										(%)
全体		353	205	99	88	76	30	2	6	5
		100	58.1	28.0	24.9	21.5	8.5	0.6	1.7	1.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	119	50.4	29.4	29.4	22.7	6.7	0.8	3.4	0.8
	韓国	41	56.1	26.8	9.8	36.6	26.8	2.4	-	-
	ベトナム	47	53.2	55.3	40.4	8.5	-	-	-	-
	ネパール	66	74.2	16.7	15.2	19.7	6.1	-	-	1.5
	その他(アジア)	48	64.6	20.8	18.8	20.8	8.3	-	-	4.2
	その他(アジア以外)	32	53.1	18.8	34.4	21.9	9.4	-	6.3	3.1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	217	59.9	28.6	19.8	21.7	8.3	-	1.4	1.4
	30～39歳	84	56.0	31.0	28.6	19.0	9.5	1.2	3.6	1.2
	40～49歳	32	59.4	18.8	37.5	31.3	9.4	3.1	-	-
	50～59歳	8	37.5	25.0	62.5	37.5	-	-	-	-
	60歳以上	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	無回答	10	50.0	30.0	30.0	-	10.0	-	-	10.0
在留資格別	留学(大学、短大等)	62	53.2	32.3	29.0	25.8	8.1	-	-	1.6
	留学(日本語学校)	61	72.1	19.7	19.7	21.3	8.2	-	-	1.6
	留学(専修・各種学校・その他)	25	56.0	20.0	12.0	24.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	就労(技術・人文知識・国際業務)	65	56.9	38.5	13.8	15.4	15.4	1.5	4.6	1.5
	就労(特定技能)	20	55.0	45.0	30.0	5.0	5.0	-	-	-
	就労(その他)	18	38.9	27.8	44.4	11.1	22.2	-	-	-
	家族滞在	33	51.5	15.2	48.5	30.3	3.0	-	3.0	-
	技能実習	29	55.2	37.9	31.0	24.1	3.4	-	-	-
	日本人の配偶者等	19	57.9	21.1	15.8	21.1	5.3	-	-	5.3
	特定活動	10	70.0	-	20.0	30.0	10.0	-	10.0	-
	その他	9	77.8	22.2	22.2	33.3	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	48	62.5	16.7	33.3	22.9	8.3	2.1	-	-
	6か月以上～1年未満	86	67.4	18.6	23.3	18.6	8.1	-	-	2.3
	1年以上～3年未満	159	56.0	31.4	25.2	20.1	8.2	0.6	3.8	1.3
	3年以上～5年未満	60	46.7	41.7	20.0	28.3	10.0	-	-	1.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

29. 日本人に望むこと【Q34】

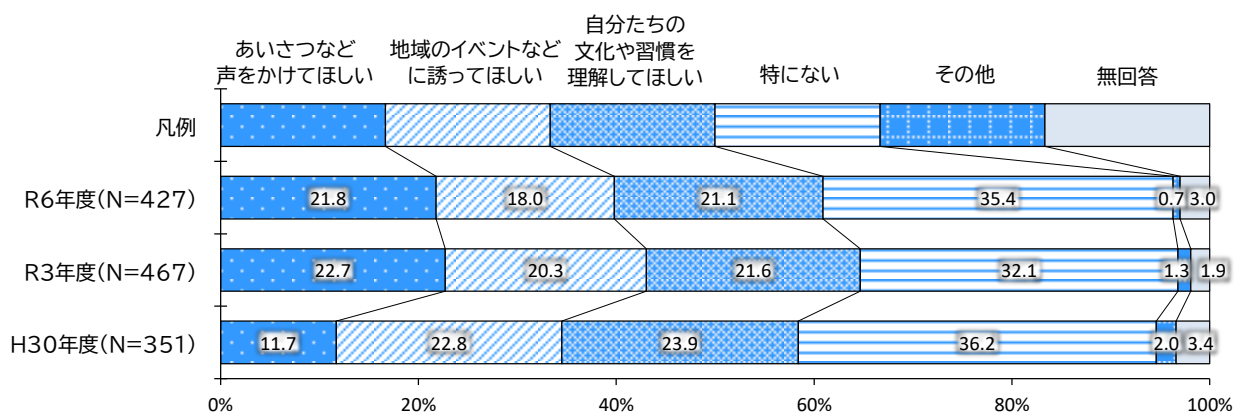
地域社会の一員として日本人に望むことを尋ねたところ、「あいさつなど声をかけてほしい」(21.8%) が最も多く、次いで「自分たちの文化や習慣を理解してほしい」(21.1%)、「地域のイベントなどに誘ってほしい」(18.0%) となっている。なお、「特にない」と回答した人は3割強(35.4%)となっている。

【日本人に望むこと】



R6年度(N=427)

【日本人に望むこと（時系列）】



国籍・地域別にみると、韓国の「特にない」、ネパールの「あいさつなど声をかけてほしい」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(専修・各種学校・その他)の「あいさつなど声をかけてほしい」、その他の「特にない」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【日本人に望むこと(属性別特徴)】

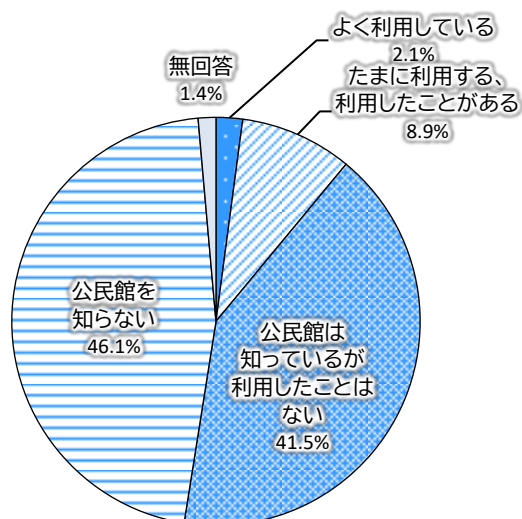
		(%)						
		サンプル数	ほあい さい つ な ど 声 を か け て	誘地 域 の イ ベ ン ト な ど に	理自 分 た ち の 文 化 や 習 慣 を	特 に ない	そ の 他	無 回 答
全体		427 100.0	93 21.8	77 18.0	90 21.1	150 35.1	4 0.9	13 3.0
国籍・ 地域別	中国(台湾を含む)	132	14.4	25.0	22.0	34.8	0.8	3.0
	韓国	44	13.6	9.1	9.1	65.9	2.3	-
	ベトナム	60	8.3	13.3	43.3	31.7	-	3.3
	ネパール	73	56.2	12.3	19.2	6.8	-	5.5
	その他(アジア)	65	20.0	23.1	20.0	35.4	1.5	-
	その他(アジア以外)	16	31.3	6.3	18.8	43.8	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	255	25.5	16.1	22.4	32.2	1.6	2.4
	30～39歳	103	13.6	20.4	26.2	36.9	-	2.9
	40～49歳	39	17.9	25.6	7.7	48.7	-	-
	50～59歳	9	-	33.3	22.2	44.4	-	-
	60歳以上	4	50.0	-	-	50.0	-	-
	無回答	17	29.4	11.8	5.9	29.4	-	23.5
在 留 資 格 別	留学(大学・短大等)	71	22.5	21.1	16.9	32.4	2.8	4.2
	留学(日本語学校)	71	35.2	12.7	32.4	18.3	1.4	-
	留学(専修・各種学校・その他)	30	40.0	13.3	23.3	16.7	-	6.7
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	11.5	20.5	20.5	46.2	-	1.3
	就労(特定技能)	26	11.5	15.4	38.5	34.6	-	-
	就労(その他)	-	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	42	28.6	19.0	14.3	28.6	2.4	7.1
	技能実習	35	11.4	28.6	28.6	31.4	-	-
	日本人の配偶者等	26	11.5	11.5	3.8	65.4	-	7.7
	特定活動	13	23.1	23.1	7.7	46.2	-	-
	その他	33	18.2	12.1	12.1	54.5	-	3.0
無回答		2	-	50.0	-	-	-	50.0
福岡 市 別 滞 在	6か月未満	54	20.4	25.9	18.5	31.5	-	3.7
	6か月以上～1年未満	99	24.2	19.2	19.2	34.3	-	3.0
	1年以上～3年未満	194	22.7	18.0	21.1	35.1	1.5	1.5
	3年以上～5年未満	80	17.5	11.3	25.0	38.8	1.3	6.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

30. 公民館の利用状況【Q35】【Q35-1】

①利用状況【Q35】

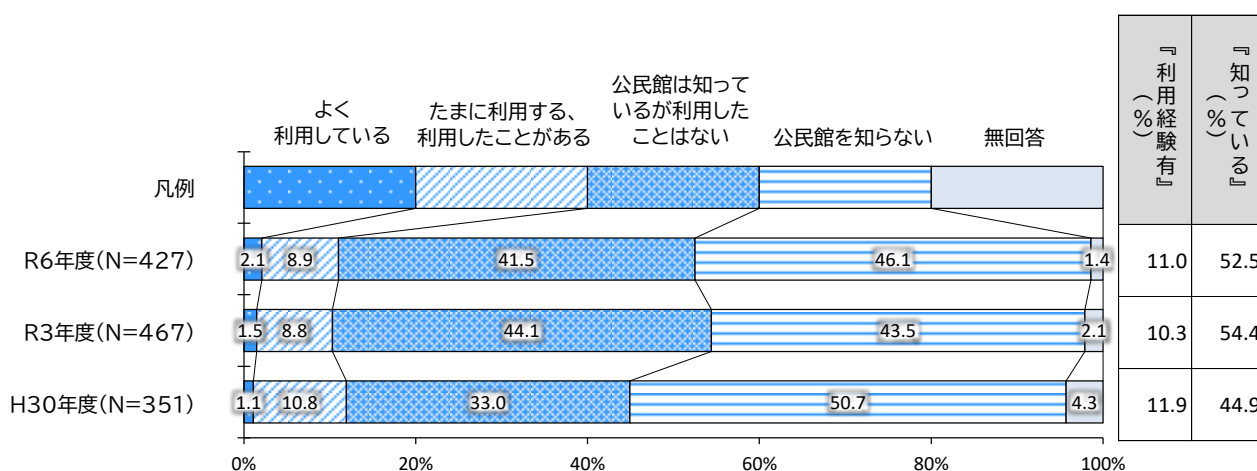
住んでいる校区の公民館を利用したことがあるか尋ねたところ、「よく利用している」(2.1%)、「たまに利用する、利用したことがある」(8.9%)を合わせた『利用経験有』は1割(11.0%)となっている。また、「公民館は知っているが利用したことはない」(41.5%)に『利用経験有』をあわせた『知っている』という割合は5割(52.5%)となっている。

【利用状況】



R6年度(N=427)

【利用状況（時系列）】



国籍・地域別で『知っている』の割合をみると、中国(台湾を含む)では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、家族滞在の『利用経験有』と『知っている』で、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

居住地別で『知っている』の割合をみると、西区では、他の居住地に比べて回答割合が高くなっている。

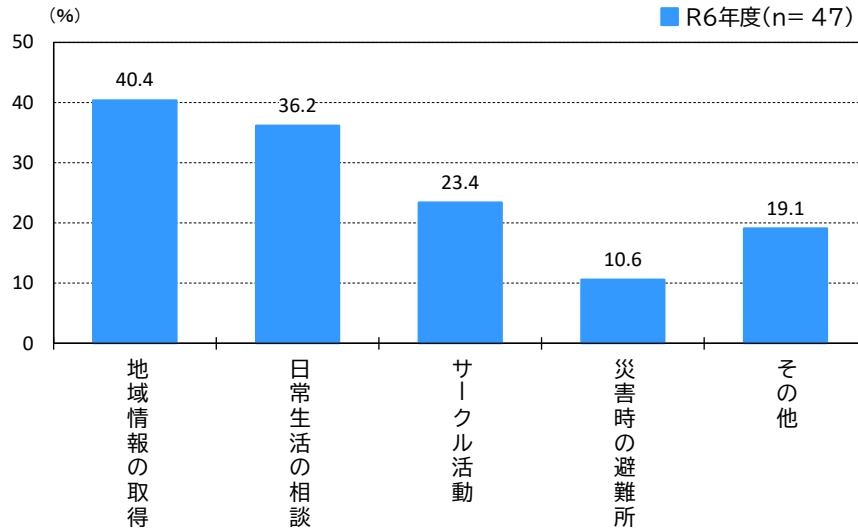
【利用状況（属性別特徴）】

		サンプル数	よく利用している	たまに利用する、利用し	公民館は知っているが利用し	公民館を知らない	無回答	『利用経験有』	(%) 『知っている』
全体		427 100.0	9 2.1	38 8.9	177 41.5	197 46.1	6 1.4	47 11.0	224 52.5
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	3.7	11.9	59.3	23.7	1.5	15.6	74.9
	韓国	44	-	2.3	40.9	56.8	-	2.3	43.2
	ベトナム	60	1.7	6.7	31.7	56.7	3.3	8.4	40.1
	ネパール	73	1.4	4.1	26.0	67.1	1.4	5.5	31.5
	その他(アジア)	73	1.4	13.7	31.5	53.4	-	15.1	46.6
	その他(アジア以外)	42	2.4	9.5	42.9	42.9	2.4	11.9	54.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	1.9	7.0	39.9	50.4	0.8	8.9	48.8
	30～39歳	103	2.9	8.7	46.6	40.8	1.0	11.6	58.2
	40～49歳	39	2.6	15.4	38.5	38.5	5.1	18.0	56.5
	50～59歳	10	-	20.0	60.0	20.0	-	20.0	80.0
	60歳以上	4	-	50.0	50.0	-	-	50.0	100.0
	無回答	13	-	7.7	23.1	61.5	7.7	7.7	30.8
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	2.7	9.5	52.7	33.8	1.4	12.2	64.9
	留学(日本語学校)	71	1.4	4.2	35.2	59.2	-	5.6	40.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	3.7	3.7	48.1	40.7	3.7	7.4	55.5
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	-	7.7	39.7	51.3	1.3	7.7	47.4
	就労(特定技能)	26	-	3.8	38.5	57.7	-	3.8	42.3
	就労(その他)	21	-	19.0	38.1	42.9	-	19.0	57.1
	家族滞在	43	7.0	23.3	39.5	25.6	4.7	30.3	69.8
	技能実習	36	-	5.6	30.6	61.1	2.8	5.6	36.2
	日本人の配偶者等	26	3.8	15.4	57.7	23.1	-	19.2	76.9
	特定活動	13	7.7	-	30.8	61.5	-	7.7	38.5
	その他	10	-	-	40.0	60.0	-	-	40.0
	無回答	2	-	-	-	100.0	-	-	-
居住地別	東区	82	1.2	11.0	40.2	43.9	3.7	12.2	52.4
	博多区	107	1.9	5.6	34.6	56.1	1.9	7.5	42.1
	中央区	47	-	12.8	42.6	42.6	2.1	12.8	55.4
	南区	67	1.5	7.5	35.8	55.2	-	9.0	44.8
	城南区	18	-	11.1	50.0	38.9	-	11.1	61.1
	早良区	41	9.8	4.9	43.9	41.5	-	14.7	58.6
	西区	63	1.6	12.7	57.1	28.6	-	14.3	71.4
	無回答	2	-	-	-	100.0	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	54	7.4	7.4	25.9	57.4	1.9	14.8	40.7
	6か月以上～1年未満	99	2.0	5.1	35.4	54.5	3.0	7.1	42.5
	1年以上～3年未満	194	1.5	8.2	47.4	42.3	0.5	9.7	57.1
	3年以上～5年未満	80	-	16.3	45.0	37.5	1.3	16.3	61.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

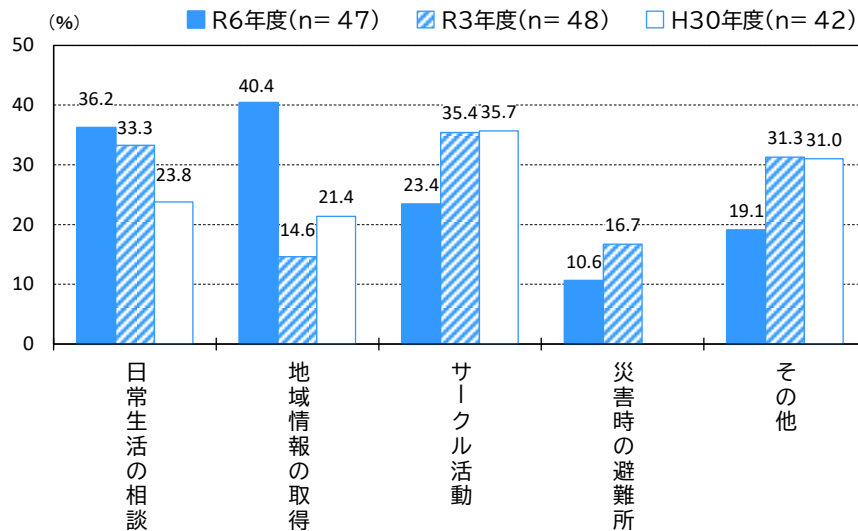
②利用目的【Q35-1】(複数回答)

公民館を利用したことがあると回答した人(47人)にその目的を尋ねたところ、「地域情報の取得」(40.4%)が最も多く、以下、「日常生活の相談」(36.2%)、「サークル活動」(23.4%)、「災害時の避難所」(10.6%)、「災害時の避難所」(10.6%)と続いている。

【利用目的】



【利用目的(時系列)】



(※)

注: (※) H30年度調査にはない項目

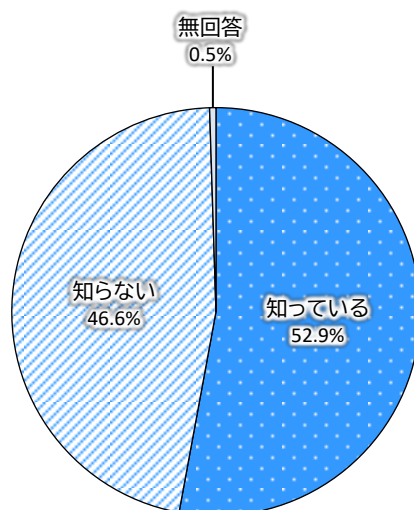
【利用目的（属性別特徴）】

								(%)
		サン プル 数	地 域 情 報 の 取 得	日 常 生 活 の 相 談	サ ー ク ル 活 動	災 害 時 の 避 難 所	そ の 他	無 回 答
全体		47 100	19 40.4	17 36.2	11 23.4	5 10.6	9 19.1	1 2.1
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	21	47.6	42.9	33.3	-	9.5	4.8
	韓国	1	100.0	-	-	-	-	-
	ベトナム	5	40.0	60.0	-	40.0	-	-
	ネパール	4	25.0	50.0	-	25.0	-	-
	その他(アジア)	11	27.3	18.2	36.4	9.1	36.4	-
	その他(アジア以外)	5	40.0	20.0	-	20.0	60.0	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	23	26.1	30.4	26.1	4.3	17.4	4.3
	30～39歳	12	41.7	50.0	25.0	25.0	33.3	-
	40～49歳	7	57.1	14.3	14.3	-	14.3	-
	50～59歳	2	100.0	100.0	-	-	-	-
	60歳以上	2	100.0	50.0	-	50.0	-	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学・短大等)	9	11.1	22.2	33.3	-	33.3	11.1
	留学(日本語学校)	4	50.0	50.0	-	25.0	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	2	-	100.0	-	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	6	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	-
	就労(特定技能)	1	100.0	-	-	-	-	-
	就労(その他)	4	25.0	-	50.0	-	25.0	-
	家族滞在	13	61.5	61.5	15.4	15.4	7.7	-
	技能実習	2	100.0	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	5	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	-
	特定活動	1	-	-	100.0	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-
福 岡 市 別 滞 在 年 数	6か月未満	8	25.0	12.5	25.0	-	37.5	-
	6か月以上～1年未満	7	57.1	71.4	42.9	-	-	-
	1年以上～3年未満	19	26.3	21.1	15.8	5.3	31.6	5.3
	3年以上～5年未満	13	61.5	53.8	23.1	30.8	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
住 居 形 態 別	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	11	63.6	54.5	18.2	18.2	-	-
	公営住宅・団地	5	20.0	40.0	20.0	-	40.0	-
	民間の賃貸アパート・マンション	24	25.0	33.3	25.0	12.5	25.0	4.2
	社宅・会社の寮	6	66.7	-	16.7	-	16.7	-
	学生寮	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-

31. 災害時の避難場所の認知【Q36】

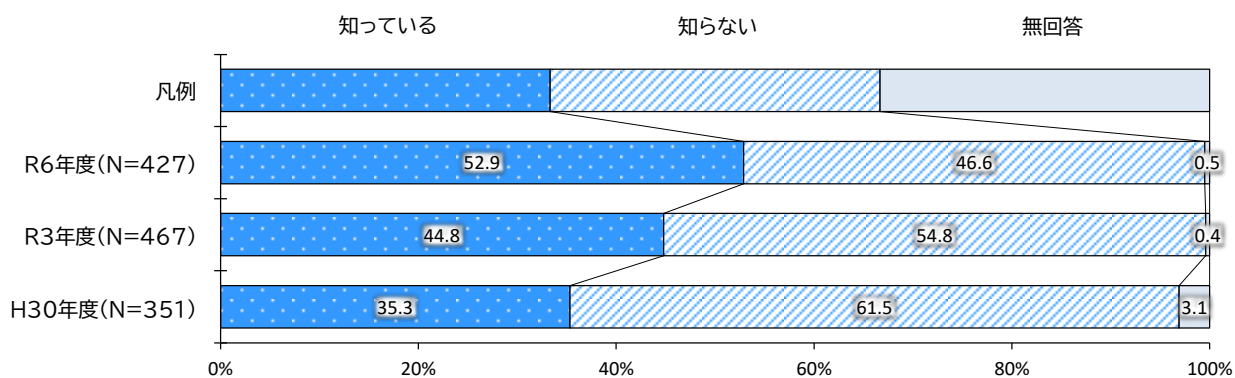
自宅近くの地震や洪水などの災害時の避難場所を知っているか尋ねたところ、「知っている」(52.9%) は5割となっており、「知らない」(46.6%) が5割弱となっている。

【災害時の避難場所】



R6年度(N=427)

【災害時の避難場所（時系列）】



在留資格別で「知らない」の割合をみると、技能実習では、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【災害時の避難場所（属性別特徴）】

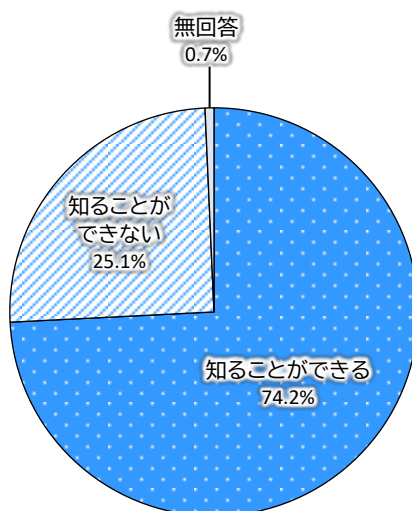
		(%)			
		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全体		427 100.0	226 52.9	199 46.6	2 0.5
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	65.9	34.1	-
	韓国	44	47.7	50.0	2.3
	ベトナム	60	43.3	55.0	1.7
	ネパール	73	39.7	60.3	-
	その他(アジア)	73	53.4	46.6	-
	その他(アジア以外)	42	52.4	47.6	-
無回答		-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	50.0	49.6	0.4
	30～39歳	103	57.3	41.7	1.0
	40～49歳	39	51.3	48.7	-
	50～59歳	10	70.0	30.0	-
	60歳以上	4	100.0	-	-
	無回答	13	53.8	46.2	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	60.8	37.8	1.4
	留学(日本語学校)	71	49.3	50.7	-
	留学(専修・各種学校・その他)	27	48.1	51.9	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	56.4	42.3	1.3
	就労(特定技能)	26	42.3	57.7	-
	就労(その他)	21	81.0	19.0	-
	家族滞在	43	58.1	41.9	-
	技能実習	36	36.1	63.9	-
	日本人の配偶者等	26	57.7	42.3	-
	特定活動	13	38.5	61.5	-
	その他	10	30.0	70.0	-
	無回答	2	-	100.0	-
福岡市別滞在	6か月未満	54	50.0	50.0	-
	6か月以上～1年未満	99	45.5	53.5	1.0
	1年以上～3年未満	194	52.1	47.4	0.5
	3年以上～5年未満	80	66.3	33.8	-
	無回答	-	-	-	-

32. 避難勧告の情報入手経路【Q37】【Q37-1・2】

①情報入手の可否【Q37】

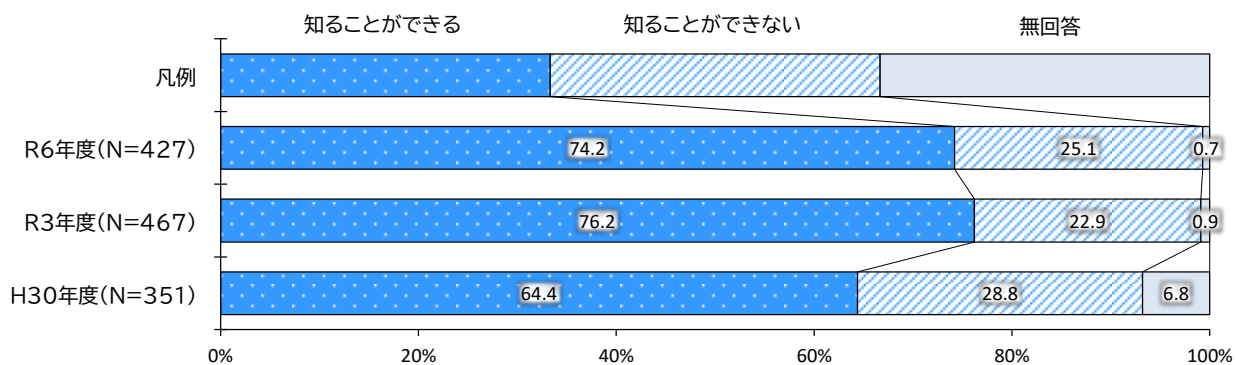
地域住民への避難勧告を知ることができるか尋ねたところ、「知ることができる」(74.2%)が7割を超え、「知ることができない」(25.1%)は2割半ばとなっている。

【情報入手の可否】



R6年度(N=427)

【情報入手の可否】



国籍・地域別で「知らない」の割合をみると、その他(アジア)では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

年齢別で「知らない」の割合をみると、40～49歳では、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。

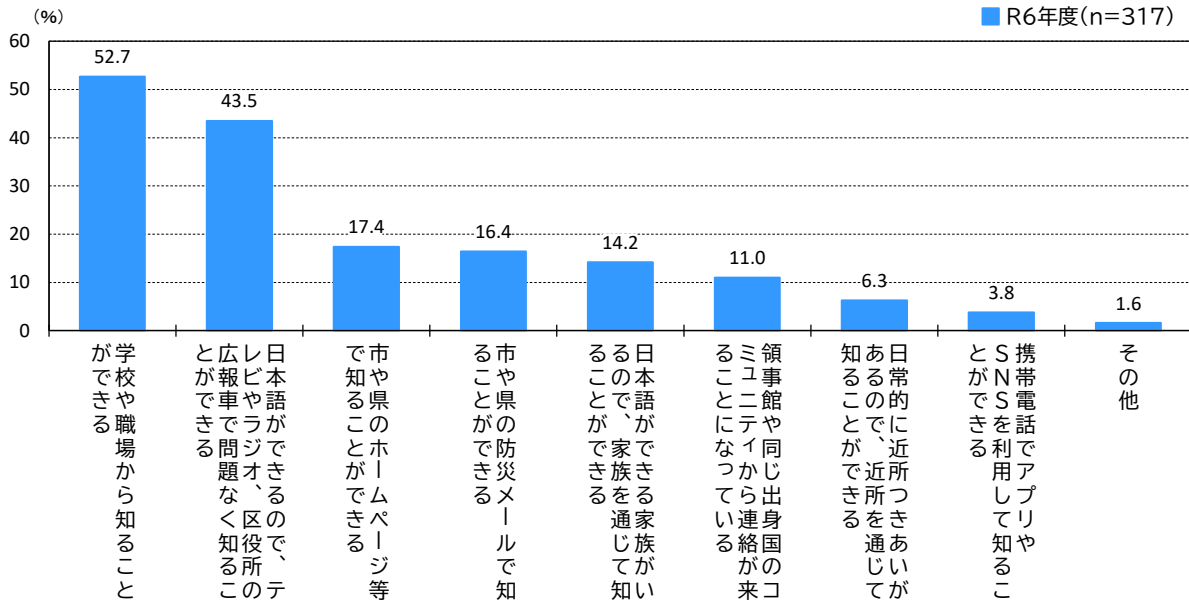
【情報入手の可否（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	知ることができる	知ることができない	無回答
全体		427	317	107	3
		100.0	74.2	25.1	0.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	76.3	23.0	0.7
	韓国	44	77.3	20.5	2.3
	ベトナム	60	76.7	21.7	1.7
	ネパール	73	87.7	12.3	-
	その他(アジア)	73	58.9	41.1	-
	その他(アジア以外)	42	64.3	35.7	-
年齢別		-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	74.8	24.8	0.4
	30～39歳	103	76.7	22.3	1.0
	40～49歳	39	59.0	41.0	-
	50～59歳	10	90.0	10.0	-
	60歳以上	4	100.0	-	-
	無回答	13	69.2	23.1	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	78.4	20.3	1.4
	留学(日本語学校)	71	78.9	21.1	-
	留学(専修・各種学校・その他)	27	85.2	14.8	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	76.9	20.5	2.6
	就労(特定技能)	26	61.5	38.5	-
	就労(その他)	21	81.0	19.0	-
	家族滞在	43	72.1	27.9	-
	技能実習	36	63.9	36.1	-
	日本人の配偶者等	26	76.9	23.1	-
	特定活動	13	53.8	46.2	-
	その他	10	40.0	60.0	-
	無回答	2	100.0	-	-
居住地別	東区	82	64.6	35.4	-
	博多区	107	75.7	23.4	0.9
	中央区	47	74.5	21.3	4.3
	南区	67	77.6	22.4	-
	城南区	18	66.7	33.3	-
	早良区	41	75.6	24.4	-
	西区	63	82.5	17.5	-
無回答		2	50.0	50.0	-
福岡市別滞在年数	6か月未満	54	68.5	29.6	1.9
	6か月以上～1年未満	99	67.7	31.3	1.0
	1年以上～3年未満	194	76.3	23.2	0.5
	3年以上～5年未満	80	81.3	18.8	-
	無回答	-	-	-	-
日本滞在年数別	6か月未満	45	68.9	28.9	2.2
	6か月以上～1年未満	69	60.9	39.1	-
	1年以上～3年未満	174	73.0	26.4	0.6
	3年以上～5年未満	71	81.7	16.9	1.4
	5年以上～10年未満	52	82.7	17.3	-
	10年以上	16	100.0	-	-
	無回答	-	-	-	-

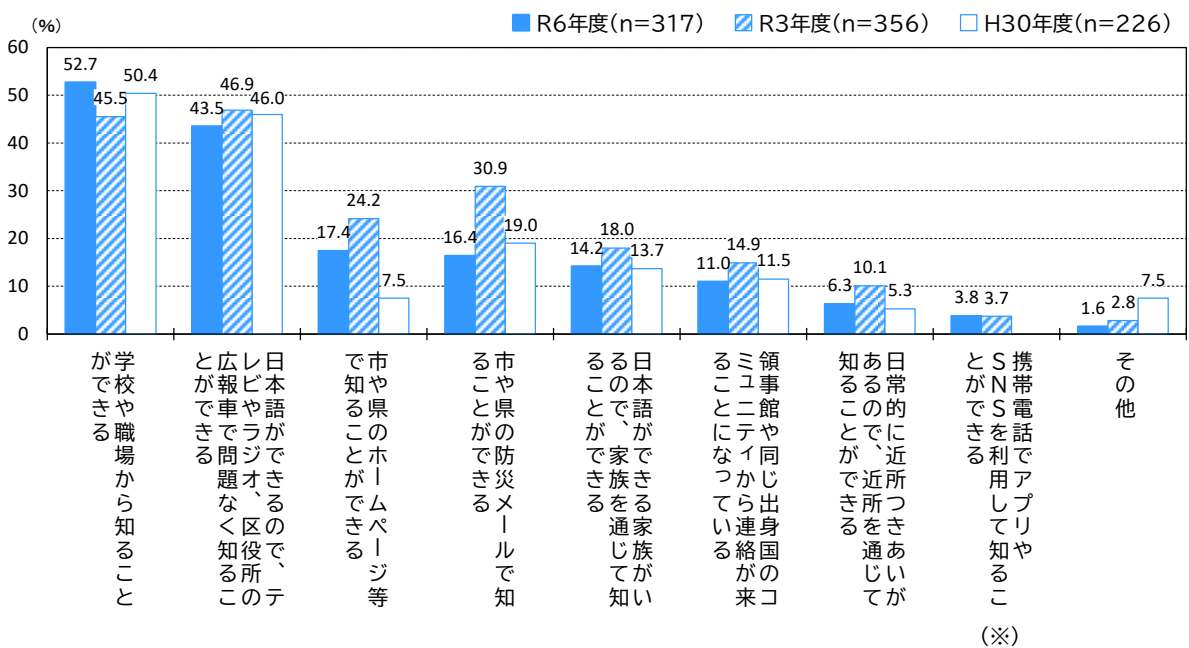
②入手経路【Q37-1】(複数回答)

地域住民への避難勧告を知ることができると回答した人(317人)にその入手経路を尋ねたところ、「学校や職場から知ることができる」(52.7%)が最も多く、以下、「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」(43.5%)、「市や県のホームページ等で知ることができる」(17.4%)、「市や県の防災メールで知ることができる」(16.4%)、「日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができる」(14.2%)と続いている。

【入手経路】



【入手経路(時系列)】



注：(※) R6、R3年度調査は「その他」から抽出。H30年度にはない項目

国籍・地域別にみると、韓国の「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」、ネパールの「学校や職場から知ることができる」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「学校や職場から知ることができる」、就労(技術・人文知識・国際業務)の「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

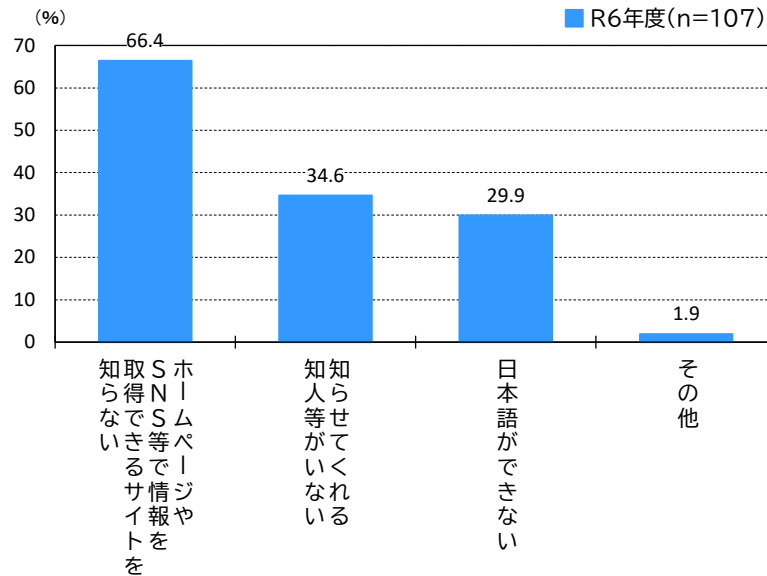
【入手経路（属性別特徴）】

		(%)									
		サンプル数	が学校や職場から知ること	と広報車やラジオで問題なく知ることができる	日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所のテ	で市や県のホームページ等	市や県の防災メールで知	ることで家族を連絡が知い	日本語ができるので、家族を連絡が知い	ることで家族を連絡が知い	ることで家族を連絡が知い
全体		317	167	138	55	52	45	35	20	12	5
		100	52.7	43.5	17.4	16.4	14.2	11.0	6.3	3.8	1.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	103	49.5	49.5	19.4	16.5	10.7	14.6	7.8	4.9	1.0
	韓国	34	32.4	67.6	17.6	17.6	11.8	20.6	2.9	8.8	-
	ベトナム	46	39.1	41.3	15.2	30.4	13.0	10.9	6.5	-	2.2
	ネパール	64	75.0	31.3	9.4	9.4	14.1	6.3	6.3	-	1.6
	その他(アジア)	43	58.1	34.9	18.6	9.3	16.3	4.7	7.0	7.0	2.3
	その他(アジア以外)	27	51.9	37.0	29.6	18.5	29.6	7.4	3.7	3.7	3.7
年齢別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29歳以下		193	60.6	42.5	15.0	14.0	6.2	10.4	6.7	5.2	2.1
30～39歳		79	41.8	49.4	20.3	21.5	19.0	15.2	3.8	2.5	-
40～49歳		23	34.8	52.2	17.4	13.0	26.1	13.0	8.7	-	4.3
50～59歳		9	22.2	22.2	22.2	22.2	55.6	-	-	-	-
60歳以上		4	-	25.0	25.0	-	75.0	-	25.0	-	-
無回答		9	77.8	22.2	33.3	33.3	44.4	-	11.1	-	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	58	63.8	48.3	19.0	22.4	-	10.3	8.6	6.9	1.7
	留学(日本語学校)	56	78.6	28.6	12.5	8.9	7.1	12.5	3.6	3.6	3.6
	留学(専修・各種学校・その他)	23	87.0	30.4	8.7	4.3	13.0	8.7	8.7	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	60	38.3	66.7	18.3	10.0	13.3	8.3	6.7	6.7	-
	就労(特定技能)	16	43.8	37.5	6.3	31.3	6.3	6.3	6.3	-	-
	就労(その他)	17	58.8	52.9	35.3	29.4	11.8	17.6	5.9	-	-
	家族滞在	31	22.6	35.5	12.9	22.6	35.5	16.1	6.5	-	3.2
	技能実習	23	60.9	34.8	21.7	13.0	4.3	13.0	4.3	4.3	4.3
	日本人の配偶者等	20	10.0	40.0	25.0	15.0	70.0	10.0	5.0	-	-
	特定活動	7	14.3	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-
その他		4	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-
無回答		2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
居住地別	東区	53	60.4	37.7	18.9	15.1	17.0	3.8	5.7	3.8	3.8
	博多区	81	49.4	43.2	17.3	21.0	14.8	13.6	7.4	2.5	-
	中央区	35	45.7	42.9	22.9	14.3	20.0	14.3	2.9	8.6	2.9
	南区	52	51.9	50.0	13.5	11.5	11.5	7.7	1.9	-	1.9
	城南区	12	50.0	41.7	16.7	16.7	16.7	16.7	8.3	8.3	-
	早良区	31	41.9	29.0	9.7	12.9	12.9	16.1	12.9	3.2	3.2
	西区	52	61.5	53.8	21.2	19.2	9.6	11.5	7.7	5.8	-
無回答		1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡市別滞在	6か月未満	37	56.8	35.1	10.8	10.8	24.3	18.9	8.1	2.7	-
	6か月以上～1年未満	67	61.2	38.8	11.9	14.9	14.9	11.9	4.5	1.5	1.5
	1年以上～3年未満	148	52.0	44.6	17.6	12.8	10.1	9.5	7.4	6.1	1.4
	3年以上～5年未満	65	43.1	50.8	26.2	29.2	16.9	9.2	4.6	1.5	3.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

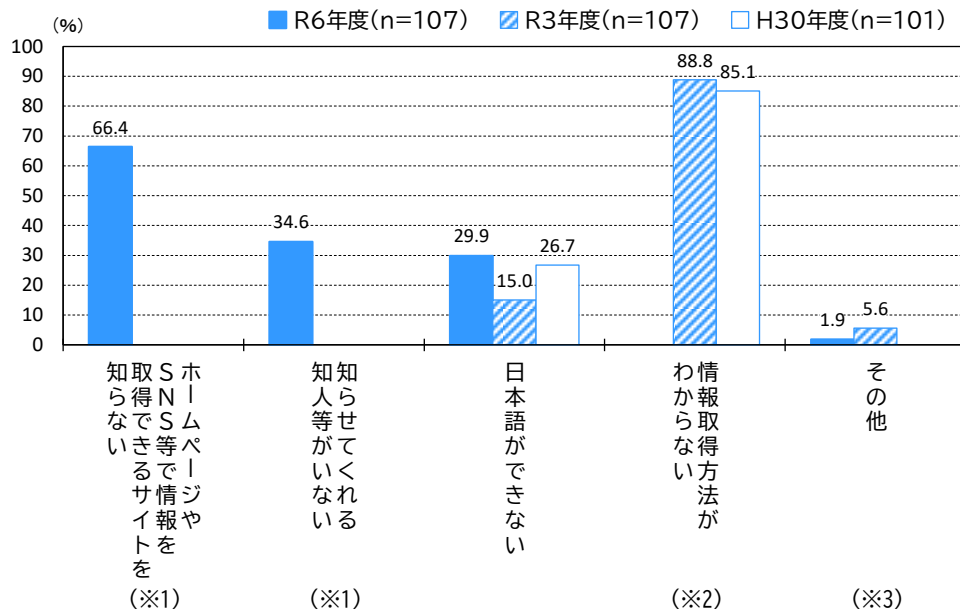
③知ることができない理由【Q37-2】(複数回答)

地域住民への避難勧告を知ることができないと回答した人（107人）にその理由を尋ねたところ、「ホームページやSNS等で情報を取得できるサイトを知らない」（66.4%）という理由が多く、次いで「知らせてくれる知人等がない」（34.6%）、「日本語ができない」（29.9%）となっている。

【知ることができない理由】



【知ることができない理由（時系列）】



注：(※1) R3、H30年度調査にはない項目

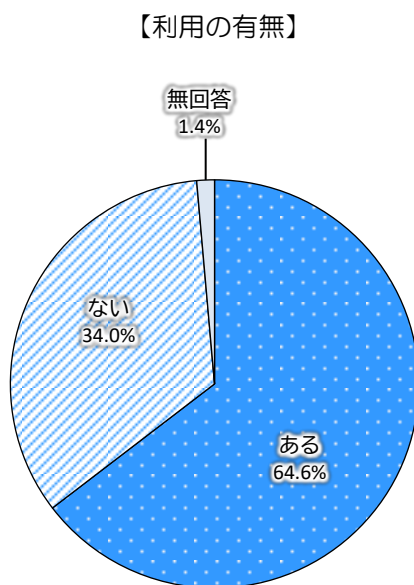
注：(※2) R6年度調査にはない項目

注：(※3) H30年度調査にはない項目

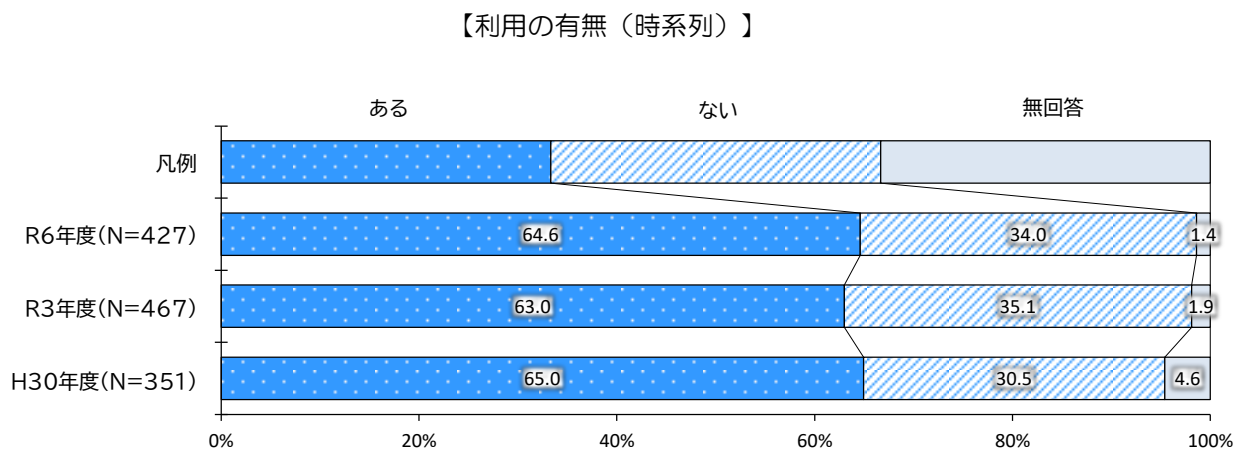
33. 福岡での病院の利用【Q38】【Q38-1・2】

①利用の有無【Q38】

福岡で生活してから、あなたや家族が病気やけがで病院に行ったり探したことがあるか尋ねたところ、「ある」が64.6%、「ない」が34.0%となっている。



R6年度(N=427)



国籍・地域別で「ない」の割合をみると、ネパールでは、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別で「ない」では留学(日本語学校)、「ある」では家族滞在の割合が他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【利用の有無（属性別特徴）】

		(%)			
		サ ン プ ル 数	あ る	な い	無 回 答
全体		427 100.0	276 64.6	145 34.0	6 1.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	135	73.3	24.4	2.2
	韓国	44	68.2	31.8	-
	ベトナム	60	60.0	38.3	1.7
	ネパール	73	42.5	54.8	2.7
	その他(アジア)	73	64.4	35.6	-
	その他(アジア以外)	42	78.6	21.4	-
無回答		-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	258	55.8	42.2	1.9
	30～39歳	103	77.7	22.3	-
	40～49歳	39	76.9	23.1	-
	50～59歳	10	90.0	10.0	-
	60歳以上	4	100.0	-	-
	無回答	13	69.2	23.1	7.7
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	74	52.7	43.2	4.1
	留学(日本語学校)	71	36.6	60.6	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	66.7	33.3	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	75.6	23.1	1.3
	就労(特定技能)	26	65.4	34.6	-
	就労(その他)	21	81.0	19.0	-
	家族滞在	43	86.0	14.0	-
	技能実習	36	58.3	41.7	-
	日本人の配偶者等	26	92.3	7.7	-
	特定活動	13	76.9	23.1	-
	その他	10	70.0	30.0	-
	無回答	2	50.0	50.0	-

福岡の病院に行ったり探したことがあると回答した人（276人）に病院利用時に困ったことを尋ねたところ、「困ったことはない」（43.8%）が約4割を占め、次いで「医師や病院スタッフと言葉が通じない」（30.8%）、「日本の医療制度や受診の仕方がわからない」（19.6%）、「行きたい病院が探せない・探すのに苦労した」（16.3%）、「病院内の書類が読めない」（12.7%）などの順になっている。

理由	割合 (%)
医師や病院スタッフと言葉が通じない	30.8
日本の医療制度や受診の仕方がわからない	19.6
行きたい病院が探せない・探すのが大変	16.3
病院内の書類が読めない	12.7
病院内の案内表記が読めない	6.2
その他	4.3
困ったことはない	43.8

理由 (Reason)	R6年度 (n=276) (%)	R3年度 (n=294) (%)	H30年度 (n=228) (%)
言葉が通じない医師や病院スタッフと (※1)	30.8	29.9	31.6
日本の医療制度や受診の仕方がわからない (※2)	19.6	22.8	24.1
行きたい病院が探せな (※2)	16.3	17.0	22.8
病院内の書類が読めな (※2)	12.7	17.3	17.1
病院内の案内表記が読 (※2)	6.2	8.2	12.7
病院内スタッフからの説明が (※3)	0.0	0.0	16.7
その他	4.3	6.8	5.7
困ったことはない (※4)	43.8	40.5	39.0

注4: (※4) H30年度調査では「特になし」

国籍・地域別にみると、ネパールの「行きたい病院が探せない・探すのに苦労した」で他の国籍・地域別に比べて回答割合が高い一方で、韓国では「困ったことはない」の割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(大学、短大等)の「日本の医療制度や受診の仕方がわからない」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

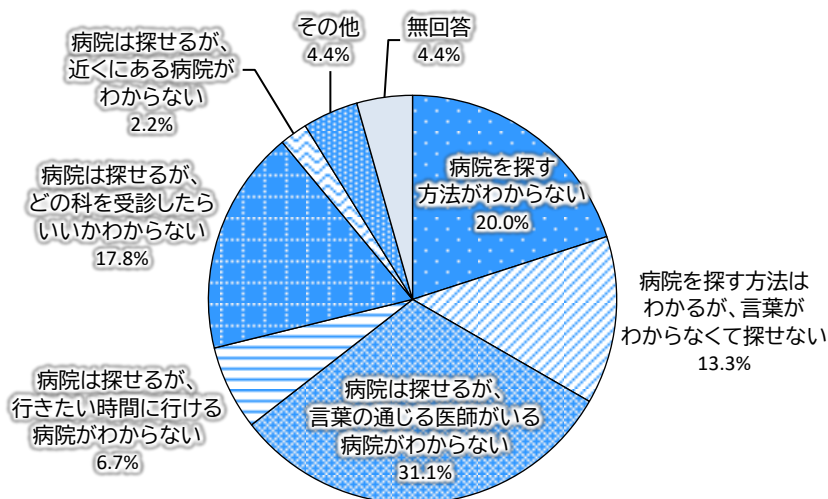
【病院利用時に困ったこと（属性別特徴）】

		サンプル数	医師が通じない	日本がわからない	行きたい病院が探せない	病院内の書類が読めない	病院内の案内標記が読めない	その他	困ったことはない	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		276	85	54	45	35	17	12	121	-
		100	30.8	19.6	16.3	12.7	6.2	4.3	43.8	-
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	99	42.4	22.2	14.1	3.0	2.0	7.1	35.4	-
	韓国	30	20.0	20.0	10.0	20.0	3.3	-	66.7	-
	ベトナム	36	30.6	22.2	11.1	11.1	13.9	2.8	38.9	-
	ネパール	31	45.2	22.6	45.2	35.5	12.9	3.2	22.6	-
	その他(アジア)	47	14.9	21.3	10.6	14.9	4.3	4.3	55.3	-
	その他(アジア以外)	33	15.2	3.0	15.2	12.1	9.1	3.0	57.6	-
年齢別		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	144	29.2	26.4	14.6	13.9	4.9	2.8	43.1	-
	30～39歳	80	30.0	13.8	16.3	11.3	8.8	5.0	47.5	-
	40～49歳	30	43.3	13.3	13.3	6.7	3.3	6.7	40.0	-
	50～59歳	9	33.3	11.1	22.2	-	11.1	11.1	44.4	-
	60歳以上	4	25.0	-	25.0	25.0	-	-	50.0	-
	無回答	9	22.2	-	44.4	33.3	11.1	11.1	33.3	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	39	38.5	35.9	17.9	5.1	5.1	5.1	30.8	-
	留学(日本語学校)	26	42.3	30.8	23.1	15.4	11.5	3.8	30.8	-
	留学(専修・各種学校・その他)	18	50.0	16.7	27.8	22.2	11.1	5.6	16.7	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	59	25.4	22.0	16.9	10.2	5.1	1.7	55.9	-
	就労(特定技能)	17	29.4	11.8	5.9	17.6	5.9	-	52.9	-
	就労(その他)	17	41.2	11.8	-	17.6	5.9	5.9	41.2	-
	家族滞在	37	35.1	13.5	18.9	5.4	2.7	8.1	43.2	-
	技能実習	21	23.8	14.3	9.5	9.5	9.5	-	47.6	-
	日本人の配偶者等	24	8.3	-	12.5	16.7	8.3	12.5	58.3	-
	特定活動	10	20.0	10.0	10.0	20.0	-	-	70.0	-
	その他	7	-	28.6	28.6	28.6	-	-	28.6	-
	無回答	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-

③病院を探すときに困ったことや苦勞したこと【Q38-1-1】

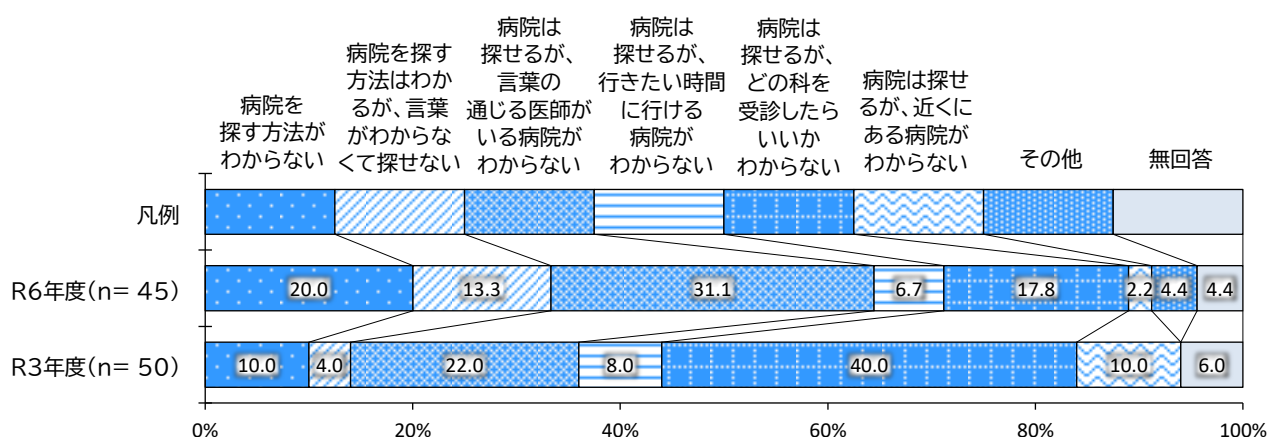
行きたい病院が探せない、探すのに苦勞したと回答した人（45人）に病院を探すときに困ったことや苦勞したことを尋ねたところ、「病院は探せるが、言葉の通じる医師がいる病院がわからない」（31.1%）が3割を占め、次いで「病院を探す方法がわからない」（20.0%）、「病院は探せるが、どの科を受診したらいいかわからない」（17.8%）、「病院を探す方法はわかるが、言葉がわからなくて探せない」（13.3%）、「病院は探せるが、行きたい時間に行ける病院がわからない」（6.7%）が続いている。

【病院を探すときに困ったことや苦勞したこと】



R6年度(n= 45)

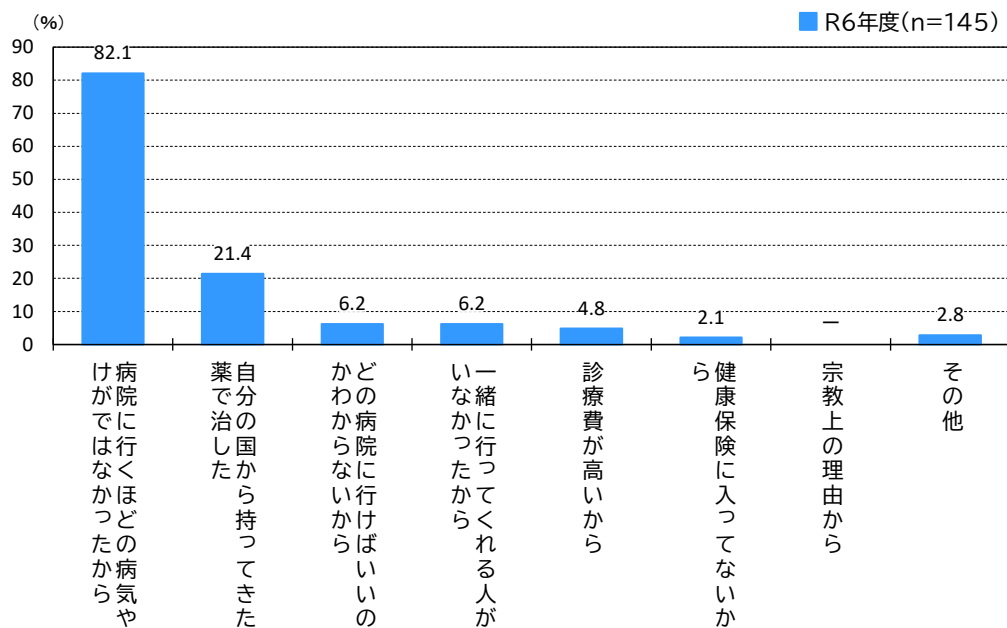
【病院を探すときに困ったことや苦勞したこと（時系列）】



④病院に行かなかった理由【Q38-2】(複数回答)

福岡の病院に行ったり探したことがないと回答した人（145人）に病院へ行かなかった理由を尋ねたところ、「病院に行くほどの病気や怪我ではなかったから」（82.1%）が最も多く、以下、「自分の国から持ってきた薬で治した」（21.4%）、「どの病院に行けばいいのかわからないから」「一緒に行ってくれる人がいなかったから」（いずれも6.2%）、「診療費が高いから」（4.8%）と続いている。

【病院に行かなかった理由】



【病院に行かなかった理由（属性別特徴）】

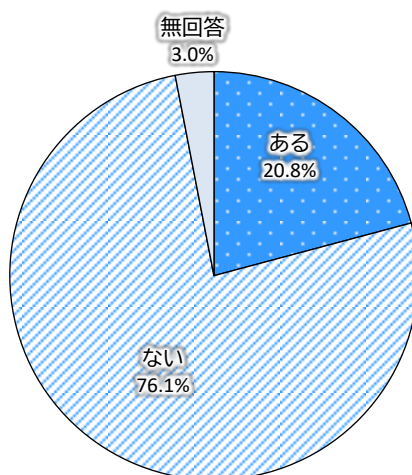
		(%)									
		サンプル数	病院 に行く はなかつた から	薬で 自分の 国から 持ってきた	どの 病院に 行けない から	一緒に 行ってく れる人 が	診療 費が高 いから	健康 保険に 入って ないか	宗教 上の理 由から	その他	無 回 答
全体		145 100	119 82.1	31 21.4	9 6.2	9 6.2	7 4.8	3 2.1	- -	4 2.8	2 1.4
国籍・ 地域別	中国(台湾を含む)	33	78.8	27.3	3.0	9.1	3.0	-	-	6.1	-
	韓国	14	85.7	14.3	7.1	-	14.3	-	-	-	-
	ベトナム	23	82.6	13.0	8.7	4.3	8.7	-	-	4.3	-
	ネパール	40	85.0	30.0	5.0	-	2.5	2.5	-	-	5.0
	その他(アジア)	26	76.9	7.7	7.7	15.4	3.8	7.7	-	3.8	-
	その他(アジア以外)	9	88.9	33.3	11.1	11.1	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	109	81.7	23.9	5.5	6.4	2.8	2.8	-	1.8	0.9
	30～39歳	23	87.0	13.0	13.0	8.7	13.0	-	-	4.3	-
	40～49歳	9	88.9	11.1	-	-	-	-	-	11.1	-
	50～59歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	33.3
在留資格 別	留学(大学、短大等)	32	78.1	28.1	3.1	15.6	3.1	-	-	6.3	-
	留学(日本語学校)	43	90.7	30.2	2.3	2.3	2.3	2.3	-	2.3	-
	留学(専修・各種学校・その他)	9	66.7	-	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	18	94.4	11.1	-	-	-	-	-	-	-
	就労(特定技能)	9	100.0	11.1	11.1	-	22.2	-	-	-	-
	就労(その他)	4	100.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	6	66.7	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-
	技能実習	15	60.0	13.3	13.3	6.7	13.3	13.3	-	6.7	-
	日本人の配偶者等	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定活動	3	66.7	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-
	その他	3	66.7	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-
無回答		1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
福岡市 別滞在	6か月未満	38	86.8	21.1	5.3	5.3	5.3	2.6	-	5.3	2.6
	6か月以上～1年未満	41	85.4	22.0	7.3	2.4	4.9	2.4	-	2.4	-
	1年以上～3年未満	57	80.7	22.8	3.5	8.8	3.5	1.8	-	1.8	1.8
	3年以上～5年未満	9	55.6	11.1	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

34. 病院受診時の通訳サービスの利用【Q39】【Q39-1・2】

①利用の有無【Q39】

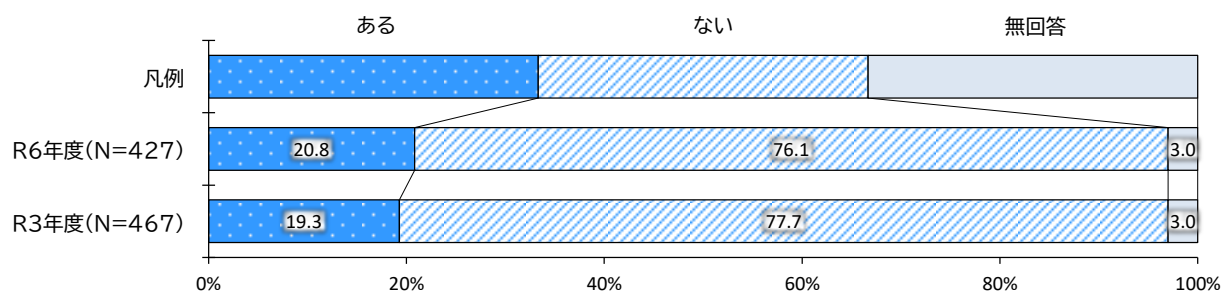
病院受診時に、電話や窓口サービスで通訳サービスを利用したことがあるか尋ねたところ、「ある」が2割（20.8%）、「ない」が76.1%となっている。

【利用の有無】



R6年度(N=427)

【利用の有無（時系列）】



国籍・地域別で「ない」の割合をみると、韓国では、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

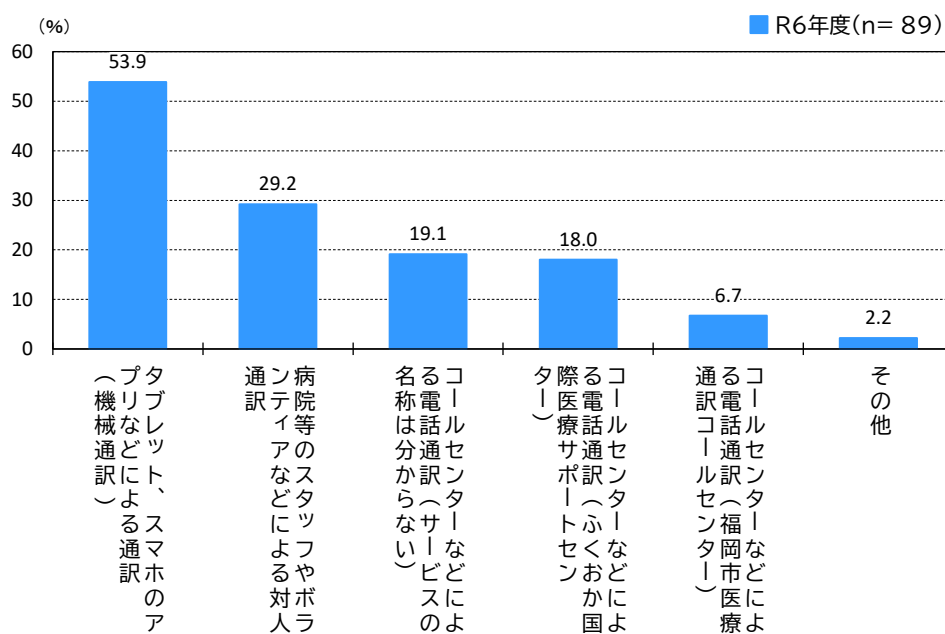
【利用の有無（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	ある	ない	無回答
全体		427 100.0	89 20.8	325 76.1	13 3.0
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	20.0	77.8	2.2
	韓国	44	2.3	97.7	-
	ベトナム	60	23.3	75.0	1.7
	ネパール	73	17.8	75.3	6.8
	その他(アジア)	73	34.2	64.4	1.4
	その他(アジア以外)	42	21.4	71.4	7.1
無回答		-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	19.0	77.5	3.5
	30～39歳	103	23.3	74.8	1.9
	40～49歳	39	25.6	74.4	-
	50～59歳	10	20.0	80.0	-
	60歳以上	4	-	100.0	-
	無回答	13	30.8	53.8	15.4
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	12.2	83.8	4.1
	留学(日本語学校)	71	18.3	78.9	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	25.9	63.0	11.1
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	16.7	82.1	1.3
	就労(特定技能)	26	30.8	69.2	-
	就労(その他)	21	19.0	76.2	4.8
	家族滞在	43	34.9	65.1	-
	技能実習	36	33.3	63.9	2.8
	日本人の配偶者等	26	15.4	84.6	-
	特定活動	13	23.1	76.9	-
	その他	10	10.0	80.0	10.0
	無回答	2	-	50.0	50.0
福岡市別滞在年数	6か月未満	54	13.0	81.5	5.6
	6か月以上～1年未満	99	26.3	68.7	5.1
	1年以上～3年未満	194	17.0	80.9	2.1
	3年以上～5年未満	80	28.8	70.0	1.3
	無回答	-	-	-	-

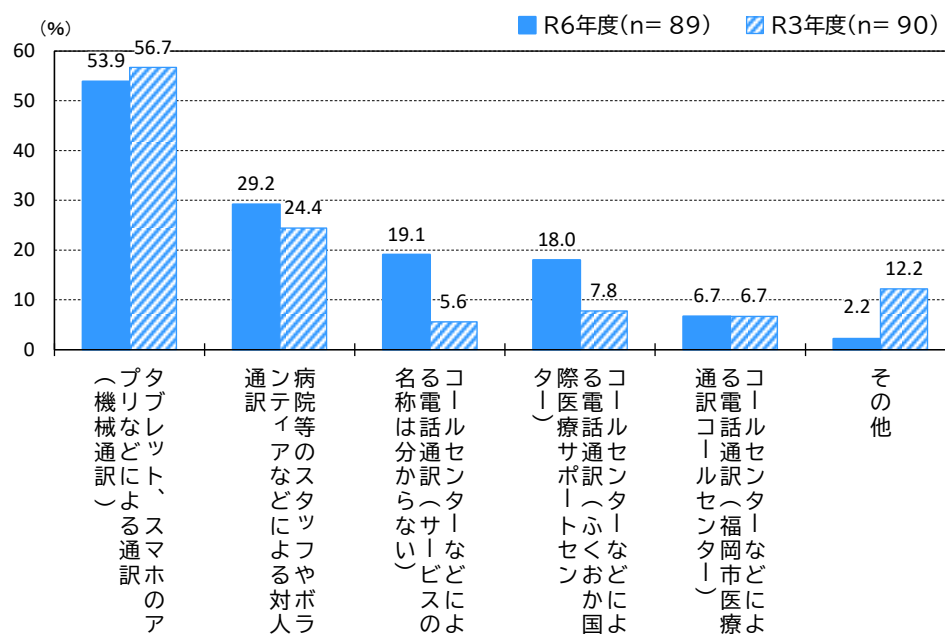
②利用した通訳サービスの種類【Q39-1(1)】(複数回答)

通訳サービスを利用したことがあると回答した人（89人）に利用した通訳サービスの種類を尋ねたところ、「タブレット、スマホのアプリなどによる通訳(機械通訳)」(53.9%)が5割以上を占め、次いで「病院等のスタッフやボランティアなどによる対人通訳」(29.2%)、「コールセンターなどによる電話通訳(サービスの名称は分からない)」(19.1%)、「コールセンターなどによる電話通訳(福岡国際医療サポートセンター)」(18.0%)、「コールセンターなどによる電話通訳(福岡市医療通訳コールセンター)」(6.7%)が続いている。

【利用した通訳サービスの種類】



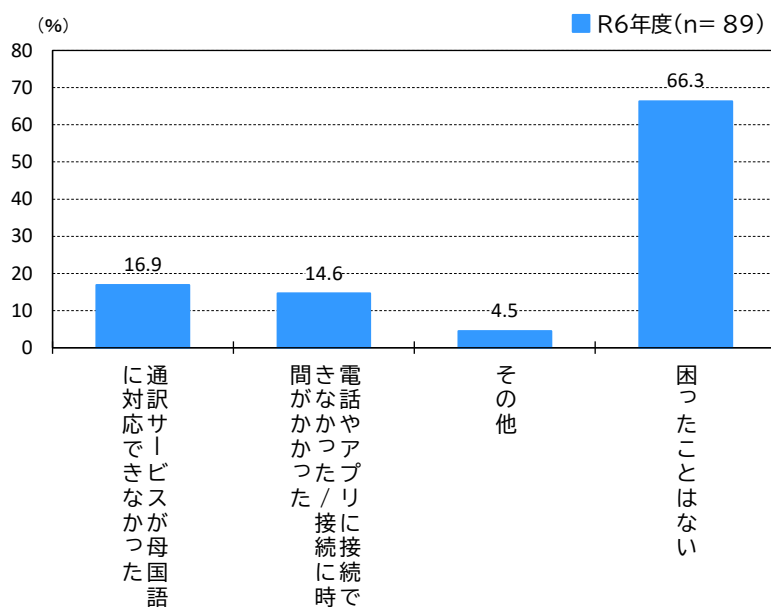
【利用した通訳サービスの種類（時系列）】



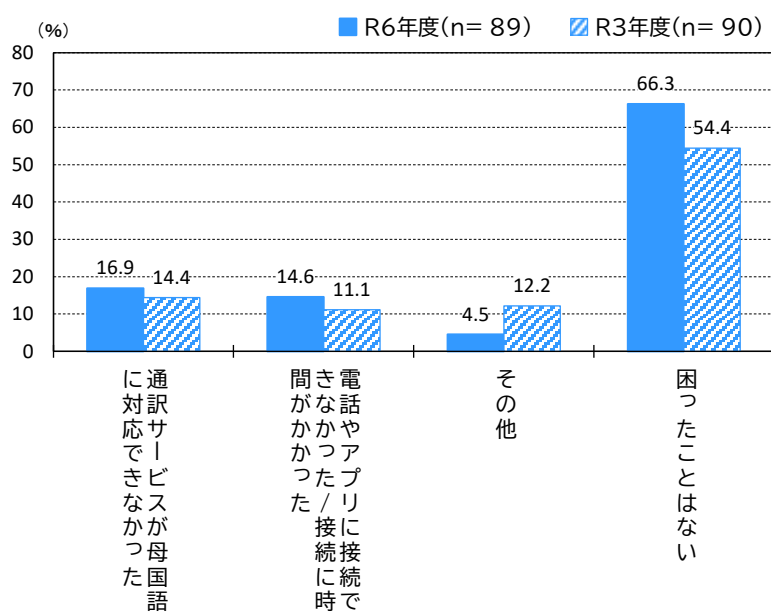
③利用時に困ったこと【Q39-1(2)】(複数回答)

通訳サービスを利用したことがあると回答した人（89人）にサービスを使って困ったことを尋ねたところ、「困ったことはない」（66.3%）が6割を占め、次いで「通訳サービスが母国語に対応できなかった」（16.9%）、「電話やアプリに接続できなかった／接続に時間がかかった」（14.6%）などが続いている。

【利用時に困ったこと】



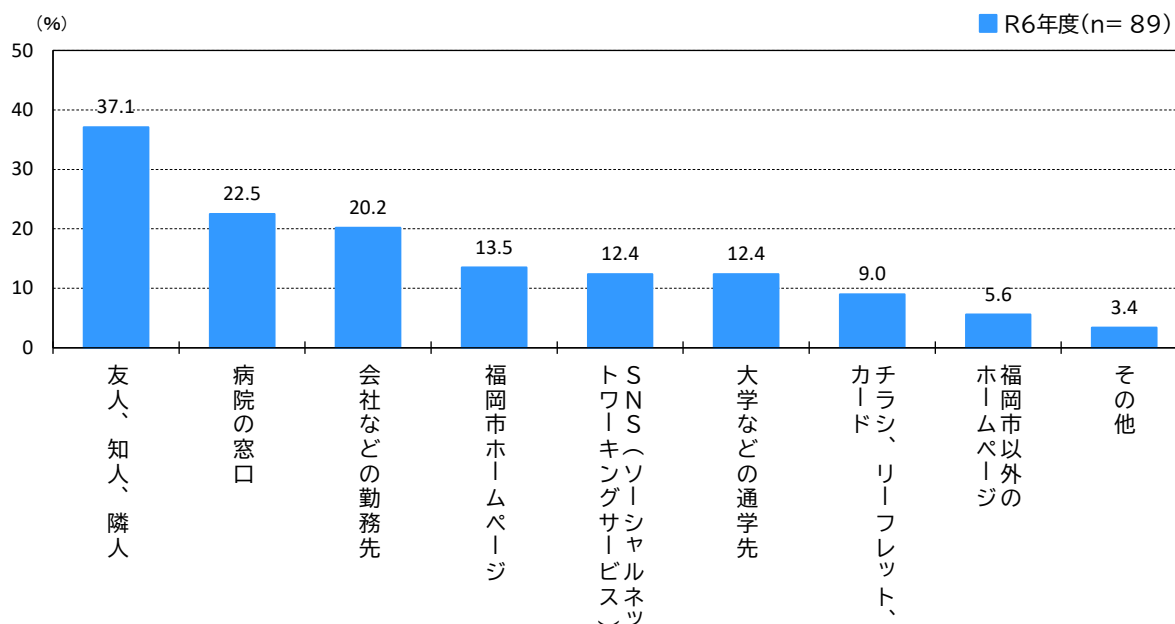
【利用時に困ったこと（時系列）】



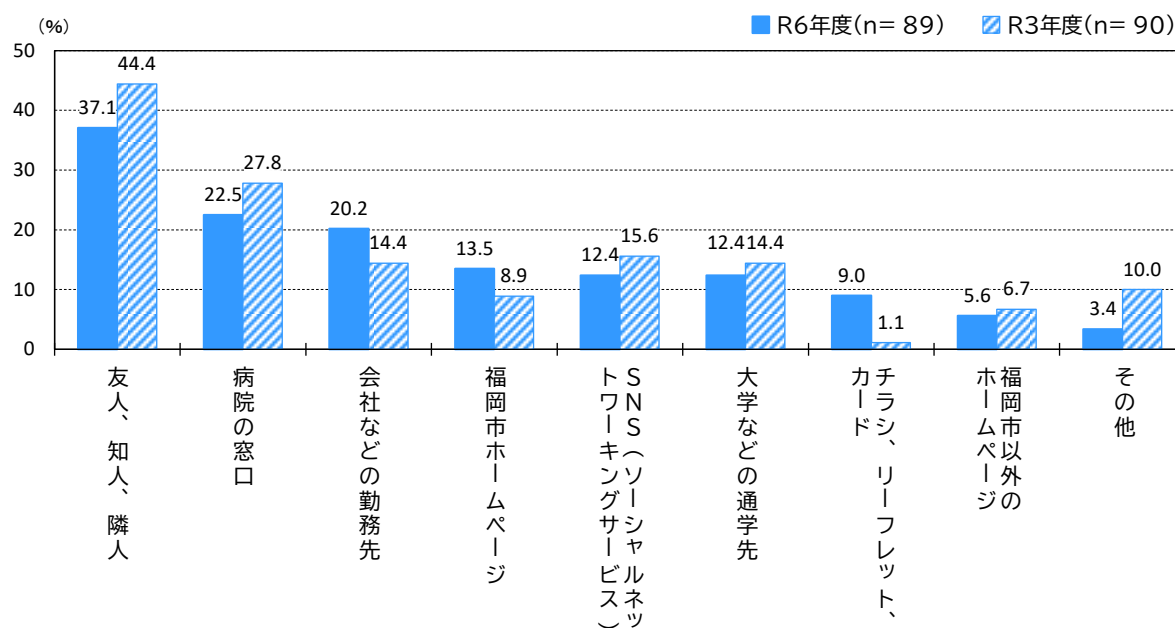
④認知経路【Q39-1(3)】(複数回答)

通訳サービスを利用したことがあると回答した人(89人)に利用したサービスの認知経路を尋ねたところ、「友人、知人、隣人」(37.1%)が4割弱を占め、次いで「病院の窓口」(22.5%)、「会社などの勤務先」(20.2%)、「福岡市ホームページ」(13.5%)、「SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)」(12.4%)、「大学などの通学先」(12.4%)などが続いている。

【認知経路】



【認知経路(時系列)】



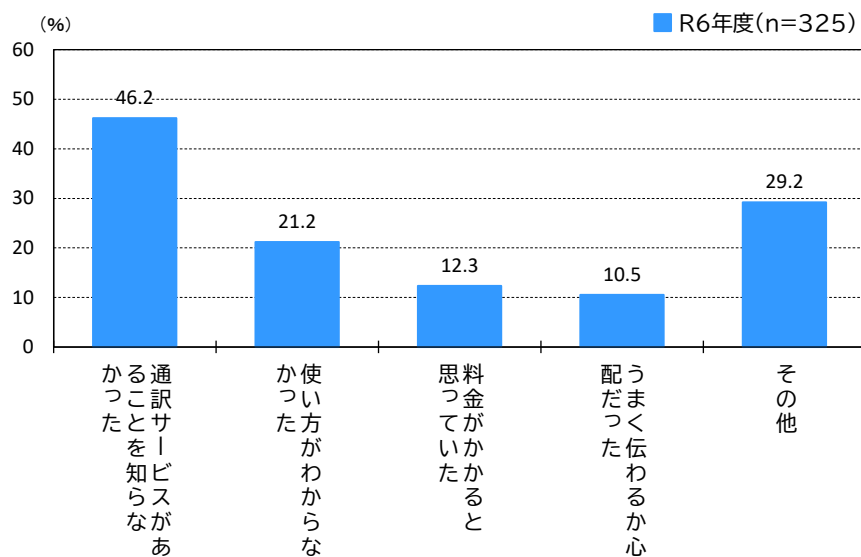
【認知経路（属性別特徴）】

		(%)										
		サン プル 数	友 人、 知人、 隣人	病 院の 窓 口	会 社な どの 勤 務 先	福 岡市 ホー ムペ ージ	S N S（ ソー シヤ ルネ ッ トワ ーキ ング サー ビス ）	大 学な どの 通 学 先	カ ー ド 、 リ ー フ レ ット、	福 岡市 以外 のホ ー ムペ ー	そ の 他	無 回 答
全体		89 100	33 37.1	20 22.5	18 20.2	12 13.5	11 12.4	11 12.4	8 9.0	5 5.6	3 3.4	10 11.2
国 籍・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	27	37.0	18.5	14.8	11.1	7.4	-	7.4	3.7	3.7	11.1
	韓国	1	100.0	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-
	ベトナム	14	42.9	42.9	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-	-	-
	ネパール	13	23.1	15.4	15.4	23.1	7.7	46.2	23.1	7.7	-	7.7
	その他(アジア)	25	36.0	24.0	36.0	12.0	28.0	8.0	8.0	12.0	4.0	12.0
	その他(アジア以外)	9	44.4	11.1	11.1	11.1	-	11.1	-	-	11.1	33.3
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	7	28.6	14.3	28.6	14.3	-	14.3	28.6	28.6	14.3	-
	6か月以上～1年未満	26	38.5	15.4	23.1	11.5	15.4	7.7	11.5	3.8	-	19.2
	1年以上～3年未満	33	27.3	24.2	18.2	12.1	12.1	12.1	9.1	3.0	3.0	9.1
	3年以上～5年未満	23	52.2	30.4	17.4	17.4	13.0	17.4	-	4.3	4.3	8.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑤通訳サービスを利用しなかった理由【Q39-2】(複数回答)

通訳サービスを利用したことがないと回答した人（325人）に通訳サービスを利用しなかった理由を尋ねたところ、「通訳サービスがあることを知らなかった」（46.2%）が最も多く、以下、「使い方がわからなかった」（21.2%）、「料金がかかると思っていた」（12.3%）、「うまく伝わるか心配だった」（10.5%）と続いている。

【通訳サービスを利用しなかった理由】



国籍・地域別にみると、ネパールの「使い方がわからなかった」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

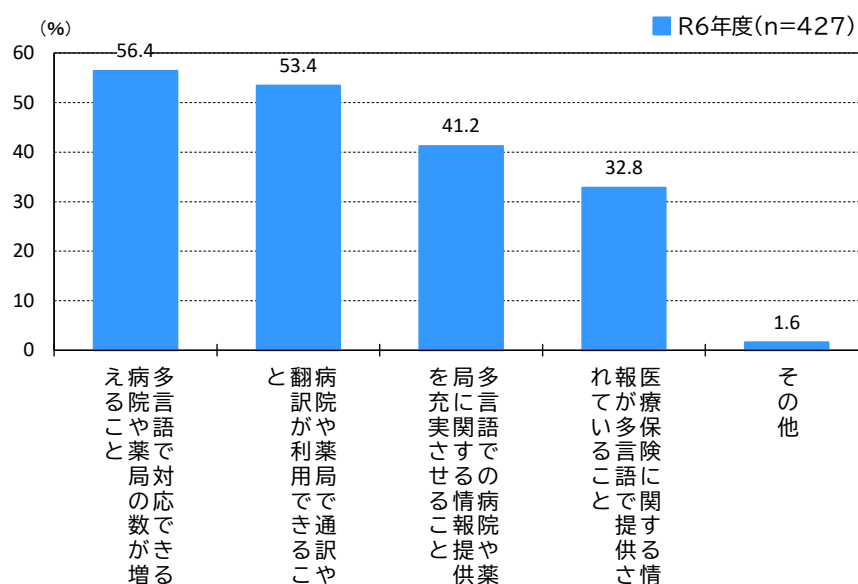
【通訳サービスを利用しなかった理由（属性別特徴）】

		(%)						
		サンプル数	通訳サービスがあったこと	使い方がわからなかった	料金がかかると思っていた	うまく伝わるか心配だった	その他	無回答
全体		325	150	69	40	34	95	6
		100	46.2	21.2	12.3	10.5	29.2	1.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	105	45.7	20.0	17.1	6.7	28.6	1.0
	韓国	43	48.8	16.3	4.7	4.7	37.2	-
	ベトナム	45	48.9	24.4	24.4	6.7	15.6	2.2
	ネパール	55	50.9	38.2	7.3	20.0	14.5	3.6
	その他(アジア)	47	44.7	12.8	6.4	19.1	29.8	4.3
	その他(アジア以外)	30	33.3	10.0	6.7	6.7	66.7	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	200	48.5	23.0	11.0	9.5	24.5	1.5
	30～39歳	77	42.9	16.9	18.2	13.0	35.1	2.6
	40～49歳	29	48.3	24.1	6.9	10.3	27.6	3.4
	50～59歳	8	37.5	25.0	12.5	-	37.5	-
	60歳以上	4	50.0	-	-	-	75.0	-
	無回答	7	14.3	14.3	14.3	28.6	71.4	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	62	46.8	19.4	9.7	4.8	33.9	1.6
	留学(日本語学校)	56	44.6	26.8	14.3	12.5	19.6	1.8
	留学(専修・各種学校・その他)	17	52.9	35.3	11.8	17.6	17.6	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	64	50.0	15.6	10.9	6.3	28.1	3.1
	就労(特定技能)	18	66.7	16.7	38.9	27.8	11.1	-
	就労(その他)	16	37.5	18.8	-	12.5	37.5	-
	家族滞在	28	46.4	28.6	21.4	14.3	28.6	3.6
	技能実習	23	47.8	30.4	8.7	13.0	13.0	-
	日本人の配偶者等	22	31.8	9.1	4.5	-	63.6	4.5
	特定活動	10	20.0	10.0	-	10.0	60.0	-
	その他	8	37.5	25.0	12.5	25.0	37.5	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
福岡市別滞在年数	6か月未満	44	52.3	31.8	11.4	11.4	29.5	2.3
	6か月以上～1年未満	68	50.0	8.8	10.3	7.4	33.8	-
	1年以上～3年未満	157	41.4	21.7	12.1	11.5	26.8	1.9
	3年以上～5年未満	56	50.0	26.8	16.1	10.7	30.4	3.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

35. 医療面において外国人にとって必要なこと【Q40】(複数回答)

医療面において、外国人にとってどのようなことが必要か尋ねたところ、「多言語で対応できる病院や薬局の数が増えること」(56.4%)が最も多く、次いで「病院や薬局で通訳や翻訳が利用できること」(53.4%)、「多言語での病院や薬局に関する情報提供を充実させること」(41.2%)、「医療保険に関する情報が多言語で提供されていること」(32.8%)となっている。

【医療面において外国人にとって必要なこと】

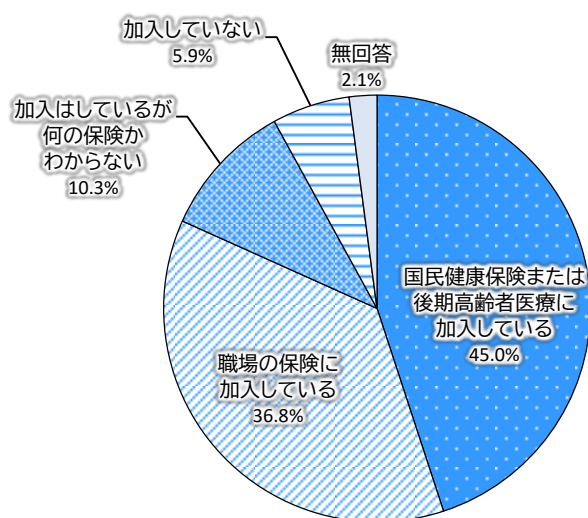


36. 公的な医療保険の加入状況【Q41】【Q41-1】

①公的な医療保険の加入状況【Q41】

公的な医療保険の加入状況を尋ねたところ、「国民健康保険または後期高齢者医療に加入している」(45.0%)「職場の保険に加入している」(36.8%)「加入はしているが何の保険かわからない」(10.3%)を合わせた『加入している』という割合は92.1%となっており、「加入していない」という割合は5.9%となっている。

【公的な医療保険の加入状況有無】



国籍・地域別にみると、ネパールの『加入している』は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が低くなっている。

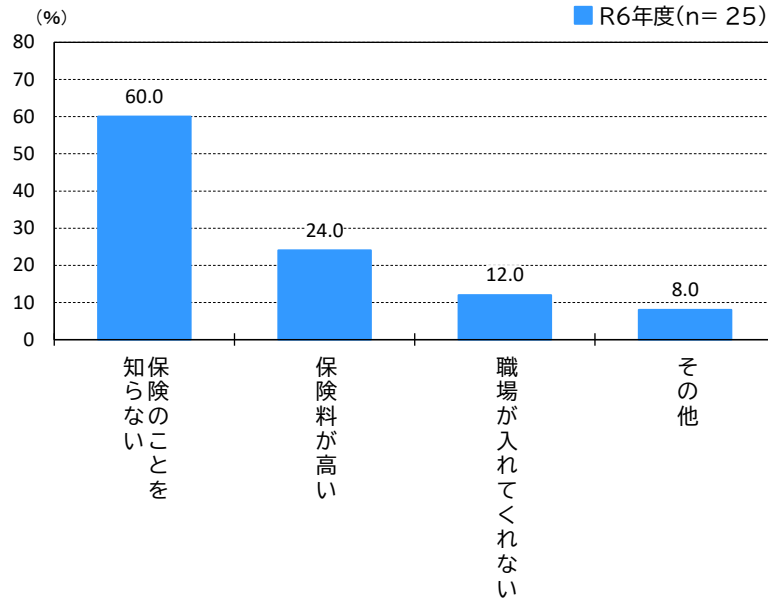
【公的な医療保険の加入状況有無（属性別特徴）】

		サンプル数	高齢者健康保険に加入した後は加入している	職場の保険に加入している	加入はしていないが何の保険かわからない	加入していない	無回答	『加入している』計 (%)
全体		427 100.0	192 45.0	157 36.8	44 10.3	25 5.9	9 2.1	393 92.1
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	65.9	25.2	5.9	1.5	1.5	97.0
	韓国	44	31.8	63.6	2.3	2.3	-	97.7
	ベトナム	60	20.0	48.3	20.0	10.0	1.7	88.3
	ネパール	73	37.0	15.1	21.9	21.9	4.1	74.0
	その他(アジア)	73	37.0	56.2	5.5	-	1.4	98.7
	その他(アジア以外)	42	54.8	33.3	7.1	-	4.8	95.2
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	47.7	31.0	11.6	7.8	1.9	90.3
	30～39歳	103	42.7	42.7	9.7	2.9	1.9	95.1
	40～49歳	39	30.8	59.0	7.7	2.6	-	97.5
	50～59歳	10	60.0	40.0	-	-	-	100.0
	60歳以上	4	75.0	25.0	-	-	-	100.0
	無回答	13	30.8	38.5	7.7	7.7	15.4	77.0
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	75.7	4.1	14.9	2.7	2.7	94.7
	留学(日本語学校)	71	56.3	5.6	18.3	16.9	2.8	80.2
	留学(専修・各種学校・その他)	27	59.3	11.1	11.1	14.8	3.7	81.5
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	19.2	70.5	9.0	-	1.3	98.7
	就労(特定技能)	26	15.4	69.2	11.5	3.8	-	96.1
	就労(その他)	21	23.8	71.4	-	4.8	-	95.2
	家族滞在	43	53.5	27.9	7.0	9.3	2.3	88.4
	技能実習	36	16.7	77.8	5.6	-	-	100.1
	日本人の配偶者等	26	50.0	42.3	7.7	-	-	100.0
	特定活動	13	61.5	38.5	-	-	-	100.0
	その他	10	60.0	20.0	-	10.0	10.0	80.0
	無回答	2	-	50.0	-	-	50.0	50.0
福岡県別滞在年数	6か月未満	54	44.4	33.3	16.7	1.9	3.7	94.4
	6か月以上～1年未満	99	49.5	27.3	12.1	7.1	4.0	88.9
	1年以上～3年未満	194	45.4	38.7	8.8	5.7	1.5	92.9
	3年以上～5年未満	80	38.8	46.3	7.5	7.5	-	92.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

②公的な医療保険に加入していない理由【Q41-1】(複数回答)

公的な医療保険に加入していないと回答した人(25人)に理由を尋ねたところ、「保険のことを知らない」(60.0%)が最も多く、以下「保険料が高い」(24.0%)、「職場が入れてくれない」(12.0%)となっている。

【公的な医療保険に加入していない理由】



【公的な医療保険に加入していない理由(属性別特徴)】

		サンプル数	保険のことを知らない	保険料が高い	職場が入れてくれない	その他	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		25	15	6	3	2	1
		100	60.0	24.0	12.0	8.0	4.0
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	2	50.0	50.0	-	-	-
	韓国	1	100.0	-	-	-	-
	ベトナム	6	66.7	16.7	-	16.7	-
	ネパール	16	56.3	25.0	18.8	6.3	6.3
	その他(アジア)	-	-	-	-	-	-
	その他(アジア以外)	-	-	-	-	-	-
年齢別	無回答	-	-	-	-	-	-
	29歳以下	20	60.0	25.0	15.0	5.0	5.0
	30～39歳	3	33.3	33.3	-	33.3	-
	40～49歳	1	100.0	-	-	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-
在留資格別	無回答	1	100.0	-	-	-	-
	留学(大学・短大等)	2	50.0	50.0	-	-	-
	留学(日本語学校)	12	66.7	16.7	25.0	-	8.3
	留学(専修・各種学校・その他)	4	75.0	25.0	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	-	-	-	-	-	-
	就労(特定技能)	1	100.0	-	-	-	-
	就労(その他)	1	-	-	-	100.0	-
	家族滞在	4	50.0	50.0	-	-	-
	技能実習	-	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	-	-	-	-	-	-
	特定活動	-	-	-	-	-	-
福岡県別滞在	その他	1	-	-	-	100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
	6か月未満	1	-	100.0	100.0	-	-
	6か月以上～1年未満	7	57.1	28.6	-	14.3	-
	1年以上～3年未満	11	72.7	18.2	18.2	-	-
滞在別	3年以上～5年未満	6	50.0	16.7	-	16.7	16.7
	無回答	-	-	-	-	-	-

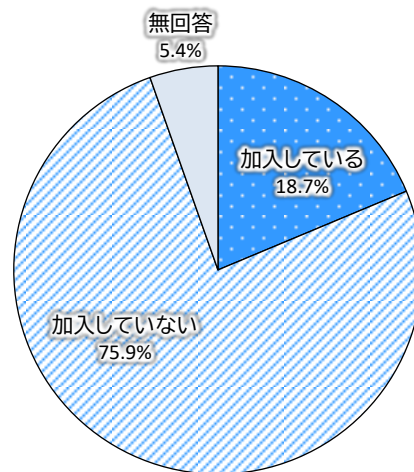
37. 民間の医療保険の加入状況【Q42】【Q42-1】

①民間の医療保険の加入状況【Q42】

民間の医療保険の加入状況を尋ねたところ、「加入している」(18.7%)、「加入していない」(75.9%)となっている。

在留資格別にみると、技能実習の「加入していない」は、他の在留資格別に比べて回答割合が低くなっている。

【民間の利用保険の加入状況】



R6年度(N=427)

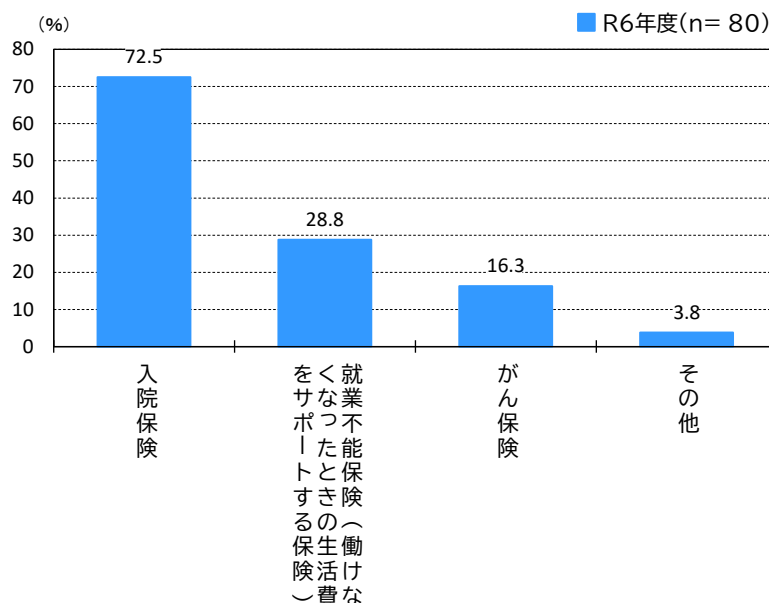
【民間の利用保険の加入状況（属性別特徴）】

		サンプル数	加入している	加入していない	無回答
			(%)	(%)	(%)
全体		427	80	324	23
		100.0	18.7	75.9	5.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	12.6	83.0	4.4
	韓国	44	13.6	84.1	2.3
	ベトナム	60	23.3	71.7	5.0
	ネパール	73	28.8	61.6	9.6
	その他(アジア)	73	19.2	74.0	6.8
	その他(アジア以外)	42	19.0	78.6	2.4
	無回答	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	19.0	76.7	4.3
	30～39歳	103	17.5	79.6	2.9
	40～49歳	39	25.6	61.5	12.8
	50～59歳	10	20.0	80.0	-
	60歳以上	4	-	100.0	-
	無回答	13	7.7	61.5	30.8
	無回答	-	-	-	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	9.5	87.8	2.7
	留学(日本語学校)	71	22.5	71.8	5.6
	留学(専修・各種学校・その他)	27	25.9	70.4	3.7
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	17.9	75.6	6.4
	就労(特定技能)	26	11.5	80.8	7.7
	就労(その他)	21	19.0	81.0	-
	家族滞在	43	20.9	72.1	7.0
	技能実習	36	33.3	55.6	11.1
	日本人の配偶者等	26	15.4	80.8	3.8
	特定活動	13	15.4	84.6	-
	その他	10	20.0	80.0	-
	無回答	2	-	50.0	50.0
	無回答	-	-	-	-
福岡県別滞在	6か月未満	54	27.8	64.8	7.4
	6か月以上～1年未満	99	14.1	77.8	8.1
	1年以上～3年未満	194	18.0	78.4	3.6
	3年以上～5年未満	80	20.0	75.0	5.0
	無回答	-	-	-	-

②加入している民間の医療保険の種類【Q42-1】(複数回答)

民間の医療保険へ加入していると回答した人（80人）に加入している民間の医療保険の種類を尋ねたところ、「入院保険」（72.5%）が最も多く、以下、「就業不能保険（働けなくなったときの生活費をサポートする保険）」（28.8%）、「がん保険」（16.3%）となっている。

【加入している民間の医療保険の種類】



【加入している民間の医療保険の種類（属性別特徴）】

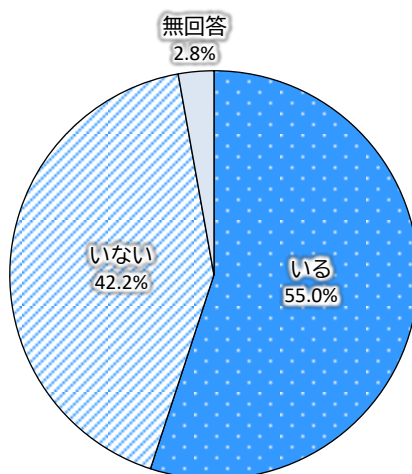
		サンプル数	入院保険	就業不能保険（働けなく 生活費を 保たせる 保険）	がん保険	その他	無回答	(%)
全体		80 100	58 72.5	23 28.8	13 16.3	3 3.8	3 3.8	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	17	88.2	17.6	41.2	-	-	-
	韓国	6	83.3	16.7	33.3	-	-	-
	ベトナム	14	71.4	35.7	-	-	-	7.1
	ネパール	21	61.9	23.8	4.8	9.5	9.5	-
	その他(アジア)	14	64.3	42.9	7.1	7.1	-	-
	その他(アジア以外)	8	75.0	37.5	25.0	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	49	73.5	28.6	6.1	4.1	4.1	-
	30～39歳	18	72.2	44.4	38.9	-	-	-
	40～49歳	10	70.0	-	30.0	10.0	10.0	-
	50～59歳	2	100.0	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	7	85.7	14.3	-	-	-	-
	留学(日本語学校)	16	81.3	25.0	12.5	6.3	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	7	28.6	14.3	-	28.6	28.6	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	71.4	42.9	35.7	-	-	-
	就労(特定技能)	3	66.7	66.7	-	-	-	-
	就労(その他)	4	75.0	-	25.0	-	-	-
	家族滞在	9	77.8	33.3	33.3	-	-	-
	技能実習	12	58.3	50.0	8.3	-	8.3	-
	日本人の配偶者等	4	100.0	-	25.0	-	-	-
	特定活動	2	100.0	-	-	-	-	-
	その他	2	100.0	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
福岡 数市 別滞 在	6か月未満	15	86.7	20.0	20.0	6.7	-	-
	6か月以上～1年未満	14	78.6	21.4	35.7	7.1	7.1	-
	1年以上～3年未満	35	68.6	34.3	2.9	2.9	-	-
	3年以上～5年未満	16	62.5	31.3	25.0	-	12.5	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

38. 同居の状況【Q43】【Q43-1】

①同居人の状況【Q43】(複数回答)

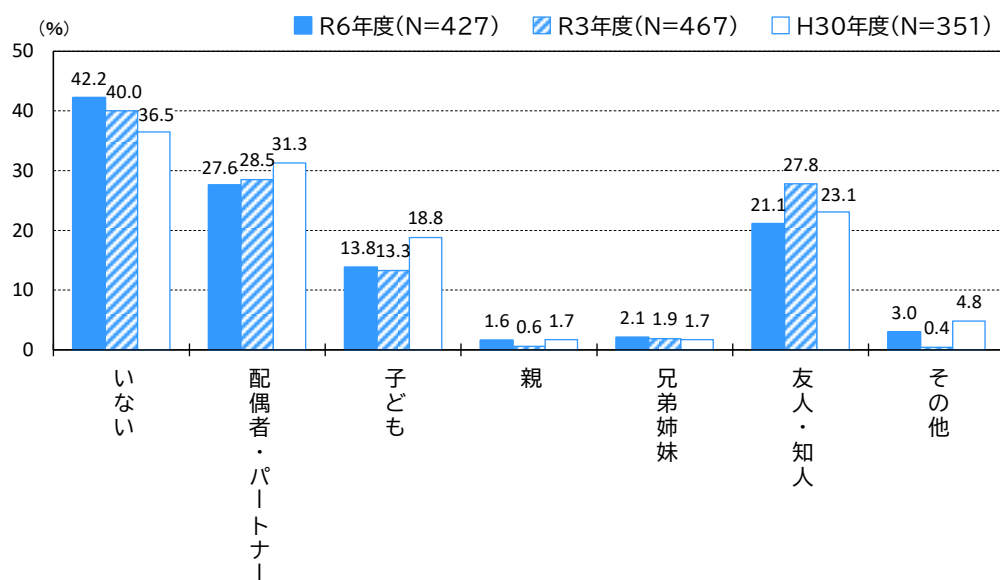
同居人の有無を尋ねたところ、「いる」が5割半ば（55.0%）、「いない」が4割（42.2%）となっており、同居人の内訳をみると「配偶者・パートナー」（27.6%）が最も多く、「友人・知人」（21.1%）、「子ども」（13.8%）と続いている。

【同居人の状況】



R6年度(N=427)

【同居人の状況（時系列）】



国籍・地域別にみると、ネパールの「友人・知人」、その他(アジア以外)の「配偶者・パートナー」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、40～49歳の「配偶者・パートナー」と「子ども」は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、家族滞在の「配偶者・パートナー」と「子ども」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

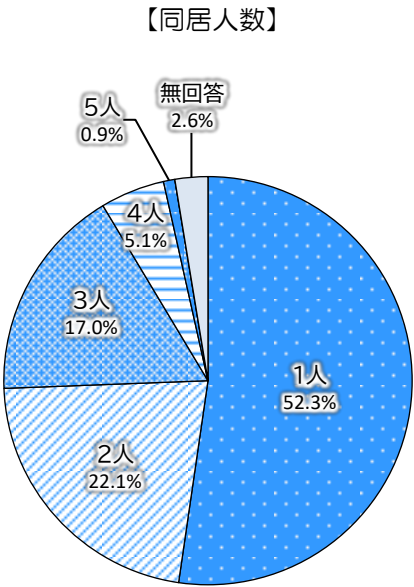
【同居人の状況（属性別特徴）】

		サンプル数	いない	配偶者・パートナー	友人・知人	子ども	兄弟姉妹	親	その他	(%) 無回答
全体		427 100	180 42.2	118 27.6	90 21.1	59 13.8	9 2.1	7 1.6	13 3.0	12 2.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	53.3	31.9	5.9	17.8	1.5	1.5	4.4	1.5
	韓国	44	56.8	29.5	6.8	18.2	-	4.5	-	-
	ベトナム	60	26.7	23.3	35.0	8.3	3.3	-	3.3	6.7
	ネパール	73	21.9	15.1	52.1	4.1	4.1	1.4	1.4	6.8
	その他(アジア)	73	43.8	21.9	26.0	16.4	2.7	2.7	4.1	1.4
	その他(アジア以外)	42	45.2	50.0	2.4	16.7	-	-	2.4	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	48.1	12.8	30.6	3.1	2.7	1.9	2.7	3.5
	30～39歳	103	42.7	44.7	4.9	27.2	1.9	1.0	1.9	1.0
	40～49歳	39	25.6	53.8	5.1	41.0	-	-	7.7	-
	50～59歳	10	-	80.0	10.0	40.0	-	-	-	-
	60歳以上	4	-	100.0	-	25.0	-	-	-	-
	無回答	13	15.4	46.2	23.1	15.4	-	7.7	7.7	15.4
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	77.0	4.1	14.9	1.4	-	-	-	2.7
	留学(日本語学校)	71	33.8	7.0	49.3	2.8	1.4	2.8	4.2	4.2
	留学(専修・各種学校・その他)	27	44.4	3.7	33.3	-	7.4	-	3.7	7.4
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	60.3	33.3	2.6	17.9	1.3	-	-	2.6
	就労(特定技能)	26	38.5	19.2	30.8	-	-	-	7.7	3.8
	就労(その他)	21	38.1	47.6	9.5	28.6	-	-	4.8	-
	家族滞在	43	-	81.4	2.3	58.1	7.0	7.0	-	-
	技能実習	36	30.6	2.8	44.4	-	5.6	2.8	16.7	2.8
	日本人の配偶者等	26	-	96.2	-	34.6	-	3.8	-	-
	特定活動	13	46.2	23.1	30.8	7.7	-	-	-	-
	その他	10	40.0	40.0	20.0	10.0	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0

②同居人数【Q43-1】

同居者がいる回答者（235人）に、自身を除いた同居人数を尋ねたところ、「1人」（52.3%）が最も多く、以下、「2人」（22.1%）、「3人」（17.0%）と続いている。

年齢別にみると、30～39歳の「3人」は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。
在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「1人」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。



R6年度(n=235)

【同居人数（属性別特徴）】

		サンプル数	1人	2人	3人	4人	5人	その他	無回答	平均（人）
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		235	123	52	40	12	2	-	6	1.7
		100.0	52.3	22.1	17.0	5.1	0.9	-	2.6	-
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	61	45.9	21.3	27.9	4.9	-	-	-	1.9
	韓国	19	63.2	15.8	21.1	-	-	-	-	1.6
	ベトナム	40	47.5	25.0	15.0	10.0	-	-	2.5	1.8
	ネパール	52	65.4	26.9	3.8	1.9	-	-	1.9	1.4
	その他(アジア)	40	40.0	22.5	15.0	10.0	2.5	-	10.0	1.8
	その他(アジア以外)	23	60.9	13.0	21.7	-	4.3	-	-	1.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	125	60.0	23.2	9.6	4.0	0.8	-	2.4	1.6
	30～39歳	58	37.9	17.2	32.8	5.2	1.7	-	5.2	2.0
	40～49歳	29	37.9	37.9	20.7	3.4	-	-	-	1.9
	50～59歳	10	70.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	1.6
	60歳以上	4	75.0	25.0	-	-	-	-	-	1.3
	無回答	9	55.6	-	22.2	22.2	-	-	-	2.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在留資格別	留学(大学・短大等)	15	66.7	6.7	20.0	-	6.7	-	-	1.7
	留学(日本語学校)	44	70.5	18.2	4.5	4.5	-	-	2.3	1.4
	留学(専修・各種学校・その他)	13	61.5	23.1	15.4	-	-	-	-	1.5
	就労(技術・人文知識・国際業務)	29	44.8	31.0	24.1	-	-	-	-	1.8
	就労(特定技能)	15	66.7	20.0	6.7	6.7	-	-	-	1.5
	就労(その他)	13	46.2	7.7	23.1	15.4	-	-	7.7	1.9
	家族滞在	43	30.2	32.6	25.6	7.0	2.3	-	2.3	2.1
	技能実習	24	20.8	37.5	20.8	12.5	-	-	8.3	2.1
	日本人の配偶者等	26	69.2	11.5	11.5	3.8	-	-	3.8	1.4
	特定活動	7	71.4	-	28.6	-	-	-	-	1.6
	その他	6	66.7	16.7	16.7	-	-	-	-	1.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

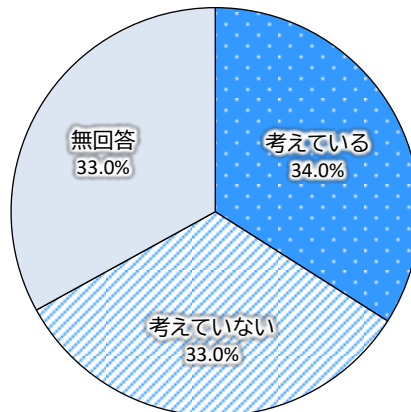
39. 家族を将来福岡に呼びよせたいかについて【Q44】【Q44-1】

①将来家族を福岡に呼び寄せたいか【Q44】

将来家族を福岡に呼び寄せたいかについて尋ねたところ、「考えている」(34.0%)、「考えていない」(33.0%)となっている。

国籍・地域別にみると、ネパールの「考えている」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

【将来家族を福岡に呼び寄せたいか】



R6年度(N=427)

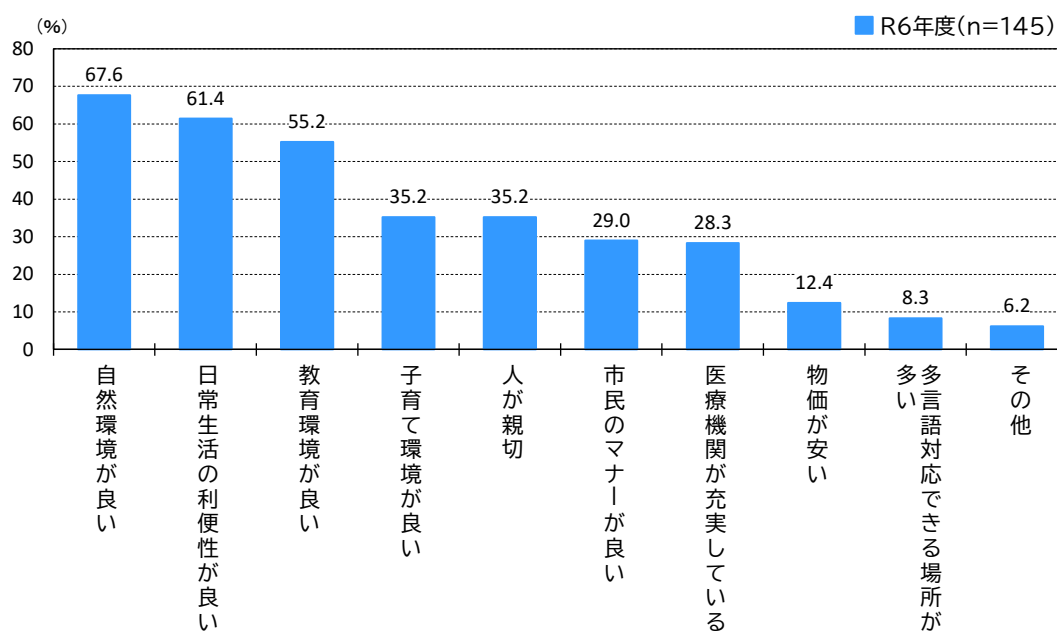
【将来家族を福岡に呼び寄せたいか(属性別特徴)】

		(%)			
		サンプル数	考えている	考えていない	無回答
全体		427	145	141	141
		100.0	34.0	33.0	33.0
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	24.4	34.8	40.7
	韓国	44	25.0	20.5	54.5
	ベトナム	60	45.0	30.0	25.0
	ネパール	73	56.2	21.9	21.9
	その他(アジア)	73	35.6	47.9	16.4
	その他(アジア以外)	42	16.7	38.1	45.2
年齢別	29歳以下	258	31.8	37.6	30.6
	30～39歳	103	37.9	24.3	37.9
	40～49歳	39	33.3	30.8	35.9
	50～59歳	10	50.0	30.0	20.0
	60歳以上	4	25.0	25.0	50.0
	無回答	13	38.5	23.1	38.5
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	14.9	44.6	40.5
	留学(日本語学校)	71	43.7	33.8	22.5
	留学(専修・各種学校・その他)	27	51.9	33.3	14.8
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	26.9	35.9	37.2
	就労(特定技能)	26	46.2	19.2	34.6
	就労(その他)	21	23.8	33.3	42.9
	家族滞在	43	44.2	11.6	44.2
	技能実習	36	47.2	47.2	5.6
	日本人の配偶者等	26	34.6	30.8	34.6
	特定活動	13	23.1	30.8	46.2
	その他	10	30.0	10.0	60.0
	無回答	2	-	-	100.0
福岡数市別滞在	6か月未満	54	35.2	33.3	31.5
	6か月以上～1年未満	99	36.4	29.3	34.3
	1年以上～3年未満	194	28.9	39.2	32.0
	3年以上～5年未満	80	42.5	22.5	35.0
	無回答	-	-	-	-

②福岡に呼び寄せたいと考えている理由【Q44-1(1)】(複数回答)

福岡に呼び寄せたいと考えている人(145人)に理由を尋ねたところ、「自然環境が良い」(67.6%)が最も多く、以下、「日常生活の利便性が良い」(61.4%)、「教育環境が良い」(55.2%)、「子育て環境が良い」「人が親切」(いずれも35.2%)と続いている。

【福岡に呼び寄せたいと考えている理由】



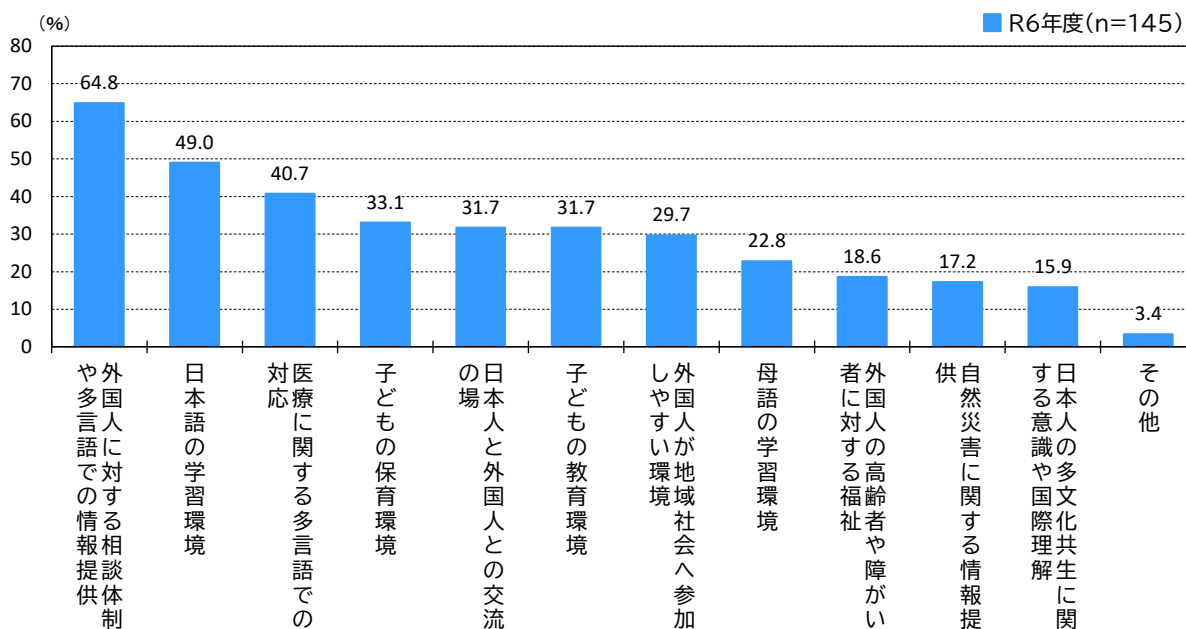
【福岡に呼び寄せたいと考えている理由（属性別特徴）】

		サンプル数	自然環境が良い	日常生活の利便性が良い	教育環境が良い	子育て環境が良い	人が親切	市民のマナーが良い	医療機関が充実している	物価が安い	多言語対応できる場所が多い	その他	無回答	(%)
全体		145	98	89	80	51	51	42	41	18	12	9	4	
		100	67.6	61.4	55.2	35.2	35.2	29.0	28.3	12.4	8.3	6.2	2.8	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	33	81.8	54.5	60.6	30.3	42.4	33.3	42.4	18.2	15.2	6.1	3.0	
	韓国	11	54.5	72.7	36.4	27.3	63.6	45.5	18.2	45.5	-	9.1	-	
	ベトナム	27	77.8	63.0	51.9	25.9	18.5	11.1	22.2	14.8	-	-	3.7	
	ネパール	41	68.3	56.1	56.1	43.9	29.3	26.8	22.0	-	7.3	7.3	2.4	
	その他(アジア)	26	53.8	73.1	61.5	38.5	42.3	42.3	30.8	7.7	15.4	7.7	3.8	
	その他(アジア以外)	7	28.6	57.1	42.9	42.9	28.6	14.3	28.6	14.3	-	14.3	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	82	69.5	63.4	52.4	35.4	35.4	26.8	26.8	11.0	9.8	7.3	3.7	
	30～39歳	39	61.5	61.5	61.5	33.3	28.2	28.2	25.6	12.8	7.7	5.1	-	
	40～49歳	13	76.9	46.2	53.8	38.5	46.2	23.1	30.8	15.4	-	-	-	
	50～59歳	5	80.0	80.0	40.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	-	-	20.0	
	60歳以上	1	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	
	無回答	5	60.0	40.0	80.0	60.0	60.0	60.0	60.0	-	20.0	20.0	-	
在留資格別	留学(大学、短大等)	11	54.5	54.5	36.4	27.3	54.5	45.5	27.3	9.1	9.1	9.1	-	
	留学(日本語学校)	31	77.4	51.6	64.5	45.2	32.3	22.6	19.4	6.5	16.1	3.2	3.2	
	留学(専修・各種学校・その他)	14	71.4	78.6	64.3	35.7	14.3	14.3	35.7	7.1	7.1	-	-	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	21	71.4	57.1	38.1	38.1	38.1	33.3	23.8	14.3	9.5	9.5	-	
	就労(特定技能)	12	100.0	83.3	75.0	33.3	41.7	16.7	33.3	16.7	-	-	-	
	就労(その他)	5	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	40.0	-	-	20.0	-	
	家族滞在	19	57.9	47.4	57.9	36.8	36.8	36.8	42.1	21.1	10.5	-	15.8	
	技能実習	17	64.7	82.4	70.6	23.5	47.1	35.3	23.5	11.8	5.9	11.8	-	
	日本人の配偶者等	9	44.4	55.6	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-	
	特定活動	3	33.3	100.0	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	66.7	-	-	-	
その他	3	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	-		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡市別滞在数	6か月未満	19	68.4	57.9	52.6	42.1	31.6	36.8	26.3	10.5	10.5	10.5	-	
	6か月以上～1年未満	36	69.4	61.1	55.6	27.8	38.9	27.8	30.6	16.7	11.1	5.6	5.6	
	1年以上～3年未満	56	71.4	62.5	55.4	42.9	37.5	32.1	26.8	10.7	5.4	5.4	1.8	
	3年以上～5年未満	34	58.8	61.8	55.9	26.5	29.4	20.6	29.4	11.8	8.8	5.9	2.9	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

③家族を呼び寄せる際に今より充実してほしいこと【Q44-1(2)】(複数回答)

福岡に呼び寄せたいと考えている人(145人)に家族を呼び寄せる際に今より充実してほしいことを尋ねたところ、「外国人に対する相談体制や多言語での情報提供」(64.8%)が最も多く、以下、「日本語の学習環境」(49.0%)、「医療に関する多言語での対応」(40.7%)、「子どもの保育環境」(33.1%)、「日本人と外国人との交流の場」(31.7%)、「子どもの教育環境」(31.7%)、「外国人が地域社会へ参加しやすい環境」(29.7%)、「母語の学習環境」(22.8%)、「外国人の高齢者や障がい者に対する福祉」(18.6%)、「自然災害に関する情報提供」(17.2%)、「日本人の多文化共生に関する意識や国際理解」(15.9%)と続いている。

【家族を呼び寄せる際に今より充実してほしいこと】



国籍・地域別にみると、ネパールの「日本人と外国人との交流の場」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「日本人と外国人との交流の場」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【家族を呼び寄せる際に今より充実してほしいこと（属性別特徴）】

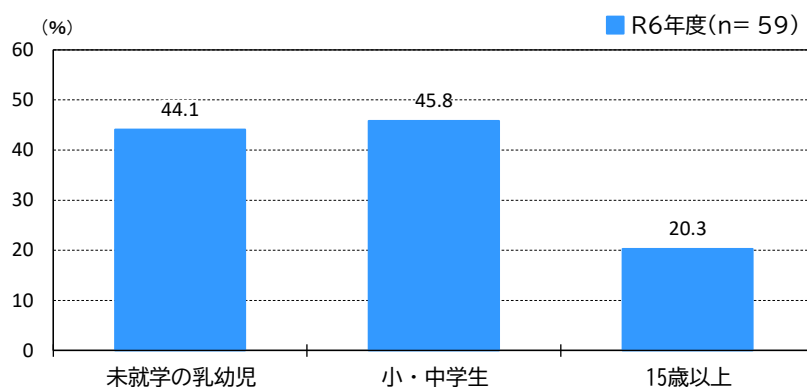
		サンプル数	外国人に対する情報提供体制や	日本語の学習環境	医療に関する多言語での対応	子どもの保育環境	日本人と外国人との交流の場	子どもの教育環境	外国人が地域社会へ参加しやすい環境	母語の学習環境	外国人の高齢者や障がい者に対する福祉	自然災害に関する情報提供	日本人の多文化共生に関する意識や国際理解	その他	無回答	(%)
全体		145	94	71	59	48	46	46	43	33	27	25	23	5	4	
		100	64.8	49.0	40.7	33.1	31.7	31.7	29.7	22.8	18.6	17.2	15.9	3.4	2.8	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	33	66.7	42.4	42.4	30.3	33.3	30.3	36.4	9.1	30.3	12.1	30.3	-	3.0	
	韓国	11	27.3	45.5	36.4	18.2	27.3	27.3	27.3	-	18.2	36.4	18.2	18.2	-	
	ベトナム	27	70.4	40.7	37.0	33.3	11.1	18.5	11.1	14.8	3.7	3.7	7.4	3.7	7.4	
	ネパール	41	70.7	53.7	46.3	36.6	48.8	31.7	31.7	36.6	22.0	22.0	17.1	4.9	2.4	
	その他(アジア)	26	65.4	61.5	42.3	34.6	30.8	46.2	34.6	38.5	19.2	23.1	7.7	-	-	
	その他(アジア以外)	7	57.1	42.9	14.3	42.9	14.3	42.9	42.9	14.3	-	14.3	-	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	82	67.1	50.0	40.2	35.4	36.6	29.3	31.7	24.4	23.2	17.1	14.6	2.4	2.4	
	30～39歳	39	69.2	46.2	41.0	38.5	23.1	38.5	23.1	20.5	15.4	15.4	17.9	5.1	2.6	
	40～49歳	13	53.8	46.2	46.2	7.7	30.8	30.8	38.5	-	7.7	23.1	15.4	7.7	7.7	
	50～59歳	5	80.0	60.0	40.0	20.0	-	20.0	-	40.0	-	-	-	-	-	
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	無回答	5	20.0	60.0	40.0	40.0	60.0	40.0	40.0	60.0	20.0	40.0	40.0	-	-	
在留資格別	留学(大学、短大等)	11	72.7	27.3	45.5	45.5	36.4	45.5	36.4	9.1	18.2	-	9.1	-	-	
	留学(日本語学校)	31	71.0	51.6	38.7	32.3	48.4	22.6	32.3	29.0	32.3	22.6	22.6	6.5	3.2	
	留学(専修・各種学校・その他)	14	57.1	64.3	42.9	50.0	28.6	35.7	28.6	35.7	7.1	7.1	21.4	-	-	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	21	57.1	38.1	42.9	38.1	23.8	42.9	33.3	23.8	19.0	14.3	19.0	14.3	-	
	就労(特定技能)	12	83.3	50.0	66.7	41.7	50.0	25.0	33.3	8.3	8.3	16.7	25.0	-	-	
	就労(その他)	5	60.0	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-	
	家族滞在	19	68.4	68.4	47.4	15.8	21.1	31.6	26.3	26.3	15.8	21.1	10.5	-	10.5	
	技能実習	17	70.6	58.8	35.3	35.3	29.4	41.2	35.3	23.5	17.6	29.4	17.6	-	5.9	
	日本人の配偶者等	9	33.3	22.2	11.1	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	
	特定活動	3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	
	その他	3	66.7	33.3	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡市別滞在年数	6か月未満	19	63.2	52.6	36.8	26.3	42.1	36.8	31.6	36.8	21.1	15.8	26.3	15.8	-	
	6か月以上～1年未満	36	52.8	58.3	36.1	33.3	27.8	19.4	30.6	22.2	27.8	16.7	25.0	-	5.6	
	1年以上～3年未満	56	69.6	41.1	48.2	39.3	33.9	35.7	26.8	23.2	17.9	19.6	10.7	1.8	1.8	
	3年以上～5年未満	34	70.6	50.0	35.3	26.5	26.5	35.3	32.4	14.7	8.8	14.7	8.8	2.9	2.9	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

40. 同居している子ども(中学生以下)【Q45】【Q45-1・2・3】

①同居している子ども(中学生以下)の有無【Q45】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人(59人)に子どもの区分を尋ねたところ、「未就学の乳幼児」は44.1%、「小・中学生」は45.8%、「15歳以上」は20.3%となっている。

【同居している子ども(中学生以下)の有無】



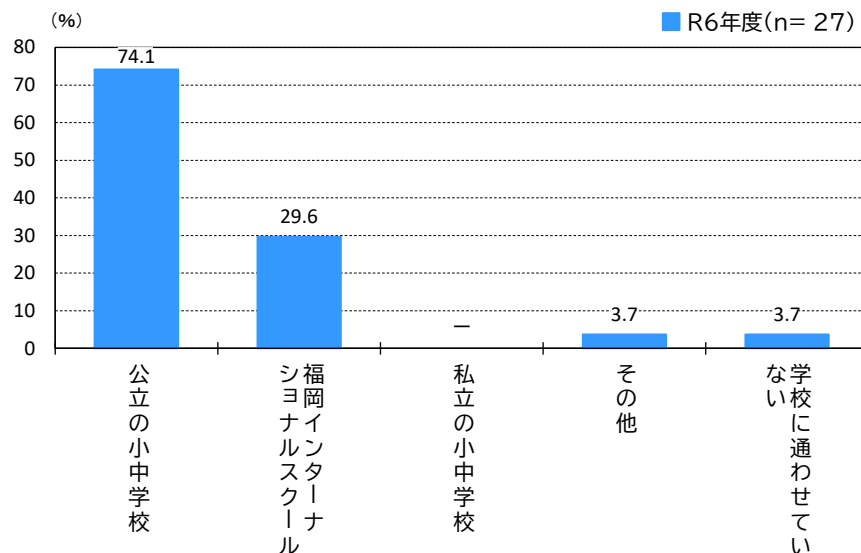
【同居している子ども(中学生以下)の有無(属性別特徴)】

		サンプル数	小・中学生	未就学の乳幼児	15歳以上	(%) 無回答
全体		59 100	27 45.8	26 44.1	12 20.3	4 6.8
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	24	66.7	29.2	25.0	4.2
	韓国	8	25.0	50.0	12.5	12.5
	ベトナム	5	40.0	40.0	-	20.0
	ネパール	3	66.7	33.3	33.3	-
	その他(アジア)	12	16.7	50.0	33.3	8.3
	その他(アジア以外)	7	42.9	85.7	-	-
無回答		-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	8	12.5	75.0	12.5	12.5
	30～39歳	28	42.9	64.3	7.1	7.1
	40～49歳	16	68.8	12.5	31.3	6.3
	50～59歳	4	25.0	-	75.0	-
	60歳以上	1	100.0	-	-	-
	無回答	2	50.0	-	50.0	-
在留資格別	留学(大学、短大等)	1	-	-	100.0	-
	留学(日本語学校)	2	50.0	50.0	50.0	-
	留学(専修・各種学校・その他)	-	-	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	42.9	57.1	14.3	14.3
	就労(特定技能)	-	-	-	-	-
	就労(その他)	6	50.0	33.3	16.7	-
	家族滞在	25	64.0	36.0	16.0	4.0
	技能実習	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	9	11.1	44.4	33.3	11.1
	特定活動	1	-	100.0	-	-
	その他	1	-	100.0	-	-
無回答		-	-	-	-	-

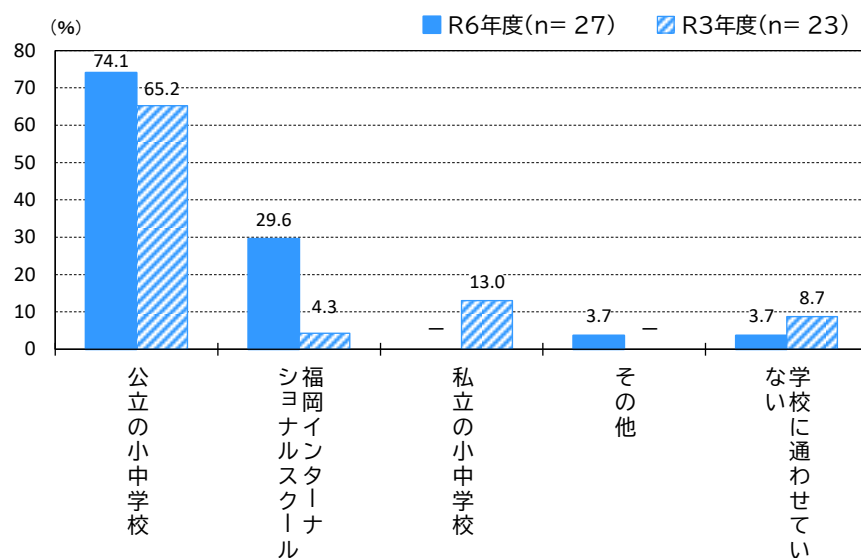
②子どもの学校【Q45-1】(複数回答)

小・中学生の子どもがいると回答した人(27人)に子どもが通う学校を尋ねたところ、「公立の小中学校」(74.1%)、「福岡インターナショナルスクール」(29.6%)となっている。なお、「学校に通わせていない」は3.7%となっている。

【子どもの学校】



【子どもの学校（時系列）】

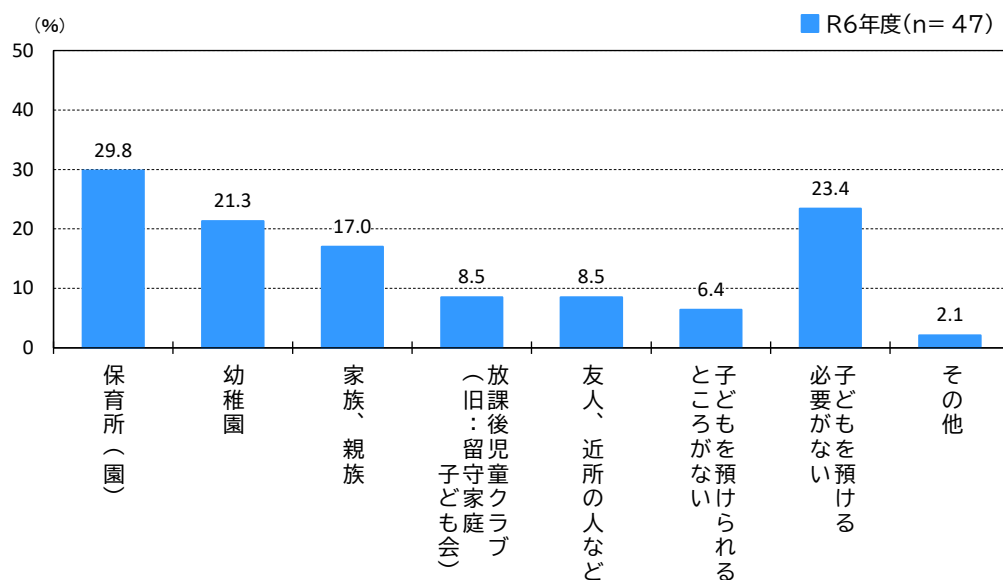


注: (※) Q45-1についてR3年度調査は単数回答だったが、R6年度調査より複数回答としている

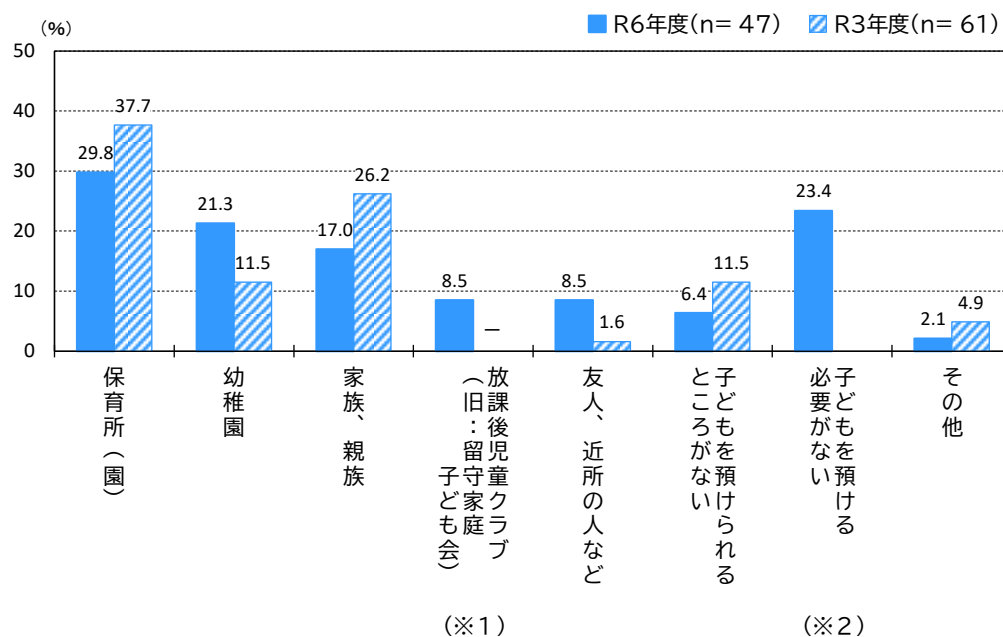
③子どもの預け先【Q45-2】(複数回答)

中学生以下の子どもがいると回答した人(47人)に仕事や外出するときの子どもの預け先を尋ねたところ、「保育所(園)」(29.8%)が最も多く、次いで「幼稚園」(21.3%)、「家族、親族」(17.0%)、「放課後児童クラブ(旧：留守家庭子ども会)」「友人、近所の人など」(いずれも8.5%)などの順になっている。なお、「子どもを預ける必要がない」(23.4%)「子どもを預けられるところがない」(6.4%)となっている。

【子どもの預け先】



【子どもの預け先(時系列)】



(※1)

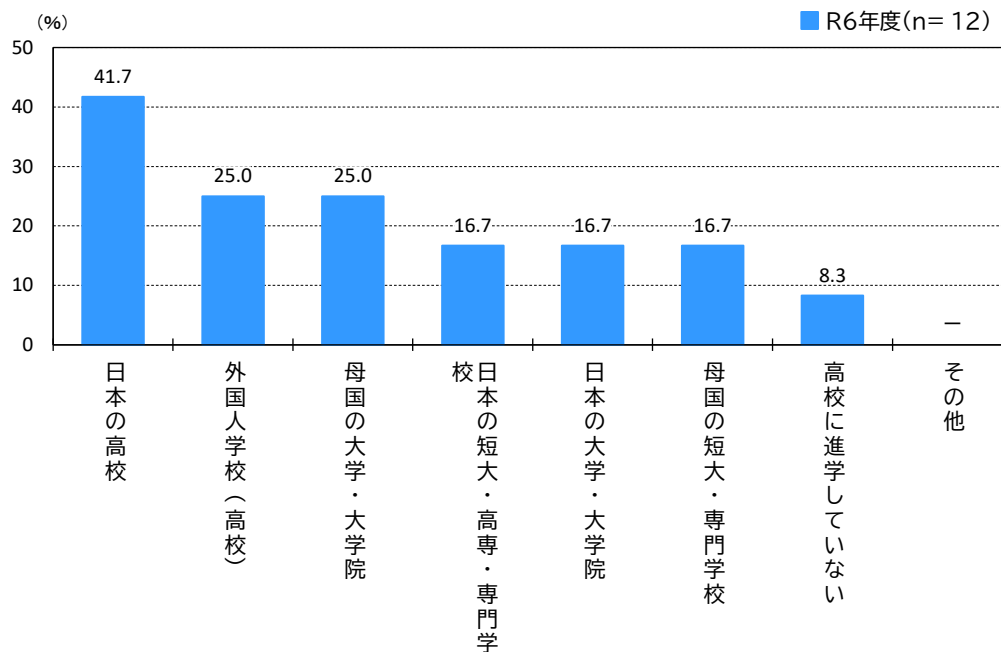
(※2)

注1: (※1)「放課後児童クラブ(旧：留守家庭子ども会)」はR3年度調査「留守家庭子ども会」
 注2: (※2) R3年度調査にはない項目
 注3: (※3) Q45-2についてR3年度調査は単数回答だったが、R6年度調査より複数回答としている

④15歳以上の子どもの就学状況【Q45-3】(複数回答)

15歳以上の子どもがいると回答した人(12人)に就学状況または最後に在籍した学校を尋ねたところ、「日本の高校」(41.7%)が最も多く、以下、「外国人学校(高校)」「母国の大学・大学院」(いずれも25.0%)、「日本の短大・高専・専門学校」「日本の大学・大学院」「母国の短大・専門学校」(いずれも16.7%)と続いている。なお、「高校に進学していない」と回答した人は8.3%となっている。

【15歳以上の子どもの就学状況】

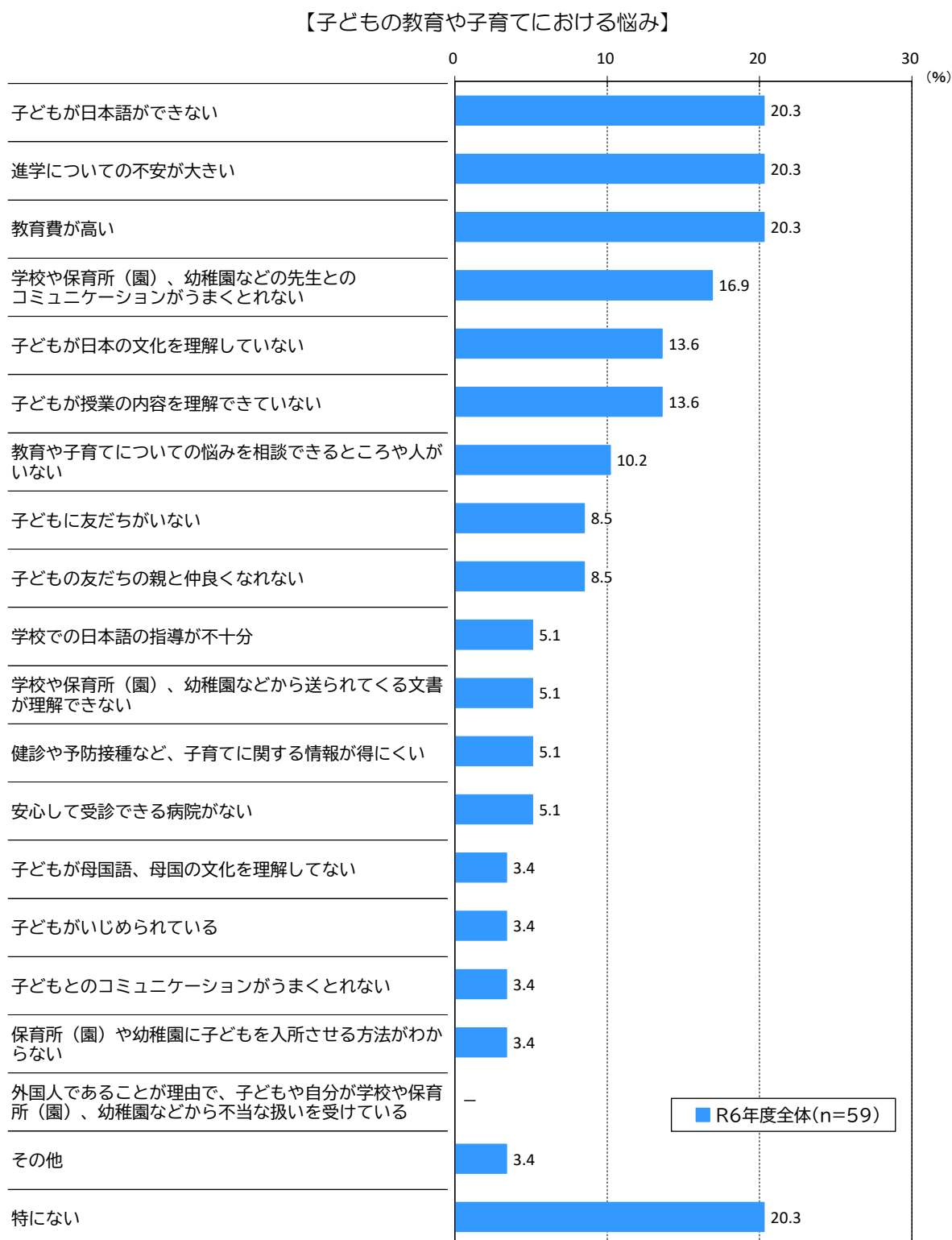


【15歳以上の子どもの就学状況（属性別特徴）】

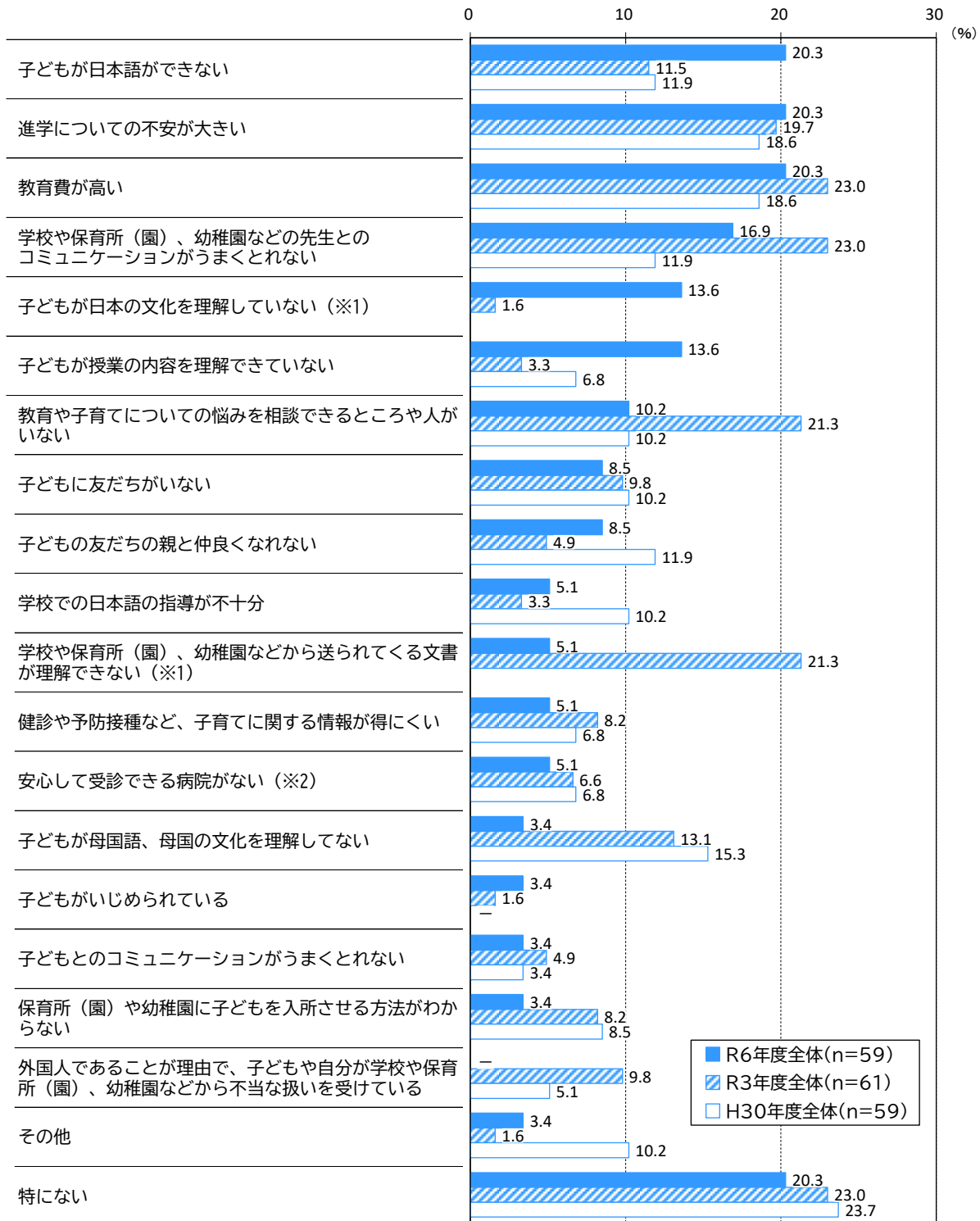
		(%)									
		サ ン プ ル 数	日 本 の 高 校	外 国 人 学 校 （ 高 校 ）	母 国 の 大 学 ・ 大 学 院	学 校 日 本 の 短 大 ・ 高 専 ・ 専 門	日 本 の 大 学 ・ 大 学 院	母 国 の 短 大 ・ 専 門 学 校	高 校 に 進 学 し て い な い	そ の 他	無 回 答
全体		12 100	5 41.7	3 25.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	-	-
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	6	66.7	33.3	-	33.3	16.7	-	-	-	-
	韓国	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	ベトナム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ネパール	1	100.0	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-
	その他(アジア)	4	-	25.0	50.0	-	-	25.0	-	-	-
	その他(アジア以外)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	1	100.0	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-
	30～39歳	2	50.0	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	40～49歳	5	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-
	50～59歳	3	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	留学(日本語学校)	1	100.0	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	2	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
	就労(特定技能)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労(その他)	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	4	50.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-
	技能実習	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	3	-	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-
	特定活動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 数 市 別 滞 在	6か月未満	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-
	6か月以上～1年未満	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	1年以上～3年未満	4	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-
	3年以上～5年未満	4	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

41. 子どもの教育や子育てにおける悩み【Q46】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人（59人）に子どもの教育や子育てにおける悩みを尋ねたところ、「子どもが日本語ができない」「進学についての不安が大きい」「教育費が高い」（いずれも20.3%）が最も多く、以下、「学校や保育所（園）、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない」（16.9%）、「子どもが日本の文化を理解していない」「子どもが授業の内容を理解できていない」（いずれも13.6%）、と続いており、「特にない」（20.3%）と回答した人は2割となっている。



【子どもの教育や子育てにおける悩み（時系列）】



注1: (※1) H30年度調査にはない項目

注2: (※2) 「安心して受診できる病院がない」はH30年度調査では「安心して受診できる小児科がない」

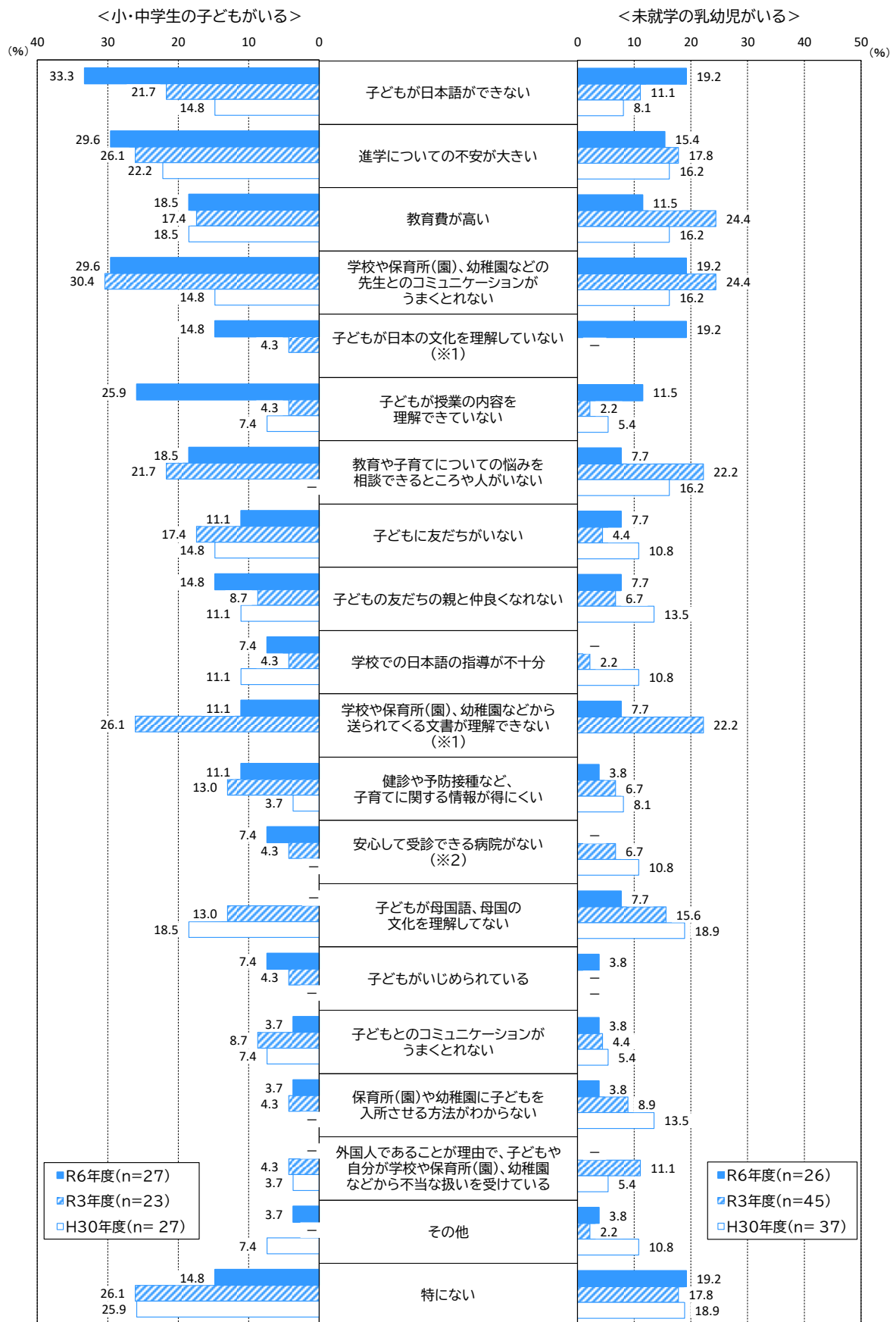
【子どもの教育や子育てにおける悩み（属性別特徴）】

		サンプル数	子どもが日本語ができない	進学についての不安が大きい	教育費が高い	学校や保育所（園）、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない	子どもが日本の文化を理解していない	子どもが授業の内容を理解できていない	教育や子育てについての悩みを相談できるところや人がいない	子どもに友だちがいない	子どもの友だちの親と仲良くなれない	学校での日本語の指導が不十分	学校や保育所（園）、幼稚園などから送られてくる文書が理解できない	(%)
全体		59 100	12 20.3	12 20.3	12 20.3	10 16.9	8 13.6	8 13.6	6 10.2	5 8.5	5 8.5	3 5.1	3 5.1	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	24	25.0	29.2	16.7	25.0	8.3	20.8	16.7	4.2	4.2	8.3	4.2	
	韓国	8	12.5	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-	-	
	ベトナム	5	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-	40.0	-	-	
	ネパール	3	66.7	-	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	
	その他(アジア)	12	8.3	25.0	33.3	8.3	8.3	8.3	8.3	33.3	-	8.3	-	
	その他(アジア以外)	7	28.6	28.6	28.6	28.6	42.9	14.3	-	-	14.3	-	28.6	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	8	12.5	-	-	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-	
	30～39歳	28	17.9	25.0	21.4	28.6	14.3	21.4	14.3	10.7	14.3	3.6	7.1	
	40～49歳	16	31.3	18.8	12.5	-	12.5	6.3	6.3	6.3	-	6.3	-	
	50～59歳	4	-	-	50.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	25.0	
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	2	50.0	100.0	100.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	
福岡市数市別滞在	6か月未満	6	66.7	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	16.7	-	16.7	
	6か月以上～1年未満	13	23.1	7.7	7.7	23.1	15.4	15.4	15.4	-	-	-	-	
	1年以上～3年未満	23	21.7	30.4	30.4	13.0	8.7	8.7	13.0	17.4	8.7	13.0	8.7	
	3年以上～5年未満	17	-	11.8	5.9	17.6	11.8	5.9	-	-	11.8	-	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
話日本力別	自由に話せる	14	14.3	7.1	14.3	-	-	7.1	7.1	-	7.1	-	-	
	少し話せる	42	23.8	26.2	21.4	19.0	19.0	14.3	11.9	11.9	9.5	4.8	4.8	
	全く話せない	3	-	-	33.3	66.7	-	33.3	-	-	-	33.3	33.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子どもの有無別	小・中学生	27	33.3	29.6	18.5	29.6	14.8	25.9	18.5	11.1	14.8	7.4	11.1	
	未就学の乳幼児	26	19.2	15.4	11.5	19.2	19.2	11.5	7.7	7.7	7.7	-	7.7	
	15歳以上	12	25.0	33.3	41.7	8.3	16.7	25.0	25.0	16.7	8.3	16.7	-	
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【子どもの教育や子育てにおける悩み（属性別特徴 つづき）】

		サンプル数	健康情報や予防接種など、子育てに関する	安心して受診できる病院がない	子どもが母国語、母国の文化を理解してない	子どもがいじめられている	子どもとのコミュニケーションがうまくとれない	保育所（園）や幼稚園に子どもを入所させる方法がわからない	外国人であることが理由で、子どもや自分から不当な扱いを受けている	その他	特にな	無回答	(%)
全体		59 100	3 5.1	3 5.1	2 3.4	2 3.4	2 3.4	2 3.4	- -	2 3.4	12 20.3	9 15.3	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	24	8.3	4.2	-	4.2	-	-	-	-	25.0	8.3	
	韓国	8	12.5	12.5	-	-	-	12.5	-	-	12.5	25.0	
	ベトナム	5	-	-	20.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	
	ネパール	3	-	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	
	その他(アジア)	12	-	8.3	-	8.3	-	-	-	-	33.3	25.0	
	その他(アジア以外)	7	-	-	14.3	-	14.3	-	-	-	14.3	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	8	-	-	-	-	12.5	12.5	-	25.0	25.0	37.5	
	30～39歳	28	3.6	3.6	7.1	7.1	3.6	3.6	-	-	10.7	17.9	
	40～49歳	16	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	25.0	6.3	
	50～59歳	4	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡市別滞在	6か月未満	6	-	-	-	-	16.7	33.3	-	16.7	-	-	
	6か月以上～1年未満	13	7.7	7.7	-	-	-	-	-	-	23.1	23.1	
	1年以上～3年未満	23	8.7	8.7	-	8.7	-	-	-	-	17.4	13.0	
	3年以上～5年未満	17	-	-	11.8	-	5.9	-	-	5.9	29.4	17.6	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
話日能力別	自由に話せる	14	-	-	7.1	-	7.1	14.3	-	7.1	35.7	21.4	
	少し話せる	42	7.1	7.1	2.4	4.8	2.4	-	-	2.4	16.7	11.9	
	全く話せない	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子どもの有無別	小・中学生	27	11.1	7.4	-	7.4	3.7	3.7	-	3.7	14.8	3.7	
	未就学の乳幼児	26	3.8	-	7.7	3.8	3.8	3.8	-	3.8	19.2	15.4	
	15歳以上	12	8.3	16.7	-	-	8.3	8.3	-	8.3	33.3	-	
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	

【子どもの教育や子育てにおける悩み（小・中学生、未就学の乳幼児別）】



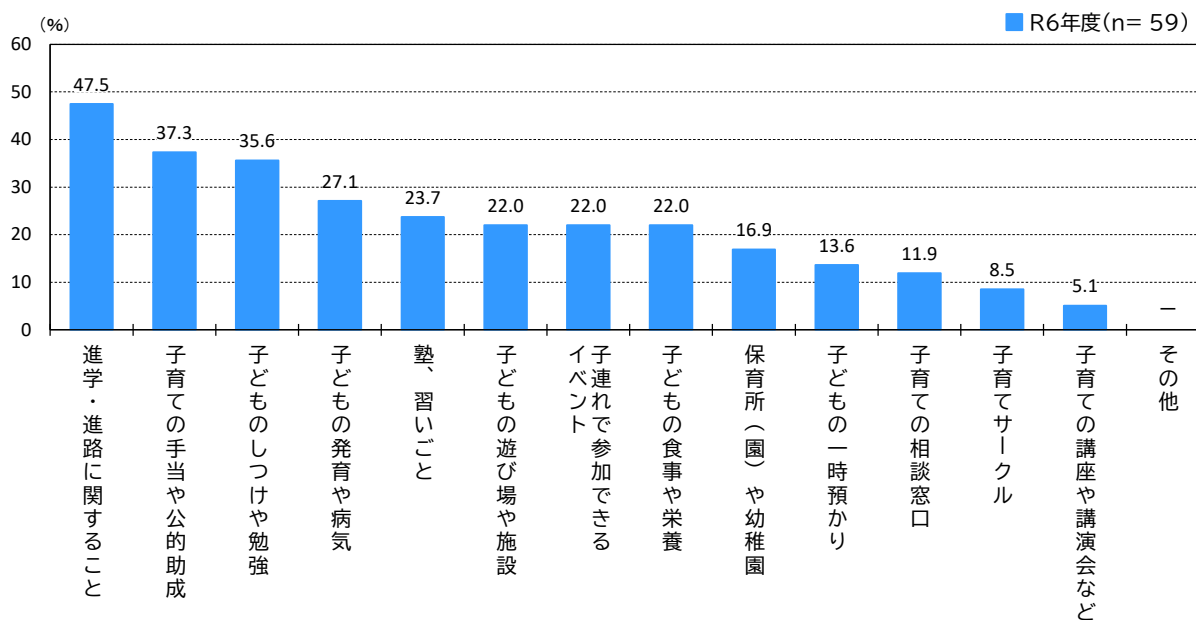
注1: (※1) H30年度調査にはない項目

注2: (※2) 「安心して受診できる病院がない」はH30年度調査では「安心して受診できる小児科がない」

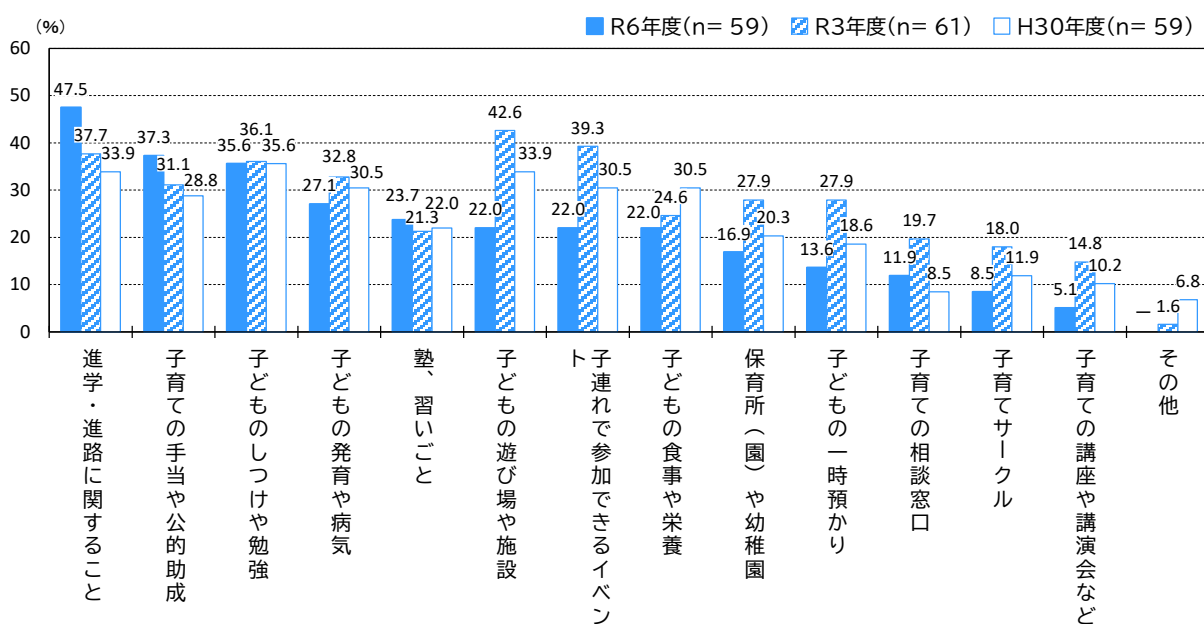
42. 子育てに関して必要とする情報【Q47】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人（59人）に子育てに関して必要とする情報を尋ねたところ、「進学・進路に関すること」（47.5％）が最も多く、以下、「子育ての手当や公的助成」（37.3％）、「子どものしつけや勉強」（35.6％）、「子どもの発育や病気」（27.1％）、「塾、習いごと」（23.7％）と続いている。

【子育てに関して必要とする情報】



【子育てに関して必要とする情報（時系列）】



【子育てに関して必要とする情報（属性別特徴）】

		サンプル数	進学・進路に関すること	子育ての手当や公的助成	子どものしつけや勉強	子どもの発育や病気	塾、習いごと	子どもの遊び場や施設	子ども連れで参加できるイベント	子どもの食事や栄養	(%)
全体		59 100	28 47.5	22 37.3	21 35.6	16 27.1	14 23.7	13 22.0	13 22.0	13 22.0	
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	24	70.8	37.5	41.7	12.5	33.3	16.7	12.5	16.7	
	韓国	8	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	25.0	
	ベトナム	5	60.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	
	ネパール	3	33.3	33.3	66.7	-	-	66.7	33.3	-	
	その他(アジア)	12	41.7	41.7	16.7	41.7	33.3	8.3	25.0	41.7	
	その他(アジア以外)	7	14.3	57.1	42.9	57.1	-	57.1	42.9	28.6	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年齢別	29歳以下	8	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	-	12.5	12.5	
	30～39歳	28	42.9	53.6	42.9	39.3	32.1	32.1	21.4	21.4	
	40～49歳	16	43.8	18.8	31.3	12.5	12.5	12.5	31.3	12.5	
	50～59歳	4	75.0	50.0	25.0	25.0	-	25.0	-	50.0	
	60歳以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	
	無回答	2	100.0	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	
在留資格別	留学(大学・短大等)	1	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	100.0	100.0	
	留学(日本語学校)	2	100.0	100.0	50.0	-	-	-	50.0	-	
	留学(専修・各種学校・その他)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	
	就労(特定技能)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	就労(その他)	6	50.0	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	33.3	
	家族滞在	25	48.0	40.0	56.0	28.0	20.0	20.0	24.0	16.0	
	技能実習	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	日本人の配偶者等	9	66.7	22.2	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	22.2	
	特定活動	1	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	
	その他	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-		
子ども有無別	小・中学生	27	55.6	37.0	55.6	25.9	25.9	25.9	33.3	22.2	
	未就学の乳幼児	26	34.6	50.0	34.6	42.3	26.9	38.5	23.1	30.8	
	15歳以上	12	75.0	41.7	25.0	25.0	25.0	-	33.3	16.7	
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	

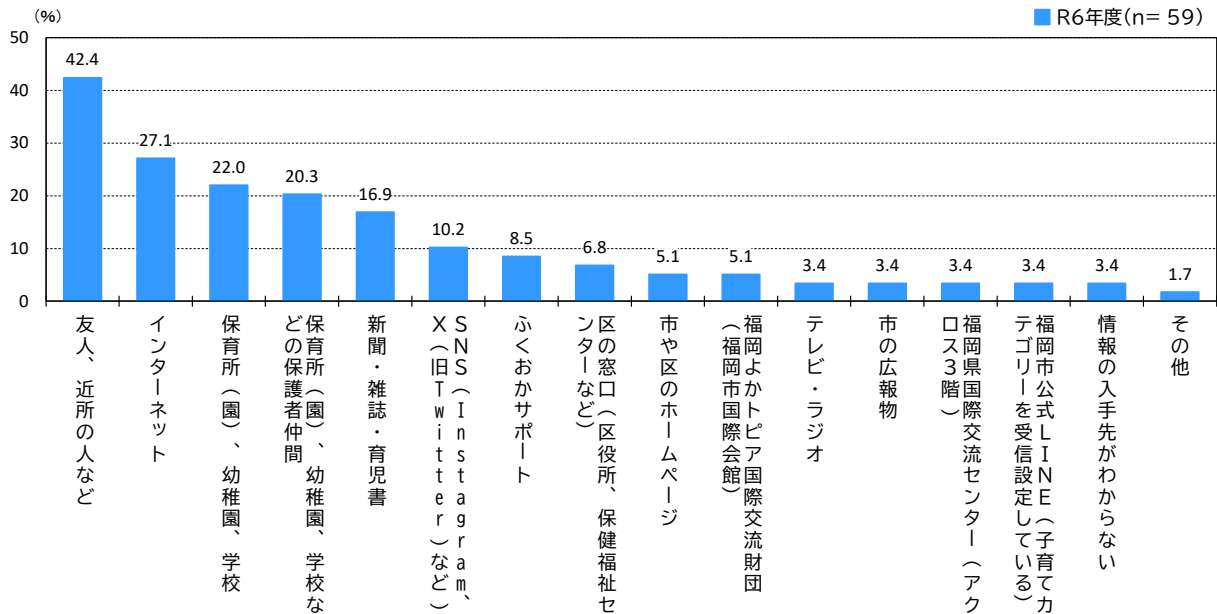
【子育てに関して必要とする情報 つづき（属性別特徴）】

									(%)
		サ ン プ ル 数	保 育 所 （ 園 ） や 幼 稚 園	子 ど も の 一 時 預 か り	子 育 て の 相 談 窓 口	子 育 て サ ー ク ル	ど 子 育 て の 講 座 や 講 演 会 な	そ の 他	無 回 答
全体		59 100	10 16.9	8 13.6	7 11.9	5 8.5	3 5.1	- -	8 13.6
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	24	8.3	8.3	4.2	4.2	4.2	-	8.3
	韓国	8	12.5	12.5	25.0	-	-	-	37.5
	ベトナム	5	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0
	ネパール	3	-	33.3	-	33.3	-	-	-
	その他(アジア)	12	8.3	8.3	8.3	-	8.3	-	16.7
	その他(アジア以外)	7	71.4	28.6	28.6	28.6	14.3	-	-
年 齢 別		-	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	8	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0
	30～39歳	28	25.0	14.3	17.9	7.1	10.7	-	14.3
	40～49歳	16	-	6.3	-	-	-	-	12.5
	50～59歳	4	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	1	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	1	-	-	-	-	-	-	-
	留学(日本語学校)	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	留学(専修・各種学校・その他)	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	21.4	7.1	21.4	-	7.1	-	14.3
	就労(特定技能)	-	-	-	-	-	-	-	-
	就労(その他)	6	-	16.7	-	-	16.7	-	16.7
	家族滞在	25	8.0	8.0	8.0	4.0	4.0	-	16.0
	技能実習	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	9	44.4	11.1	11.1	22.2	-	-	11.1
	特定活動	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-
有 無 別	子ども	27	11.1	14.8	7.4	11.1	11.1	-	3.7
	小・中学生	26	34.6	19.2	26.9	11.5	7.7	-	7.7
	未就学の乳幼児	12	-	8.3	-	8.3	-	-	8.3
	15歳以上	4	-	-	-	-	-	-	100.0
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-

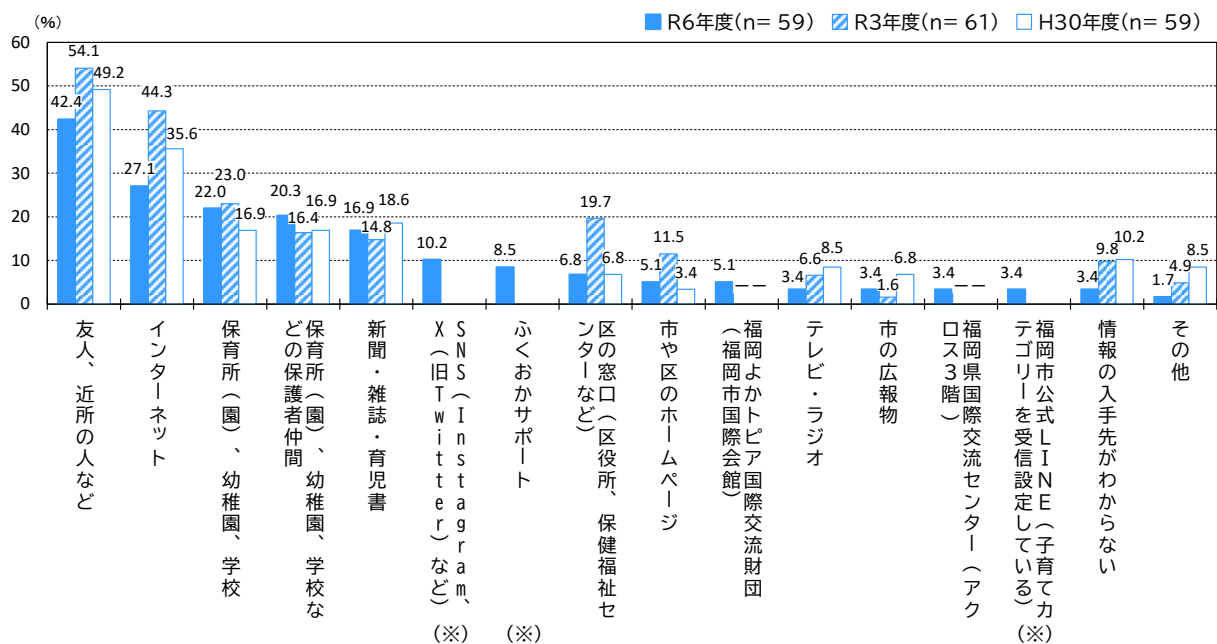
43. 子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの【Q48】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人(59人)に子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているものを尋ねたところ、「友人、近所の人など」(42.4%)が最も多く、以下、「インターネット」(27.1%)、「保育所(園)、幼稚園、学校」(22.0%)、「保育所(園)、幼稚園、学校などの保護者仲間」(20.3%)、「新聞・雑誌・育児書」(16.9%)と続いている。

【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの】



【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの(時系列)】



注:(※)R3年度調査にはない項目

【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの（属性別特徴）】

		サ ン プ ル 数	友 人、 近 所 の 人 な ど	イ ン タ ー ネ ッ ト	保 育 所 （ 園 ） 、 幼 稚 園 、 学 校	保 育 所 （ 園 ） 、 幼 稚 園 、 学 校 な ど の 保 護 者 仲 間	新 聞 ・ 雑 誌 ・ 育 児 書	X N S （ 旧 T w i t t e r ） な ど ）	ふ く お か サ ポ ー ト	区 の 窓 口 （ 区 役 所 、 保 健 福 祉 セ ン タ ー な ど ）	市 や 区 の ホ ー ム ペ ー ジ	(%)
全体		59 100	25 42.4	16 27.1	13 22.0	12 20.3	10 16.9	6 10.2	5 8.5	4 6.8	3 5.1	
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	24	62.5	37.5	20.8	16.7	16.7	16.7	-	4.2	4.2	
	韓国	8	25.0	37.5	12.5	25.0	-	12.5	-	12.5	-	
	ベトナム	5	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	
	ネパール	3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	
	その他(アジア)	12	25.0	8.3	16.7	16.7	16.7	-	16.7	16.7	16.7	
	その他(アジア以外)	7	42.9	28.6	42.9	42.9	28.6	-	14.3	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年 齢 別	29歳以下	8	37.5	12.5	12.5	25.0	37.5	12.5	25.0	-	-	
	30～39歳	28	42.9	14.3	28.6	17.9	10.7	14.3	7.1	10.7	3.6	
	40～49歳	16	37.5	37.5	18.8	18.8	6.3	-	6.3	-	6.3	
	50～59歳	4	75.0	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	
	60歳以上	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	
	無回答	2	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	留学(日本語学校)	2	100.0	-	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	-	-	
	留学(専修・各種学校・その他)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	35.7	14.3	7.1	-	7.1	14.3	14.3	7.1	7.1	
	就労(特定技能)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	就労(その他)	6	50.0	33.3	-	16.7	16.7	16.7	-	-	-	
	家族滞在	25	40.0	36.0	28.0	28.0	8.0	-	8.0	4.0	4.0	
	技能実習	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	日本人の配偶者等	9	55.6	33.3	33.3	22.2	33.3	11.1	-	22.2	-	
	特定活動	1	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	
その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-		
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
子 ど も の 有 無 別	小・中学生	27	44.4	37.0	22.2	25.9	18.5	11.1	14.8	3.7	-	
	未就学の乳幼児	26	50.0	11.5	30.8	23.1	15.4	15.4	11.5	11.5	-	
	15歳以上	12	50.0	33.3	-	-	25.0	8.3	8.3	8.3	25.0	
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの つづき（属性別特徴）】

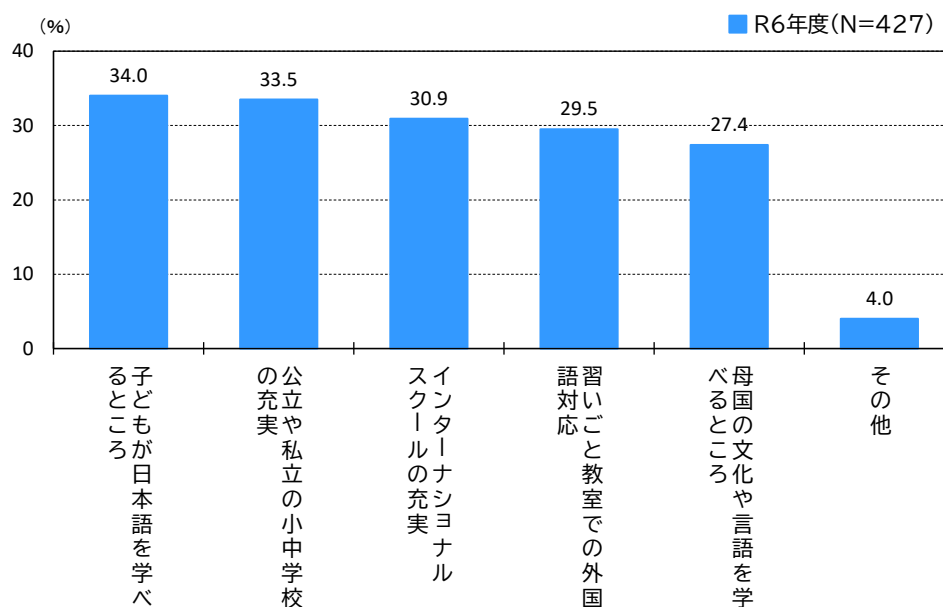
		サン プル 数	福岡よかトピア国際交流財団 （福岡市国際会館）	テレ ビ・ラ ジオ	市 の 広 報 物	福岡県国際交流センター（アク ロス3階）	福岡市公式LINE（子育てカ テゴリ－を受信設定している）	情 報 の 入 手 先 が わ か ら な い	そ の 他	無 回 答	(%)
全体		59 100	3 5.1	2 3.4	2 3.4	2 3.4	2 3.4	2 3.4	1 1.7	10 16.9	
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	24	－	4.2	4.2	－	－	4.2	－	8.3	
	韓国	8	－	－	－	12.5	－	－	－	25.0	
	ベトナム	5	－	－	－	－	－	－	－	20.0	
	ネパール	3	33.3	－	33.3	－	－	－	33.3	66.7	
	その他(アジア)	12	8.3	8.3	－	－	8.3	－	－	25.0	
	その他(アジア以外)	7	14.3	－	－	14.3	14.3	14.3	－	－	
無回答		－	－	－	－	－	－	－	－	－	
年 齢 別	29歳以下	8	12.5	－	12.5	－	－	－	12.5	25.0	
	30～39歳	28	7.1	－	－	3.6	7.1	3.6	－	21.4	
	40～49歳	16	－	－	－	6.3	－	6.3	－	12.5	
	50～59歳	4	－	25.0	25.0	－	－	－	－	－	
	60歳以上	1	－	－	－	－	－	－	－	－	
	無回答	2	－	50.0	－	－	－	－	－	－	
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	1	100.0	－	－	－	－	－	－	－	
	留学(日本語学校)	2	50.0	－	50.0	－	－	－	50.0	－	
	留学(専修・各種学校・その他)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	就労(技術・人文知識・国際業務)	14	－	－	－	－	7.1	－	－	28.6	
	就労(特定技能)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	就労(その他)	6	－	－	16.7	－	－	－	－	33.3	
	家族滞在	25	4.0	－	－	8.0	4.0	8.0	－	12.0	
	技能実習	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	日本人の配偶者等	9	－	22.2	－	－	－	－	－	11.1	
	特定活動	1	－	－	－	－	－	－	－	－	
その他	1	－	－	－	－	－	－	－	－		
無回答		－	－	－	－	－	－	－	－	－	
子 ど も の 有 無 別	小・中学生	27	7.4	－	7.4	3.7	3.7	7.4	3.7	7.4	
	未就学の乳幼児	26	3.8	－	－	7.7	7.7	3.8	－	15.4	
	15歳以上	12	16.7	16.7	8.3	－	－	8.3	8.3	－	
	無回答	4	－	－	－	－	－	－	－	100.0	

44. 教育環境において外国人にとって必要なこと【Q49】【Q49-1・2】

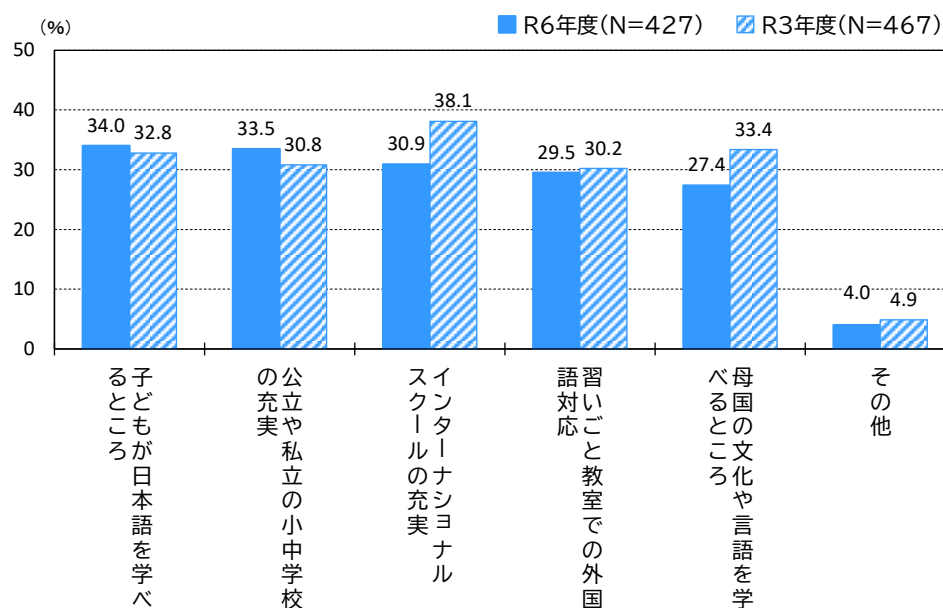
①教育環境において必要なこと【Q49】(複数回答)

教育環境において、外国人にとってどのようなことが必要か尋ねたところ、「子どもが日本語を学べるところ」(34.0%)が最も多く、以下、「公立や私立の小中学校の充実」(33.5%)、「インターナショナルスクールの充実」(30.9%)、「習いごと教室での外国語対応」(29.5%)、「母国の文化や言語を学べるところ」(27.4%)と続いている。

【教育環境において必要なこと】



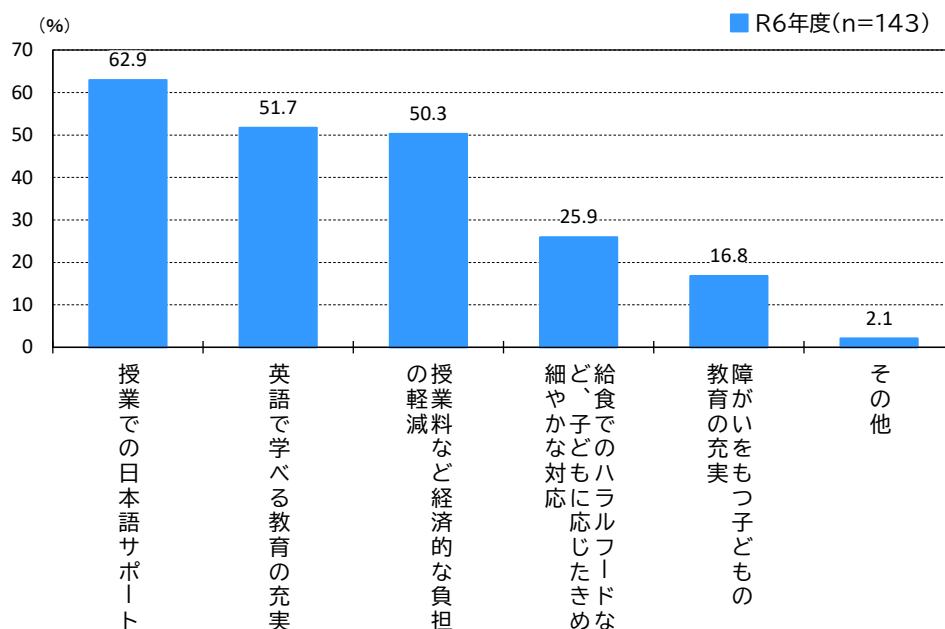
【教育環境において必要なこと（時系列）】



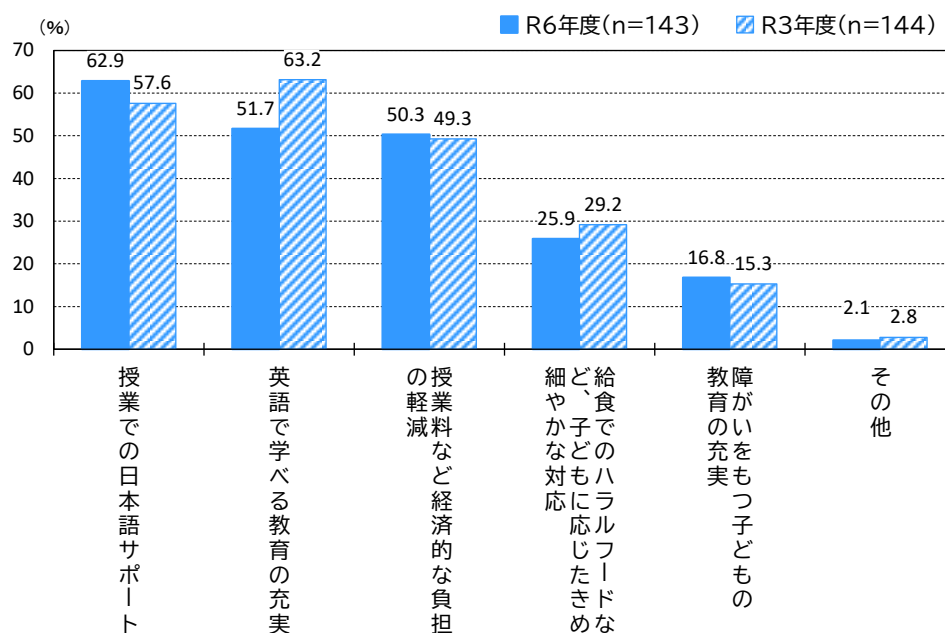
②公立や私立の小中学校の充実【Q49-1】(複数回答)

公立や私立の小中学校の充実と回答した人（143人）に具体的に何が充実すればよいか尋ねたところ、「授業での日本語サポート」（62.9％）が最も多く、以下、「英語で学べる教育の充実」（51.7％）、「授業料など経済的な負担の軽減」（50.3％）、「給食でのハラルフードなど、子どもに応じたきめ細やかな対応」（25.9％）、「障がいをもつ子どもの教育の充実」（16.8％）と続いている。

【公立や私立の小中学校の充実】



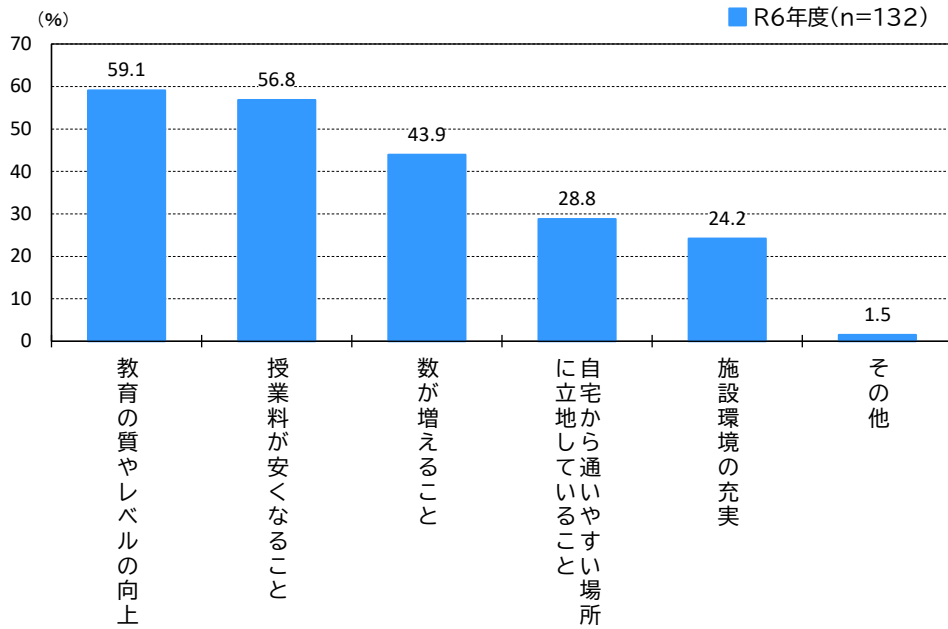
【公立や私立の小中学校の充実（時系列）】



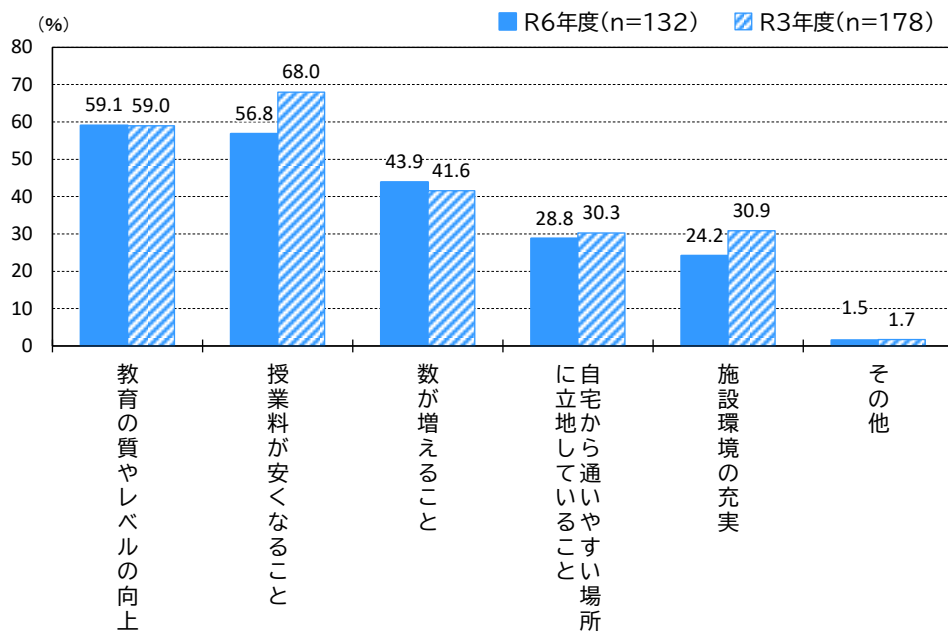
③インターナショナルスクールの充実【Q49-2】(複数回答)

インターナショナルスクールの充実と回答した人（132人）に具体的に何が充実すればよいか尋ねたところ、「教育の質やレベルの向上」（59.1％）が最も多く、以下、「授業料が安くなること」（56.8％）、「数が増えること」（43.9％）、「自宅から通いやすい場所に立地していること」（28.8％）、「施設環境の充実」（24.2％）と続いている。

【インターナショナルスクールの充実】



【インターナショナルスクールの充実（時系列）】

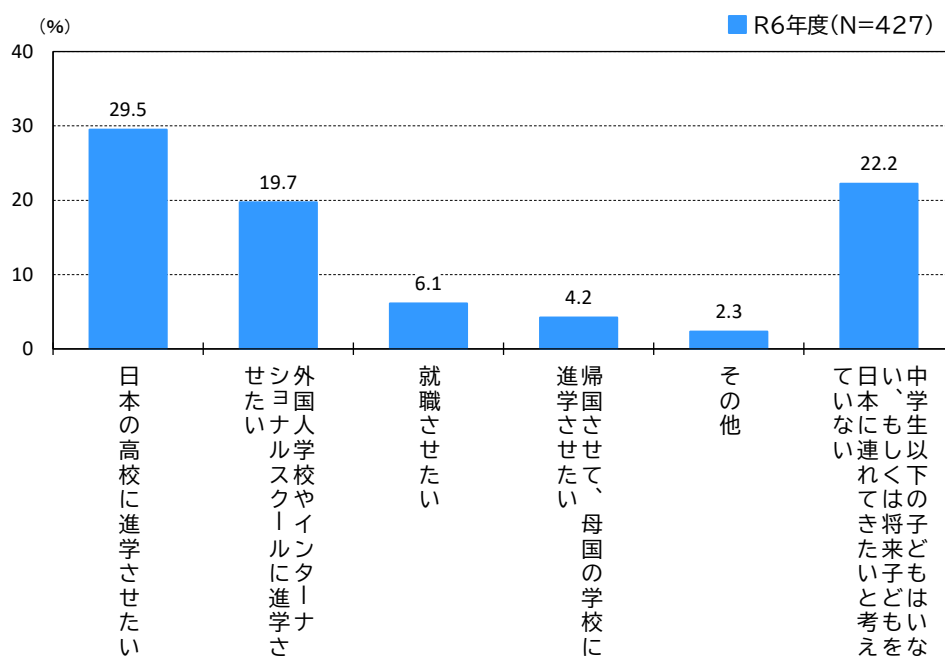


45. 中学生以下の子どもの中学卒業後の進路について【Q50】【Q50-1】

①同居または中学を卒業するまでに日本に連れてきたいと考えている子どもの中学卒業後の進路について【Q50】(複数回答)

中学卒業後の進路について尋ねたところ、「日本の高校に進学させたい」(29.5%)が最も多く、以下、「中学生以下の子どもはいない、もしくは将来子どもを日本に連れてきたいと考えていない」(22.2%)、「外国人学校やインターナショナルスクールに進学させたい」(19.7%)、「就職させたい」(6.1%)、「帰国させて、母国の学校に進学させたい」(4.2%)と続いている。

【中学卒業後の進路について】



在留資格別にみると、家族滞在の「日本の高校に進学させたい」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

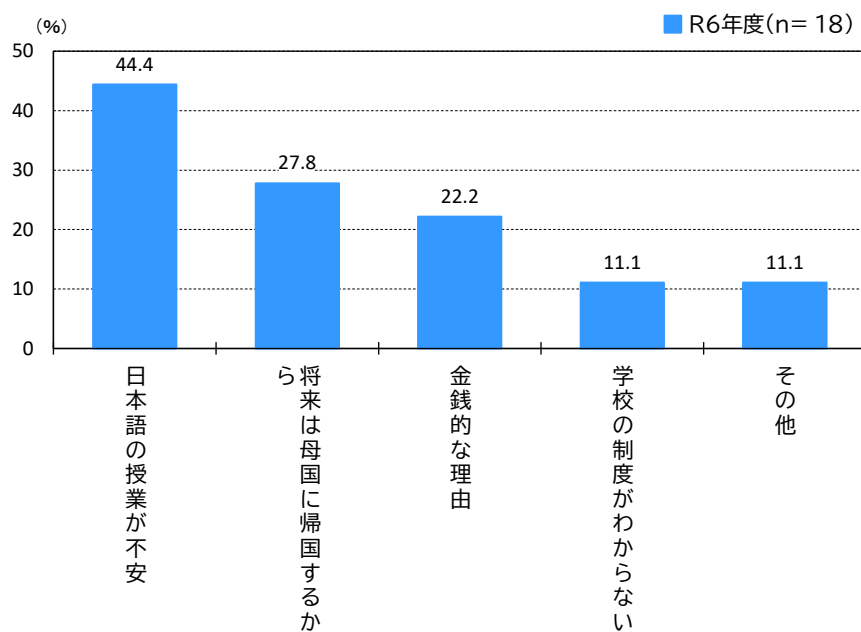
【中学卒業後の進路について（属性別特徴）】

									(%)
		サンプル数	日本の高校に進学させたい	外国人学校やインターナショナルスクールに進学させたい	就職させたい	帰国させて、母国の学校に進学させたい	その他	中学生以下の子どものはいない、または来日を連れてもきくはと来日を連れても	無回答
全体		427	126	84	26	18	10	95	135
		100	29.5	19.7	6.1	4.2	2.3	22.2	31.6
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	29.6	16.3	4.4	3.0	3.0	25.2	28.9
	韓国	44	18.2	13.6	4.5	4.5	-	25.0	43.2
	ベトナム	60	36.7	25.0	3.3	3.3	3.3	23.3	21.7
	ネパール	73	43.8	23.3	12.3	4.1	4.1	8.2	34.2
	その他(アジア)	73	24.7	26.0	8.2	9.6	1.4	21.9	27.4
	その他(アジア以外)	42	14.3	11.9	2.4	-	-	33.3	45.2
		-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	29.5	20.2	6.6	5.0	2.7	23.3	30.2
	30～39歳	103	31.1	19.4	4.9	1.9	1.0	19.4	34.0
	40～49歳	39	28.2	23.1	2.6	7.7	2.6	25.6	25.6
	50～59歳	10	30.0	-	10.0	-	10.0	30.0	20.0
	60歳以上	4	25.0	-	-	-	-	50.0	25.0
	無回答	13	23.1	23.1	15.4	-	-	-	69.2
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	18.9	16.2	1.4	2.7	2.7	31.1	35.1
	留学(日本語学校)	71	36.6	16.9	8.5	4.2	2.8	19.7	26.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	37.0	29.6	22.2	7.4	7.4	7.4	29.6
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	23.1	15.4	3.8	3.8	-	23.1	37.2
	就労(特定技能)	26	23.1	26.9	-	3.8	3.8	19.2	38.5
	就労(その他)	21	23.8	14.3	4.8	4.8	-	19.0	42.9
	家族滞在	43	51.2	32.6	7.0	2.3	-	11.6	23.3
	技能実習	36	41.7	27.8	11.1	8.3	-	30.6	11.1
	日本人の配偶者等	26	19.2	11.5	3.8	-	7.7	26.9	38.5
	特定活動	13	15.4	7.7	-	7.7	-	30.8	38.5
	その他	10	30.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	30.0
		2	-	-	-	-	-	-	100.0
福岡県別滞在	6か月未満	54	29.6	13.0	7.4	1.9	1.9	31.5	25.9
	6か月以上～1年未満	99	28.3	23.2	2.0	5.1	2.0	20.2	34.3
	1年以上～3年未満	194	27.3	19.6	6.7	5.7	1.0	23.2	30.4
	3年以上～5年未満	80	36.3	20.0	8.8	1.3	6.3	16.3	35.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

②日本の学校を希望しない理由【Q50-1】(複数回答)

帰国させて母国の学校に進学させたいと回答した人（18人）に理由を尋ねたところ、「日本語の授業が不安」（44.4％）が最も多く、以下、「将来は母国に帰国するから」（27.8％）、「金銭的な理由」（22.2％）、「学校の制度がわからない」（11.1％）となっている。

【日本の学校を希望しない理由】



【日本の学校を希望しない理由（属性別特徴）】

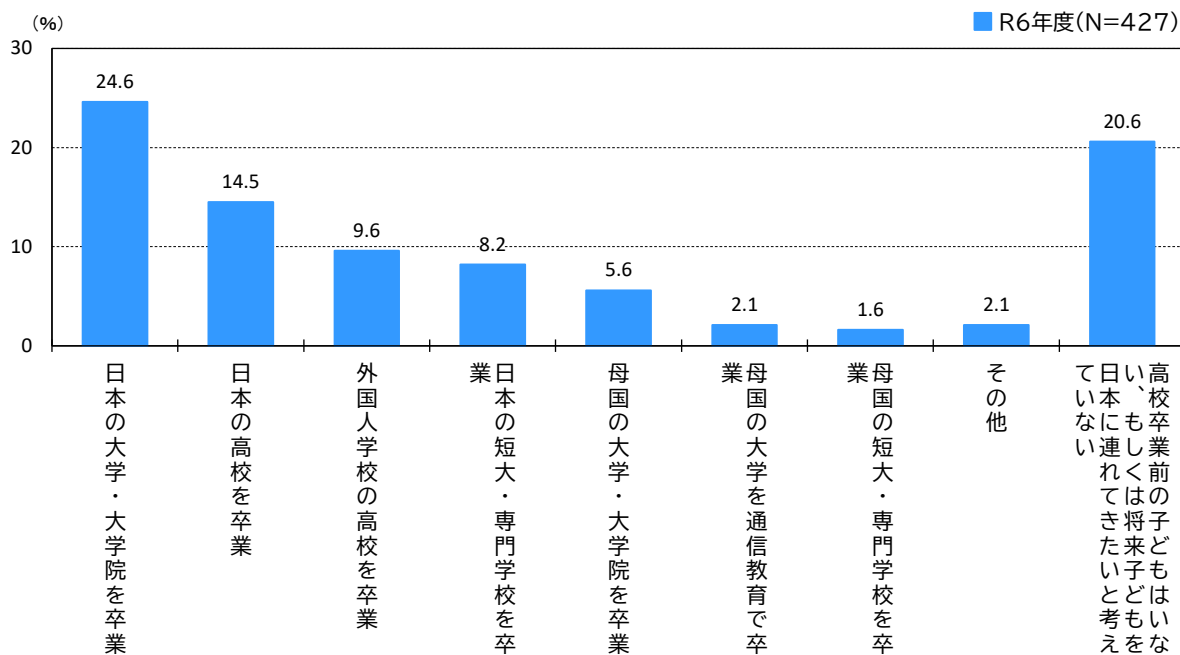
		(%)						
		サ ン プ ル 数	日 本 語 の 授 業 が 不 安	ら 将 来 は 母 国 に 帰 国 す る か	金 銭 的 な 理 由	学 校 の 制 度 が わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		18 100	8 44.4	5 27.8	4 22.2	2 11.1	2 11.1	5 27.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾を含む)	4	75.0	25.0	-	25.0	25.0	-
	韓国	2	-	50.0	-	-	-	50.0
	ベトナム	2	-	-	50.0	-	50.0	-
	ネパール	3	66.7	33.3	-	33.3	-	33.3
	その他(アジア)	7	42.9	28.6	42.9	-	-	42.9
	その他(アジア以外)	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
年 齢 別	29歳以下	13	30.8	23.1	23.1	7.7	15.4	38.5
	30～39歳	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-
	40～49歳	3	66.7	33.3	-	33.3	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
在 留 資 格 別	留学(大学、短大等)	2	-	-	-	-	-	100.0
	留学(日本語学校)	3	66.7	66.7	-	33.3	33.3	-
	留学(専修・各種学校・その他)	2	50.0	-	-	-	-	50.0
	就労(技術・人文知識・国際業務)	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	就労(特定技能)	1	100.0	-	-	-	-	-
	就労(その他)	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	家族滞在	1	100.0	-	-	100.0	-	-
	技能実習	3	33.3	33.3	66.7	-	-	33.3
	日本人の配偶者等	-	-	-	-	-	-	-
	特定活動	1	-	-	-	-	-	100.0
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
福 岡 県 別 滞 在	6か月未満	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-
	6か月以上～1年未満	5	60.0	40.0	20.0	-	-	20.0
	1年以上～3年未満	11	36.4	18.2	27.3	9.1	9.1	36.4
	3年以上～5年未満	1	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

46. 同居または中学を卒業するまでに日本に連れてきたいと考えている子どもに希望する

最終進学先【Q51】(複数回答)

最終進学先について尋ねたところ、「日本の大学・大学院を卒業」(24.6%)が最も多く、以下、「高校卒業前の子どもはいない、もしくは将来子どもを日本に連れてきたいと考えていない」(20.6%)、「日本の高校を卒業」(14.5%)、「外国人学校の高校を卒業」(9.6%)、「日本の短大・専門学校を卒業」(8.2%)と続いている。

【子どもに希望する最終進学先】



在留資格別にみると、家族滞在の「日本の大学・大学院を卒業」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

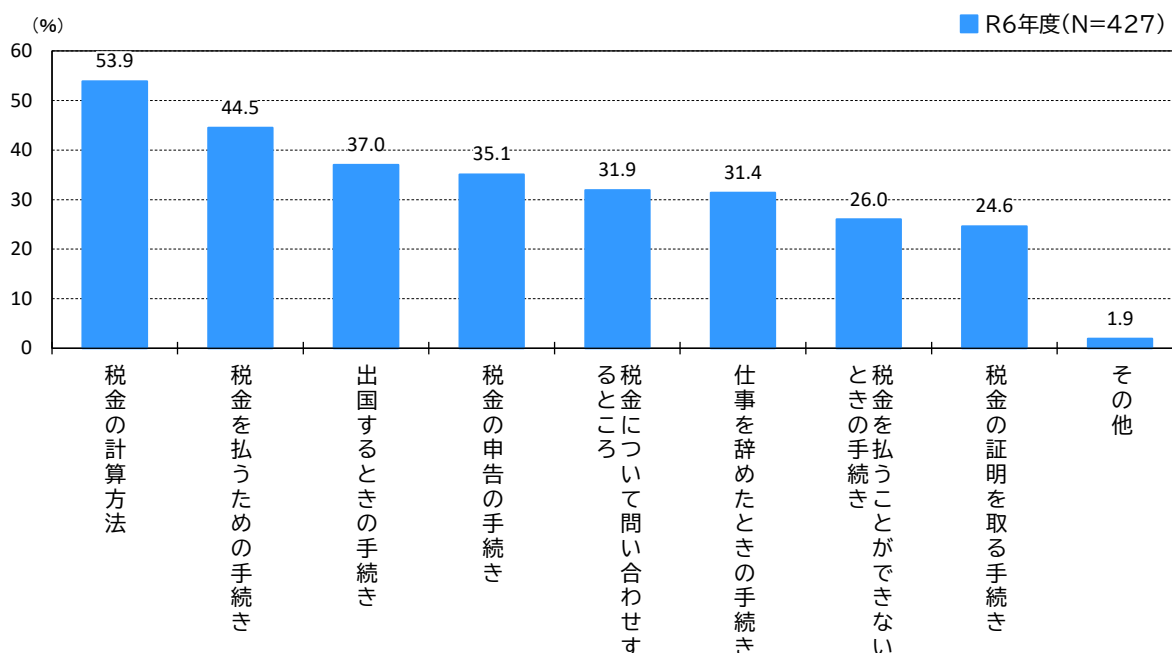
【子どもに希望する最終進学先（属性別特徴）】

		(%)										
		サンプル数	日本の大学・大学院を卒業	日本の高校を卒業	外国人学校の高校を卒業	日本の短大・専門学校を卒業	母国の大学・大学院を卒業	母国の大学を通信教育で卒業	母国の短大・専門学校を卒業	その他	高校卒業前の子どもは日本に連れてきたくはないと考えていない	無回答
全体		427	105	62	41	35	24	9	7	9	88	147
		100	24.6	14.5	9.6	8.2	5.6	2.1	1.6	2.1	20.6	34.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	31.1	12.6	3.0	4.4	5.9	-	-	3.7	22.2	31.9
	韓国	44	18.2	11.4	-	9.1	4.5	-	-	-	20.5	52.3
	ベトナム	60	33.3	11.7	6.7	13.3	3.3	1.7	1.7	1.7	25.0	20.0
	ネパール	73	17.8	27.4	23.3	11.0	5.5	5.5	5.5	2.7	4.1	39.7
	その他(アジア)	73	26.0	16.4	20.5	9.6	6.8	4.1	2.7	1.4	23.3	27.4
	その他(アジア以外)	42	7.1	2.4	2.4	4.8	7.1	2.4	-	-	33.3	47.6
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	24.0	15.5	12.0	8.9	5.8	3.5	2.3	1.9	21.7	31.8
	30～39歳	103	28.2	11.7	4.9	6.8	5.8	-	1.0	1.9	18.4	37.9
	40～49歳	39	25.6	12.8	7.7	5.1	5.1	-	-	2.6	20.5	33.3
	50～59歳	10	20.0	30.0	-	10.0	-	-	-	10.0	30.0	20.0
	60歳以上	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0
	無回答	13	7.7	7.7	15.4	15.4	7.7	-	-	-	-	76.9
在留資格別	留学(大学・短大等)	74	18.9	8.1	6.8	2.7	5.4	-	-	2.7	28.4	36.5
	留学(日本語学校)	71	23.9	23.9	11.3	12.7	1.4	2.8	2.8	2.8	15.5	32.4
	留学(専修・各種学校・その他)	27	33.3	22.2	22.2	11.1	18.5	7.4	7.4	-	3.7	29.6
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	21.8	10.3	5.1	3.8	2.6	-	-	1.3	25.6	39.7
	就労(特定技能)	26	15.4	19.2	15.4	15.4	7.7	7.7	3.8	3.8	15.4	38.5
	就労(その他)	21	28.6	19.0	9.5	-	4.8	-	-	-	14.3	42.9
	家族滞在	43	46.5	18.6	11.6	11.6	9.3	2.3	-	-	9.3	27.9
	技能実習	36	30.6	16.7	13.9	19.4	8.3	2.8	5.6	-	30.6	13.9
	日本人の配偶者等	26	11.5	-	3.8	7.7	-	3.8	-	11.5	26.9	42.3
	特定活動	13	-	15.4	7.7	-	-	-	-	-	30.8	46.2
	その他	10	40.0	-	-	-	20.0	-	-	-	20.0	30.0
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
福岡市別滞在	6か月未満	54	18.5	3.7	9.3	13.0	3.7	3.7	3.7	3.7	27.8	29.6
	6か月以上～1年未満	99	26.3	15.2	9.1	8.1	5.1	4.0	2.0	-	18.2	41.4
	1年以上～3年未満	194	25.8	17.0	9.3	5.7	6.2	1.0	1.0	1.5	22.7	29.9
	3年以上～5年未満	80	23.8	15.0	11.3	11.3	6.3	1.3	1.3	5.0	13.8	40.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

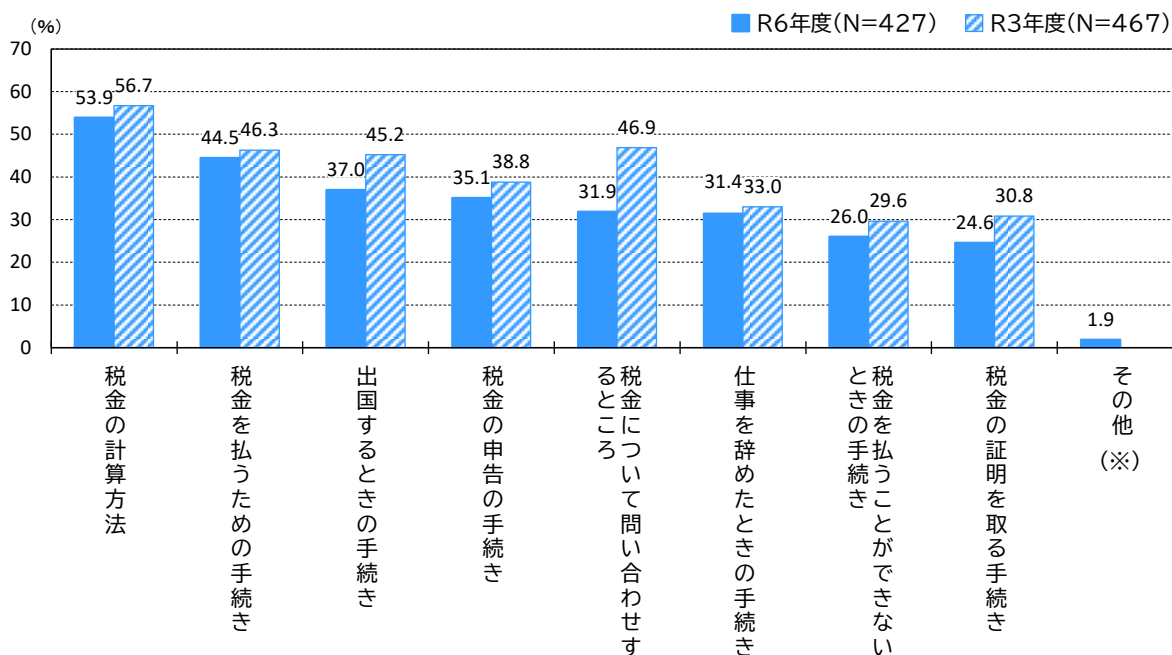
47. 税金に関して必要とする情報【Q52】(複数回答)

税金に関して必要とする情報を尋ねたところ、「税金の計算方法」(53.9%)が最も多く、以下、「税金を払うための手続き」(44.5%)、「出国するときの手続き」(37.0%)、「税金の申告の手続き」(35.1%)、「税金について問い合わせするところ」(31.9%)、「仕事を辞めたときの手続き」(31.4%)、「税金を払うことができないときの手続き」(26.0%)、「税金の証明を取る手続き」(24.6%)と続いている。

【税金に関して必要とする情報】



【税金に関して必要とする情報（時系列）】

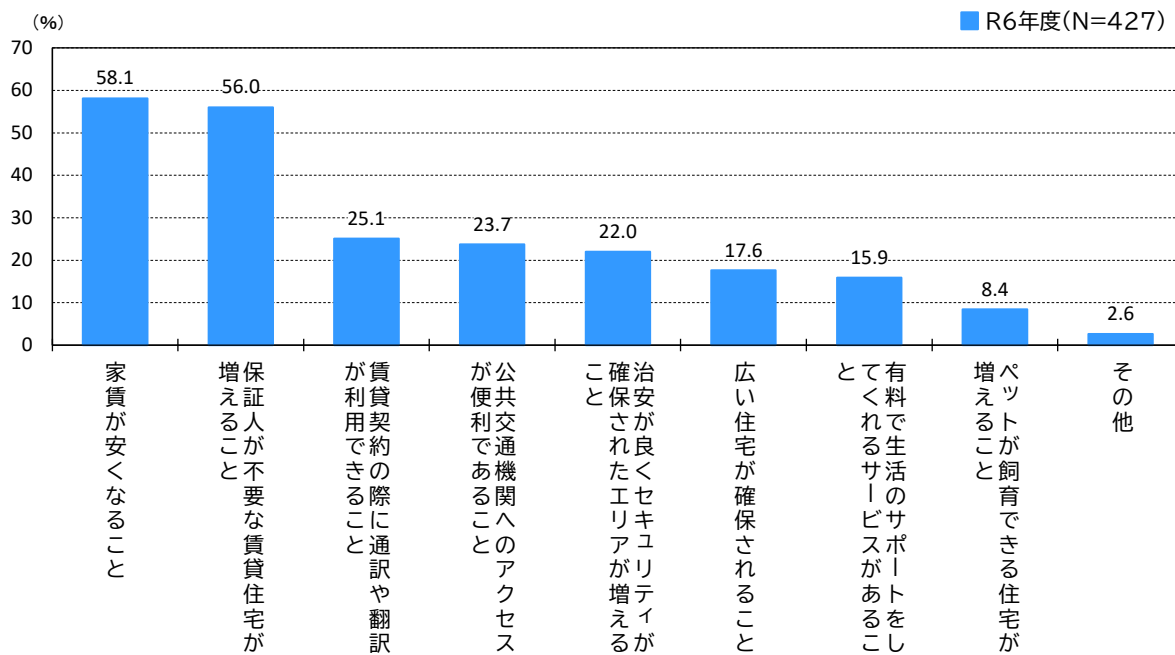


注:(※)R3年度調査にはない項目

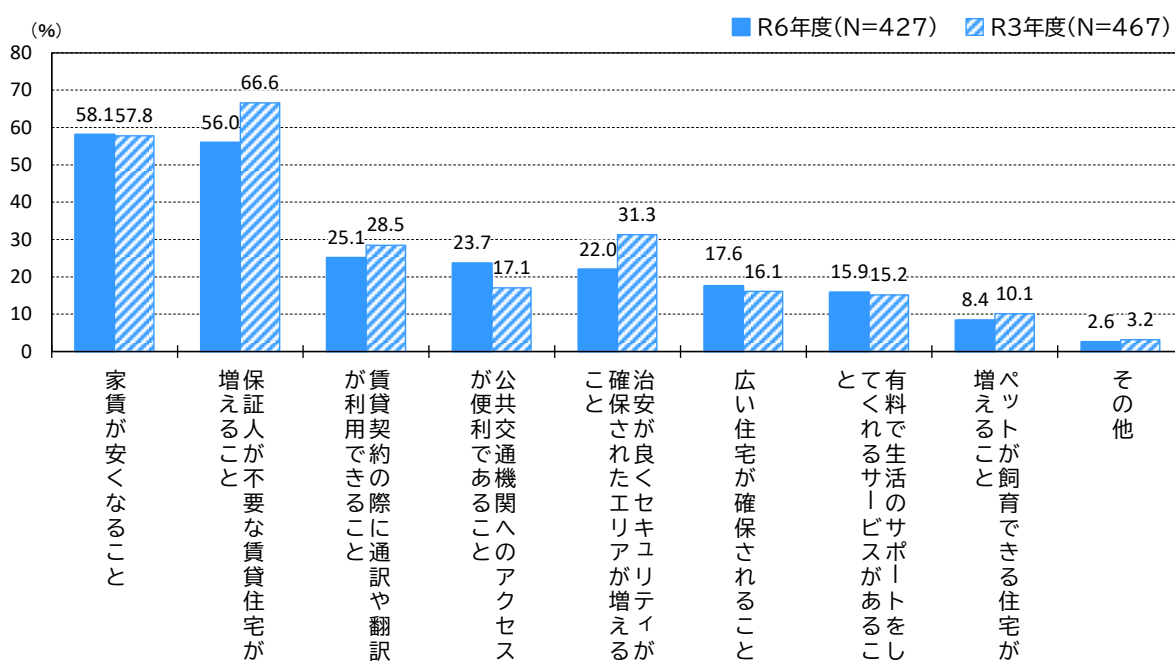
48. 住居環境において必要なこと【Q53】(複数回答)

住居環境において、外国人にとってどのようなことが必要か尋ねたところ、「家賃が安くなること」(58.1%)が最も多く、以下、「保証人が不要な賃貸住宅が増えること」(56.0%)、「賃貸契約の際に通訳や翻訳が利用できること」(25.1%)、「公共交通機関へのアクセスが便利であること」(23.7%)、「治安が良くセキュリティが確保されたエリアが増えること」(22.0%)、「広い住宅が確保されること」(17.6%)、「有料で生活のサポートがあること」(15.9%)、「ペットが飼育できる住宅が増えること」(8.4%)、「その他」(2.6%)などが続いている。

【住居環境において必要なこと】



【住居環境において必要なこと（時系列）】

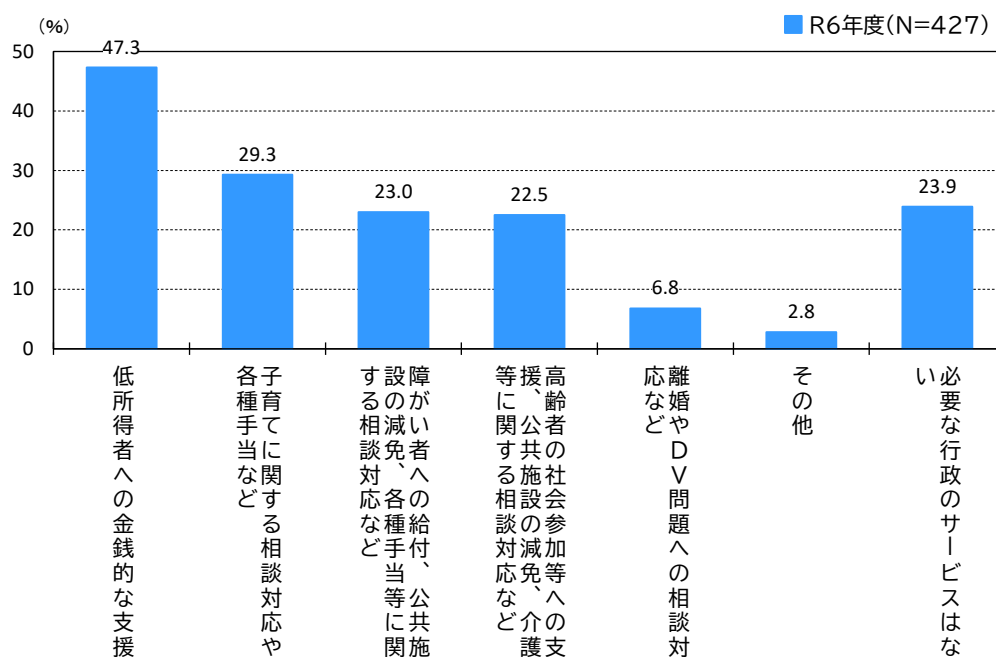


49. 暮らしの中で必要としている行政の支援【Q54】【Q54-1】

①暮らしの中で必要としている行政の支援【Q54】(複数回答)

暮らしの中で必要としている行政の支援について尋ねたところ、「低所得者への金銭的な支援」(47.3%)が最も多く、以下、「子育てに関する相談対応や各種手当など」(29.3%)、「必要な行政のサービスはない」(23.9%)、「障がい者への給付、公共施設の減免、各種手当等に関する相談対応など」(23.0%)、「高齢者の社会参加等への支援、公共施設の減免、介護等に関する相談対応など」(22.5%)と続いている。

【暮らしの中で必要としている行政の支援】



国籍・地域別にみると、ベトナムの「低所得者への金銭的な支援」、ネパールの「障がい者への給付、公共施設の減免、各種手当等に関する相談対応など」は、他の国籍・地域別に比べて回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、30～39歳の「子育てに関する相談対応や各種手当など」は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。

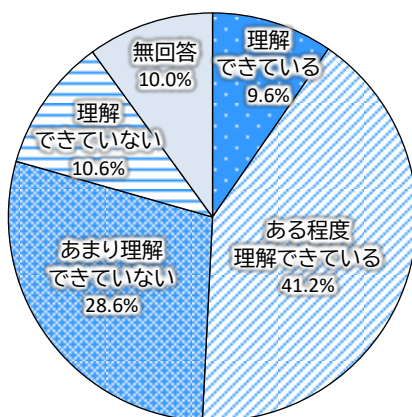
在留資格別にみると、留学(日本語学校)の「障がい者への給付、公共施設の減免、各種手当等に関する相談対応など」、家族滞在の「子育てに関する相談対応や各種手当など」は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

【暮らしの中で必要としている行政の支援（属性別特徴）】

		サンプル数	低所得者への金銭的な支援	子育てに関する相談対応や各種手当など	障がい者への給付、公共施設の減免など	高齢者の社会参加への支援、公共施設の利用促進など	離婚やDV問題への相談対応	その他	必要な行政のサービスはない	無回答
全体		427	202	125	98	96	29	12	102	14
		100	47.3	29.3	23.0	22.5	6.8	2.8	23.9	3.3
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	33.3	23.0	11.1	16.3	4.4	3.7	34.1	5.2
	韓国	44	43.2	31.8	13.6	18.2	6.8	-	36.4	2.3
	ベトナム	60	73.3	40.0	13.3	8.3	8.3	-	6.7	3.3
	ネパール	73	67.1	31.5	54.8	39.7	11.0	4.1	5.5	4.1
	その他(アジア)	73	39.7	30.1	28.8	34.2	5.5	4.1	20.5	1.4
	その他(アジア以外)	42	38.1	26.2	19.0	16.7	7.1	2.4	40.5	-
年齢別		-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	53.5	23.3	27.1	22.9	8.1	1.9	23.3	4.7
	30～39歳	103	42.7	44.7	17.5	16.5	4.9	2.9	25.2	-
	40～49歳	39	28.2	35.9	10.3	20.5	-	5.1	28.2	2.6
	50～59歳	10	30.0	10.0	10.0	20.0	-	10.0	30.0	-
	60歳以上	4	-	-	25.0	75.0	-	-	25.0	-
	無回答	13	46.2	30.8	30.8	53.8	23.1	7.7	7.7	7.7
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	50.0	16.2	14.9	9.5	6.8	4.1	24.3	8.1
	留学(日本語学校)	71	62.0	26.8	47.9	39.4	8.5	2.8	12.7	2.8
	留学(専修・各種学校・その他)	27	63.0	22.2	29.6	40.7	7.4	7.4	11.1	3.7
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	33.3	33.3	10.3	10.3	3.8	2.6	32.1	3.8
	就労(特定技能)	26	57.7	38.5	30.8	30.8	7.7	-	19.2	3.8
	就労(その他)	21	33.3	33.3	28.6	23.8	4.8	-	33.3	-
	家族滞在	43	41.9	51.2	16.3	20.9	9.3	-	20.9	-
	技能実習	36	50.0	27.8	22.2	25.0	11.1	-	22.2	2.8
	日本人の配偶者等	26	42.3	34.6	15.4	30.8	3.8	3.8	23.1	-
	特定活動	13	23.1	15.4	23.1	15.4	7.7	7.7	53.8	-
福岡市別滞在	その他	10	50.0	20.0	10.0	10.0	-	-	50.0	-
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
	6か月未満	54	44.4	25.9	27.8	27.8	3.7	3.7	22.2	5.6
	6か月以上～1年未満	99	46.5	27.3	23.2	26.3	7.1	2.0	24.2	3.0
	1年以上～3年未満	194	47.4	26.8	21.1	18.0	6.7	2.6	26.3	2.6
福岡市別滞在	3年以上～5年未満	80	50.0	40.0	23.8	25.0	8.8	3.8	18.8	3.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

必要な行政支援があると回答した人（311人）に必要とする行政サービスの制度についての理解度を尋ねたところ、「理解できている」（9.6%）、「ある程度理解できている」（41.2%）を合わせた『理解できている』という割合は50.8%となっており、「理解できていない」（10.6%）、「あまり理解できていない」（28.6%）を合わせた『理解できていない』という割合は4割に満たない。

【必要とする行政サービスの制度についての理解度】



【必要とする行政サービスの制度についての理解度（属性別特徴）】

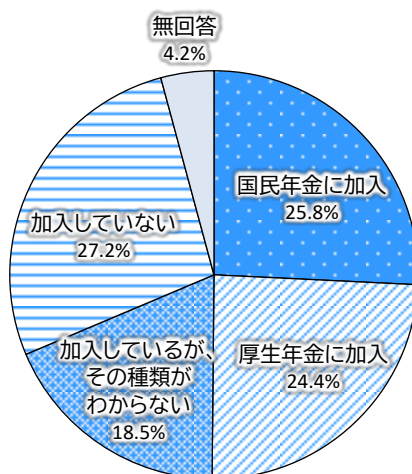
[illegible]

50. 公的年金への加入について【Q55】【Q55-1】

①公的年金の加入について【Q55】

公的年金の加入状況について尋ねたところ、「国民年金に加入」（25.8%）「厚生年金に加入」（24.4%）、「加入しているが、その種類がわからない」（18.5%）を合わせた『加入している』という割合は68.7%となっており、「加入していない」と回答した人は27.2%となっている。

【公的年金の加入について】



R6年度(N=427)

年齢別にみると、40～49歳の『加入している』は、他の年代に比べて回答割合が高くなっている。
在留資格別にみると、就労(技術・人文知識・国際業務)の『加入している』は、他の資格に比べて回答割合が高くなっている。

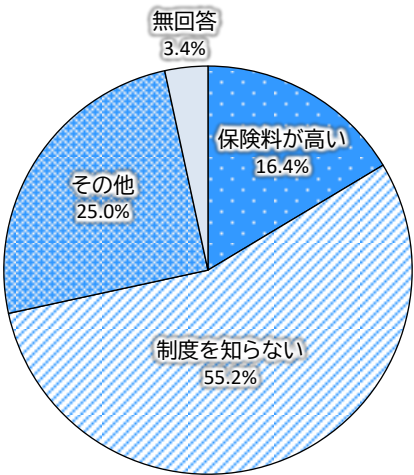
【公的年金の加入について（属性別特徴）】

								(%)
		サンプル数	国民年金に加入	厚生年金に加入	類加入がわかっていないが、その種	加入していない	無回答	『加入している』計
全体		427 100.0	110 25.8	104 24.4	79 18.5	116 27.2	18 4.2	293 68.7
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	135	34.1	28.1	14.1	20.0	3.7	76.3
	韓国	44	27.3	38.6	9.1	20.5	4.5	75.0
	ベトナム	60	15.0	16.7	35.0	28.3	5.0	66.7
	ネパール	73	20.5	6.8	19.2	46.6	6.8	46.5
	その他(アジア)	73	17.8	38.4	17.8	23.3	2.7	74.0
	その他(アジア以外)	42	35.7	14.3	19.0	28.6	2.4	69.0
無回答		-	-	-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	258	25.2	16.7	20.9	32.9	4.3	62.8
	30～39歳	103	29.1	32.0	18.4	18.4	1.9	79.5
	40～49歳	39	25.6	53.8	7.7	10.3	2.6	87.1
	50～59歳	10	30.0	40.0	10.0	20.0	-	80.0
	60歳以上	4	25.0	-	25.0	25.0	25.0	50.0
	無回答	13	7.7	23.1	7.7	38.5	23.1	38.5
在留資格別	留学(大学、短大等)	74	40.5	1.4	16.2	37.8	4.1	58.1
	留学(日本語学校)	71	26.8	8.5	21.1	40.8	2.8	56.4
	留学(専修・各種学校・その他)	27	22.2	7.4	22.2	44.4	3.7	51.8
	就労(技術・人文知識・国際業務)	78	24.4	52.6	11.5	9.0	2.6	88.5
	就労(特定技能)	26	19.2	23.1	38.5	15.4	3.8	80.8
	就労(その他)	21	28.6	47.6	4.8	14.3	4.8	81.0
	家族滞在	43	20.9	25.6	14.0	32.6	7.0	60.5
	技能実習	36	5.6	38.9	30.6	19.4	5.6	75.1
	日本人の配偶者等	26	34.6	34.6	11.5	19.2	-	80.7
	特定活動	13	30.8	7.7	30.8	23.1	7.7	69.3
	その他	10	10.0	20.0	20.0	40.0	10.0	50.0
無回答		2	-	50.0	-	-	50.0	50.0
福岡市別滞在	6か月未満	54	22.2	24.1	20.4	24.1	9.3	66.7
	6か月以上～1年未満	99	30.3	19.2	13.1	34.3	3.0	62.6
	1年以上～3年未満	194	22.7	26.3	21.1	26.3	3.6	70.1
	3年以上～5年未満	80	30.0	26.3	17.5	22.5	3.8	73.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

②公的年金へ加入していない理由【Q55-1】

公的年金に加入していないと回答した人（116人）に理由を尋ねたところ、「制度を知らない」（55.2%）、「保険料が高い」（16.4%）となっている。

【公的年金へ加入していない理由】



R6年度(n=116)

【公的年金へ加入していない理由（属性別特徴）】

		(%)				
		サンプル数	保険料が高い	制度を知らない	その他	無回答
全体		116	19	64	29	4
		100.0	16.4	55.2	25.0	3.4
国籍・地域別	中国(台湾を含む)	27	14.8	48.1	37.0	-
	韓国	9	33.3	44.4	22.2	-
	ベトナム	17	23.5	58.8	17.6	-
	ネパール	34	8.8	67.6	11.8	11.8
	その他(アジア)	17	11.8	64.7	23.5	-
	その他(アジア以外)	12	25.0	25.0	50.0	-
年齢別		-	-	-	-	-
年齢別	29歳以下	85	16.5	60.0	21.2	2.4
	30～39歳	19	21.1	42.1	31.6	5.3
	40～49歳	4	-	50.0	50.0	-
	50～59歳	2	-	100.0	-	-
	60歳以上	1	-	-	100.0	-
	無回答	5	20.0	20.0	40.0	20.0
在留資格別	留学(大学、短大等)	28	10.7	53.6	35.7	-
	留学(日本語学校)	29	10.3	72.4	13.8	3.4
	留学(専修・各種学校・その他)	12	8.3	58.3	25.0	8.3
	就労(技術・人文知識・国際業務)	7	28.6	71.4	-	-
	就労(特定技能)	4	25.0	75.0	-	-
	就労(その他)	3	66.7	-	33.3	-
	家族滞在	14	21.4	35.7	28.6	14.3
	技能実習	7	14.3	85.7	-	-
	日本人の配偶者等	5	40.0	-	60.0	-
	特定活動	3	-	33.3	66.7	-
	その他	4	25.0	25.0	50.0	-
福岡県市別滞在		-	-	-	-	-
福岡県市別滞在	6か月未満	13	-	38.5	61.5	-
	6か月以上～1年未満	34	17.6	55.9	26.5	-
	1年以上～3年未満	51	21.6	58.8	17.6	2.0
	3年以上～5年未満	18	11.1	55.6	16.7	16.7
無回答		-	-	-	-	-

51. 自由回答

「外国人が住みやすく活動しやすいまちづくり」について意見を求めたところ、300件の回答がよせられた。最も多く言及があった内容は経済に関するもの（52件）であり、次に多言語対応や通訳の充実等の言語に関するもの（49件）、インフラや公共交通等に関するもの（38件）の意見が多く寄せられた。

以下、主なものを掲載する。

住みやすく活動しやすいまちづくり 自由意見（抜粋）
税金がもっと安くなると、さらに快適に感じます。
消費税や物価はずっと上がり続けているのに、昇給率が低い。今年は特に米の値上がりが激しかった。
給料をより高く。給料が手取りで 30 万あれば、家族を養って快適に暮らせると思う。女性がオンラインで仕事できるようにサポート。最近、物価が急上昇しているので、収入に大きな影響が出ている。
家賃がもっと安くなってほしいです。物価がもっと安くなってほしいです。家の近所が安全であってほしいです。
日々の生活に欠かせない食料品の価格が下がってほしいです。また雇用を創出してほしいです。
日本の学校の授業料が安くなること、ネパールに簡単に送金できる環境になること、最終的には日常生活で消費する食料品の価格が下がり、米や食料品の価格高騰が落ち着くこと。
学費は安くあるべきです。
特にないのですが病院、銀行などに優しい日本語をつかってほしいです。または通訳サービスがあってもいいと思います。
日本では英語の壁がとても深刻です。外国人にとって住みやすい環境になるのはとてもいいことです。英語力を向上させてください。
路線バスは日本語しか通じないので難しい。
公共の場や職場での多言語環境が充実することは、外国人住民にとって有益です。オフィスなどの場での掲示物の英語併記も、外国人住民にとって有益です。例えば、スーパーでもものを買うとき、ほとんどの内容が日本語でしか書かれていないので、混乱することがあります。
福岡市の区役所で多言語のサポートがあるととても良い。
行事や多国籍対応のサービスがもっとあると良い。そうすれば、外国人居住者はサービスや自分たちの責任についてよく分かるようになる。
外国人にもっと機会をください。日本人の皆さんが言葉に細心の注意を払っているということは知っています。外国人が日本語を身につけるのは大切なことだと思います。ですが、大抵、ほとんどの仕事に要求される日本語のレベルはとても高いです。そのせいで、外国人は仕事を見つけるのが容易ではありません。英語を話す人たちにもう少し機会をもらえませんか？
出来るだけ多くの国の直行便があると嬉しい。就職に関する情報。
自転車のパーキングが少ない。自転車で走りにくい。
福岡市は交通の便が良く、とても住みやすく、手頃な費用で暮らせる街ですが、道路、通り、歩道の多くは大きな都市の割にはそれほど良い状況ではありません。
公的・社会サービスの面で福岡市はうまく組織化されていると思います。しかし、都市計画にはやや困惑しています。人口密度が高くなってきたことに対応するために、福岡の都市計画の方針が変化しているということを示す奇妙な建物（並置している）があります。とは言え、新しい建物の多くは、こだわりのない雰囲気で作られています。福岡の特徴が最終的には失われ、ユニークな場所としてのアイデンティティが弱くなるのではないかと心配しています。また私が困惑しているのは、歩道を走る自転車です。自転車と歩行者が衝突して怪我をしているのを何度か見かけたことがあります。自転車が安全に走行するには道路の幅が足りないと感じていますが、これは福岡市がソリューションを求めるべき都市計画の課題だと思います。
来たばかりの頃に比べて今の福岡市は渋滞がひどくなった。交差点によっては信号の改善の余地があるかもしれない。たとえば、左折または右折の信号を増やせば、交通事故の発生を減らせる。
市営住宅に入りたいです。また、仕事をしている人に子供をあずかってもらったら安心して仕事ができます。家賃が高いため子供を日本に連れてこれなくて、一緒に住めないのは辛いです。
駅付近に保証人不要の賃貸が欲しい。

住みやすく活動しやすいまちづくり 自由意見（抜粋）
今でも十分外国人に親和的な政策が多いと思いますが、自分が家を借りようと思って探した時外国人だから家を借りることができなかった物件が何ヶ所もありました。日本語ができない人はもっと家を探すのが大変だと思います。この件について対策を考えていただければと思います。
最近私が知ったこと、私に生じたことを書きます。日本で借家を探すのは非常に大変です。保証人なしでも家を借りられる環境が必要です。日本の学校の授業料が非常に高額になりました。少し減額が必要です。等々。
色々な国の人が生活していると思いますがその人たちの母国の文化も理解してほしいと思います。1人暮らしが珍しい国もあります、お互い助け合いが必要だと思います。ただ外国人が全て怖いという考え方を変えてほしい。
公的サービスでも民間サービスでも、申請が非常に難しく、あらゆることについて事前にいろいろな手続きをしなければならないので、とても困る。官僚主義が蔓延しており、時間の無駄が多い。民間サービスについては、外国人であるという理由や、彼らが考えている必要最低限の日本語水準に達していないという理由で、サービスを受けられないということを何度も経験した。例えば、不動産屋や銀行では、外国人だという理由で断られた。外国人がいつも疎外感を感じないよう、福岡市や市内の民間企業はもっと努力すべきだ。
学費が安く、サポートがあって、外国人に投資するような日本語クラスの開設。日本人と外国人は、お互いにオープンで差別のない関係であるべき。
私は文化的活動、コミュニティのサポートイベント、地域の集まりには積極的に参加しています。私からも支援を提供し、知識や経験を共有し、他の方々と有意義なつながりを作ることを楽しみにしています。特に、言葉のサポートを提供したり相互の学習を促進したりすることをはじめとして、日本のコミュニティの幸福に貢献することに意欲を持っています。こうした関わりを通して、自分の日本語スキルを高め、コミュニティにおいて役に立つ、熱心に関わっていく一員になりたいと思います。
文化の違いからくる問題は仕方ないと思います。ただ、より仲良くできる雰囲気になる、自然なきっかけが増えたらいいと思います。

Ⅲ. 調査票

Ⅲ. 調査票

ふくおかし す がいこくじん かたがた
福岡市にお住まいの外国人の方々へ

「福岡市 外国籍市民アンケート」ご協力をお願い

ふくおかし がいこくじん く すす みなさま にちじょうせいかつ いけん
福岡市では、外国人にも暮らしやすいまちづくりを進めるため、皆様の日常生活やご意見
についてアンケートすることにしました。

こんかい ふくおかし す さいいじょう がいこくじん にん えら あんけーと ねが
今回、福岡市にお住まいの18歳以上の外国人から2,000人を選び、アンケートをお願い
しています。(対象者に選ばれたことに特別な理由はありません。)

かいどう ないよう ほか ひと し いけん こじん とくてい
回答いただいた内容は、他の人に知られることはありませんし、意見を個人が特定されるよ
うな形で発表することもあります。また、他の目的に利用されることは一切ありません。

ちやうさ けっか ふくおかし ほーむぺーじ みなさま し よてい
この調査の結果は、福岡市ホームページで皆様にお知らせする予定です。

ふくおかし く きょうりょく ねが
福岡市が暮らしやすいまちになるために、ご協力をお願いします。

あんけーと こた かた なが ちやうせん
アンケートに答えていただいた方の中から抽選で
「5千円の商品券(3名)」「500円クオカード(42名)」

あ
が当たります。

とうせんしゃ ほっぴょう しょうひん ほっそう
(当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。)

ねん がつ
2024年 11月

ふくおかしやくしよ そうむきかくきょく こくさいぶ
福岡市役所 総務企画局 国際部

【お問い合わせ先】

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1

福岡市役所 総務企画局 国際部 「外国籍市民アンケート」係

担当：田中、岩橋 (TEL) 092-711-4022

メール：kokusaiseisaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

アンケートを書くときのお願い

1 アンケートは必ずご本人（封筒の宛名の人）がお答えください。

2 アンケートは、調査票、またはWEBで回答できます。
「調査票」か「WEB」のどちらか1つで回答してください。

※調査票は異なる言語のものを2種類送っています。

内容は同じものですので、どちらか1つに書いてください。

※WEBで回答する人は、このQRコードからアクセスしてください。

※なお、WEBアンケートは、回答の一時保存ができません。なるべく時間に余裕があるときに回答してください。



3 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。

「その他」を選んだときは、（ ）の中に具体的な内容を書いてください。

4 回答を書いた調査票1つを返信用封筒に入れて、

12月20日（金）までにご返送ください。（切手はいりません。）

5 返信用封筒に、住所、氏名を書く必要はありません。

6 商品券・クオカードの抽選に参加する人は、下の枠の中にあなたに届いた封筒の宛名の右上の（ ）の中に書いてある番号と名前を書いてください。

（参加を希望しない人は、書く必要はありません。）

私は、商品券・クオカードの抽選に参加します。

番号

お名前

【注意事項】

※アンケートをWEBで回答する人もWEBから抽選に参加できます。

※いただいた情報を抽選以外に使用することはありません。

※アンケートに答えずに、抽選だけに参加することはできません。

※アンケートで答えた内容が抽選結果に影響することはありません。

※本人（封筒の宛名の人）以外の人の応募や、本人の住所（封筒の宛名の住所）以外へ送ることはできません。

《あてはまる番号に○をつけるか、回答欄に直接記入してください》

Q1 あなたの国・地域（NATIONALITY）をお伺いします。（1つ選んでください）

1 中国	6 インドネシア	11 イギリス	16 カナダ
2 ネパール	7 アメリカ	12 インド	17 オーストラリア
3 ベトナム	8 ミャンマー	13 タイ	18 その他
4 韓国	9 台湾	14 フランス	(具体的に:
5 フィリピン	10 スリランカ	15 バングラデシュ	)

Q1-1 あなたの母国語（NATIVE LANGUAGE）をお伺いします。（1つ選んでください）

1 中国語	6 タガログ語（フィリピン語）	11 ヒンディー語
2 ネパール語	7 インドネシア語	12 タイ語
3 ベトナム語	8 ビルマ語	13 フランス語
4 韓国語	9 タミル語	14 ベンガル語
5 英語	10 シンハラ語	15 その他（具体的に:

Q2 あなたの生まれた年（西暦）と月をお伺いします。

生まれた年（西暦）	年	月
-----------	---	---

Q3 あなたの在留資格を次の中から選んでください。（1つ選んでください）

1 留学（大学・短期大学への留学）	7 技能実習
2 留学（日本語学校への留学）	8 日本人の配偶者等
3 留学（専修学校への留学）	9 特定活動
4 留学（その他:	10 特定技能
5 技術・人文知識・国際業務	11 その他
6 家族滞在	(具体的に:

Q4 あなたの住んでいるところを次の中から選んでください。（1つ選んでください）

1 東区	2 博多区	3 中央区	4 南区
5 城南区	6 早良区	7 西区	

Q5 福岡市には通算でどのくらい住んでいますか。（1つ選んでください）

1 6か月未満	4 3年以上～5年未満
2 6か月以上～1年未満	5 5年以上～10年未満
3 1年以上～3年未満	6 10年以上

Q6 日本には通算でどのくらい住んでいますか。(1つ選んでください)

1 6か月未満	4 3年以上～5年未満
2 6か月以上～1年未満	5 5年以上～10年未満
3 1年以上～3年未満	6 10年以上

Q7 あなたは今後のどのくらい日本に住みたいですか。(1つ選んでください)

1 1年未満	4 5年以上～10年未満
2 1年以上～3年未満	5 10年以上
3 3年以上～5年未満	6 できるだけ長く

Q8 あなたが今住んでいる家は次のうちどれですか。(1つ選んでください)

1 持ち家(一戸建て・分譲マンション)	4 社宅・会社の寮
2 公営住宅・団地	5 学生寮
3 民間の賃貸アパート・マンション	6 その他(具体的に:)

日本語

Q9 あなたの日常生活における日本語能力はどのくらいですか。日本に来たときと、現在の両方について、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。

	日本に来たとき	現在
(1) 話す能力	1 自由に話せる 2 少し話せる 3 全く話せない	1 自由に話せる 2 少し話せる 3 全く話せない
(2) 聞く能力	1 ほとんど聞き取れる 2 少し聞き取れる 3 全く聞き取れない	1 ほとんど聞き取れる 2 少し聞き取れる 3 全く聞き取れない
(3) 読む能力	1 漢字も含めて読める 2 漢字も少し読める 3 ひらがなしか読めない 4 全く読めない	1 漢字も含めて読める 2 漢字も少し読める 3 ひらがなしか読めない 4 全く読めない
(4) 書く能力	1 漢字も書ける 2 漢字も少し書ける 3 ひらがなしか書けない 4 全く書けない	1 漢字も書ける 2 漢字も少し書ける 3 ひらがなしか書けない 4 全く書けない

Q10 日本語能力を高めるためにどのような努力をしていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 市民センターや地域で開催されている日本語教室に通っている
- 2 大学や日本語学校で学んでいる
- 3 家族や友人から学んでいる
- 4 本やインターネット、テレビなどを使い、独学で学んでいる（通信教育含む）
- 5 職場で学んでいる
- 6 その他（具体的に： _____）
- 7 日本語を学んでいない

Q11 あなたは、市民センターや地域で開催されている日本語教室を利用したことがありますか。

(1つ選んでください)

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 利用したことがある | →Q11-1 に |
| 2 知っているが利用したことはない | →Q11-2 に |
| 3 知らない | →Q12 に |

Q11-1 Q11で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。

現在も利用していますか。（1つ選んでください）

- | | | |
|----------|--------|-----------|
| 1 利用している | →Q12 に | 2 利用していない |
|----------|--------|-----------|

Q11-1-1 Q11-1で「2 利用していない」と答えた方にお聞きします。

利用しなくなった理由は何ですか。（1つ選んでください）

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 日本語の不安がなくなった | 4 講師のレベルがあわない |
| 2 開催場所があわない | 5 学習のレベルがあわない |
| 3 開催時間があわない | 6 その他（具体的に： _____） |

Q11-2 Q11で「2 知っているが利用したことはない」と答えた方にお聞きします。

利用しないのはなぜですか。（1つ選んでください）

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 日本語ができるので、必要ない | 4 講師のレベルがあわない |
| 2 開催場所があわない | 5 学習のレベルがあわない |
| 3 開催時間があわない | 6 その他（具体的に： _____） |

生活

Q12 総合的にみて、福岡市は住みやすいと思いますか。(1つ選んでください)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 住みやすい | 4 住みにくい |
| 2 どちらかといえば住みやすい | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば住みにくい | |

Q13 福岡市の生活環境についてどう思いますか。(それぞれ1つ選んでください)

1 自然環境	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
2 買い物などの日常生活の 利便性	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
3 物価	高い 1	2	普通 3	4	安い 5	わからない 6
4 食べ物の新鮮さやおいしさ	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
5 住宅事情（住む家を探しやすい など）	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
6 交通の利便性	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
7 母国との交通手段（航空便・ 船便など）の利便性	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
8 就業（アルバイトやパート） 機会の多さ	少ない 1	2	普通 3	4	多い 5	わからない 6
9 芸術・文化の水準（芸術や 文化を楽しめるか）	低い 1	2	普通 3	4	高い 5	わからない 6
10 レジャー施設の充実	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
11 教育環境	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
12 子育ての環境・支援	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
13 医療機関の充実	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
14 犯罪の多さ	多い 1	2	普通 3	4	少ない 5	わからない 6
15 自然災害の多さ	多い 1	2	普通 3	4	少ない 5	わからない 6

16 人の親しさ	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
17 市民マナー	悪い 1	2	普通 3	4	良い 5	わからない 6
18 母国の食材を扱った レストランやお店の数	少ない 1	2	普通 3	4	多い 5	わからない 6
19 多言語対応ができる場所 の多さ	少ない 1	2	普通 3	4	多い 5	わからない 6

Q14 福岡市の生活環境について、あなたが充実して欲しいものは何ですか。
(3つまで選んでください)

1 自然環境	11 教育環境
2 買い物などの日常生活の利便性	12 子育ての環境・支援
3 物価	13 医療機関の充実
4 食べ物の新鮮さやおいしさ	14 犯罪の軽減
5 住宅事情（住む家を探しやすい など）	15 自然災害への対策
6 交通の利便性	16 人の親しさ
7 母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性	17 市民マナー
8 就業（アルバイトやパート）機会の多さ	18 母国の食材を扱ったレストランやお店の数
9 芸術・文化の水準（芸術や文化を楽しめるか）	19 多言語対応ができる場所
10 レジャー施設の充実	

Q15 日常生活全般において、悩みや困っていることは何ですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | | |
|----|--------------------------------|---|
| 1 | 言葉が通じない | |
| 2 | 物価が高い | |
| 3 | 食事が合わない | |
| 4 | 趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない | |
| 5 | 風俗・習慣が違ふ(具体的に: |) |
| 6 | 生活情報が入らない(具体的に: |) |
| 7 | 相談する相手がいない | |
| 8 | 日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない | |
| 9 | 医療保険制度がわからない | |
| 10 | 税金のことがわからない | |
| 11 | 地域住民とのトラブル | |
| 12 | ホームシック | |
| 13 | 母国の文化や情報に触れる機会や場所がない | |
| 14 | 住宅に関すること | |
| 15 | 経済的に苦しい | |
| 16 | 育児・子どもの教育 | |
| 17 | 宗教上の問題(具体的に: |) |
| 18 | その他(具体的に: |) |
| 19 | 特に悩みはない | |

Q16 あなたは地域で生活する上で日本人とトラブルになったことがありますか。

(1つ選んでください)

1 ある	2 ない →Q17に
------	------------

Q16-1 Q16で「1 ある」と答えた方にお聞きます。

どのようなことでトラブルになりましたか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 騒音 | 4 地域行事(そうじ・草ぬきなど) |
| 2 ごみの捨て方 | 5 町内会費の支払い |
| 3 駐車・駐輪問題 | 6 その他 |
| | (具体的に: |
| |) |

Q17 福岡市が外国人にも住みやすく活動しやすいまちになるためには、何が必要だと思いますか。

(3つまで選んでください)

- 1 区役所や公民館など公的施設で日常生活に関する相談窓口があること
- 2 近所に日本語教室があること
- 3 地域に相談等サポートしてくれる日本人がいること
- 4 自分と同じ国の人とコミュニケーションがとれたり、相談ができること
- 5 地域の人とふれあいを深める交流事業がたくさんあること
- 6 多言語での災害時の避難場所等の情報を充実させること
- 7 外国語ができる病院等の情報を充実させること
- 8 病院を受診するときに通訳があること
- 9 多言語で、生活や余暇情報が発信されていること
- 10 日本語学習支援があること
- 11 外国人への子育て支援や子どもへの教育体制が充実していること
- 12 就労に必要な情報の充実やサポートがあること
- 13 働きやすい職場環境が充実すること
- 14 その他(具体的に:)

Q18 あなたが日常生活で困ったとき、相談できる人がいますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 日本人の友人
- 2 同じ国の友人
- 3 その他の国の友人
- 4 一緒に住む家族
- 5 母国の家族
- 6 大学、短期大学、日本語学校の先生や職員
- 7 市民センターや地域で開催されている日本語教室の先生
- 8 近所の人や公民館の職員
- 9 福岡よかトピア国際交流財団(福岡市国際会館)
- 10 福岡県国際交流センター(アクロス福岡3階)
- 11 大使館・領事館
- 12 その他(具体的に:)
- 13 相談相手はいない

Q19 あなたの世帯の年収（2023年）は合計でどのくらいですか。（1つ選んでください）

※年収には、母国からの仕送り（送金）や支援金等があれば、それも含めてください。

1 0～99万円	7 600～699万円
2 100～199万円	8 700～799万円
3 200～299万円	9 800～899万円
4 300～399万円	10 900～999万円
5 400～499万円	11 1,000万円以上
6 500～599万円	

Q20 母国に仕送り（送金）をしていますか。（1つ選んでください）

1 定期的に行っている	3 していない
2 ときどきしている	

Q20で「1」～「2」と答えた方にお聞きます。

Q20-1 母国への仕送り（送金）は1カ月平均でいくらしていますか。（1つ選んでください）

1 1万円未満	3 4～5万円
2 2～3万円	4 5万円以上

Q21 今後の生活へ備えるため、現在行っていることがありますか。

（あてはまるものをすべて選んでください）

1 貯金をしている	5 民間の貯蓄型保険への加入
2 公的年金へ加入	6 その他（具体的に： ）
3 個人年金への加入	7 特になし
4 金融投資をしている	

就 業

Q22 あなたが働くうえで希望する条件を教えてください。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 金銭面の条件がいい | 6 大企業である |
| 2 相談しやすい環境である | 7 土日が休み |
| 3 持っているスキルを活かせる | 8 その他(具体的に:) |
| 4 福利厚生が充実している | 9 特にない |
| 5 日本語が上手でなくても問題ない | |

Q23 あなたの現在の就業状況はどれですか。(1つ選んでください)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 正規社員として働いている | 6 就職活動中 |
| 2 契約社員として働いている | 7 働いていない |
| 3 自営業として働いている | |
| 4 パート・アルバイトとして働いている | |
| 5 技能実習生として働いている | |
- ➡ Q25 に

Q23-1 Q23で「1」～「5」と答えた方にお聞きます。

(1) 仕事の種類は主にどれですか。(1つ選んでください)

- | | |
|----------|----------|
| 1 農林漁業 | 8 輸送業 |
| 2 製造業 | 9 情報通信業 |
| 3 建設業 | 10 宿泊 |
| 4 医療 | 11 飲食業 |
| 5 介護・福祉 | 12 教育 |
| 6 金融・保険業 | 13 その他 |
| 7 サービス業 | (具体的に:) |

Q23で「1」～「5」と答えた方にお聞きます。

Q23-1-(2) 今の仕事を続けたいですか。(1つ選んでください)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 続けたい →Q24 に | 2 転職したい →Q23-1-(3) に |
|---------------|----------------------|

Q23-1-(2)で「2 転職したい」と答えた方にお聞きます。

Q23-1-(3) 転職活動をする予定がありますか。(1つ選んでください)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 転職を検討している | 3 転職活動をする予定はない |
| 2 すでに転職活動をしている | |

Q23-1-(2) で「2 転職したい」と答えた方にお聞きます。

Q23-1-(4) 転職を考えた一番の理由を教えてください。(1つ選んでください)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 今より高収入を得たい | 6 自分の能力やスキルを活かせない |
| 2 他業界を経験してみたい | 7 職場で差別的な扱いを受ける |
| 3 業績の安定した会社に転職したい | 8 日本語を高いレベルで求められる |
| 4 給与が減ったため | 9 その他 |
| 5 人間関係や企業の風土に馴染めない | (具体的に:) |

Q24 あなたは仕事のことで困っていることがありますか。(1つ選んでください)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 困っていることがある | 2 困っていることはない →Q25 に |
|--------------|---------------------|

Q24-1 Q24 で「1 困っていることがある」と答えた方にお聞きます。

仕事で困っていることは何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | |
|---------------------------------|
| 1 仕事にやりがいを感じられない |
| 2 労働時間が長い |
| 3 使える言葉で相談できない |
| 4 日本人と給料や扱いが違う |
| 5 給料など就職時の約束が守られない |
| 6 職場の人とうまくいっていない |
| 7 職場でのトラブルについて、どこに相談したらいいかわからない |
| 8 その他(具体的に:) |

情報

Q25 生活するうえで、あなたが特に欲しい情報はありますか。(3つまで選んでください)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 日常生活のルールに関する情報 | 7 病院や医療保険に関する情報 |
| 2 住んでいる街での交流イベント等に関する情報 | 8 事故や災害などの緊急時の対応に関する情報 |
| 3 住宅に関する情報 | 9 税金に関する情報 |
| 4 創業に関する情報 | 10 出産や育児に関する情報 |
| 5 就職に関する情報 | 11 子どもの教育に関する情報 |
| 6 アルバイトに関する情報 | 12 その他(具体的に:) |

Q26 生活に関する地域の情報を知りたいとき、普段はどこから情報を得ていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 日本語のテレビ
- 2 外国語のテレビ
- 3 日本語のラジオ
- 4 外国語のラジオ
- 5 日本語の新聞
- 6 外国語の新聞
- 7 「市政だより」など市の広報誌
- 8 福岡よかトピア国際交流財団のメールマガジン
- 9 広報誌「こくさいひろば」
- 10 在日外国人向け外国語フリーペーパー
- 11 福岡市ホームページ
- 12 福岡よかトピア国際交流財団のホームページ
- 13 福岡県国際交流センターのホームページ
- 14 インターネット（よく確認するサイトは：)
- 15 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）→Q26-1 に
- 16 会社など勤務先
- 17 大学、短期大学、日本語学校
- 18 市民センターや地域で開催されている日本語教室
- 19 住んでいる街の回覧板、掲示板など
- 20 日本人の友人、知人、隣人
- 21 同じ出身国の友人、知人、隣人
- 22 出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知人、隣人
- 23 その他（具体的に：)

Q26-1 Q26で「15 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）」と答えた方にお聞きします。情報を得ているSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）は何ですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 Facebook | 4 Instagram |
| 2 X（旧 Twitter） | 5 その他 |
| 3 LINE | (具体的に：) |

Q27 あなたが生活情報や行政情報を得るために行ったことがあるところはどこですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 福岡よかトピア国際交流財団 (福岡市国際会館)
- 2 福岡市の情報プラザ (福岡市役所1階ロビー)
- 3 福岡県国際交流センター (アクロス福岡3階)
- 4 市役所・区役所
- 5 その他 (具体的に:)

Q28 あなたは地域の多言語FMラジオ放送局であるLove FM (福岡76.1MHz、福岡西82.5MHz) を聞いたことがありますか。(1つ選んでください)

- 1 よく聴いている
- 2 たまに聴いている、聴いたことがある



Q28-1 に

- 3 知っているが聴いたことはない
- 4 知らない



Q29 に

Q28-1 Q28で「1」「2」と答えた方にお聞きます。福岡市が提供するラジオ番組「Life in Fukuoka」や「やさしい日本語ラジオ講座」を聞いたことがありますか。(1つ選んでください)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 よく聴いている | 3 知っているが聴いたことはない |
| 2 たまに聴いている、聴いたことがある | 4 知らない |

Q29 あなたは、区役所で最初に住民登録したときにお配りしている「ごみルールブックなどを封筒に入れてセットにした資料 (ウェルカムキット)」や「生活情報を掲載しているホームページを案内するカード」を活用していますか。

(1つ選んでください)

- 1 よく活用している
- 2 ととき活用している
- 3 読んだことはある
- 4 読まなかった
- 5 知らない

ウェルカムキットとは？

- ・Life in Fukuoka
- ・ごみルールブック
- ・外国人のための防災ハンドブック
- ・福岡市医療通訳コールセンターのカード など



Q30 あなたは過去1年間に、福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）へどのくらいの頻度
でいったり、連絡したりしましたか。（1つ選んでください）

- 1 週に2～3回くらい
- 2 週に1回くらい
- 3 月に1～2回くらい
- 4 半年に1～2回くらい
- 5 年に1～2回くらい



Q30-1に

- 6 行ったことも連絡したこともない



Q30-2に

福岡市国際会館とは？
外国人にも住みやすく活動し
やすいまちにするため「総合
相談支援センター」を備え、
各種交 流事業や留学生支援な
どを行っている公共施設

Q30-1 Q30で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。

(1) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）をどのようにして知りましたか。

（1つ選んでください）

- | | |
|------------|-------------------|
| 1 家族、友人 | 4 ホームページ |
| 2 学校、職場 | 5 その他（具体的に：_____） |
| 3 ウェルカムキット | |

Q30で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。

(2) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）では何を利用しましたか。

（あてはまるものをすべて選んでください）

- | | | |
|-------------|----------------|--------------|
| 1 雑誌、図書 | 6 生活情報 | 11 日本語教室 |
| 2 Wi-Fi | 7 無料相談（生活一般） | 12 イベントや催し物 |
| 3 チラシ棚 | 8 無料相談（法律） | 13 その他 |
| 4 国際交 流 情 報 | 9 無料相談（在 留 資格） | （具体的に：_____） |
| 5 観光情報 | 10 無料相談（心理） | |

Q30で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。

(3) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）で利用して、役に立ったものは何ですか。

（3つまで選んでください）

- | | | |
|-------------|----------------|--------------|
| 1 雑誌、図書 | 6 生活情報 | 11 日本語教室 |
| 2 Wi-Fi | 7 無料相談（生活一般） | 12 イベントや催し物 |
| 3 チラシ棚 | 8 無料相談（法律） | 13 その他 |
| 4 国際交 流 情 報 | 9 無料相談（在 留 資格） | （具体的に：_____） |
| 5 観光情報 | 10 無料相談（心理） | 14 特になし |

Q30で「1」～「5」と答えた方にお聞きします。

(4) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交流財団）で利用して、役に立たなかったものは何ですか。

（3つまで選んでください）

1 雑誌、図書	6 生活情報	11 日本語教室
2 Wi-Fi	7 無料相談（生活一般）	12 イベントや催し物
3 チラシ棚	8 無料相談（法律）	13 その他
4 国際交流情報	9 無料相談（在留資格）	（具体的に： ）
5 観光情報	10 無料相談（心理）	14 特になし

Q30-2 Q30で「6 行ったことも連絡したこともない」と答えた方にお聞きします。

行ったことも連絡したこともない理由は何ですか。（1つ選んでください）

1 知らなかった	4 インターネットに必要な情報はとれる
2 関心がない	5 行きにくい場所にある
3 時間がない	6 その他（具体的に： ）

地域

Q31 あなたは、日頃、近所の日本人とどの程度お付き合いがありますか。（1つ選んでください）

1 おたがいに家を訪問したり、されたりする	3 会えばあいさつする程度
2 会えば世間話をする	4 付き合いはほとんどない

Q32 あなたは日本人と交流したいですか。（1つ選んでください）

1 交流したい 2 できれば交流したい 3 どちらでもよい	➡	Q32-1 どのような交流がしたいですか。（2つまで選んでください） 1 日本人と話し合える交流会 2 何か困ったときに、相談できる日本人が欲しい 3 旅行、キャンプ、ハイキング 4 スポーツ大会 5 文化交流（お茶、お花、音楽、料理など） 6 お祭り 7 街の清掃・防犯活動など 8 外国人支援や国際交流を行っている市民団体との交流 9 通訳のサポートがある（日本語ができなくても参加できる）交流会 10 その他（具体的に： ）
4 交流したくない	➡	Q32-2 交流したくない理由は何ですか。（1つ選んでください） 1 日本語ができない 2 交流が好きではない 3 関心がない 4 その他（具体的に： ）

Q33 あなたは地域（例：自治会、町内会、団地、マンション等）での行事（イベント）や活動に参加していますか。（1つ選んでください）

※自治会、町内会とは、住みよいまちをつくるために、そこに住む人たちによって作られた団体で、住民同士の交流などを行っています。

1 よく参加している

2 たまに参加している

3 全く参加していない

➡ Q33-1 に

➡ Q33-2 に

Q33-1 Q33で「1 よく参加している」「2 たまに参加している」と答えた方にお聞きます。

(1) 地域での行事（イベント）や活動の参加状況を教えてください。（1つ選んでください）

	よく参加 している	たまに参加 している	全く参加 していない
1 自治会や町内会の総会	1	2	3
2 地域での清掃や草取り、資源ごみ回収	1	2	3
3 防災訓練	1	2	3
4 祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事	1	2	3
5 サークル活動	1	2	3
6 その他参加している活動（具体的に：_____）			

Q33で「1 よく参加している」「2 たまに参加している」と答えた方にお聞きます。

(2) あなたが参加したきっかけは何ですか。（3つまで選んでください）

1 地域の日本人に誘われた	4 「市政だより」など市の広報誌
2 日本人以外の友人・知人に誘われた	5 インターネット
3 住んでいるまちの回覧板、掲示板	6 その他（具体的に：_____）

Q33-2 Q33で「3 全く参加していない」と答えた方にお聞きます。

参加しなかった理由は何ですか。（2つまで選んでください）

1 時間がないから	5 知らなかったから
2 関心がないから	6 知っている人がいないから
3 参加料が高いから	7 その他
4 日本語がよくできないから	（具体的に：_____）

Q34 地域社会の一員として、あなたが日本人に望むことは何ですか。（1つ選んでください）

1 あいさつなど声をかけてほしい	4 特になし
2 地域のイベントなどに誘ってほしい	5 その他（具体的に：_____）
3 自分たちの文化や習慣を理解してほしい	

Q35 あなたは公民館を利用したことがありますか。(1つ選んでください)

※公民館は、地域で交流する施設として普段は使われています。災害時には、避難所として活用します。

- 1 よく利用している
- 2 たまに利用する、利用したことがある

- 3 公民館は知っているが利用したことはない
- 4 公民館を知らない

Q35-1 利用目的は何ですか。

次の中から選んでください。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 日常生活の相談
- 2 地域情報の取得
- 3 サークル活動
- 4 災害時の避難所
- 5 その他(具体的に:)

防災

Q36 あなたは、自宅近くの、地震や洪水などの災害時の避難場所(逃げるところ)を知っていますか。

(1つ選んでください)

- 1 知っている
- 2 知らない

Q37 土砂災害や洪水などで地域の住民に避難を指示するお知らせがあったとき、それを知ることができますか。(1つ選んでください)

- 1 知ることができる
- 2 知ることができない

Q37-1 Q37で「1 知ることができる」と答えた方にお聞きます。

どのように知ることができますか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる
- 2 日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができる
- 3 日常的に近所つきあいがあるので、近所を通じて知ることができる
- 4 学校や職場から知ることができる
- 5 市や県のホームページ等で知ることができる
- 6 市や県の防災メールで知ることができる
- 7 領事館や同じ出身国のコミュニティから連絡が来ることになっている
- 8 その他(具体的に:)

Q37-2 Q37で「2 知ることができない」と答えた方にお聞きます。

できない原因を教えてください。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 日本語ができない
- 2 知らせてくれる知人等がない
- 3 ホームページやSNS等で情報を取得できるサイトを知らない
- 4 その他(具体的に:)

医療

Q38 福岡で生活してから、あなたや家族が病気やけがで病院に行ったり、病院を探したりしたことがありますか。(1つ選んでください)

1 ある

2 ない →Q38-2 に

Q38-1 Q38で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

そのときに、何か困ったことはありましたか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 行きたい病院が探せない・探すのに苦労した | 5 日本の医療制度や受診の仕方がわからない |
| →Q38-1-1 に | 6 その他 |
| 2 医師や病院スタッフと言葉が通じない | (具体的に:) |
| 3 病院内の案内標記が読めない | 7 困ったことはない |
| 4 病院内の書類が読めない | |

Q38-1-1 Q38-1で「1 行きたい病院が探せない・探すのに苦労した」と答えた方にお聞きします。病院を探すときに困ったことや苦労したことは何ですか。

(1つ選んでください)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1 病院を探す方法がわからない | |
| 2 病院を探す方法はわかるが、言葉がわからなくて探せない | |
| 3 病院は探せるが、言葉の通じる医師がいる病院がわからない | |
| 4 病院は探せるが、行きたい時間に行ける病院がわからない | |
| 5 病院は探せるが、どの科を受診したらいいかわからない | |
| 6 病院は探せるが、近くにある病院がわからない | |
| 7 その他(具体的に:) | |

Q38-2 Q38で「2 ない」と答えた方にお聞きします。

病院に行かなかった理由は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1 病院に行くほどの病気やけがではなかったから | 5 診療費が高いから |
| 2 自分の国から持ってきた薬で治した | 6 健康保険に入っていないから |
| 3 どの病院に行けばいいのかわからないから | 7 宗教上の理由から |
| 4 一緒に行ってくれる人がいなかったから | 8 その他 |
| | (具体的に:) |

Q39 病院受診時に、電話や窓口で通訳サービスを利用したことがありますか。

(1つ選んでください)

1 ある

→Q39-1 に

2 ない

→Q39-2 に

Q39-1 Q39で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

(1) 使ったサービスの種類は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 コールセンターなどによる電話通訳（ふくおか国際医療サポートセンター）
- 2 コールセンターなどによる電話通訳（福岡市医療通訳コールセンター）
- 3 コールセンターなどによる電話通訳（サービスの名称は分からない）
- 4 病院等のスタッフやボランティアなどによる対人通訳
- 5 タブレット、スマホのアプリなどによる通訳（機械通訳）
- 6 その他（具体的に：_____）

Q39で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

(2) そのサービスを使って困ったことはありましたか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 通訳サービスが母国語に対応できなかった
- 2 電話やアプリに接続できなかった／接続に時間がかかった
- 3 その他（具体的に：_____）
- 4 困ったことはない

Q39で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

(3) そのサービスを知ったきっかけは何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 チラシ、リーフレット、カード | 6 会社などの勤務先 |
| 2 福岡市ホームページ | 7 大学などの通学先 |
| 3 福岡市以外のホームページ | 8 病院の窓口 |
| 4 SNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス） | 9 その他 |
| 5 友人、知人、隣人 | （具体的に：_____） |

Q39-2 Q39で「2 ない」と答えた方にお聞きします。

利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 通訳サービスがあることを知らなかった | 4 料金がかかると思っていた |
| 2 使い方がわからなかった | 5 その他（具体的に：_____） |
| 3 うまく伝わるか心配だった | |

Q40 医療面において、外国人にとってどのようなことが必要だと思いますか。(3つまで選んでください)

- 1 多言語で対応できる病院や薬局の数が増えること
- 2 病院や薬局で通訳や翻訳が利用できること
- 3 多言語での病院や薬局に関する情報提供を充実させること
- 4 医療保険に関する情報が多言語で提供されていること
- 5 その他（具体的に：_____）

Q41 あなたは公的な医療保険に加入していますか。(1つ選んでください)

※公的な医療保険とは、国や自治体等が運営し、原則として皆さん全員が加入する保険です。

- | | | |
|-------------------------------|---------|-----------------------|
| 1 国民健康保険または
後期高齢者医療に加入している | ➡ Q42 に | 3. 加入はしているが何の保険かわからない |
| 2 職場の保険に加入している | | 4 加入していない |

Q41-1 Q41で「4 加入していない」と答えた方にお聞きします。

医療保険に加入していない理由は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 保険料が高い | 3 職場が入れてくれない |
| 2 保険のことを知らない | 4 その他(具体的に:) |

Q42 あなたは民間の医療保険に加入していますか。(1つ選んでください)

※民間の医療保険は保険会社が運営しており、必要に応じて任意で加入する保険です。

- | | |
|----------|------------------|
| 1 加入している | 2 加入していない →Q43 に |
|----------|------------------|

Q42-1 Q42で「1 加入している」と答えた方にお聞きします。

加入している保険の種類は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------------------------------|---------------|
| 1 入院保険 | 3 がん保険 |
| 2 就業不能保険(働けなくなったときの
生活費をサポートする保険) | 4 その他(具体的に:) |

家族や子育て・教育

～以下は、家族等に関する設問となります～

Q43 現在、あなたと同居している方はいますか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 いなし →Q44 に | 5 兄弟姉妹 |
| 2 配偶者・パートナー | 6 友人・知人 |
| 3 子ども | 7 その他(具体的に:) |
| 4 親 | |

Q43-1 Q43で「2」～「7」と答えた方にお聞きします。

あなたを除いた同居人の人数は何人ですか。(1つ選んでください)

- | | | | | | |
|------|------|------|------|------|----------------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 | 5 5人 | 6 その他
(人) |
|------|------|------|------|------|----------------|

Q44 母国（海外）に子ども・配偶者がいる方にお聞きます。

将来は子ども・配偶者を福岡に呼び寄せたいと考えていますか。（1つ選んでください）

1 考えている

2 考えていない →Q45 に

Q44-1 Q44で「1 考えている」と答えた方にお聞きます。

（1）福岡に呼び寄せたいと考えている理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 自然環境が良い | 6 医療機関が充実している |
| 2 日常生活の利便性が高い | 7 人が親切 |
| 3 物価が安い | 8 市民のマナーが良い |
| 4 教育環境が良い | 9 多言語対応できる場所が多い |
| 5 子育て環境が良い | 10 その他（具体的に： ） |

Q44で「1 考えている」と答えた方にお聞きます。

（2）今後、家族を呼び寄せるときに、今より充実していたら良いと思うことは何ですか。

（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 外国人に対する相談体制や多言語での情報提供
- 2 医療に関する多言語での対応
- 3 日本語の学習環境
- 4 日本人と外国人との交流の場
- 5 子どもの保育環境
- 6 子どもの教育環境
- 7 日本人の多文化共生に関する意識や国際理解
- 8 自然災害に関する情報提供
- 9 外国人の高齢者や障がい者に対する福祉
- 10 外国人が地域社会へ参加しやすい環境
- 11 母語の学習環境
- 12 その他（具体的に： ）

Q45 Q43で「3 子ども」と答えた方にお聞きます。

同居しているお子さんは、以下のどれに当てはまりますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | | |
|-----------|---|--------------|
| 1 小・中学生 | ➡ | Q45-1、Q45-2に |
| 2 未就学の乳幼児 | ➡ | Q45-2に |
| 3 15歳以上 | ➡ | Q45-3に |

Q45-1 Q45で「1 小・中学生」と答えた方にお聞きます。

そのお子さんは、どのような学校に行っていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 公立の小中学校 | 4 その他 |
| 2 私立の小中学校 | (具体的に:) |
| 3 福岡インターナショナルスクール | 5 学校に通わせていない |

Q45-2 Q45で「1 小・中学生」、「2 未就学の乳幼児」と答えた方にお聞きます。

あなたが仕事に出たり、外出したりするときに、お子さんをどんなところに預けていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 保育所(園) | 5 友人、近所の人など |
| 2 幼稚園 | 6 子どもを預けられるところがない |
| 3 放課後児童クラブ(旧:留守家庭子ども会) | 7 子どもを預ける必要がない |
| 4 家族、親族 | 8 その他(具体的に:) |

Q45-3 Q45で「3 15歳以上」と答えた方にお聞きます。

そのお子さんの就学状況を教えてください。また、すでにお子さんが卒業している場合

は、最後に在籍した学校を教えてください。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 日本の高校 | 5 母国の短大・専門学校 |
| 2 日本の短大・高専・専門学校 | 6 母国の大学・大学院 |
| 3 日本の大学・大学院 | 7 高校に進学していない |
| 4 外国人学校(高校) | 8 その他 |
| | (具体的に:) |

Q46 Q43で「3 子ども」と答えた方にお聞きします。

お子さんの教育や子育てで、どのような悩みがありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 子どもが日本語ができない
- 2 子どもが日本の文化を理解していない
- 3 子どもが母国語、母国の文化を理解していない
- 4 子どもが授業の内容を理解できていない
- 5 子どもがいじめられている
- 6 子どもに友だちがいない
- 7 学校での日本語の指導が不十分
- 8 子どもとのコミュニケーションがうまくとれない
- 9 学校や保育所(園)、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない
- 10 学校や保育所(園)、幼稚園などから送られてくる文書が理解できない
- 11 子どもの友だちの親と仲良くなれない
- 12 進学についての不安が大きい
- 13 教育費が高い
- 14 保育所(園)や幼稚園に子どもを入所させる方法がわからない
- 15 健診や予防接種など、子育てに関する情報が得にくい
- 16 安心して受診できる病院がない
- 17 教育や子育てについての悩みを相談できるところや人がいない
- 18 外国人であることが理由で、子どもや自分が学校や保育所(園)、幼稚園などから不当な扱いを受けている
- 19 その他(具体的に:)
- 20 特になし

Q47 Q43で「3 子ども」と答えた方にお聞きします。

子育てに関してあなたが必要とする情報は何か。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 子どものしつけや勉強 | 8 子どもの一時預かり |
| 2 子どもの遊び場や施設 | 9 子育ての講座や講演会など |
| 3 子どもの発育や病気 | 10 子育てサークル |
| 4 子連れで参加できるイベント | 11 子育ての相談窓口 |
| 5 子どもの食事や栄養 | 12 進学・進路に関すること |
| 6 子育ての手当や公的助成 | 13 塾、習いごと |
| 7 保育所(園)や幼稚園 | 14 その他(具体的に:) |

Q48 Q43で「3 子ども」と答えた方にお聞きます。

あなたが子育てについて、相談したり、参考にしたりしているものは誰（何）ですか。

（あてはまるものをすべて選んでください）

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1 友人、近所の人など | 10 福岡よかトピア国際交流財団（福岡市国際会館） |
| 2 保育所（園）、幼稚園、学校などの保護者仲間 | 11 福岡県国際交流センター（アクロス3階） |
| 3 保育所（園）、幼稚園、学校 | 12 SNS（Instagram、X（旧Twitter）など） |
| 4 新聞・雑誌・育児書 | 13 福岡市公式LINE（子育てカテゴリーを受信設定している） |
| 5 テレビ・ラジオ | 14 ふくおかサポート |
| 6 インターネット | 15 情報の入手先がわからない |
| 7 市の広報物 | 16 その他（具体的に： |
| 8 市や区のホームページ | |
| 9 区の窓口（区役所、保健福祉センターなど） | ） |

～以下から、再び全員への質問です～

Q49 子どもの教育環境において、どのようなことが必要だと思いますか。

（3つまで選んでください）

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 公立や私立の小中学校の充実 | ➡ Q49-1 に |
| 2 インターナショナルスクールの充実 | ➡ Q49-2 に |
| 3 子どもが日本語を学べる場所 | |
| 4 母国の文化や言語を学べる場所 | |
| 5 習いごと教室での外国語対応 | ➡ Q50 に |
| 6 その他（具体的に： | ） |

Q49-1 Q49で「1 公立や私立の小中学校の充実」と答えた方にお聞きます。

公立や私立の小中学校について、具体的に何が充実すればよいと思いますか。

（3つまで選んでください）

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1 授業での日本語サポート | 4 授業料など経済的な負担の軽減 |
| 2 英語で学べる教育の充実 | 5 給食でのハラルフードなど、子どもに応じたきめ細やかな対応 |
| 3 障がいをもつ子どもの教育の充実 | 6 その他（具体的に： |
| | ） |

Q49-2 Q49で「2 インターナショナルスクールの充実」と答えた方にお聞きします。

インターナショナルスクールについて、具体的に何が充実すればよいと思いますか。

(3つまで選んでください)

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 数が増えること | 4 施設環境の充実 |
| 2 教育の質やレベルの向上 | 5 自宅から通いやすい場所に立地していること |
| 3 授業料が安くなること | 6 その他(具体的に:) |

Q50 今同居している中学生以下の子どもがいる方、又は子どもが中学を卒業するまでに、日本に連れてきたいと考えている方は、子どもの中学卒業後の進路についてどのように考えているか教えてください。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | |
|--|
| 1 日本の高校に進学させたい |
| 2 外国人学校やインターナショナルスクールに進学させたい |
| 3 帰国させて、母国の学校に進学させたい |
| 4 就職させたい |
| 5 その他(具体的に:) |
| 6 中学生以下の子どもはいない、もしくは将来子どもを日本に連れてきたいと考えていない |

Q50-1 Q50で「3 帰国させて、母国の学校に進学させたい」と答えた方にお聞きします。

日本の学校を希望しない理由は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 日本語の授業が不安 | 4 学校の制度がわからない |
| 2 将来は母国に帰国するから | 5 その他 |
| 3 金銭的な理由 | (具体的に:) |

Q51 今同居している高校卒業前の子どもがいる方、又は子どもが高校を卒業するまでに、日本に連れてきたいと考えている方は、子どもにどこまで進学してほしいですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | |
|--|
| 1 日本の高校を卒業 |
| 2 日本の短大・専門学校を卒業 |
| 3 日本の大学・大学院を卒業 |
| 4 外国人学校の高校を卒業 |
| 5 母国の短大・専門学校を卒業 |
| 6 母国の大学・大学院を卒業 |
| 7 母国の大学を通信教育で卒業 |
| 8 その他(具体的に:) |
| 9 高校卒業前の子どもはいない、もしくは将来子どもを日本に連れてきたいと考えていない |

税金

Q52 税金に関してあなたが必要とする情報は何ですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 税金を払うための手続き | 6 仕事を辞めたときの手続き |
| 2 税金を払うことができないときの手続き | 7 出国するときの手続き |
| 3 税金の計算方法 | 8 税金について問い合わせるところ |
| 4 税金の証明を取る手続き | 9 その他(具体的に: |
| 5 税金の申告の手続き |) |

住居環境

Q53 住居環境において、外国人にとってどのようなことが必要だと思いますか。

(3つまで選んでください)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 家賃が安くなること | |
| 2 保証人が不要な賃貸住宅が増えること | |
| 3 賃貸契約の際に通訳や翻訳が利用できること | |
| 4 公共交通機関へのアクセスが便利であること | |
| 5 広い住宅が確保されること | |
| 6 ペットが飼育できる住宅が増えること | |
| 7 治安が良くセキュリティが確保されたエリアが増えること | |
| 8 有料で生活のサポートをしてくれるサービスがあること | |
| 9 その他(具体的に: |) |

福祉

Q54 あなたや家族が健やかに暮らしていくうえで、どのような行政の支援が必要ですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| 1 障がい者への給付、公共施設の減免、各種手当等に関する相談対応など | 5 離婚やDV問題への相談対応など |
| 2 高齢者の社会参加等への支援、公共施設の減免、介護等に関する相談対応など | 6 その他(具体的に: |
| 3 低所得者への金銭的な支援 | 7 必要な行政のサービスはない |
| 4 子育てに関する相談対応や各種手当など | |

Q54-1 Q54で「1」～「6」と答えた方にお聞きします。

あなたが必要とするサービスの制度についてどの程度理解していますか。(1つ選んでください)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 理解できている | 3 あまり理解できていない |
| 2 ある程度理解できている | 4 理解できていない |

Q55 あなたは次のうちどの公的年金に加入していますか。(1つ選んでください)

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1 国民年金に加入 | 3 加入しているが、その種類がわからない |
| 2 厚生年金に加入 | 4 加入していない |



Q55-1 Q55で「4 加入していない」と答えた方にお聞きします。

加入していない理由は何ですか。(1つ選んでください)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 保険料が高い | 3 その他(具体的に:) |
| 2 制度を知らない | |

～ 外国人が住みやすく活動しやすいまちづくりについて自由に意見をお書きください。～

ご協力ありがとうございました。

**令和6年度
福岡市外国籍市民アンケート報告書**
(福岡市滞在期間5年未満の外国籍市民に関する分析)

令和7年3月

発行 福岡市総務企画局国際部国際政策課
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号
TEL:(092)711-4022

FAX:(092)733-5597

E-mail:kokusaiseisaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp